2025 中 野 区 区 民 意 識・実 態 調 査
≪報告書≫

2026 年（令和８年）１月

中　野　区

はじめに

すでに、我が国は、人口減少・超高齢社会に突入しており、円安や人件費上昇による物価高騰に直面し、また、気候変動による生命に危険を及ぼすレベルの猛暑なども発生しています。こうした人口構造や環境の変化は、地域経済や中野区の財政、地域コミュニティの活力に深刻な影響を与えており、区民の皆さんが安心して生活できる環境を取り戻すため、区民生活に軸を置いた対策をスピーディに行っていく必要があります。

また、今年は、中野区基本構想で描くまちの実現に向けて、今後５年間の区の方向性を示す新たな中野区基本計画の策定の年です。子育て先進区の実現、地域包括ケア体制の実現、活力ある持続可能なまちの実現に向けて着実に取り組んでいきます。

基本計画に定める政策・施策を実現するためには、区民の生活に関する実態や意識をさまざまな観点から調査し、区民のニーズを的確に把握するとともに、十分な分析を行うことが必要です。

「中野区区民意識・実態調査」は、その結果を公開し幅広い分野で活用していただくとともに、区の施策や事業を適切に実施していくための基礎資料とすることを目的に実施しており、特に「基本構想に掲げる「つながる はじまる なかの」、「人と人とがつながり、新たな活力が生み出されるまち」の実現に向けた検討資料として、活用していきたいと思っております。

今年度も、「定住意向」「生活環境」「施策への要望」など経年調査事項のほか、「社会や地域との関わり」「中野駅周辺」「環境に関する理解・関心」「中野区のまちの姿」など区が重点的に取り組む施策に関連する事項を調査しました。

調査結果は、施策、事業の基礎資料とするだけでなく、中野区政の成果を図る指標とするなど、区政運営のさまざまな場面で活用してまいります。区民や事業者の皆さまにも参考としていただければ幸いです。

最後になりましたが、今回の調査の実施にあたり、ご協力いただきました区民並びに関係者の皆さまに心から御礼申し上げます。

2026年（令和8年）1月

中野区長　酒井　直人

目　次

Ⅰ　調査の概要 1
　1　調査の目的 3
　2　調査の内容 3
　3　調査の設計 4
　4　回収結果 4
　5　報告書の見方 4
Ⅱ　回答者の属性 5
Ⅲ　質問と回答 11
Ⅳ　結果と分析 40
1　定住意向について 42
　（1）居住年数 42
　（2）住みやすさの評価 45
　（3）定住・転出意向 48
　（4）定住理由 51
　（5）転出理由 54
　（6）転居予定先 56
2　生活環境について 57
3　中野区への愛着度、中野区の魅力について 60
　（1）中野区への愛着度 60
　（2）中野区の街の魅力（ブランドイメージ） 63
4　区政情報の入手、区政参加について 66
　（1）区政情報の入手 66
　（2）東京都議会議員選挙・参議院議員選挙 69
5　文化芸術活動について 72
　（1）芸術や文化の鑑賞、文化イベントへの興味・関心 72
　（2）中野区の文化的環境への満足度 75
　（3）過去1年間で行った文化芸術活動 78
　（4）中野区からの文化芸術活動における情報発信 81
　（5）子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機会 84
6　健康増進のための運動習慣について 87
7　多文化共生について 90
　（1）地域に暮らす外国人と交流する機会の有無 90
　（2）外国人が住みやすいまちづくりのために力を入れるべきこと 93
　（3）外国人の生活に対するイメージ 96
　（4）「やさしい日本語」の認知度 99
8　社会や地域との関わりについて 102
　（1）最近1年間に参加した地域活動 102
　（2）今後参加したい地域活動 105

（３）趣味・文化・芸術活動の発表の場..... 108
（４）他団体と交流..... 109
（５）町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由..... 110
９　生涯学習について 112
１０　区立施設の貸出利用について 115
（１）区立施設の貸出利用〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕... 115
（２）区立施設の利便性　〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕... 118
（３）貸出利用の便利な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕... 120
（４）貸出利用の不便な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕... 122
（５）区立施設の貸出利用〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕
..... 123
（６）区立施設の利便性　〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕
..... 126
（７）貸出利用の便利な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕
..... 128
（８）貸出利用の不便な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕
..... 129
１１　自転車利用について 130
（１）自転車の利用頻度..... 130
（２）持っている自転車..... 133
（３）自転車を利用する理由..... 136
（４）自転車を利用する主目的..... 139
（５）片道の所要時間..... 142
（６）乗り換える交通機関..... 145
（７）自転車用ヘルメットの着用..... 148
（８）自転車賠償責任保険等への加入..... 151
（９）不便な点 154
１２　中野駅周辺について 157
（１）中野駅周辺に行く頻度..... 157
（２）中野駅周辺に行く目的..... 160
（３）中野駅周辺に行く際の交通手段..... 163
（４）中野駅周辺利用時の不満..... 166
（５）中野駅周辺利用時の不満の内容..... 169
１３　中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について 172
（１）最も利用する鉄道駅（駅周辺）..... 172
（２）鉄道駅（駅周辺）に行く目的..... 175
（３）鉄道駅（駅周辺）に行く際の交通手段..... 178
（４）鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の有無..... 181
（５）鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の内容..... 184

１４　商店街について 186
１５　公園・広場等の利用について 189
（１）区内の公園・広場の利用頻度..... 189
（２）区内の公園・広場の満足度..... 192
（３）区内の公園・広場の不満の理由..... 195
１６　区のサービスの電子化について 197
１７　地震災害への対策について 200
（１）家庭での備え..... 200
（２）食料の備蓄量..... 204
（３）飲料水の備蓄量..... 205
（４）地域で頼れる人の有無と属性..... 206
１８　環境に関する理解・関心について 209
（１）環境問題対策の重要度..... 209
（２）ゼロカーボンに必要な対策..... 212
（３）「気候変動への適応策」の認知度..... 215
（４）健康への影響・災害による被害を防ぐために、普段の生活の中で取り組んでいること
..... 218
（５）取り組んでいる環境に配慮した行動..... 221
（６）知っている（参加したことがある）環境事業..... 224
１９　人権・男女共同参画について 227
（１）「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度..... 227
（２）人権侵害に関する相談体制の認知度..... 230
（３）男女の地位の平等感..... 233
①　家庭生活における男女の地位..... 235
②　職場における男女の地位..... 236
③　学校教育の場における男女の地位..... 237
④　社会全体における男女の地位..... 238
（４）男女共同参画関連用語の認知度..... 239
①　男女共同参画社会..... 241
②　仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）..... 242
③　ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）..... 243
④　デートＤＶ..... 244
２０　ユニバーサルデザインについて 245
（１）「ユニバーサルデザイン」の認知度..... 245
（２）「心のバリアフリー」の認知度..... 248
（３）普段の生活で感じる不便..... 251
２１　パートナーシップ宣誓について 253
２２　子どもの権利について 256
（１）「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度..... 256

（２）子どもの権利..... 259
２３　次世代に渡る定住意向について 262
２４　基本構想について 265
２５　中野区のまちの姿について 268
２６　ＳＤＧｓについて 281
２７　施策への評価・要望について 284
（１）区の施策への評価..... 284
（２）区の施策への要望..... 287
（３）行政サービスの満足度..... 291

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的

広く区民を対象として、定住意向といった経年調査事項のほか、テーマ別調査を継続的に行うことにより、その時点での区民の行動や意識から区民のニーズを把握するとともに、その変遷をとらえ、施策立案のための統計的・基礎資料とする。

2　調査の内容

（１）　定住意向について
（２）　生活環境について
（３）　中野区への愛着度、中野区の魅力について
（４）　区政情報の入手、区政参加について
（５）　文化芸術活動について
（６）　健康増進のための運動習慣について
（７）　多文化共生について
（８）　社会や地域との関わりについて
（９）　生涯学習について
（１０）区立施設の貸出利用について
（１１）自転車について
（１２）中野駅周辺について
（１３）中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について
（１４）商店街について
（１５）公園・広場等の利用について
（１６）区のサービスの電子化について
（１７）地震災害への対策について
（１８）環境に関する理解・関心について
（１９）人権・男女共同参画について
（２０）ユニバーサルデザインについて
（２１）パートナーシップ宣誓について
（２２）子どもの権利について
（２３）次世代に渡る定住意向について
（２４）基本構想について
（２５）中野区のまちの姿について
（２６）ＳＤＧｓについて
（２７）施策への評価・要望について

３　調査の設計

（１）　対象地域 中野区全域
（２）　調査対象 18 歳以上の中野区民
（３）　標本数　 2,000 人
（４）　抽出方法 無作為抽出法
（５）　調査方法 郵送配布・郵送回収・インターネット回答併用
（６）　調査期間 令和７年８月 26 日（火） ～ 令和７年９月 19 日（金）
（７）　調査機関 株式会社名豊

４　回収結果

（１） 有効回収数　1,105 人（55.3%）

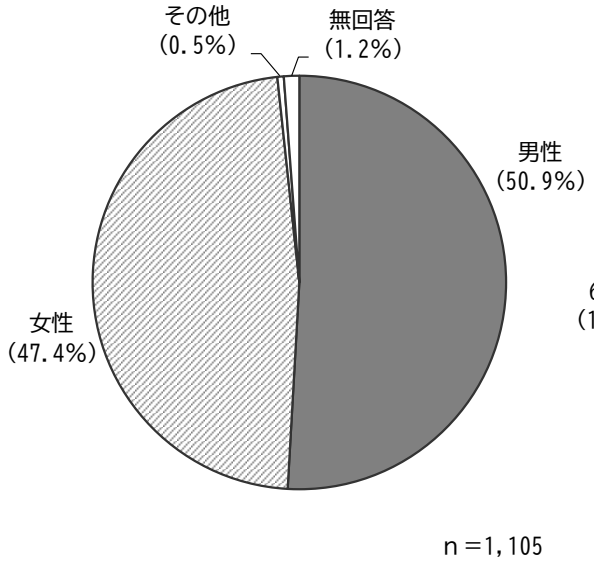
５　報告書の見方

（１）回答の比率（%）は、その設問の回答者数を基数として、小数点第２位を四捨五入して算出した。したがって単数回答の設問については、すべての選択肢の合計が 100.0%に満たない、または上回る場合がある。また、小計の比率も同様に各選択肢の比率の合計に満たない、または上回る場合がある。
（２）複数回答の設問については、すべての選択肢の比率の合計が、通常 100.0%を超える。
（３）本文やグラフ・数表上の選択肢表記は場合によっては語句を簡略化してある。
（４）集計は、すべて単純集計、必要に応じて属性別クロス集計を行った。また、分析の必要に応じて設問間クロス集計を行った。
（５）分析軸に使用した属性項目は、無回答を除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。また、設問間クロス集計についても、視点の明確化を図るため、必要選択肢にのみしぼって使用している場合があるため同様となっている。
（６）グラフに表記されている「ｎ＝＊」（＊は数字）は、集計対象の母数を表している。
（７）表中の網掛けは、全体の数値よりプラスマイナス５ポイント以上の差がある場合に表示しており、プラスは（濃い）白抜き文字、マイナスは（薄い）黒文字としている。
（８）クロス集計において、回答対象者の属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は、参考値とみなし該当属性に対するコメントは控え、比較対象としない。
（９）文中の割合の表記は、下記のとおりである。

表記	約４割 （４割）	４割前半	４割半ば	４割後半	約５割 （５割）
範囲	39.0～41.9% (40.0%)	42.0～43.9%	44.0～46.9%	47.0～48.9%	49.0～51.9% (50.0%)

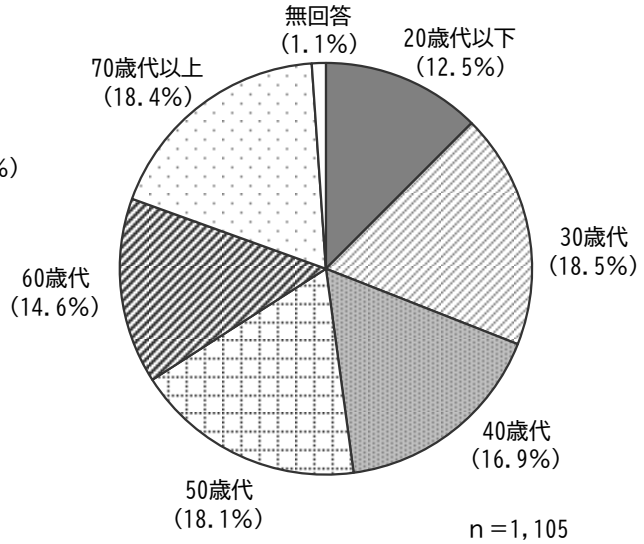
Ⅱ　回答者の属性

Ｆ１　性別



n＝1,105

Ｆ２　年代

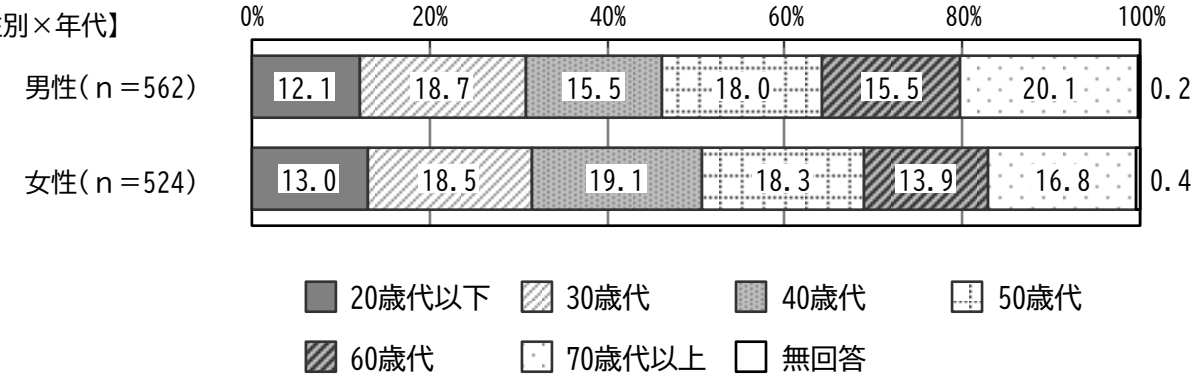


n＝1,105

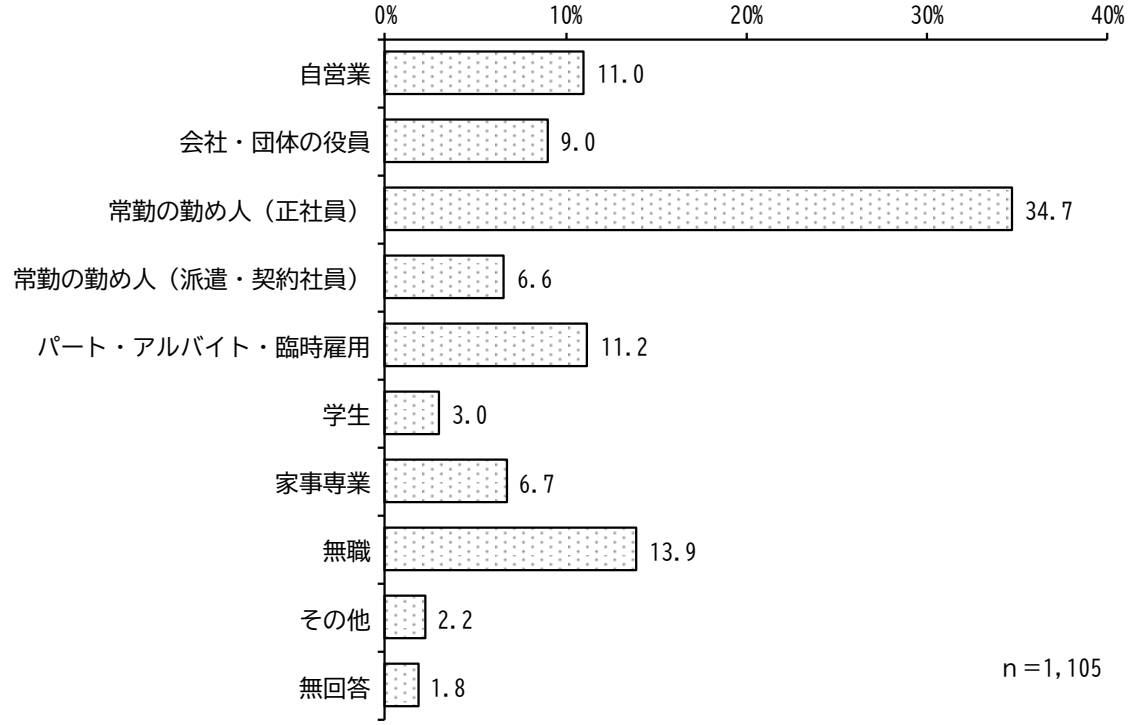
性・年代別

n＝1,105

【性別×年代】

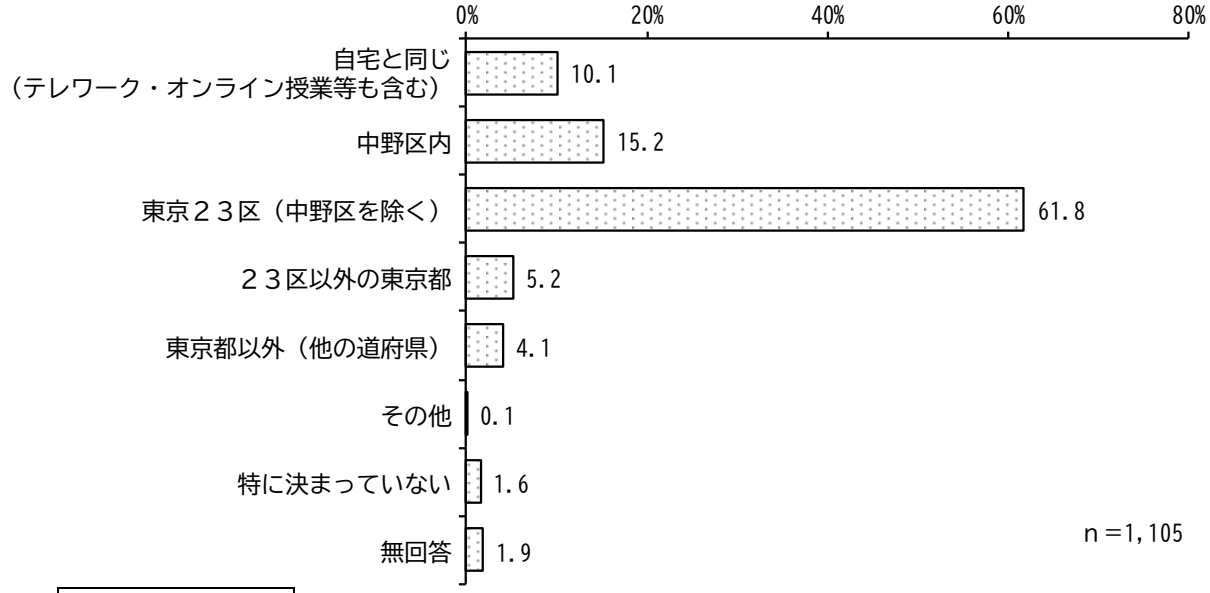


Ｆ３　職業

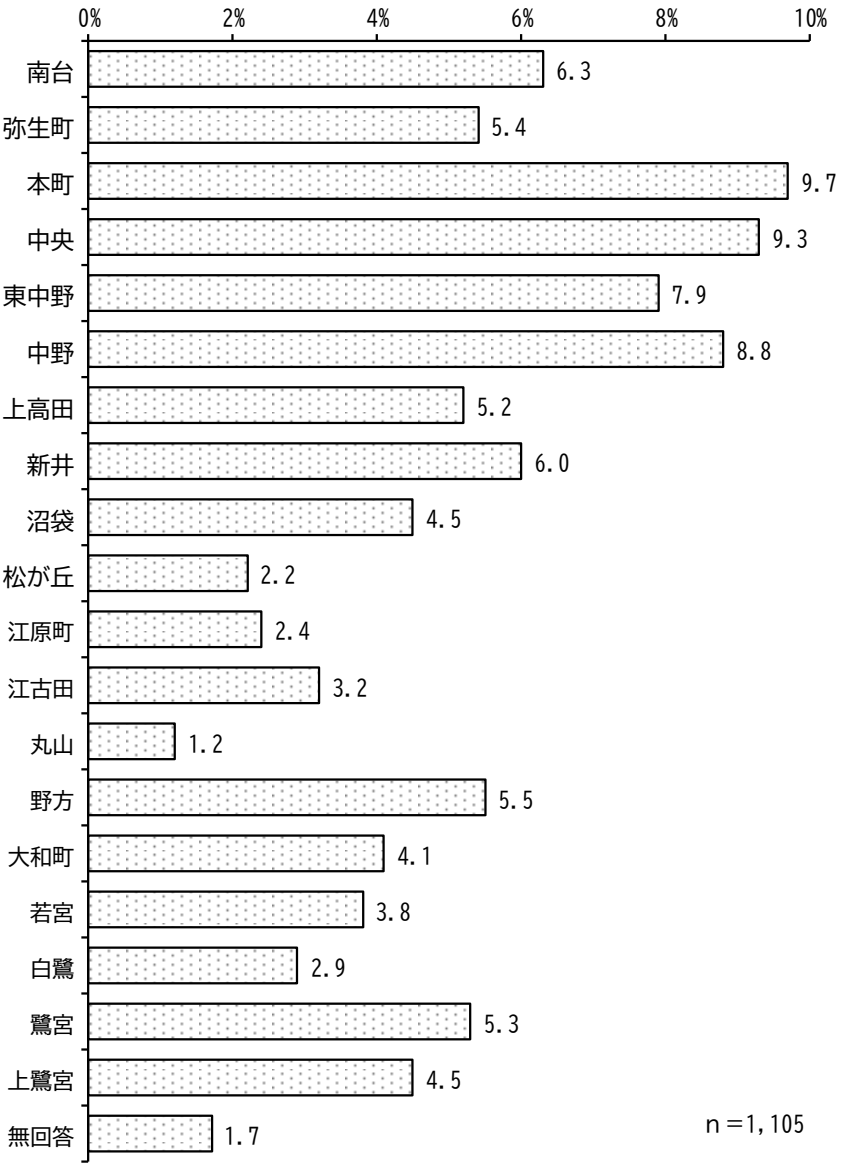


n＝1,105

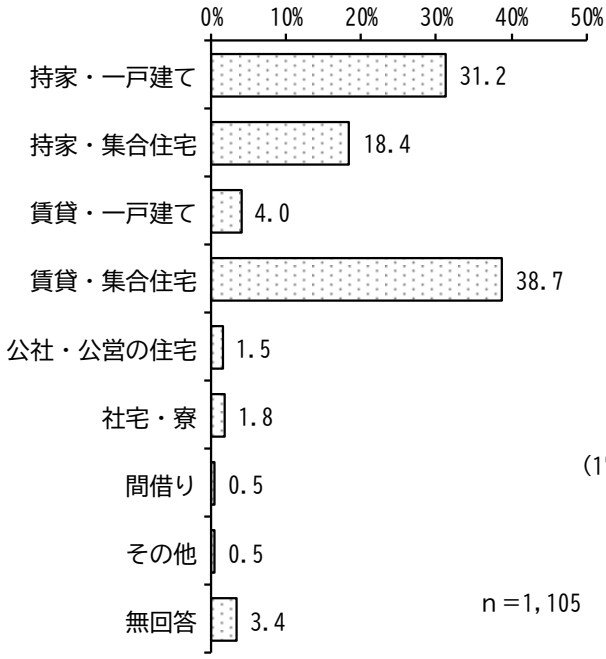
Ｆ３－１　勤務・通学先（ベース：勤労者、学生）



Ｆ４　居住地域

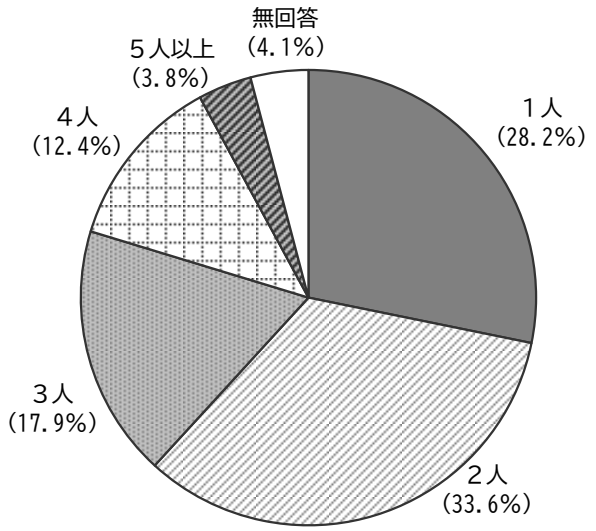


Ｆ５　住居形態



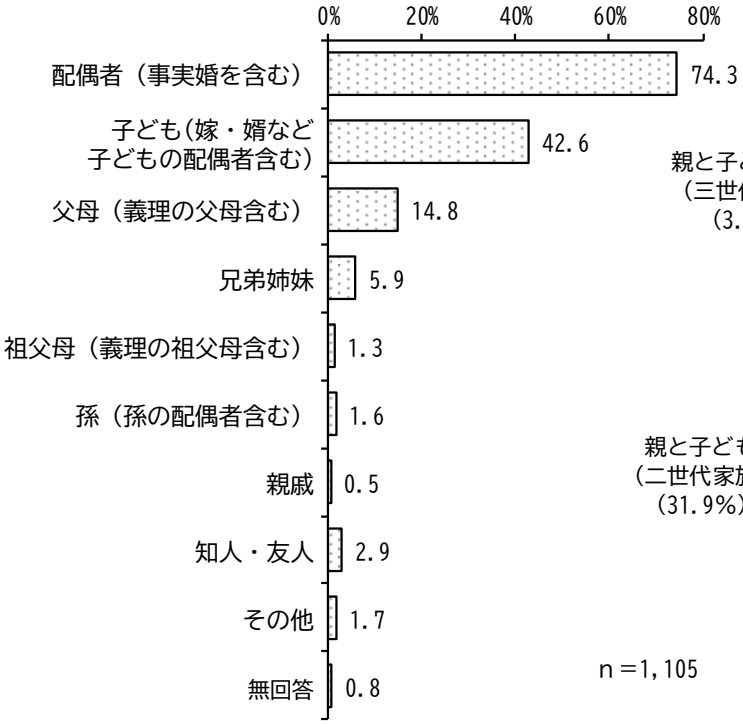
n＝1,105

Ｆ６　同居人数



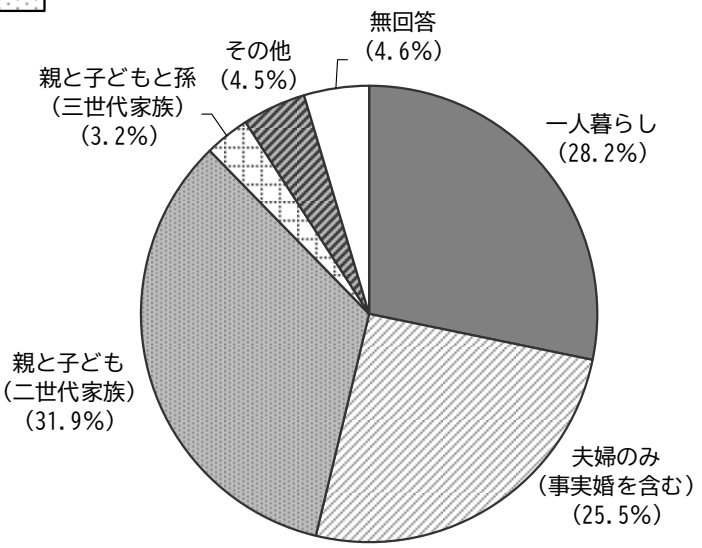
n＝1,105

Ｆ６－１　同居者（ベース：同居人数２人以上）



n＝1,105

同居家族構成



n＝1,105

Ⅲ　質問と回答

「２０２５中野区区民意識・実態調査」調査票

中野区では、区民の皆様のお考えや日常の生活実態などをお伺いし、今後の区政運営の基礎資料にさせていただく調査を毎年実施しております。

今回の調査は、１８歳以上の区民の皆様２，０００人を対象に、「定住意向」「生活に関わるさまざまな事項」「施策への要望」などについてお伺いします。

調査の回答については、インターネットによる回答を推奨しています。ぜひご利用ください。

また、今回、あなた様にこの調査票をお送りしましたのは、中野区民の中から統計的手法によって無作為に選ばせていただいた結果です。お答えいただく内容は統計的数値としてまとめますので、個人のお名前や回答内容が外部に漏れることは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和７年８月

中野区長　酒井　直人

==========【ご回答にあたってのお願い】==========

- あて名のご本人が回答してください。
- 「１つだけの回答」や「あてはまるものすべてに回答」などがありますので、説明に従って回答してください。
- 「その他」を選択した場合は、（　　）内にその内容を具体的に記入してください。
- **令和７年９月１９日（金）までにインターネットまたは郵送にてご回答ください。**

インターネット回答専用　ＩＤ・パスワード	
ＩＤ	
パスワード	

※インターネットで回答される場合は、別紙「インターネット回答の方法」をご覧ください。
※ＩＤ・パスワードを紛失したことで、お名前やご住所が外部に漏れることは一切ありません。
※再ログインする際、ＩＤ・パスワードをお忘れの場合には、中野区担当までご連絡ください。

==========【お問い合わせ先（中野区担当）】==========

中野区　総務部　総務課　統計係
〒164-8501　東京都中野区中野 4-11-19（中野区役所 8 階）
TEL:03-3228-8892　FAX：03-3228-5647　✉：chosakenkyu@city.tokyo-nakano.lg.jp
受付時間：月～金までの午前 8 時 30 分から午後 5 時まで（祝休日、年末年始を除く）

１　定住意向について

問１　中野区にお住まいになって何年になりますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=0.9

１．１年未満	7.2	４．５～１０年未満	13.8	７．３０年以上	31.1
２．１～３年未満	9.6	５．１０～２０年未満	15.2		
３．３～５年未満	8.7	６．２０～３０年未満	13.4		

問２　現在の中野区を住みよいと思いますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.0

１．とても住みよい	29.1	３．やや住みにくい	6.0
２．まあ住みよい	63.4	４．とても住みにくい	0.5

問３　今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.0

１．ずっと住み続けるつもり	27.3	３．いずれ区外へ転出するつもり	8.2
２．今のところは住み続けるつもり	56.0	４．近いうちに区外へ転出するつもり	2.9
		５．わからない	4.5

問３で「１」「２」と答えた方にお聞きします。

問３－１　今後も中野区に住み続ける（住み続けたい）理由は何ですか。（○はいくつでも）（N=921）NA=0.3

１．住み慣れているから	62.9	９．地域の人間関係がよいから	9.7
２．家・土地を持っているから	50.4	１０．親族や友人・知人がいるから	17.0
３．家の広さなど居住環境がよいから	13.4	１１．自然や街並みがよいから	9.2
４．家賃（地代）が手頃だから	8.3	１２．治安がよいから	18.2
５．通勤・通学に便利だから	42.6	１３．公共施設が充実しているから	7.1
６．買い物や病院などの生活の便がよいから	43.4	１４．まちが好きだから	14.3
７．仕事や商売の都合で	10.4	１５．その他（　　）	2.4
８．子育て・教育環境がよいから	3.9		

問３で「３」「４」と答えた方にお聞きします。

問３－２　中野区から転出する（転出したい）理由は何ですか。（○はいくつでも）（N=123）NA=0.8

１．自分の家・土地ではないから	35.8	９．地域の人間関係がよくないから	1.6
２．就職や結婚のため	23.6	１０．親族や友人・知人がいないから	2.4
３．家の広さなど居住環境がよくないから	23.6	１１．自然や街並みがよくないから	5.7
４．家賃（地代）が高いから	34.1	１２．治安がよくないから	4.1
５．通勤・通学に不便だから	6.5	１３．公共施設が充実していないから	6.5
６．買い物や病院などの生活の便がよくないから	5.7	１４．まちが好きではないから	2.4
７．仕事や商売の都合で	15.4	１５．その他（　　）	8.9
８．子育て・教育環境がよくないから	7.3		

問３－３　転居予定先はどちらですか。（○は１つ）（N=123）NA=0.8

１．杉並区	4.1	５．渋谷区	0.8	９．東京都以外（他の道府県）	30.9
２．世田谷区	－	６．豊島区	－	１０．外国	0.8
３．練馬区	0.8	７．近隣区以外の都内他区	9.8	１１．決めていない	39.0
４．新宿区	3.3	８．２３区以外の東京都	9.8		

２　生活環境について

問４　お住まい周辺の生活環境についてどのように感じていますか。（○はそれぞれ１つ）

(N=1,105)	NA	よい	どちらかといえばよい	どちらかといえば悪い	悪い
①　交通の便について	1.4	57.3	33.9	6.8	0.6
②　買い物の便について	1.1	49.7	38.7	9.6	0.9
③　病院や医療機関の便について	1.7	41.7	46.2	9.3	1.1
④　みどりの豊かさについて	1.7	16.8	50.2	26.2	5.0
⑤　公園や広場について	2.4	20.8	45.8	25.6	5.3
⑥　近所付き合いについて	3.3	13.1	55.7	21.1	6.8
⑦　ご自身の住宅環境について	2.3	30.1	55.7	9.1	2.7
⑧　交通の安全性について	1.9	27.9	49.5	16.9	3.8
⑨　自転車の走行環境について	4.1	8.8	36.3	37.7	13.1
⑩　自転車駐車場の利便性について	6.2	8.2	35.9	36.4	13.2
⑪　災害時の安全性について	3.8	11.0	58.6	21.4	5.2
⑫　風紀や治安について	2.4	15.8	62.9	15.0	3.8
⑬　景観や街並みについて	2.6	15.8	59.4	19.9	2.3
⑭　騒音や大気汚染について	2.4	14.3	52.9	25.1	5.3
⑮　ごみ出しやリサイクルについて	1.4	26.2	56.6	12.6	3.2
⑯　住みやすさ全般について	1.8	32.3	61.2	4.0	0.7
⑰　まちの清潔さについて	1.6	22.1	60.2	12.6	3.5
⑱　①～⑰の答えについて、特に理由があればお書きください。					

３　中野区への愛着度、中野区の魅力について

問５　中野区に愛着を感じていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.2

１．とても感じている	27.7	３．どちらかといえば感じていない	10.1
２．どちらかといえば感じている	57.7	４．感じていない	3.3

問６　中野区の街の魅力(ブランドイメージ）としてふさわしいと思うものをお選びください。

（○はいくつでも）（N=1,105）NA=1.9

１．アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富	49.0
２．お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	17.5
３．個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	33.7
４．ダイバーシティ（多様性）が活発	7.0
５．ＩＣＴ産業、スマートシティ	0.5
６．コンパクトシティ、エコ（環境）シティ	4.1
７．伝統的な文化・芸術活動が盛ん	7.1
８．子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	9.8
９．広場・公園が充実	17.2
１０．交通の利便性が高く、都心に近い	66.6
１１．防犯・防災といった安全性が高い	9.6
１２．その他（　　）	1.2
１３．特にない	6.3

４　区政情報の入手、区政参加について

問７　あなたは中野区の情報を、主に何から得ていますか。（○はいくつでも）（N=1,105）NA=3.0

１．区報	71.2	９．街中の掲示板	25.4
２．区議会だより	21.5	１０．ないせす	
３．区のホームページ	16.7	（生涯学習スポーツ情報紙）	7.0
４．区の Facebook	0.7	１１．区の窓口	2.2
５．区の X（旧 Twitter）	2.4	１２．電話での問合せ	2.2
６．区の Instagram	1.0	１３．人づて（家族・友人・知人等）	22.3
７．区の LINE	5.0	１４．その他（　　）	3.8
８．区の YouTube	0.3		

問８　令和７年６月２２日に東京都議会議員選挙、７月２０日に参議院議員選挙が行われました。このことをどういった手段で知りましたか。（○はいくつでも）（N=1,105）NA=2.9

１．選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など）	71.0
２．横断幕・懸垂幕（JR 中野駅・JR 東中野駅、区役所）	14.4
３．柱巻き啓発物（総合体育館入口）	1.3
４．啓発宣伝カー（ラッピングカー）による呼びかけ	9.1
５．街頭啓発（ウェットティッシュの配布など）	4.2
６．広告ステッカー（清掃車、区民活動センターなど）	2.4
７．起き上がりこぼし（区役所、明治大学、帝京平成大学）	－
８．中野坂上駅周辺ＬＥＤビジョン	1.0
９．区のホームページやＳＮＳ	12.8
１０．その他（　　）	15.8
１１．選挙があったことを知らなかった	2.1

５　文化芸術活動について

問９　あなたは芸術や文化を鑑賞したり、文化イベントに参加することに興味・関心がありますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.2

１．ある	37.8	３．あまりない	21.0
２．少しある	31.7	４．全くない	8.3

問１０　文化芸術を鑑賞したり、習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、中野区での文化的環境に満足していますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.4

１．満足している	5.3	３．どちらかといえば満足していない	18.3
２．どちらかといえば満足している	30.2	４．満足していない	8.6
		５．わからない	36.2

問１１　文化芸術に関わる活動には、作品鑑賞だけでなく、作品の創作や習い事、あるいはボランティアとしてこれらの活動を支援することを含みます。
あなたは、過去１年間で、この中にあるような文化芸術に関わる活動を行いましたか。
（○はいくつでも）(N=1,105) NA=2.3

１．音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	8.1
２．文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	7.4
３．地域の芸能や祭りへの参加	16.0
４．音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	5.0
５．子どもの文化芸術体験のための参加	4.2
６．音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	2.0
７．歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	1.2
８．美術館・博物館などにおける案内や作品解説などの支援活動	1.5
９．その他（　　）	1.5
１０．特に行ったことはない	62.5
１１．わからない	4.6

問１２　区からの文化芸術活動における情報発信は十分だと思いますか。（○は１つ）(N=1,105) NA=1.7

１．そう思う	5.2	３．どちらかといえばそう思わない	24.3
２．どちらかといえばそう思う	22.6	４．そう思わない	14.8
		５．わからない	31.5

問１３　子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機会は十分にあると思いますか。（○は１つ）(N=1,105) NA=2.4

１．そう思う	5.2	３．どちらかといえばそう思わない	16.1
２．どちらかといえばそう思う	20.3	４．そう思わない	7.1
		５．わからない	49.0

６　健康増進のための運動習慣について

問１４　１回３０分以上の連続した運動や身体活動を週１～２回以上行っていますか。（○は１つ）
(N=1,105) NA=1.5

１．継続的に行っている	35.2	３．以前は行っていたが、現在は行っていない	17.1
２．ときどき行っている	26.2	４．全く行っていない	19.9

７　多文化共生について

問１５　地域に暮らす外国人と交流する機会はありますか。（○は１つ）(N=1,105) NA=1.2

１．たくさんある	2.5	３．あまりない	27.0
２．少しある	10.1	４．全くない	59.2

問１６　地域で区民と外国人が理解しあい、外国人が住みやすいまちづくりを進めるために、中野区が力を入れるべきだと思うことは何ですか。（○はいくつでも）（N=1,105）NA=2.5

１．生活情報や行政手続の多言語対応・発信	34.0
２．災害や医療・福祉面での支援	20.1
３．外国人向け日本語習得の支援	29.3
４．区民と文化の交流機会の充実	17.1
５．区民の多文化共生に関する意識啓発	15.2
６．相談体制の充実	21.9
７．外国人の地域社会への参加支援	20.7
８．その他（　　）	7.8
９．特にない	12.9
１０．わからない	15.4

問１７　あなたの周りにいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何だと思いますか。（○はいくつでも）（N=1,105）NA=5.6

１．日本語が不自由	34.4	１０．近所付き合い	14.6
２．情報が少ない	19.9	１１．友人が少ない	8.2
３．住居	6.2	１２．近所の人との間のトラブル	11.4
４．病院・医療	10.6	１３．偏見・差別	13.4
５．年金	3.8	１４．日本人が閉鎖的だと感じる	9.0
６．出産・育児	3.5	１５．生活費などの金銭的な問題	8.0
７．子どもの教育	6.0	１６．その他(　　)	6.2
８．仕事	8.2	１７．特にない	31.4
９．災害時・緊急時の対応	12.2		

問１８　あなたは外国人などとコミュニケーションを取る際に有効とされる「やさしい日本語」を知っていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.2

１．知っている	19.3	２．知らない	78.6

８　社会や地域との関わりについて

問１９　あなたの社会や地域との関わり（就労以外）として、①最近１年間に参加した活動、②今後、参加したい活動に、あてはまるものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれいくつでも）

社会や地域との関わり（就労以外）　（N=1,105）	①最近1年間に参加した活動	②今後、参加したい活動
NA	13.7	10.0
１．町会・自治会の活動	13.5	9.5
２．子ども会などの地域における子育て支援活動	4.6	7.9
３．ＮＰＯ・ボランティア活動（中野区内）	2.3	8.5
４．ＮＰＯ・ボランティア活動（中野区外）	2.1	4.2
５．友愛クラブの活動	0.5	1.5
６．区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	6.4	18.6
７．カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	1.9	17.7
８．民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	10.0	18.6
９．友人等との個人的な集まり	28.8	22.1
１０．バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	4.0	7.4
１１．LINE、X(旧 Twitter)、Facebook 等のＳＮＳを利用した交流	9.1	6.2
１２．その他 ①参加した活動 （　　） ②参加したい活動 （　　）	2.2	1.7
１３．関わっていない・関わるつもりはない	38.7	31.9

問１９①最近１年間に参加した活動で「６」「７」と答えた方にお聞きします。

問１９－１　趣味・文化・芸術活動を行っている人にお伺いします。
あなたの活動の発表の場は、主にどこですか。（○は１つ）（N=83）NA=22.9

１．地域でのまつりやイベント	25.3	４．民間のホール等を借りて発表	9.6
２．福祉施設等でのイベント	3.6	５．その他（　　）	3.6
３．公共のホール等を借りて発表	10.8	６．発表はしない	24.1

問１９－２　他団体と交流するなどの繋がりがありますか。（○は１つ）（N=83）NA=9.6

１．ある	22.9	２．ない	67.5

問１９②今後、参加したい活動で「１３」と答えた方にお聞きします。

問１９－３　その理由は何ですか。（○はいくつでも）（N=353）NA=4.2

１．活動する時間がない	39.1
２．参加するきっかけが得られない	18.4
３．情報がない	15.6
４．参加したい活動や団体がない	20.7
５．興味・関心がない	44.2
６．その他（　　）	5.7

９　生涯学習について

問２０　講座や教室、スポーツ活動や文化芸術活動など、区内における生涯学習の機会は充実していると思いますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.7

１．そう思う	4.8	３．どちらかといえばそう思わない	14.1
２．どちらかといえばそう思う	22.5	４．そう思わない	8.3
		５．わからない	48.5

１０　区立施設の貸出利用について

問２１①　文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。（○は１つ）
（N=1,105）NA=2.5

例：体育館（フットサル、バスケットボールなど）、
文化施設（なかのＺＥＲＯのホール、学習室、多目的練習室など）

１．知っている、かつ、借りて利用したことがある	14.4	３．全く知らない	34.5
２．知っているが、借りて利用したことはない	48.6		

※利用にあたっては、原則として事前予約が必要であり、使用料がかかります。

問２１①で「1」と答えた方にお聞きします。

問２１－１　施設の利便性についてお答えください。（○は１つ）（N=159）NA=2.5

１．便利に感じている	52.8	３．どちらとも思わない	32.1
２．不便に感じている	12.6		

問２１－１で「1」と答えた方にお聞きします。

問２１－２　便利に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）（N=84）NA=6.0

１．施設の空き状況が把握できる	58.3	４.システムで簡単に利用予約ができる	25.0
２．施設に直接聞かなくても利用予約ができる	34.5	５.その他（　　）	7.1
３．システムの操作がわかりやすい	9.5		

問２１－１で「2」と答えた方にお聞きします。

問２１－３　不便に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）（N=20）NA=0.0

１．貸出利用の方法がわからない	15.0	４．利用したい時間帯に利用できない	95.0
２．事前登録が必要	45.0	５．使用料のキャッシュレス決済に対応していない	30.0
３．システムの操作が難しいまたはわかりづらい	20.0	６．その他（　　）	10.0

問２１②　区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。
（○は１つ）（N=1,105）NA=3.8

例：区民活動センター（集会室（和室、洋室）、調理室、多目的室、音楽室）など

１．知っている、かつ、借りて利用したことがある	11.8	３．全く知らない	42.4
２．知っているが、借りて利用したことはない	42.0		

※利用にあたっては、原則として事前予約が必要であり、使用料がかかります。

問２１－４へ

問２１②で「１」と答えた方にお聞きします。

問２１－４　施設の利便性についてお答えください。（○は１つ）（N=130）NA=3.1

１．便利に感じている	49.2	３．どちらとも思わない	33.1
２．不便に感じている	14.6		

問２１－４で「１」と答えた方にお聞きします。

問２１－５　便利に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）（N=64）NA=3.1

１．施設の空き状況が把握できる	40.6	４．不便に感じている点がない	25.0
２．利用予約が施設の窓口で簡単にできる	51.6	５．その他（　　）	4.7
３．施設に電話すれば、いつでも利用予約ができる	18.8		

問２１－４で「２」と答えた方にお聞きします。

問２１－６　不便に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）（N=19）NA=0.0

１．貸出利用の方法がわからない	5.3	４．施設開館時間でないと利用予約ができない	73.7
２．事前登録が必要	42.1	５．使用料のキャッシュレス決済に対応していない	10.5
３．施設の空き状況が施設に直接聞かないとわからない	57.9	６．その他（　　）	31.6

１１　自転車について

問２２　あなたは自転車を利用しますか、また、利用する頻度はどのくらいですか。（○は１つ）
（N=1,105）NA=1.5

１．利用する（週５日以上）	16.3	３．利用する（週１～２日）	11.5	５．全く利用しない 48.3
２．利用する（週３～４日）	9.0	４．利用する（月に数回）	13.3	→ 問２３へ

問２２で「１」～「４」と答えた方にお聞きします。

問２２－１　あなたはどのような自転車をお持ちですか。
該当するものを選んでください。（○はいくつでも）（N=554）NA=1.4

１．シティサイクル（軽快車）	46.9	４．折り畳み自転車	6.1
２．電動アシスト車	42.4	５．その他（　　）	3.1
３．スポーツ車	10.3		

引き続き、問２２で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。

問２２－２　あなたが自転車を利用する理由は何ですか。（○はいくつでも）（N=554）NA=1.8

１．手軽に使える	76.7	６．環境に優しい	13.4
２．早く移動できる	73.6	７．利用に適した公共交通機関がない	18.6
３．健康によい	22.6	８．走っていて気持ちがよい	18.6
４．ガソリン代・電気代がかからない	18.8	９．ストレス解消	7.9
５．車の渋滞・満員電車などのストレスがない	17.9	１０．その他（　　）	5.6

問２２－３　あなたが自転車を利用する主な目的は何ですか。（○はいくつでも）（N=554）NA=1.4

１．日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）	88.3	４．サイクリング	7.2
		５．業務・仕事中の移動	8.3
２．通勤・通学	27.8	６．その他（　　）	2.0
３．日常の生活圏より遠出の利用（レジャー・観光等）	10.8		

問２２－４　あなたが問２２－３で選択した自転車の主な利用目的において、自転車に乗っている所要時間は片道どのくらいですか。（○は１つ）（N=546）NA=1.3

１．５分未満	2.9	３．１５分～３０分未満	41.8	５．４５分～６０分未満	2.7
２．５分～１５分未満	41.2	４．３０分～４５分未満	7.5	６．６０分以上	2.6

問２２－５　あなたの自転車の主な利用目的において、自転車から他の交通機関へ乗り換えることがありますか。乗り換える場合は、その主な交通手段を１つ選んでください。（○は１つ）（N=546）NA=4.2

１．電車	33.3	３．バス	9.9	５．その他（　　）	0.9
２．自家用車	2.4	４．バイク・原付	0.7	６．乗り換えない	48.5

問２２―６　令和５年４月１日から、すべての年代で自転車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。
現在、自転車を利用する際に自転車用ヘルメットを着用していますか。（○は１つ）
（N=554）NA=1.8

１．はい	14.6	２．いいえ	83.6

問２２―７　令和２年４月１日から、自転車賠償責任保険等への加入が義務化されています。
あなたは、自転車保険に加入していますか。（○は１つ）（N=554）NA=2.3

１．はい	66.2	２．いいえ	31.4

問２３　あなたが自転車の利用に関して最も不便に思う点は何ですか。（○は１つ）（N=1,105）NA=15.7

１．雨天時に利用しにくい	20.0	６．目的地が遠すぎる	0.5
２．自転車の走行環境が整っていない	16.0	７．運転に自信がない	3.2
３．運転時に危険を感じる	8.1	８．シェアサイクルが不足している	2.2
４．駐輪環境が整っていない	14.9	９．その他（　　）	2.7
５．荷物を運ぶのに不便	0.2	１０．特にない	16.6

１２　中野駅周辺について

問２４　中野駅周辺に行くことは、どの程度の頻度でありますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.4

１．ほぼ毎日	13.4	３．週に１～２日	16.3	５．年に数回程度	25.4
２．週に３～５日	10.5	４．月に１～２日程度	28.2	６．全く行かない	3.8

問２４で「１」～「５」と答えた方にお聞きします。

問２４－１　中野駅周辺に行く目的は何ですか。（○はいくつでも）（N=1,037）NA=1.1

１．通勤・通学	21.0	８．習い事・塾	4.7
２．商用・仕事	8.9	９．サークル活動	1.2
３．買い物	66.4	１０．イベントに参加するため	5.8
４．飲食・喫茶	37.5	１１．公園・広場を利用するため	7.4
５．区外へ出かけるため	21.1	１２．銀行・郵便局・役所に行くため	31.8
６．医療機関へ行くため	17.2	１３．その他（　　）	2.4
７．音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	5.0		

問２４－２　中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。（○はいくつでも）
（N=1,037）NA=0.3

１．徒歩	46.2	５．オートバイ・バイク	1.5
２．バス	49.1	６．自家用車	5.3
３．電車	20.0	７．タクシー	4.0
４．自転車	30.9	８．その他（　　）	0.9

問２４－３　中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。（○は１つ）
（N=1,037）NA=1.1

１．感じている	45.0	２．感じていない	45.5	３．わからない	8.4

問２４－３で「１」と答えた方にお聞きします。

問２４－４　その不満の内容は何ですか。（○はいくつでも）（N=467）NA=0.6

１．混雑していて歩きにくい	59.3	７．衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	26.1
２．座れるところが少ない	23.1	８．魅力的な商店が少ない	20.1
３．駅の南北間が行き来しづらい	31.9	９．自転車マナーの悪い人がいる	35.5
４．自転車と歩行者が混在し危険を感じる	51.6	１０．歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	26.8
５．目的の場所から自転車駐車場が遠い	33.0		
６．道路が狭い	34.0	１１．その他（　　）	16.3

１３　中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について

問２５　中野駅以外で、日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）はどこですか。（○は１つ）（N=1,105）NA=9.3

１．新江古田駅	3.6	６．新井薬師前駅	8.6	１１．中野新橋駅	4.0
２．鷺ノ宮駅	8.1	７．落合駅	2.2	１２．中野富士見町駅	3.2
３．都立家政駅	3.1	８．東中野駅	10.7	１３．その他（　　）	11.7
４．野方駅	7.0	９．新中野駅	9.5		
５．沼袋駅	8.2	１０．中野坂上駅	10.9		

問２５－１　問２５の鉄道駅（駅周辺）に行く目的は何ですか。（○はいくつでも）（N=1,002）NA=1.3

１．通勤・通学	42.7	８．習い事・塾	3.4
２．商用・仕事	13.1	９．サークル活動	1.1
３．買い物	48.7	１０．イベントに参加するため	4.5
４．飲食・喫茶	24.0	１１．公園・広場を利用するため	2.4
５．区外へ出かけるため	45.2	１２．銀行・郵便局・役所に行くため	9.7
６．医療機関へ行くため	16.0	１３．その他（　　）	3.8
７．音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	8.7		

問２５－２　問２５の鉄道駅（駅周辺）に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。（○はいくつでも）（N=1,002）NA=0.7

１．徒歩	79.9	４．自転車	17.3	７．タクシー	1.8
２．バス	10.3	５．オートバイ・バイク	0.7	８．その他（　　）	1.0
３．電車	10.0	６．自家用車	0.6		

問２５－３　問２５の鉄道駅（駅周辺）を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。（○は１つ）（N=1,002）NA=1.8

１．感じている　32.4	２．感じていない　57.7	３．わからない　8.1

問２５－３で「１」と答えた方にお聞きします。

問２５－４　その不満の内容は何ですか。（○はいくつでも）（N=325）NA=2.2

１．混雑していて歩きにくい	17.2	７．衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	27.1
２．座れるところが少ない	11.1	８．魅力的な商店が少ない	39.1
３．駅の南北間が行き来しづらい	16.9	９．自転車マナーの悪い人がいる	24.0
４．自転車と歩行者が混在し危険を感じる	27.1	１０．歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	19.4
５．目的の場所から自転車駐車場が遠い	14.2		
６．道路が狭い	29.8	１１．その他（　　）	21.8

１４　商店街について

問２６　買い物やサービス等利用のため、商店街へはどの程度の頻度で行きますか。（○は１つ）
（N=1,105）NA=1.4

１．ほぼ毎日	14.8	４．月に１～２日程度	14.0	６．全く行かない	8.5
２．週に３～５日	21.3	５．年に数回程度	8.3		
３．週に１～２日	31.7				

１５　公園・広場等の利用について

問２７　区内の公園や広場を、どの程度の頻度で利用していますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=3.2

１．ほぼ毎日	2.3	４．月に１～２日程度	15.7	６．利用していない	40.2
２．週に３～５日	2.9	５．年に数回程度	23.1		
３．週に１～２日	12.8				

問２７で「１」～「５」と答えた方にお聞きします。

問２７－１　現在の区内の公園や広場に満足していますか。（○は１つ）（N=626）NA=1.6

１．非常に満足している	8.3	３．やや不満である	23.0
２．まあ満足している	60.5	４．非常に不満である	6.5

問２７－１で「３」「４」と答えた方にお聞きします。

問２７－２　その理由は何ですか。（○はいくつでも）（N=185）NA=3.8

１．アクセスが悪いから	17.8
２．狭いから	38.9
３．きれいではないから	29.2
４．治安が悪いから	13.0
５．数が少ないから	40.0
６．ペットを連れて入れないから	13.5
７．ボール遊びができないから	21.1
８．その他（　　）	20.5

１６　区のサービスの電子化について

問２８　今後、電子化の拡充を期待する区のサービス等についてお選びください。(○は３つまで)(N=1,105)
NA=8.0

１．住民票の写しや各種証明書の交付申請	52.4	７．子育て支援サービスの利用申込み	8.1
２．税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済	30.8	８．区のイベントへの参加申込み	7.7
３．区立施設の利用予約や利用状況の確認	15.7	９．施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開	4.7
４．災害や防犯情報等の配信	20.6	１０．行政データの公開(オープンデータ)	4.9
５．区への相談・問合せ	14.6	１１．その他( )	2.0
６．補助金、助成金や交付金等の申請	22.4	１２．拡充を期待するサービス等はない	12.8

１７　地震災害への対策について

問２９　地震災害に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。(○はいくつでも)
(N=1,105) NA=2.0

１．食料の備蓄 58.1 →問２９－１へ		７．地域の防災訓練への参加	4.9
２．飲料水の備蓄 64.8 →問２９－２へ		８．避難方法・避難場所の確認	21.1
３．簡易トイレの備蓄	35.7	９．家庭での連絡方法などの話し合い	16.4
４．家具類の転倒防止	22.0	１０．建物の補強	3.2
５．感震ブレーカーの設置	4.2	１１．その他（ ）	0.5
６．救命救助の講習会への参加	4.0	１２．対策は特に行っていない	17.6

問２９で「１」と答えた方にお聞きします。

問２９－１　食料の備蓄の量はどのくらいありますか。(○は１つ)(N=642) NA=0.0

１．３日分以上	54.8	３．１日分	10.9
２．２日分	32.4	４．１食分	1.9

問２９で「２」と答えた方にお聞きします。

問２９－２　飲料水の備蓄の量はどのくらいありますか。(○は１つ)(N=716) NA=1.7

１．３リットル以上	71.9	３．１リットル以上２リットル未満	8.5
２．２リットル以上３リットル未満	16.1	４．１リットル未満	1.8

問３０　いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。(○はいくつでも)(N=1,105) NA=1.9

１．同居の家族	40.5	５．地域の民生委員・児童委員	1.2
２．近くに住んでいる家族	16.4	６．町会・自治会の役員	3.7
３．近くに住んでいる親戚	8.0	７．その他（ ）	1.4
４．近くに住んでいる友人・知人	24.3	８．頼れる人はいない	30.3

１８　環境に関する理解・関心について

問３１　環境問題への対策について、どのように考えていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.5

１．重要である	54.0	３．どちらかといえば重要ではない	4.3
２．どちらかといえば重要である	36.2	４．重要ではない	2.9

問３２　中野区ではゼロカーボンシティ宣言を行いました。
ゼロカーボン（２０５０年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ）のために、あなたが考える必要な対策についてお答えください。（○はいくつでも）（N=1,105）NA=4.0

１．建物の省エネ化促進（建物のＺＥＢ化、住宅のＺＥＨ化等）	20.1	５．ごみ減量の促進	38.9
		６．区民や事業所の意識の向上	25.4
２．再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援	31.0	７．その他（　　）	3.6
３．省エネ機器等の導入支援	31.7	８．「ゼロカーボンシティ宣言」について知らない	28.1
４．電気自動車等購入支援(充電設備含む)	14.2		

問３３　「気候変動への適応策」とは、気候の変動の影響に対し自然や人間社会のあり方を適応させていく施策のことです。
「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で中野区内において力を入れるべきだと思うことは何ですか。（○はいくつでも）（N=1,105）NA=3.2

１．自然災害への対策	54.0	５．その他（　　）	1.4
２．熱中症対策	46.1	６．特にない	3.5
３．ヒートアイランド対策	51.5	７．「気候変動への適応策」について知らない	6.6
４．自然環境・緑化保全などの対策	50.1		

問３４　世界的な気候変動は、熱中症や集中豪雨による被害などをはじめ様々な形で皆さんの生活にも影響しています。気候変動の影響に適応しながら、健康への影響や災害による被害を防ぐために、普段の生活の中で取り組んでいることを教えてください。（○はいくつでも）（N=1,105）NA=2.8

１．自宅やオフィスでの冷房の適切な利用	67.7	５．集中豪雨などの水災害への備え	13.4
２．外出時、涼をとれる施設の利用	34.0	６．その他（　　）	1.4
３．壁面緑化（緑のカーテン等）	7.9	７．取り組んでいない	5.9
４．こまめな水分補給や暑熱順化（暑さに体を慣れさせること）	69.9		

問３５　あなたが取り組んでいる環境に配慮した行動について教えてください。（○はいくつでも）
（N=1,105）NA=2.7

１．住宅や事業所の省エネ化（高断熱設備の導入など）	9.7
２．再生可能エネルギー電力、設備の導入	4.1
３．省エネ性能の高い機器の使用（照明のＬＥＤ化や省エネ性能の高い家電など）	27.9
４．ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）	59.9
５．食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）	66.3
６．なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している	56.7
７．環境イベントへの参加（なかのエコフェアなど）	1.7
８．その他（　　）	1.2
９．取り組んでいない	6.9

問３６　区が実施している環境事業について、あなたが、知っているまたは参加したことがある事業について教えてください。（○はいくつでも）（N=1,105）NA=5.3

１．高断熱窓・ドア設置補助金	7.7	７．中野の森プロジェクト	5.8
２．蓄電システム設置補助金	6.2	８．なかのエコチャレンジ	6.2
３．太陽光発電設備設置補助金	9.6	９．子どもエコ講座	1.0
４．家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置補助金	5.3	１０．花と緑の祭典	10.9
		１１．園芸緑化相談	3.3
５．自然冷媒ヒートポンプ給湯機（エコキュート）設置補助金	4.0	１２．その他（　　）	0.5
６．なかのエコフェア	3.8	１３．特にない	63.7

１９　人権・男女共同参画について

問３７　中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例を知っていますか。（○は１つ）
（N=1,105）NA=2.1

１．内容を知っている	3.7	３．知らない	72.3
２．聞いたことはあるが、内容は知らない	21.9		

問３８　人権侵害に関する相談体制があることを知っていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.0

１．知っている	14.0	２．知らない	84.0

問３９　次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。（○はそれぞれ１つ）

(N=1,105)	NA	女性が優遇	やや女性が優遇	平等	やや男性が優遇	男性が優遇	わからない
① 家庭生活における男女の地位	2.5	3.9	9.7	35.5	19.5	11.3	17.6
② 職場における男女の地位	4.0	2.1	4.6	28.6	29.4	17.6	13.8
③ 学校教育の場における男女の地位	4.3	1.2	3.1	41.8	11.5	4.3	33.8
④ 社会全体における男女の地位	2.7	2.6	4.8	17.6	37.6	22.5	12.2

問４０　次の男女共同参画社会に関連する用語について、見たり聞いたりしたことはありますか。
（○はそれぞれ１つ）

(N=1,105)	NA	内容を知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない
①　男女共同参画社会	2.7	29.4	37.4	30.5
②　仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	3.3	50.6	23.6	22.5
③　ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）	2.5	76.5	13.2	7.8
④　デートＤＶ	3.3	38.0	19.4	39.3

２０　ユニバーサルデザインについて

問４１　「ユニバーサルデザイン」という言葉をどの程度知っていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.1

１．詳しく知っている	13.1	３．言葉だけは知っている	27.9
２．知っている	34.8	４．全く知らない	22.2

問４２　「心のバリアフリー」という言葉をどの程度知っていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.2

１．詳しく知っている	5.2	３．言葉だけは知っている	39.9
２．知っている	23.7	４．全く知らない	29.0

問４３　あなたが普段の生活の中で、中野区内において不便だと感じている場合は「はい」、不便だと感じていない場合は「いいえ」でお答えください。（○はそれぞれ１つ）

(N=1,105)	NA	はい（不便だと感じている）	いいえ（不便だと感じていない）
① 歩道に凹凸や傾斜がある	3.5	45.0	51.5
② 歩道と車道の間に段差がある	3.8	42.4	53.8
③ 歩道に障害物（看板・自転車等）がある	3.7	57.7	38.6
④ 施設内の移動がしづらい	6.7	18.5	74.8
⑤ 施設を利用したとき必要な設備やサービスがない	6.5	20.0	73.5
⑥ 外出時にトイレが使いにくい	4.7	45.2	50.0
⑦ 外出時に休憩できるところが少ない	4.1	57.5	38.5
⑧ 案内表示などがわかりにくい	5.7	23.0	71.3
⑨ 欲しい情報が手に入らない	6.0	26.5	67.5
⑩ 申請書などの手続関係の書類がわかりにくい	5.3	42.0	52.7
⑪ 地域の活動やイベントに気軽に参加できない	6.2	27.0	66.9
⑫ 食事や買い物などを安心してできるお店が少ない	5.3	15.2	79.5
⑬ 自転車利用や歩きタバコなどマナーが悪い	4.1	56.9	39.0
⑭ 外出時に困ったとき手助けを頼みにくい	6.6	31.5	61.9

２１　パートナーシップ宣誓について

問４４　中野区パートナーシップ宣誓※を知っていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.3

※パートナーシップ関係にあるお二人が宣誓書等を区に提出し、区が宣誓書等受領証を交付する取組

１．内容を知っている 13.6　２．聞いたことはあるが、内容は知らない 26.8　３．知らない 57.4

２２　子どもの権利について

問４５　子どもの権利を保障し、子どもにやさしいまちづくりを推進することを目的とした「中野区子どもの権利に関する条例」があることを知っていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.9

１．内容を知っている	6.2	３．知らない	64.3
２．聞いたことはあるが内容は知らない	26.6		

問４６　中野区において、子どもの権利（生命・生存・発達の権利、意見表明権、子どもの最善の利益、差別の禁止など）が守られていると思いますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=3.0

１．そう思う	6.7	３．どちらかといえばそう思わない	5.2	５．わからない	54.3
２．どちらかといえばそう思う	27.4	４．そう思わない	3.3		

２３　次世代に渡る定住意向について

問４７　中野区のまちは、次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思いますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=2.8

１．そう思う	16.6	３．どちらかといえばそう思わない	9.4
２．どちらかといえばそう思う	47.9	４．そう思わない	4.6
		５．わからない	18.7

２４　基本構想について

問４８　区は２０２１年３月に、中野区基本構想を改定しました。
基本構想は、中野区に住む人々や、このまちで働き、学び、活動する全ての人々にとっての共通目標であり、最も基本的な区政運営の指針となるものです。現在の基本構想を知っていますか。
（○は１つ）（N=1,105）NA=2.8

１．内容を知っている	2.4	２．聞いたことはあるが、内容は知らない	23.3	３.全く知らない	71.6

２５　中野区のまちの姿について

問４９　次の項目は、基本構想において描く「１０年後に目指すまちの姿」の概要を表しています。
１０年後に目指すまちの姿の実現に向けて、「現在の中野区に対する、あなたの生活における実感」をお答えください。（○はそれぞれ１つ）

（N=1,105）	NA	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
①　国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	3.3	8.5	36.8	12.4	6.5	32.4
②　気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	3.3	7.2	31.6	22.4	9.8	25.7
③　文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	3.4	7.1	34.3	19.4	8.8	27.1
④　区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	3.3	7.1	33.7	18.5	12.3	25.2

	NA	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
⑤ 中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	3.8	13.0	44.1	11.3	7.2	20.5
⑥ 子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	4.2	6.9	31.0	8.8	3.9	45.3
⑦ 良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	4.3	7.2	28.9	8.5	5.0	46.2
⑧ 子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	4.6	6.7	25.5	10.9	5.1	47.2
⑨ 子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	4.4	7.3	29.0	11.9	5.1	42.3
⑩ 若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	4.5	5.4	18.1	15.5	8.3	48.1
⑪ 地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	4.2	7.8	26.9	14.2	7.7	39.3
⑫ いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	4.5	5.6	20.5	15.5	9.0	44.9
⑬ 障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	4.3	5.9	22.4	12.5	6.7	48.1
⑭ 障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	4.9	4.7	19.7	12.8	7.8	50.1
⑮ 健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	4.5	5.7	27.9	13.9	7.4	40.5
⑯ 防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	4.8	6.6	31.0	14.8	7.1	35.7
⑰ 西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	4.5	6.8	26.8	11.7	11.1	39.1
⑱ 居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	4.4	7.3	32.2	19.6	12.9	23.4
⑲ 環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	4.4	4.2	17.9	17.1	11.2	45.2
⑳ 防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている	4.5	6.2	32.5	15.6	8.8	32.5

２６　ＳＤＧｓについて

問５０　あなたはＳＤＧｓを知っていますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=3.4

１．内容を知っている 64.3　２.聞いたことはあるが、内容は知らない 23.3　３.全く知らない 8.9

ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）は、２０１５年９月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための２０３０アジェンダ」に記載された２０３０年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。持続可能な世界を実現するための１７のゴール・１６９のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。



２７　施策への評価・要望について

問５１　①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から３つ以内で選び、番号を記入してください。

②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から３つ以内で選び、第１位から第３位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。

	①評価 （N＝1,105） NA＝15.4	②要望 ［１位～３位総合］ （N＝1,105） NA＝8.9	②要望 ［１位のみ］ （N＝1,105） NA＝9.0
①　平和	9.2	13.7	7.5
②　国際化	10.5	4.4	1.4
③　人権	7.7	6.6	2.6
④　男女共同参画	4.8	2.7	0.9
⑤　情報化（ＩＣＴ）の推進	5.3	7.1	3.2
⑥　産業振興	10.8	4.9	1.9
⑦　観光	9.0	3.0	0.9
⑧　防災	11.0	26.5	11.5
⑨　防犯	5.0	26.9	9.8
⑩　地域・自治活動支援	9.9	4.0	0.9
⑪　消費者問題	0.9	5.2	1.4
⑫　学校教育	5.2	9.3	3.0
⑬　子育て支援	13.3	19.7	9.7
⑭　高齢者福祉	8.7	19.1	7.4
⑮　障害者福祉	2.1	3.7	1.3
⑯　健康推進	2.9	7.3	1.1

	①評価	②要望 ［１位～３位総合］	②要望 ［１位のみ］
⑰　文化・スポーツ	15.2	10.0	1.9
⑱　低所得者支援（生活援護）	2.4	6.9	2.2
⑲　みどり・公園	16.7	16.7	4.3
⑳　ごみ・リサイクル	11.7	10.1	1.7
㉑　公衆衛生	1.9	11.0	2.4
㉒　駅前などの重点的まちづくり	27.9	13.9	5.0
㉓　住宅・まちづくり	6.5	12.4	3.3
㉔　道路・交通	5.3	15.5	3.8
㉕　区財政の健全化	2.7	6.8	1.7
㉖　ユニバーサルデザイン	1.4	1.8	0.4

問５１　①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から３つ以内で選び、番号を記入してください。

＜回答欄①＞　［　　］　［　　］　［　　］

②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から３つ以内で選び、第１位から第３位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。

＜回答欄②＞　第１位［　　］　第２位［　　］　第３位［　　］

③上記①および②の答えについて、理由があればお書きください。

［　　］

【選択肢】

１．平和	１０．地域・自治活動支援	１９．みどり・公園
２．国際化	１１．消費者問題	２０．ごみ・リサイクル
３．人権	１２．学校教育	２１．公衆衛生
４．男女共同参画	１３．子育て支援	２２．駅前などの重点的まちづくり
５．情報化（ＩＣＴ）の推進	１４．高齢者福祉	２３．住宅・まちづくり
６．産業振興	１５．障害者福祉	２４．道路・交通
７．観光	１６．健康推進	２５．区財政の健全化
８．防災	１７．文化・スポーツ	２６．ユニバーサルデザイン
９．防犯	１８．低所得者支援（生活援護）	

問５２　中野区の行政サービスに満足していますか（過去１年間)。(○はそれぞれ１つ)

(N=1,105)	NA	非常に満足している	まあ満足している	やや不満である	非常に不満である
①　平和	9.6	8.5	66.7	12.7	2.5
②　国際化	10.9	4.7	57.5	20.9	6.1
③　人権	11.0	6.8	68.9	11.0	2.4
④　男女共同参画	12.5	5.1	66.5	13.2	2.7
⑤　情報化（ＩＣＴ）の推進	11.9	5.4	58.6	20.3	3.8
⑥　産業振興	12.2	6.1	58.9	19.4	3.4
⑦　観光	11.6	6.1	54.5	23.5	4.3
⑧　防災	9.7	6.2	57.6	23.4	3.1
⑨　防犯	10.0	5.6	50.5	28.5	5.4
⑩　地域・自治活動支援	11.7	6.0	61.1	18.5	2.8
⑪　消費者問題	12.4	4.1	55.6	24.2	3.8
⑫　学校教育	12.9	5.1	63.0	16.3	2.7
⑬　子育て支援	13.0	5.2	60.6	17.5	3.6
⑭　高齢者福祉	11.9	6.9	56.3	20.9	4.1
⑮　障害者福祉	12.9	5.5	58.1	20.4	3.1
⑯　健康推進	12.1	5.9	60.9	18.8	2.3
⑰　文化・スポーツ	11.9	7.9	60.7	16.4	3.2
⑱　低所得者支援（生活援護）	13.9	6.4	53.8	20.5	5.2
⑲　みどり・公園	10.3	10.0	51.8	20.7	7.2
⑳　ごみ・リサイクル	9.2	11.0	58.7	17.8	3.3
㉑　公衆衛生	10.4	6.5	53.1	24.3	5.6
㉒　駅前などの重点的まちづくり	10.4	7.7	49.4	24.4	8.1
㉓　住宅・まちづくり	11.4	5.2	54.1	24.3	5.0
㉔　道路・交通	10.0	5.8	44.8	29.4	10.0
㉕　区財政の健全化	12.7	4.1	53.6	24.1	5.6
㉖　ユニバーサルデザイン	13.9	4.3	58.6	19.9	3.3
㉗　その他 （　　）	52.1	3.8	34.6	6.1	3.4

以上で質問は終了です。
次のページからは調査結果を統計的に分析するために必要な事柄をお聞かせください。

２８　あなたご自身について

Ｆ１　あなたの性別は、どちらですか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.2

１．男性	50.9	２．女性	47.4	３．その他（　　）	0.5

Ｆ２　あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.1

１．１８～２４歳	5.2	６．４５～４９歳	9.0	１１．７０～７４歳	5.3
２．２５～２９歳	7.2	７．５０～５４歳	8.6	１２．７５～７９歳	7.6
３．３０～３４歳	9.0	８．５５～５９歳	9.5	１３．８０～８４歳	4.1
４．３５～３９歳	9.4	９．６０～６４歳	7.1	１４．８５歳以上	1.4
５．４０～４４歳	7.9	１０．６５～６９歳	7.5		

Ｆ３　あなたの主なご職業は、次のどれにあてはまりますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.8

１．自営業	11.0	７．家事専業	6.7
２．会社・団体の役員	9.0	８．無職	13.9
３．常勤の勤め人（正社員）	34.7	９．その他（　　）	2.2
４．常勤の勤め人（派遣・契約社員）	6.6		
５．パート・アルバイト・臨時雇用	11.2		
６．学生	3.0		

Ｆ３で「１」～「６」と答えた方にお聞きします。

Ｆ３－１　主な勤務先または通学先は、どちらですか。（○は１つ）（N=833）NA=1.9

１．自宅と同じ（テレワーク・オンライン授業等も含む）	10.1	４．２３区以外の東京都	5.2
		５．東京都以外（他の道府県）	4.1
２．中野区内	15.2	６．その他（　　）	0.1
３．東京２３区（中野区を除く）	61.8	７．特に決まっていない	1.6

Ｆ４　あなたのお住まいの地域は、どちらですか。（○は１つ）（N=1,105）NA=1.7

１．南台	6.3	８．新井	6.0	１５．大和町	4.1
２．弥生町	5.4	９．沼袋	4.5	１６．若宮	3.8
３．本町	9.7	１０．松が丘	2.2	１７．白鷺	2.9
４．中央	9.3	１１．江原町	2.4	１８．鷺宮	5.3
５．東中野	7.9	１２．江古田	3.2	１９．上鷺宮	4.5
６．中野	8.8	１３．丸山	1.2		
７．上高田	5.2	１４．野方	5.5		

Ｆ５　あなたのお住まいは、次のどれにあてはまりますか。（○は１つ）（N=1,105）NA=3.4

１．持家・一戸建て	31.2	４．賃貸・集合住宅	38.7	７．間借り	0.5
２．持家・集合住宅	18.4	５．公社・公営の住宅	1.5	８．その他	0.5
３．賃貸・一戸建て	4.0	６．社宅・寮	1.8	（　　）	

Ｆ６　現在、一緒にお住まいの方は、あなたを含めて何人ですか。（○は１つ）（N=1,105）NA=4.1

１．１人	28.2	２．２人	33.6	３．３人	17.9	４．４人	12.4	５．５人以上	3.8

Ｆ６で「２」～「５」と答えた方にお聞きします。

Ｆ６－１　あなたの同居者は、次のどれにあてはまりますか。（○はいくつでも）（N=748）NA=0.8

１．配偶者（事実婚を含む）	74.3	６．孫（孫の配偶者含む）	1.6
２．子ども(嫁・婿など子どもの配偶者含む)	42.6	７．親戚	0.5
３．父母（義理の父母含む）	14.8	８．友人・知人	2.9
４．兄弟姉妹	5.9	９．その他（　　）	1.7
５．祖父母（義理の祖父母含む）	1.3		

========== **ご協力ありがとうございました** ==========

お名前、ご住所等は記入不要です。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投かんしてください。

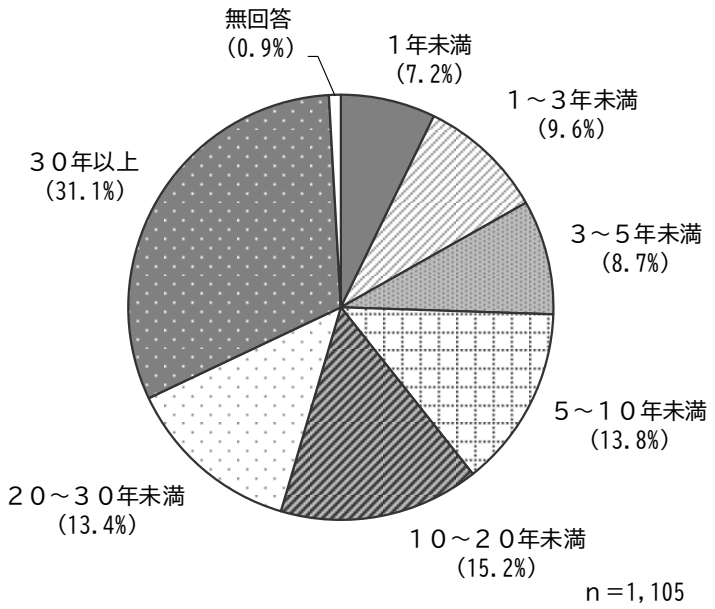
なお、本調査の結果につきましては、なかの区報と中野区ホームページで３月頃に公表する予定です。概要版の冊子をご希望の方は、表紙に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

Ⅳ　結果と分析

1　定住意向について
（1）居住年数

「30 年以上」住んでいる人が約３割

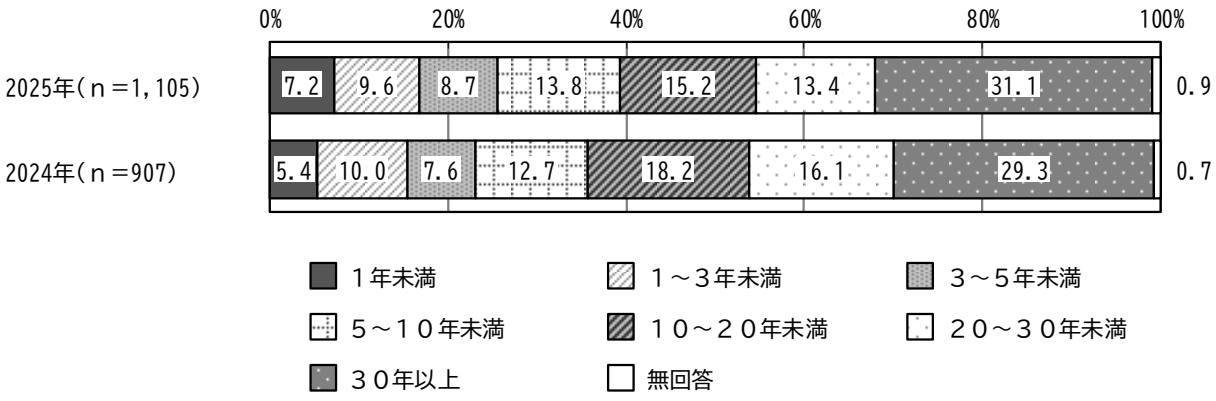
問１　中野区にお住まいになって何年になりますか。（○は１つ）



居住年数を聞いたところ、「30 年以上」（31.1%）が約３割で最も高く、次いで「10～20 年未満」（15.2%）、「５～10 年未満」（13.8%）となっている。

前回調査（2024 年）と比較すると、「１年未満」、「30 年以上」が 1.8 ポイント増加している。一方、「10～20 年未満」が 3.0 ポイント、「20～30 年未満」が 2.7 ポイント減少している。

＜参考＞前回調査との比較



性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「1年未満」は20歳代以下で、「1～3年未満」は20歳代以下、30歳代で、「5～10年未満」は30歳代で、「10～20年未満」は40歳代で、「30年以上」は60歳代、70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

		1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30年以上	無回答
全体（n=1,105）		7.2	9.6	8.7	13.8	15.2	13.4	31.1	0.9
性別	男性（n=562）	7.3	10.1	9.1	14.8	13.3	13.2	31.1	1.1
	女性（n=524）	7.4	8.8	8.4	13.2	17.2	13.7	30.7	0.6
年代別	20歳代以下（n=138）	26.1	29.7	12.3	9.4	5.1	17.4	0.0	0.0
	30歳代（n=204）	11.3	19.6	18.1	29.9	8.3	4.9	7.8	0.0
	40歳代（n=187）	3.2	7.0	9.6	20.3	33.2	7.5	18.2	1.1
	50歳代（n=200）	4.5	5.0	7.5	10.0	23.0	22.5	27.0	0.5
	60歳代（n=161）	2.5	1.2	3.7	6.2	10.6	22.4	52.2	1.2
	70歳代以上（n=203）	1.0	0.0	1.5	3.9	8.4	8.4	74.9	2.0

居住地域別でみると、「１～３年未満」は上鷺宮で高くなっている。また、「30 年以上」は大和町でやや高くなっている。

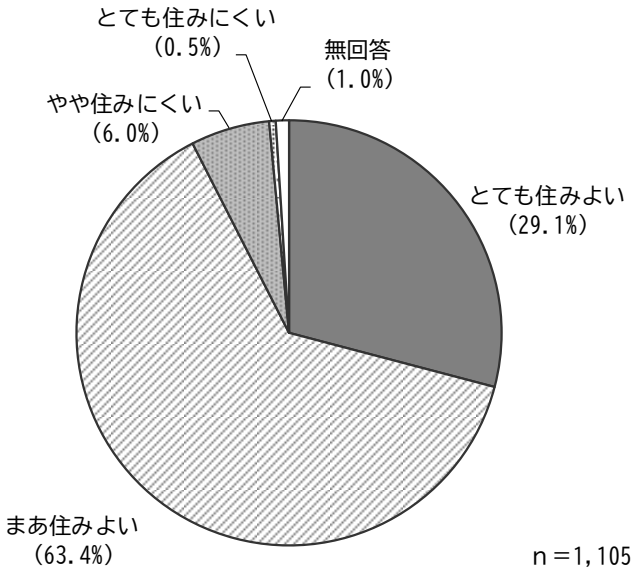
		１年未満	１～３年未満	３～５年未満	５～１０年未満	１０～２０年未満	２０～３０年未満	３０年以上	無回答
全体（n=1,105）		7.2	9.6	8.7	13.8	15.2	13.4	31.1	0.9
居住地域別	南台（n=70）	5.7	8.6	11.4	10.0	18.6	12.9	32.9	0.0
	弥生町（n=60）	10.0	8.3	11.7	13.3	15.0	11.7	30.0	0.0
	本町（n=107）	9.3	9.3	7.5	12.1	19.6	16.8	24.3	0.9
	中央（n=103）	9.7	7.8	7.8	14.6	15.5	13.6	29.1	1.9
	東中野（n=87）	11.5	11.5	5.7	17.2	17.2	10.3	26.4	0.0
	中野（n=97）	10.3	13.4	11.3	14.4	11.3	12.4	26.8	0.0
	上高田（n=58）	6.9	8.6	10.3	17.2	8.6	6.9	39.7	1.7
	新井（n=66）	1.5	10.6	6.1	12.1	13.6	21.2	34.8	0.0
	沼袋（n=50）	8.0	10.0	6.0	16.0	6.0	16.0	36.0	2.0
	松が丘（n=24）	12.5	8.3	8.3	4.2	12.5	29.2	25.0	0.0
	江原町（n=27）	7.4	7.4	11.1	14.8	14.8	11.1	33.3	0.0
	江古田（n=35）	5.7	14.3	8.6	22.9	8.6	11.4	28.6	0.0
	丸山（n=13）	0.0	0.0	15.4	0.0	30.8	15.4	38.5	0.0
	野方（n=61）	6.6	8.2	4.9	6.6	21.3	16.4	36.1	0.0
	大和町（n=45）	8.9	6.7	11.1	13.3	6.7	11.1	40.0	2.2
	若宮（n=42）	4.8	2.4	9.5	23.8	14.3	7.1	38.1	0.0
	白鷺（n=32）	3.1	6.3	15.6	12.5	15.6	9.4	34.4	3.1
	鷺宮（n=59）	1.7	8.5	6.8	18.6	13.6	18.6	32.2	0.0
	上鷺宮（n=50）	4.0	20.0	8.0	10.0	28.0	6.0	20.0	4.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）住みやすさの評価

≪住みよい≫（「とても住みよい」と「まあ住みよい」）と感じている人が９割前半

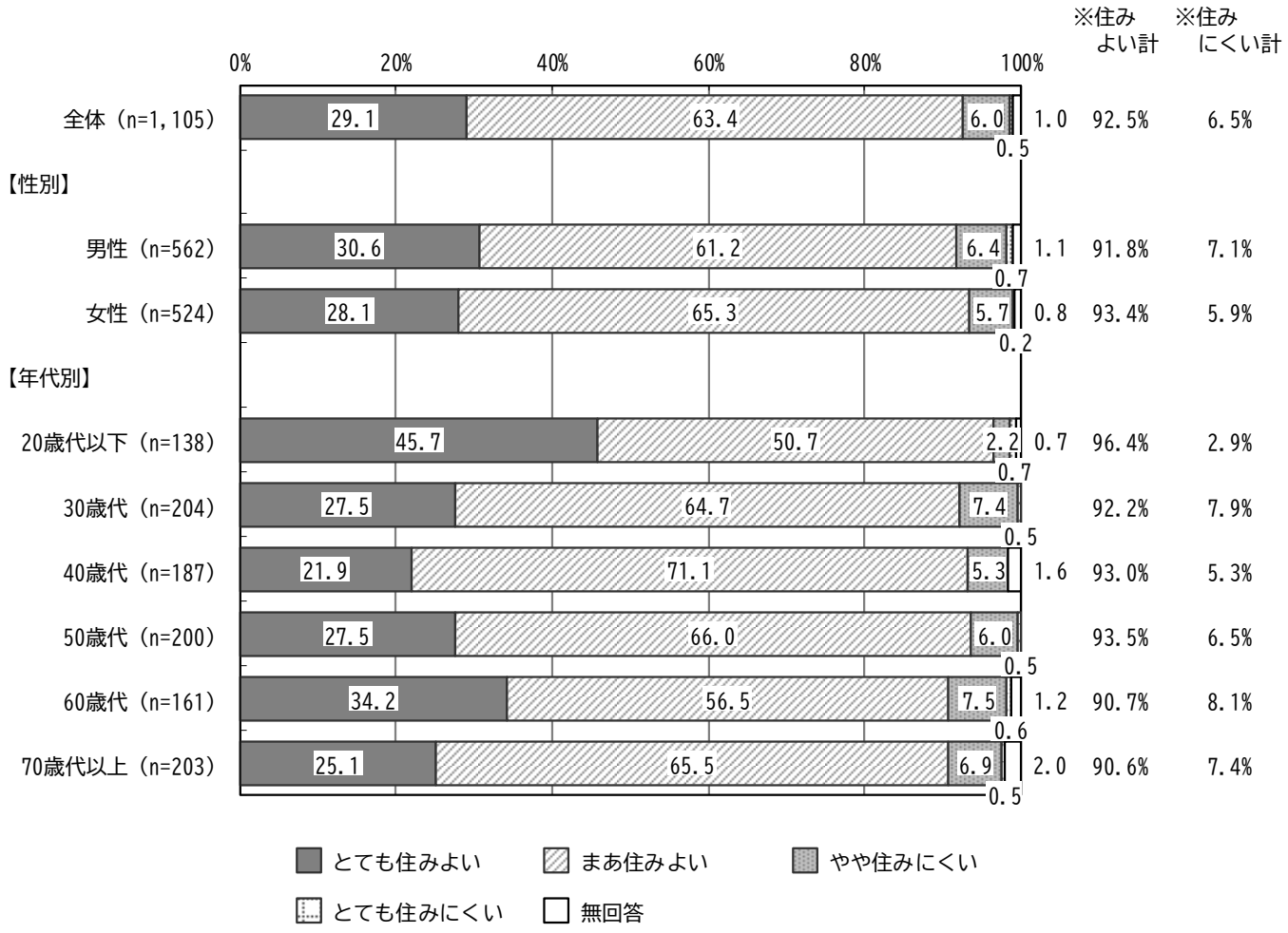
問２　現在の中野区を住みよいと思いますか。（○は１つ）



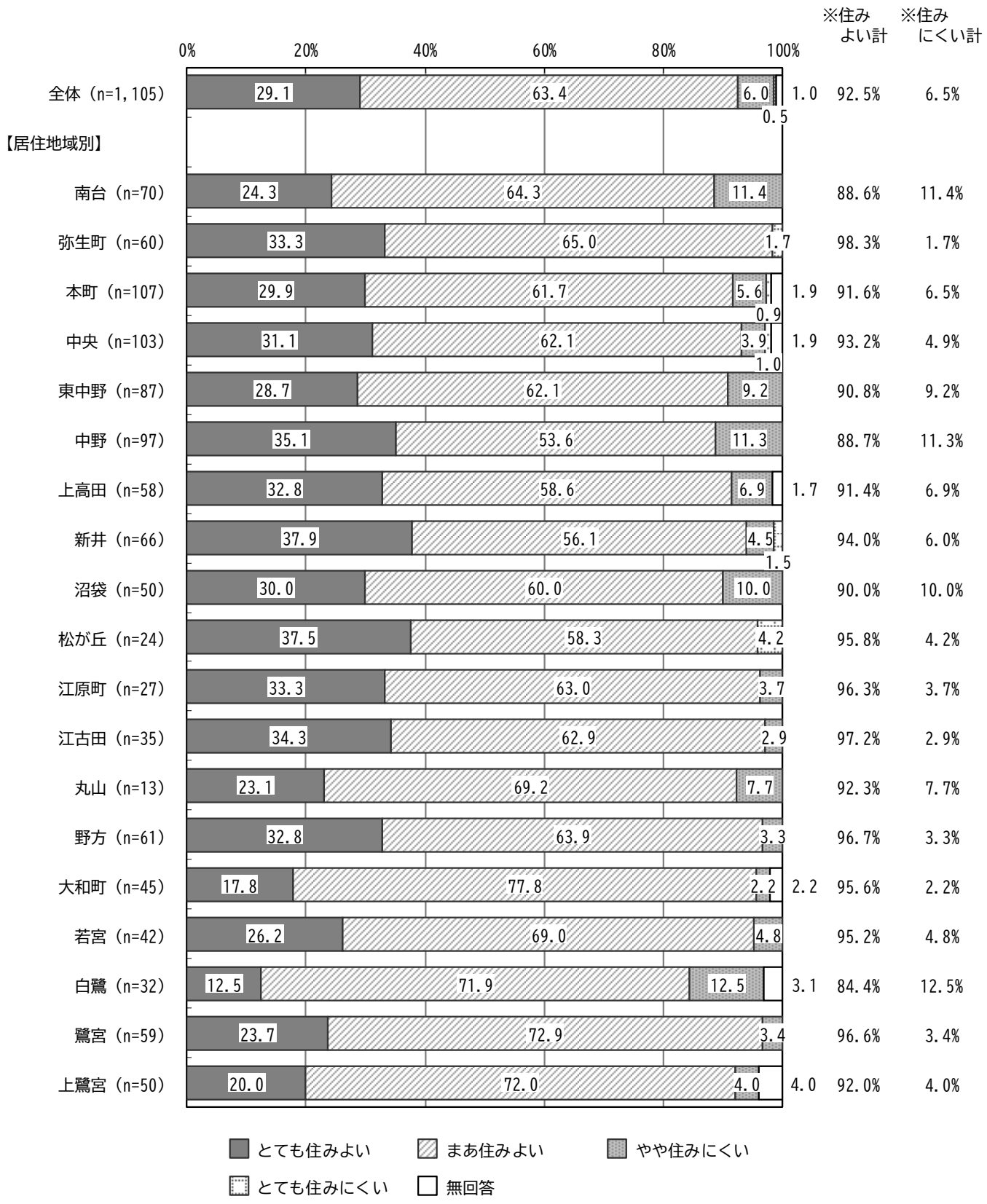
住みやすさを聞いたところ、「とても住みよい」（29.1%）と「まあ住みよい」（63.4%）を合わせた≪住みよい≫（92.5%）は９割前半となっている。「やや住みにくい」（6.0%）と「とても住みにくい」（0.5%）を合わせた≪住みにくい≫（6.5%）は１割未満となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、≪住みよい≫は 20 歳代以下で９割半ばと最も高くなっている。一方、≪住みにくい≫は全ての年代で１割未満となっている。



居住地域別でみると、≪住みよい≫は弥生町、江古田で９割後半となっている。一方、≪住みにくい≫は白鷺で１割前半となっている。

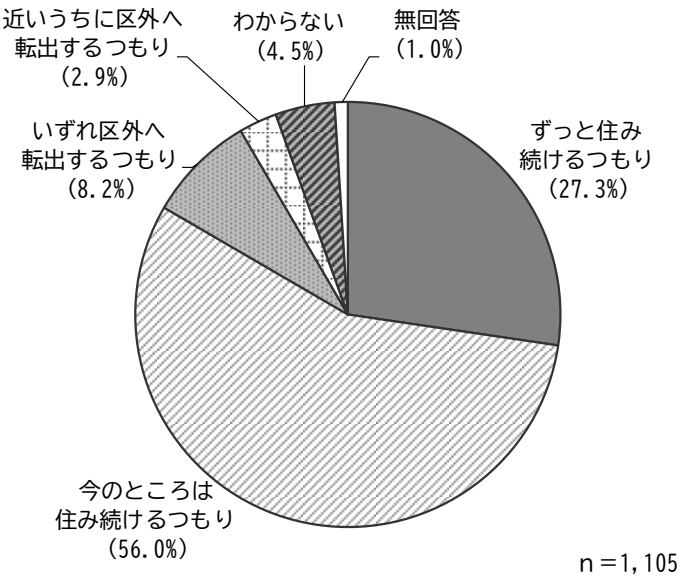


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（3）定住・転出意向

≪定住意向あり≫（「ずっと住み続けるつもり」と「今のところは住み続けるつもり」）が８割前半

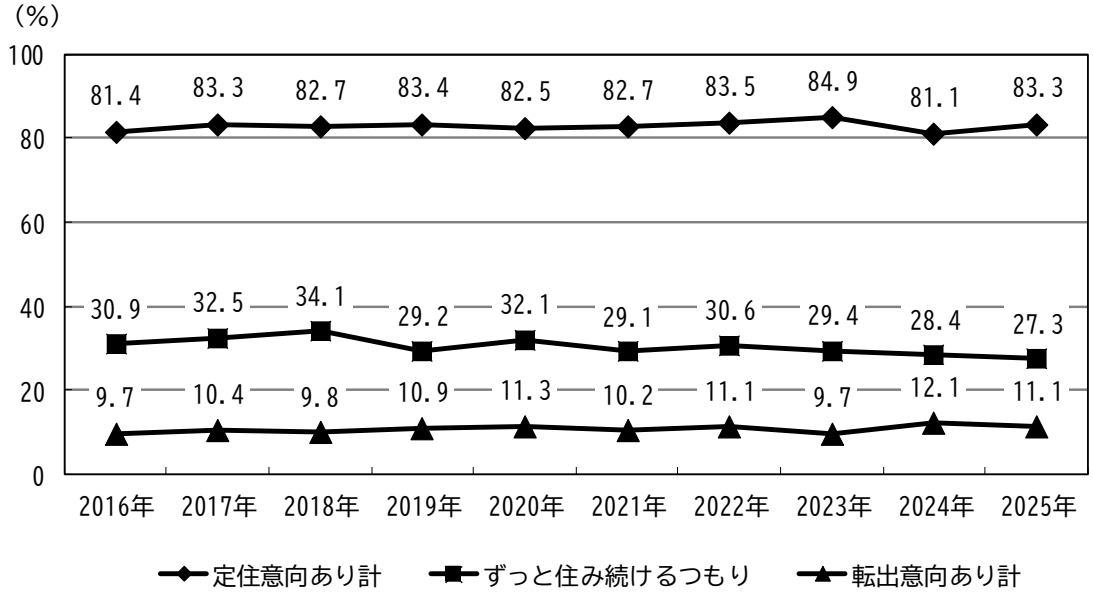
問３　今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。（○は１つ）



定住意向を聞いたところ､「ずっと住み続けるつもり」(27.3%)と「今のところは住み続けるつもり」（56.0%）を合わせた≪定住意向あり≫（83.3%）は８割前半となっている。一方、「いずれ区外へ転出するつもり」(8.2%)と「近いうちに区外へ転出するつもり」(2.9%）を合わせた≪転出意向あり≫（11.1%）は約１割となっている。

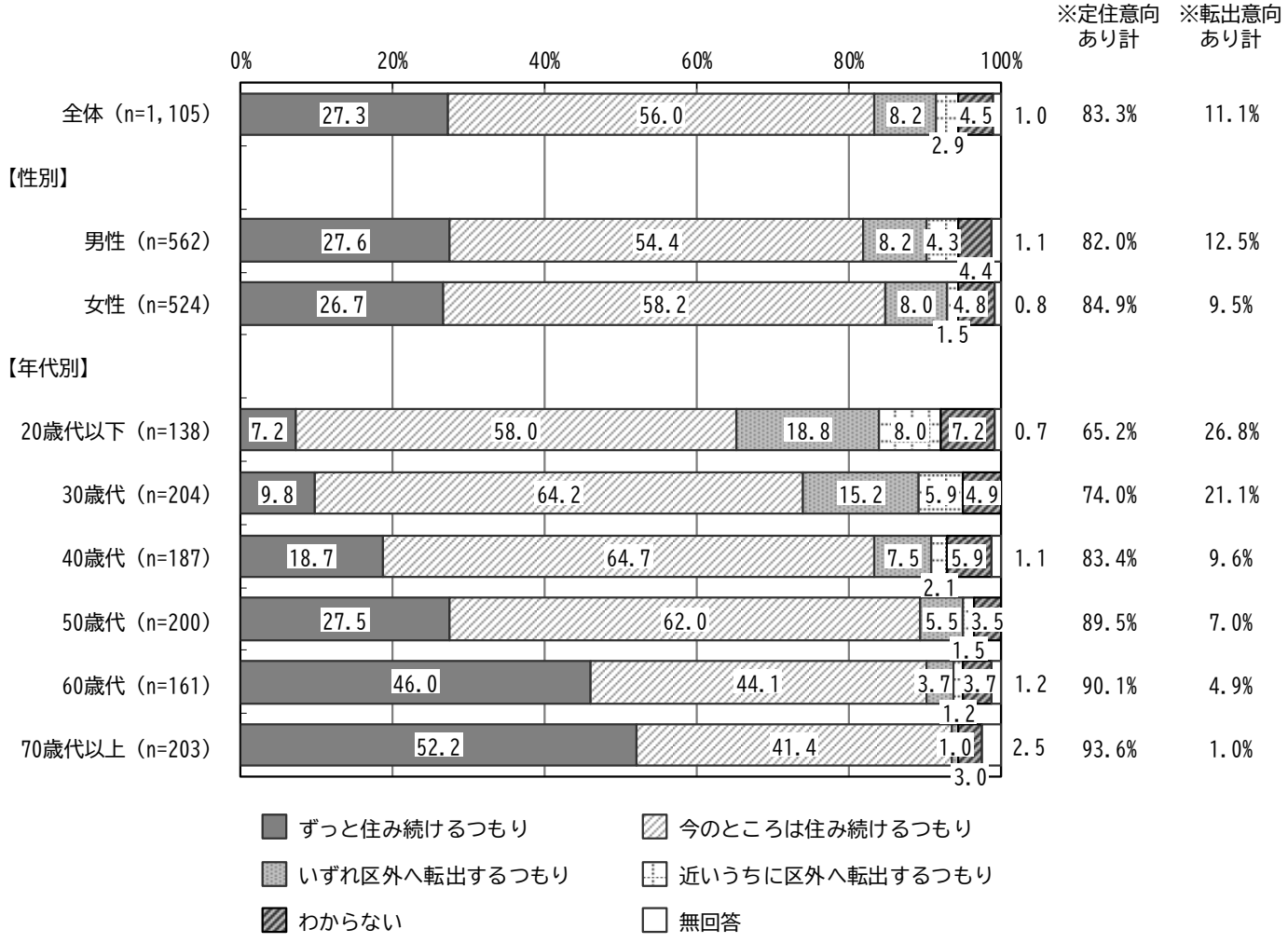
定住・転出意向の推移をみると、2024 年と比較して≪定住意向あり≫が高く、≪転出意向あり≫が低くなっている。

＜参考＞経年調査との比較

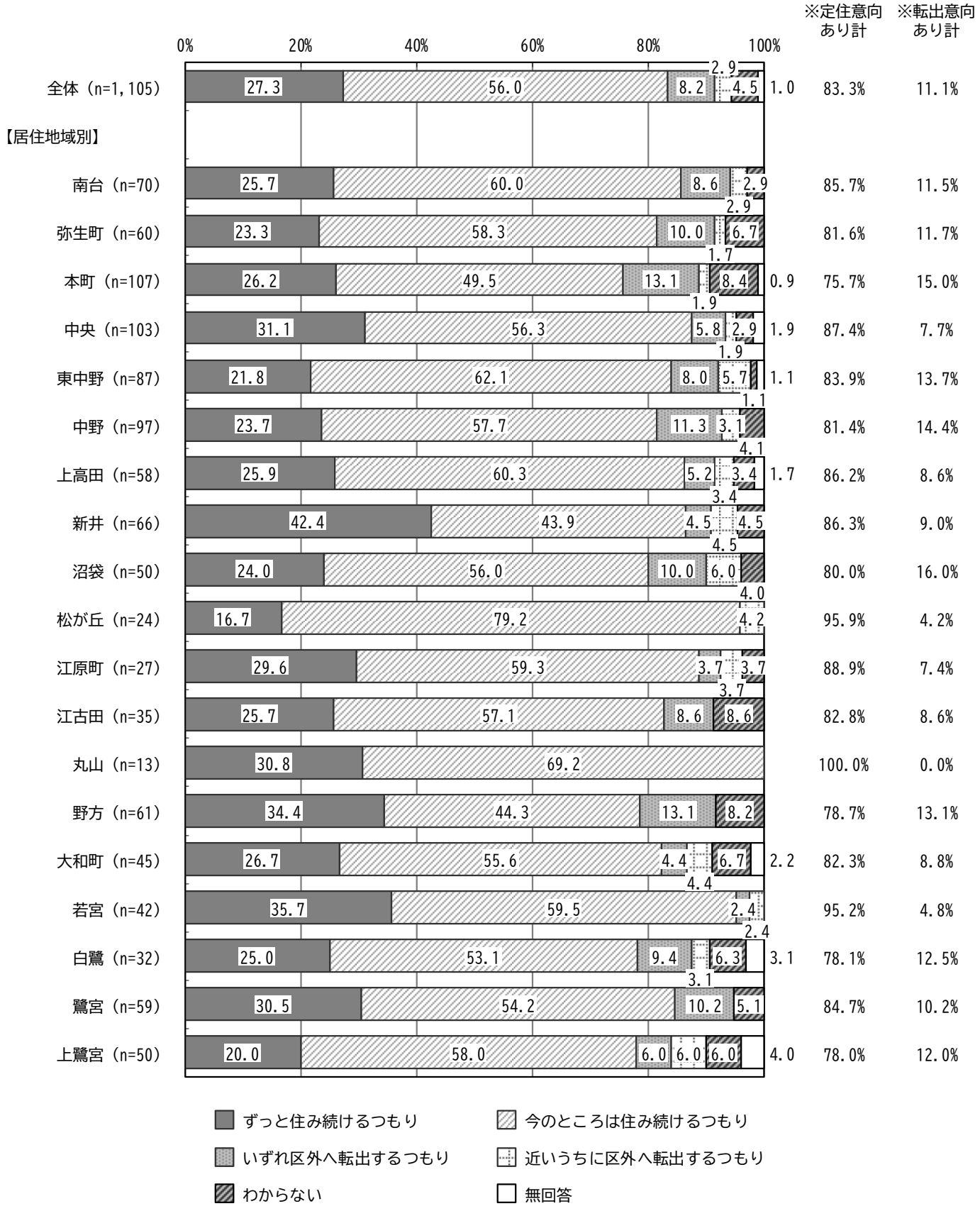


性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「ずっと住み続けるつもり」は 20 歳代以下、30 歳代で 1 割未満となっており、70 歳代以上では５割前半と高くなっている。一方、≪転出意向あり≫は 20 歳代以下で２割半ばと高くなっている。



居住地域別でみると、≪定住意向あり≫は若宮で９割半ばと高くなっている。一方、≪転出意向あり≫は本町、中野、沼袋で１割半ばとやや高くなっている。



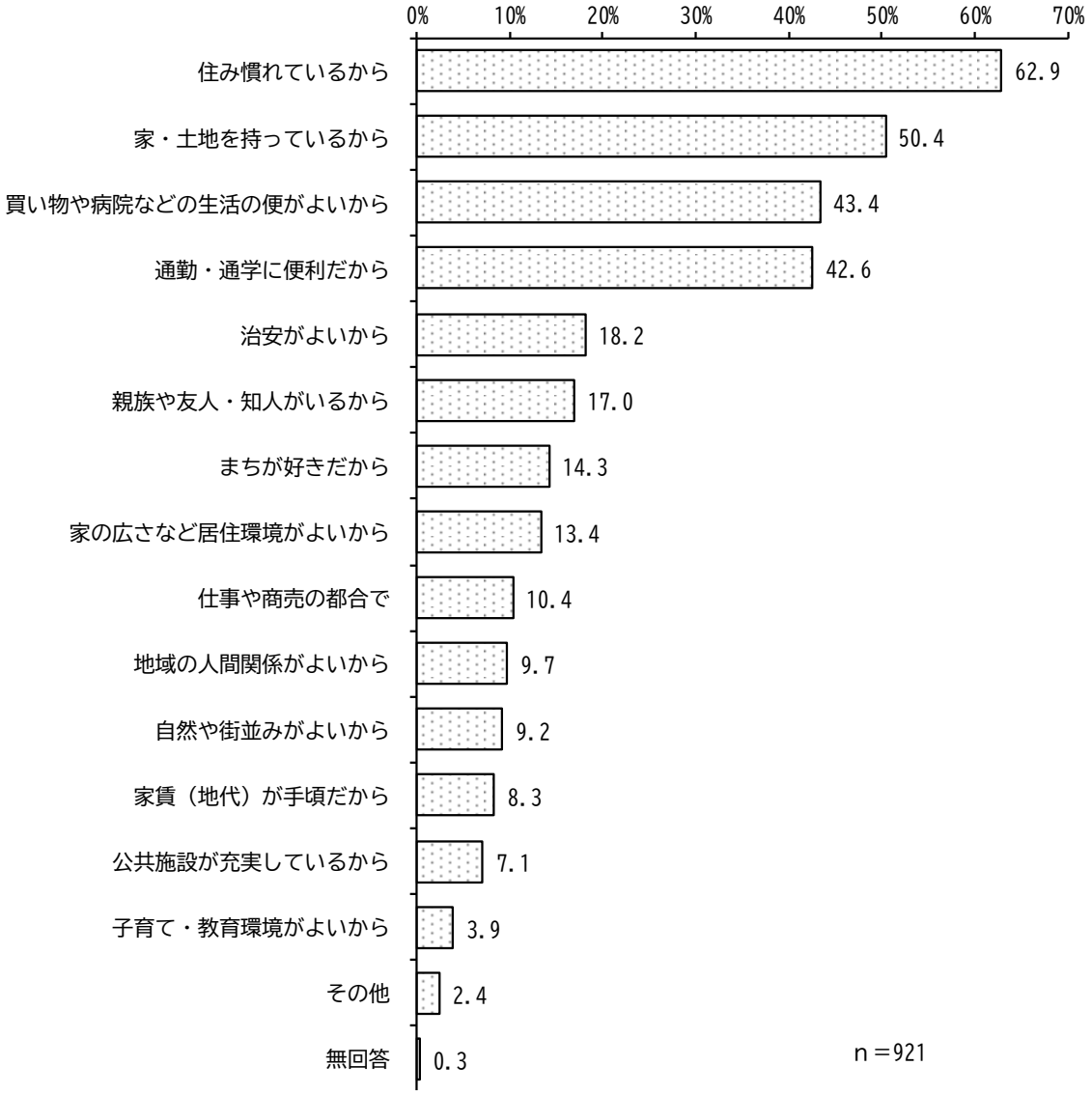
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（4）定住理由

「住み慣れているから」が６割前半で最も高い

【問３で「１」「２」と答えた方にお聞きします。】

問３－１　今後も中野区に住み続ける（住み続けたい）理由は何ですか。（○はいくつでも）



定住を考えている人に定住理由（複数回答）を聞いたところ、「住み慣れているから」（62.9%）が６割前半で最も高く、次いで「家・土地を持っているから」（50.4%）、「買い物や病院などの生活の便がよいから」（43.4%）、「通勤・通学に便利だから」（42.6%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「家・土地を持っているから」は 60 歳代、70 歳代以上で、「通勤・通学に便利だから」は 20 歳代以下、40 歳代で、それぞれ高くなっている。

		住み慣れているから	家・土地を持っているから	買い物や病院などの生活の便がよいから	通勤・通学に便利だから	治安がよいから	親族や友人・知人がいるから	まちが好きだから	家の広さなど居住環境がよいから	仕事や商売の都合で	地域の人間関係がよいから	自然や街並みがよいから	家賃（地代）が手頃だから	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答
全体（n=921）		62.9	50.4	43.4	42.6	18.2	17.0	14.3	13.4	10.4	9.7	9.2	8.3	7.1	3.9	2.4	0.3
性別	男性（n=461）	65.5	48.4	41.9	43.8	18.0	13.2	13.4	13.2	13.2	9.3	9.1	11.1	6.9	3.0	2.4	0.2
	女性（n=445）	60.2	52.8	45.4	42.2	18.2	20.9	15.5	13.5	7.6	10.1	9.4	5.4	7.2	4.9	2.2	0.4
年代別	20歳代以下（n=90）	54.4	20.0	36.7	63.3	23.3	12.2	8.9	10.0	17.8	3.3	4.4	13.3	6.7	3.3	3.3	0.0
	30歳代（n=151）	51.0	29.8	34.4	49.7	19.2	10.6	17.2	13.9	9.3	4.0	11.9	17.2	6.6	9.3	3.3	0.0
	40歳代（n=156）	65.4	45.5	33.3	57.7	17.9	21.2	12.2	12.8	9.0	6.4	7.7	7.7	6.4	3.8	2.6	0.0
	50歳代（n=179）	63.1	59.2	43.6	48.6	17.3	12.8	15.6	10.6	8.9	11.2	9.5	6.1	7.3	3.9	2.2	0.6
	60歳代（n=145）	66.2	64.1	53.1	33.8	15.2	21.4	15.9	12.4	15.9	13.1	10.3	4.8	9.7	1.4	2.1	0.7
	70歳代以上（n=190）	71.6	66.3	54.2	17.4	17.4	21.6	14.7	17.9	6.3	16.3	9.5	3.7	6.3	2.1	1.6	0.5

居住地域別でみると、「住み慣れているから」は沼袋、上鷺宮で、「家・土地を持っているから」は野方、若宮で、「買い物や病院などの生活の便がよいから」は新井、中野、野方で、「通勤・通学に便利だから」は本町、中野、新井で、「親族や友人・知人がいるから」は新井で、それぞれ高くなっている。

		住み慣れているから	家・土地を持っているから	買い物や病院などの生活の便がよいから	通勤・通学に便利だから	治安がよいから	親族や友人・知人がいるから	まちが好きだから	家の広さなど居住環境がよいから	仕事や商売の都合で	地域の人間関係がよいから	自然や街並みがよいから	家賃（地代）が手頃だから	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答
全体（n=921）		62.9	50.4	43.4	42.6	18.2	17.0	14.3	13.4	10.4	9.7	9.2	8.3	7.1	3.9	2.4	0.3
居住地域別	南台（n=60）	53.3	51.7	38.3	25.0	13.3	11.7	6.7	13.3	8.3	13.3	6.7	5.0	1.7	5.0	5.0	0.0
	弥生町（n=49）	55.1	42.9	42.9	51.0	18.4	10.2	4.1	8.2	14.3	8.2	0.0	6.1	4.1	0.0	2.0	0.0
	本町（n=81）	66.7	48.1	48.1	60.5	23.5	23.5	17.3	13.6	13.6	7.4	6.2	6.2	8.6	1.2	1.2	0.0
	中央（n=90）	72.2	52.2	45.6	51.1	16.7	24.4	17.8	15.6	8.9	12.2	6.7	4.4	8.9	2.2	1.1	1.1
	東中野（n=73）	58.9	45.2	45.2	47.9	9.6	9.6	15.1	13.7	13.7	6.8	5.5	16.4	9.6	4.1	2.7	0.0
	中野（n=79）	55.7	49.4	57.0	53.2	20.3	13.9	20.3	13.9	12.7	8.9	7.6	7.6	10.1	5.1	6.3	1.3
	上高田（n=50）	52.0	50.0	42.0	42.0	12.0	18.0	20.0	6.0	18.0	12.0	12.0	8.0	4.0	2.0	0.0	0.0
	新井（n=57）	70.2	52.6	61.4	52.6	17.5	33.3	26.3	15.8	15.8	12.3	12.3	8.8	7.0	8.8	1.8	0.0
	沼袋（n=40）	80.0	40.0	25.0	37.5	15.0	7.5	10.0	2.5	10.0	2.5	12.5	15.0	10.0	0.0	5.0	0.0
	松が丘（n=23）	52.2	43.5	47.8	47.8	21.7	13.0	17.4	17.4	8.7	13.0	8.7	8.7	13.0	4.3	0.0	0.0
	江原町（n=24）	70.8	50.0	58.3	33.3	25.0	0.0	12.5	12.5	8.3	0.0	16.7	12.5	8.3	0.0	0.0	0.0
	江古田（n=29）	69.0	48.3	44.8	27.6	31.0	24.1	10.3	27.6	6.9	17.2	24.1	6.9	20.7	10.3	3.4	0.0
	丸山（n=13）	76.9	69.2	38.5	30.8	15.4	23.1	7.7	0.0	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
	野方（n=48）	64.6	60.4	54.2	47.9	20.8	16.7	18.8	12.5	10.4	8.3	18.8	10.4	14.6	10.4	2.1	0.0
	大和町（n=37）	48.6	54.1	40.5	35.1	10.8	16.2	13.5	8.1	5.4	2.7	8.1	2.7	0.0	2.7	0.0	0.0
	若宮（n=40）	47.5	62.5	30.0	40.0	20.0	17.5	7.5	7.5	7.5	17.5	10.0	7.5	5.0	10.0	0.0	0.0
	白鷺（n=25）	52.0	36.0	24.0	20.0	12.0	24.0	16.0	8.0	4.0	8.0	4.0	12.0	0.0	0.0	8.0	0.0
	鷺宮（n=50）	70.0	52.0	34.0	22.0	18.0	14.0	8.0	8.0	6.0	10.0	10.0	14.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	上鷺宮（n=39）	82.1	53.8	17.9	38.5	30.8	10.3	7.7	38.5	2.6	12.8	15.4	2.6	2.6	5.1	0.0	0.0

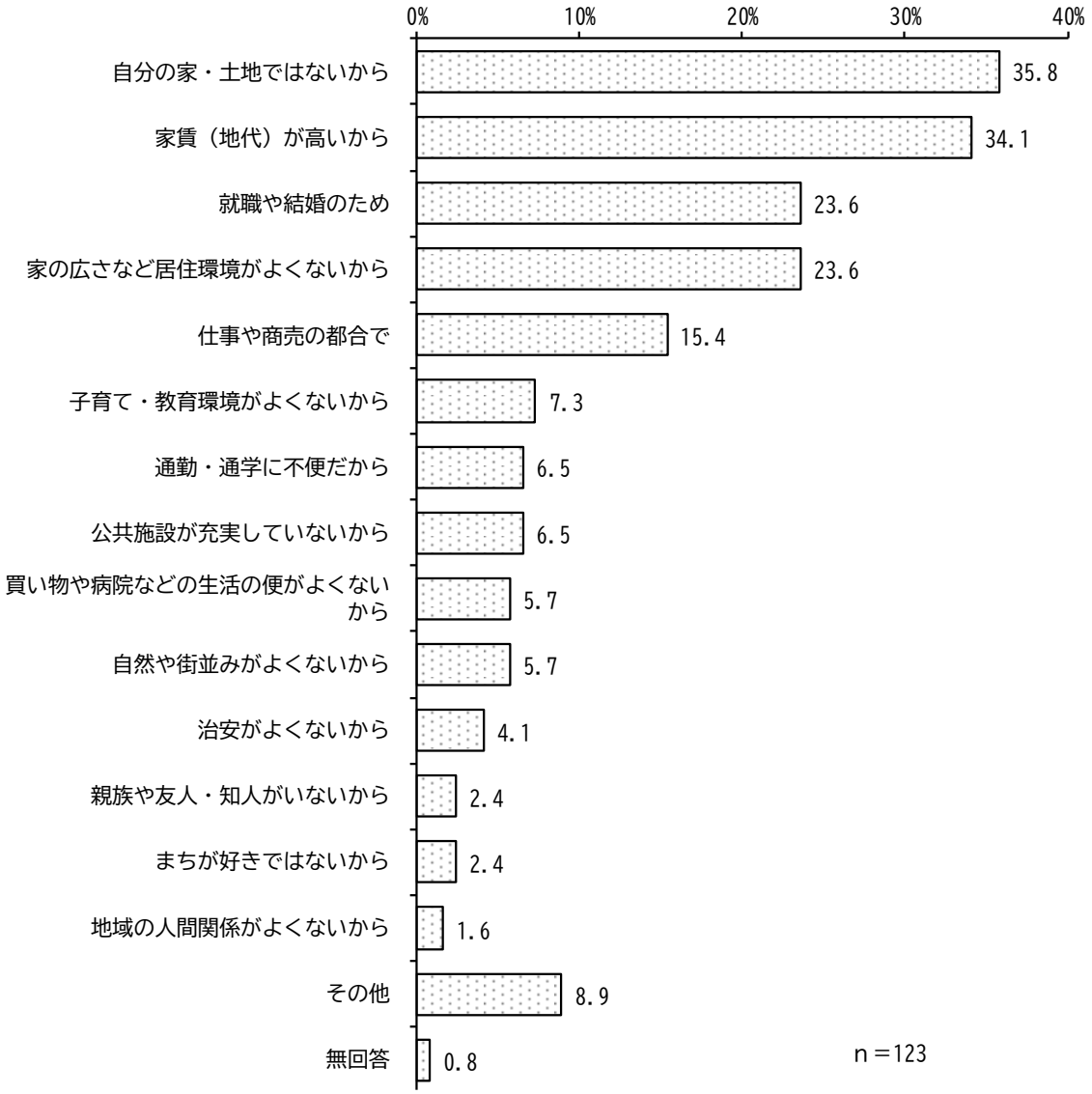
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（５）転出理由

「自分の家・土地ではないから」が３割半ばで最も高い

【問３で「３」「４」と答えた方にお聞きします。】

問３－２　中野区から転出する（転出したい）理由は何ですか。（○はいくつでも）



転出を考えている人に転出理由（複数回答）を聞いたところ、「自分の家・土地ではないから」（35.8%）が３割半ばで最も高く、次いで「家賃（地代）が高いから」（34.1%）、「就職や結婚のため」、「家の広さなど居住環境がよくないから」（23.6%）となっている。

性別でみると、「仕事や商売の都合で」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「家賃（地代）が高いから」は30歳代で、「就職や結婚のため」は20歳代以下で、それぞれ高くなっている。

		自分の家・土地ではないから	家賃（地代）が高いから	就職や結婚のため	家の広さなど居住環境がよくないから	仕事や商売の都合で	子育て・教育環境がよくないから	通勤・通学に不便だから	公共施設が充実していないから	買い物や病院などの生活の便がよくないから	自然や街並みがよくないから	治安がよくないから	親族や友人・知人がいないから	まちが好きではないから	地域の人間関係がよくないから	その他	無回答
全体（n=123）		35.8	34.1	23.6	23.6	15.4	7.3	6.5	6.5	5.7	5.7	4.1	2.4	2.4	1.6	8.9	0.8
性別	男性（n=70）	31.4	32.9	25.7	24.3	21.4	5.7	5.7	5.7	1.4	4.3	1.4	1.4	0.0	1.4	4.3	0.0
	女性（n=50）	42.0	36.0	22.0	20.0	6.0	10.0	8.0	8.0	12.0	8.0	8.0	4.0	6.0	2.0	16.0	0.0
年代別	20歳代以下（n=37）	18.9	29.7	51.4	18.9	10.8	8.1	5.4	2.7	2.7	2.7	5.4	0.0	2.7	5.4	2.7	0.0
	30歳代（n=43）	39.5	44.2	20.9	30.2	14.0	9.3	7.0	7.0	9.3	4.7	4.7	2.3	2.3	0.0	7.0	0.0
	40歳代（n=18）	44.4	22.2	5.6	27.8	33.3	11.1	11.1	16.7	5.6	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	11.1	0.0
	50歳代（n=14）	57.1	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0	7.1	7.1	7.1	21.4	0.0	7.1	7.1	0.0	14.3	0.0
	60歳代（n=8）	37.5	37.5	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0
	70歳代以上（n=2）	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

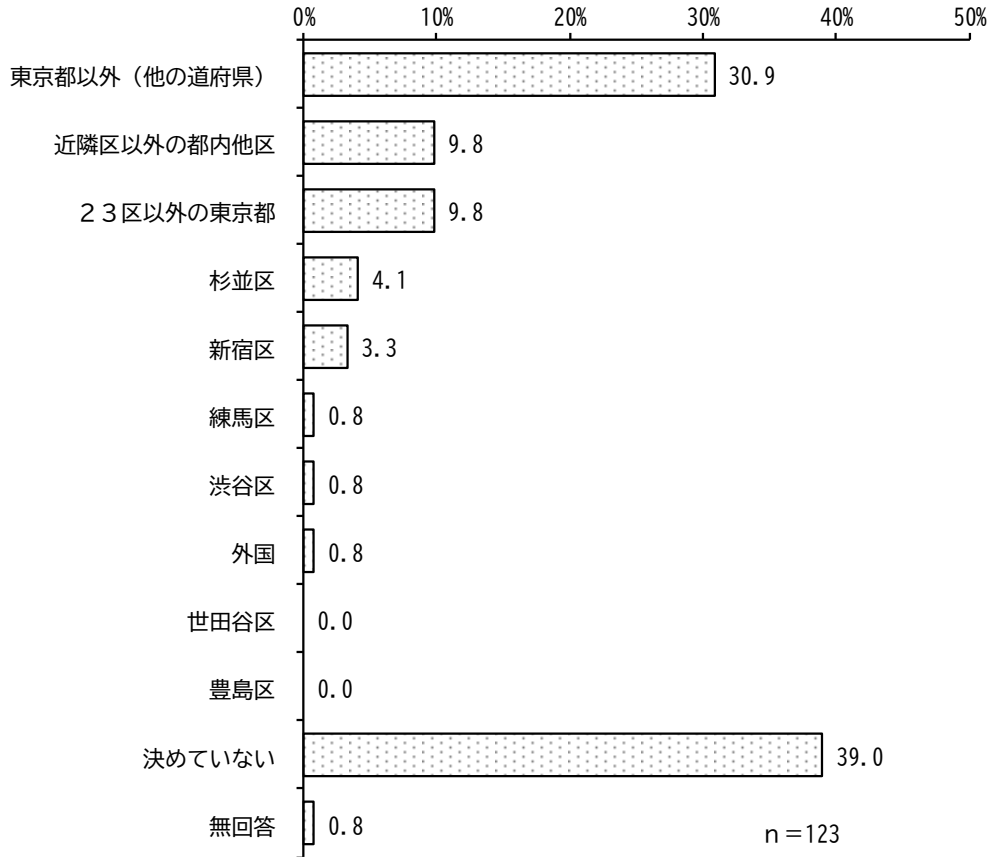
※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（６）転居予定先

「東京都以外（他の道府県）」が約３割

【問３で「３」「４」と答えた方にお聞きします。】

問３－３　転居予定先はどちらですか。（○は１つ）

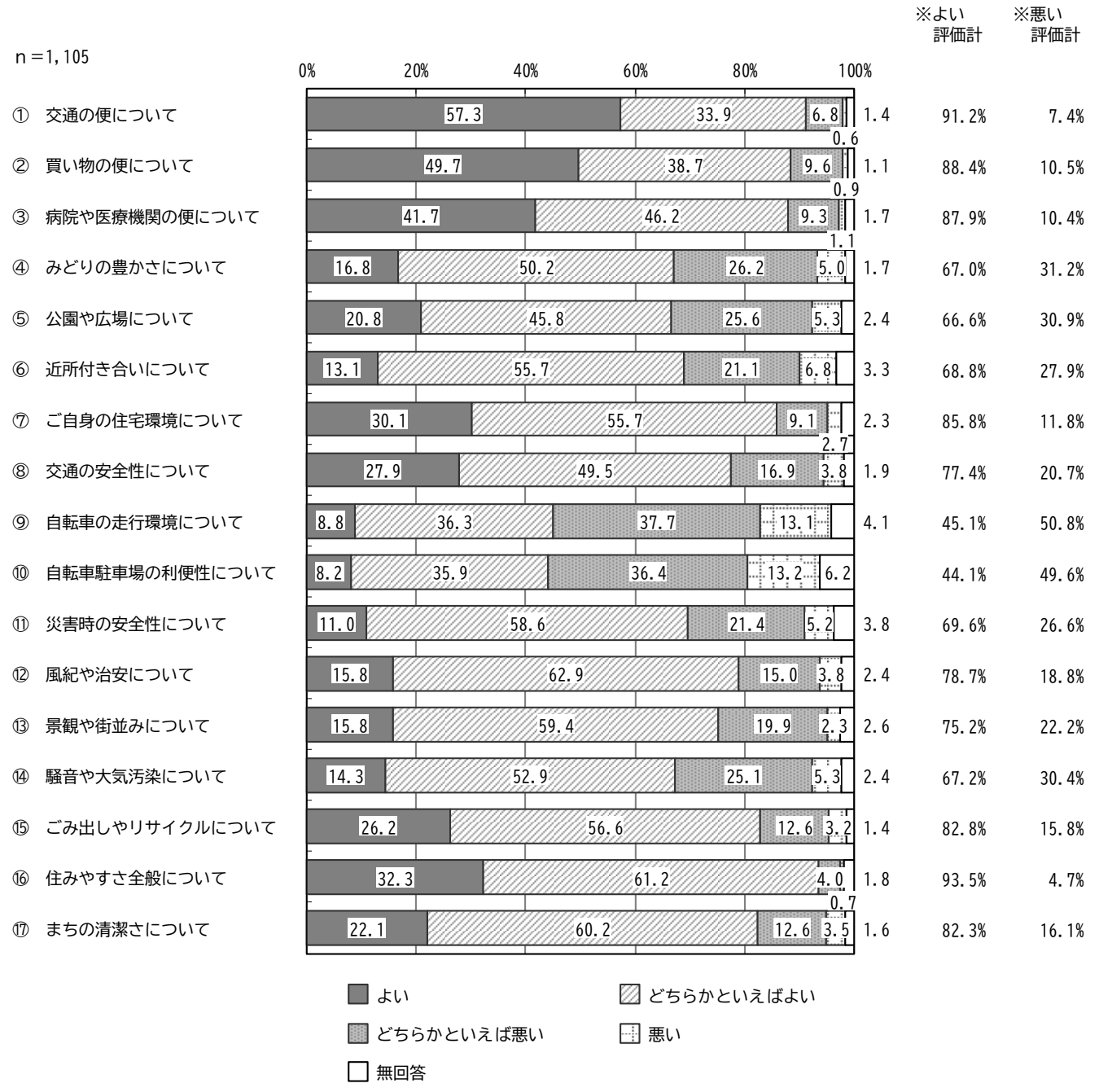


転出を考えている人に転出先を聞いたところ、「東京都以外（他の道府県）」（30.9%）が約３割で最も高く、次いで「近隣区以外の都内他区」、「２３区以外の東京都」（9.8%）となっている。一方、「決めていない」（39.0%）は約４割となっている。

2　生活環境について

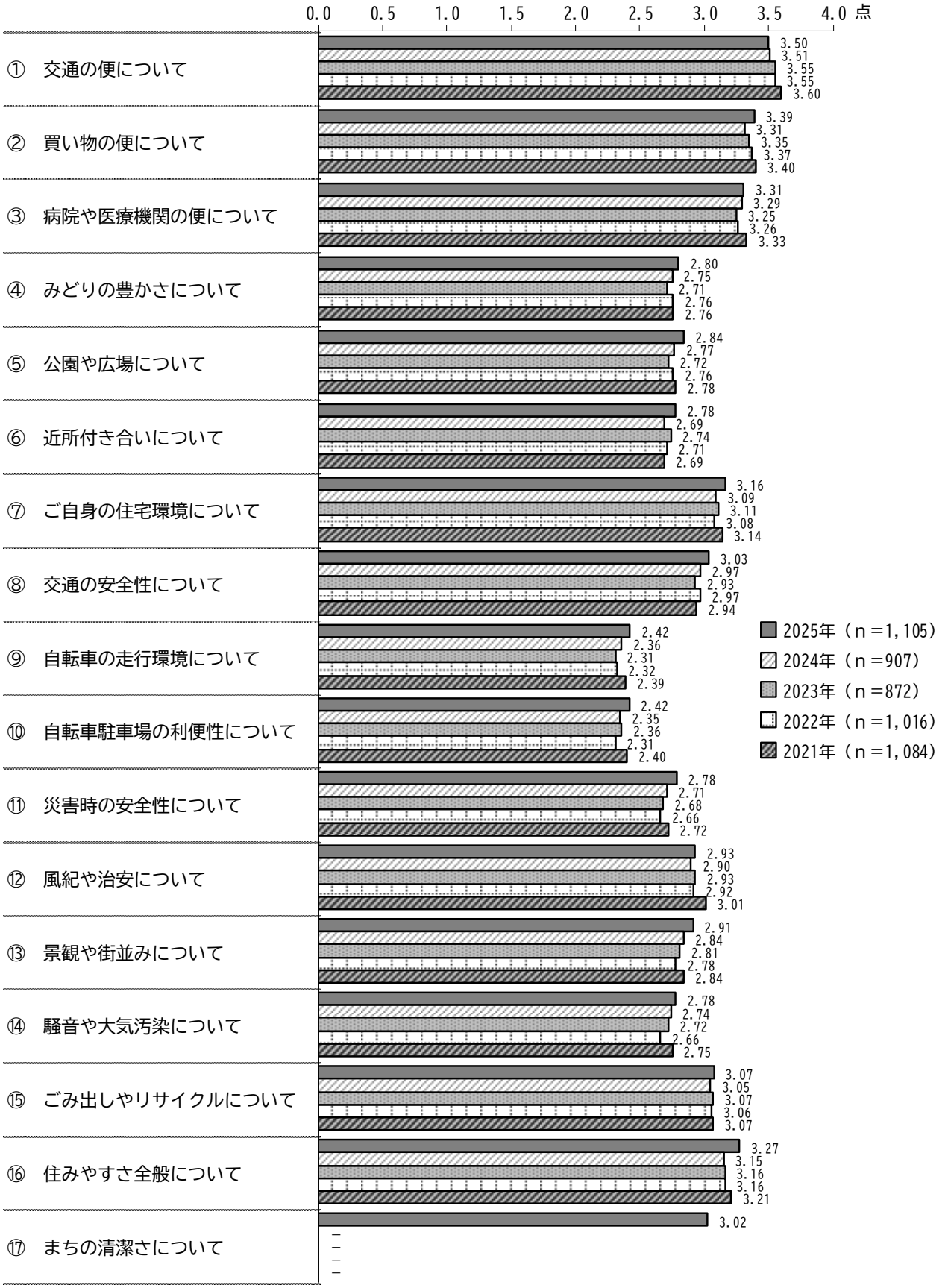
「住みやすさ全般について」の≪よい評価≫（「よい」と「どちらかといえばよい」）が９割前半で最も高い

問４　お住まい周辺の生活環境についてどのように感じていますか。（○はそれぞれ１つ）



自宅周辺の生活環境についてどのように感じるか 17 項目にわたり聞いたところ、「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせた≪よい評価≫は「⑯住みやすさ全般について」（93.5%）が９割前半で最も高く、次いで「①交通の便について」（91.2%）、「②買い物の便について」（88.4%）となっている。一方、「どちらかといえば悪い」と「悪い」を合わせた≪悪い評価≫は「⑨自転車の走行環境について」（50.8%）が約５割で最も高く、次いで「⑩自転車駐車場の利便性について」（49.6%）、「④みどりの豊かさについて」（31.2%）となっている。

生活環境の評価を平均値で過去の調査結果（2021～2024 年）と比較すると、「①交通の便について」以外の項目で昨年（2024 年）の評価を上回っている。



※「よい」を４点、「どちらかといえばよい」を３点、「どちらかといえば悪い」を２点、「悪い」を１点として、「無回答」を除いた母数で割り、算出している。
※『⑰まちの清潔さについて』は 2025 年から調査開始。

≪よい評価≫について、居住地域別でみると、「④みどりの豊かさについて」、「⑤公園や広場について」は新井、沼袋、江古田で、「⑧交通の安全性について」は江古田で、「⑩自転車駐車場の利便性について」は白鷺、鷺宮で、「⑪災害時の安全性について」は弥生町、江古田、上鷺宮で、「⑬景観や街並みについて」は沼袋、江古田、上鷺宮で、「⑭騒音や大気汚染について」は若宮、白鷺、上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

		①交通の便について	②買い物の便について	③病院や医療機関の便について	④みどりの豊かさについて	⑤公園や広場について	⑥近所付き合いについて	⑦ご自身の住宅環境について	⑧交通の安全性について	⑨自転車の走行環境について	⑩自転車駐車場の利便性について	⑪災害時の安全性について	⑫風紀や治安について	⑬景観や街並みについて	⑭騒音や大気汚染について	⑮ごみ出しやリサイクルについて	⑯住みやすさ全般について	⑰まちの清潔さについて
全体（n=1,105）		91.2	88.4	87.9	67.0	66.6	68.8	85.8	77.4	45.1	44.1	69.6	78.7	75.2	67.2	82.8	93.5	82.3
居住地域別	南台（n=70）	91.5	88.6	88.6	61.4	67.2	75.8	85.8	81.5	48.6	42.8	60.0	72.8	78.6	68.5	88.6	92.9	85.7
	弥生町（n=60）	93.3	93.4	85.0	68.3	73.3	71.7	90.0	81.7	51.6	50.0	81.7	91.7	75.0	70.0	88.3	96.7	88.3
	本町（n=107）	97.2	92.5	92.6	65.4	71.0	65.4	86.9	82.2	48.6	43.9	71.0	81.3	67.3	62.6	81.3	95.3	84.1
	中央（n=103）	97.1	94.2	93.2	68.0	63.1	62.2	86.4	80.6	51.5	45.6	70.9	78.7	77.7	64.0	84.5	96.1	84.4
	東中野（n=87）	97.7	95.4	88.5	55.1	49.4	67.8	87.3	77.0	51.7	48.2	68.9	73.6	73.5	54.0	77.0	95.4	78.1
	中野（n=97）	93.8	95.8	93.8	55.7	68.0	62.9	85.6	78.3	35.1	38.1	67.0	63.9	66.0	54.7	80.4	93.9	66.0
	上高田（n=58）	94.8	87.9	89.7	63.8	72.4	65.5	79.3	75.9	41.3	31.1	65.5	75.9	72.4	72.4	81.0	86.2	77.6
	新井（n=66）	96.9	92.4	94.0	78.8	86.4	72.8	81.8	75.8	24.3	28.7	65.2	68.2	72.8	68.2	71.2	94.0	65.2
	沼袋（n=50）	86.0	70.0	78.0	88.0	86.0	60.0	80.0	72.0	58.0	54.0	78.0	86.0	86.0	76.0	92.0	90.0	90.0
	松が丘（n=24）	95.8	87.5	83.3	95.8	83.3	83.3	91.7	79.2	29.1	37.5	75.0	95.9	87.5	79.2	79.2	100.0	91.7
	江原町（n=27）	88.9	96.3	92.6	85.2	77.8	85.2	85.2	88.9	70.4	51.8	88.9	92.6	85.2	85.2	88.8	96.3	96.3
	江古田（n=35）	94.3	82.9	91.4	85.7	82.9	68.6	91.4	88.6	37.2	31.5	82.9	91.4	91.5	71.4	91.4	97.1	88.6
	丸山（n=13）	92.3	92.3	84.6	61.5	53.9	76.9	92.3	84.6	38.5	69.2	53.8	100.0	92.3	69.2	69.3	92.3	100.0
	野方（n=61）	90.1	80.3	93.5	67.2	65.5	70.5	90.1	70.5	39.3	34.5	60.7	85.3	68.8	59.0	88.5	93.5	80.3
	大和町（n=45）	91.2	86.6	86.7	68.8	71.1	77.8	91.1	73.3	40.0	44.4	71.1	73.3	82.2	66.7	82.2	93.3	84.5
	若宮（n=42）	80.9	83.3	78.6	45.3	38.1	71.4	83.3	64.3	40.5	42.9	52.3	83.4	73.8	83.3	76.2	90.5	85.7
	白鷺（n=32）	81.3	78.1	81.3	71.9	62.5	68.8	71.9	65.7	37.5	59.4	62.6	75.0	65.6	81.3	78.1	87.6	84.4
	鷺宮（n=59）	76.3	84.8	84.7	62.7	50.9	72.9	88.1	74.5	52.6	59.3	72.9	83.1	74.6	72.9	84.7	93.2	91.5
	上鷺宮（n=50）	80.0	80.0	72.0	74.0	56.0	70.0	92.0	84.0	56.0	52.0	84.0	84.0	88.0	84.0	90.0	96.0	90.0

※上記表は<<よい評価>>の割合を示したものである。

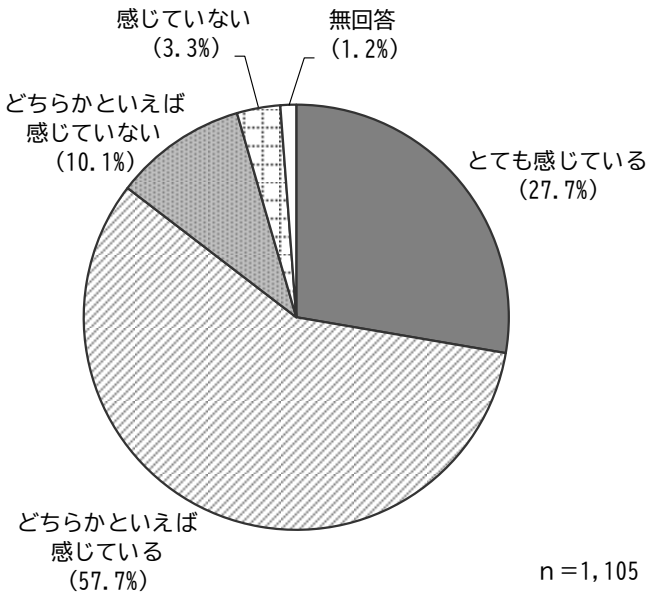
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

3　中野区への愛着度、中野区の魅力について

（1）中野区への愛着度

愛着を≪感じている≫（「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」）が８割半ば

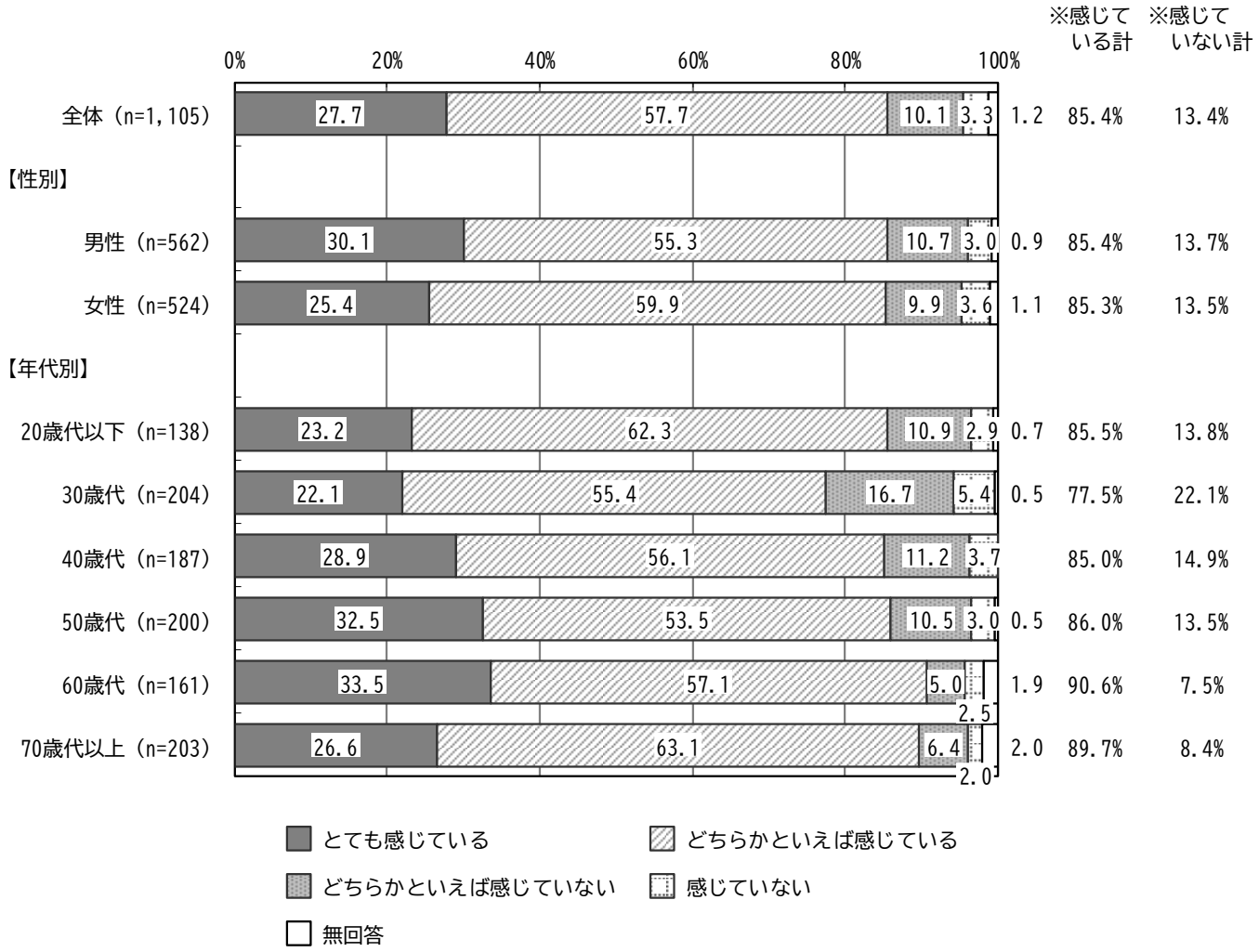
問５　中野区に愛着を感じていますか。（○は１つ）



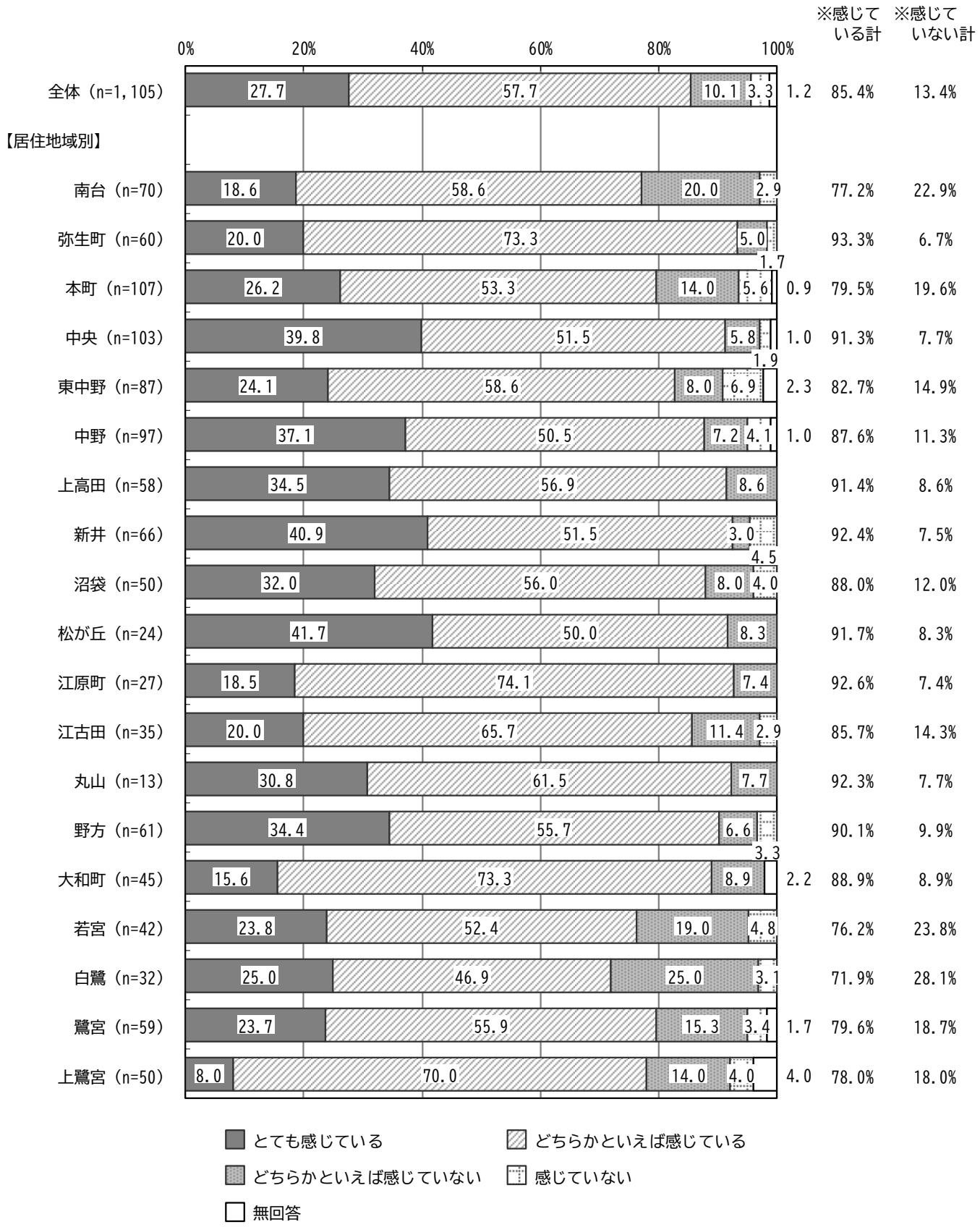
中野区への愛着度を聞いたところ、「とても感じている」(27.7%)と「どちらかといえば感じている」（57.7%）を合わせた≪感じている≫（85.4%）は８割半ばとなっている。一方、「どちらかといえば感じていない」(10.1%）と「感じていない」(3.3%）を合わせた≪感じていない≫（13.4%）は１割前半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、≪感じていない≫は 30 歳代で２割前半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「とても感じている」は中央、新井で約４割と高くなっている。≪感じていない≫は若宮で２割前半、白鷺で２割後半と高くなっている。

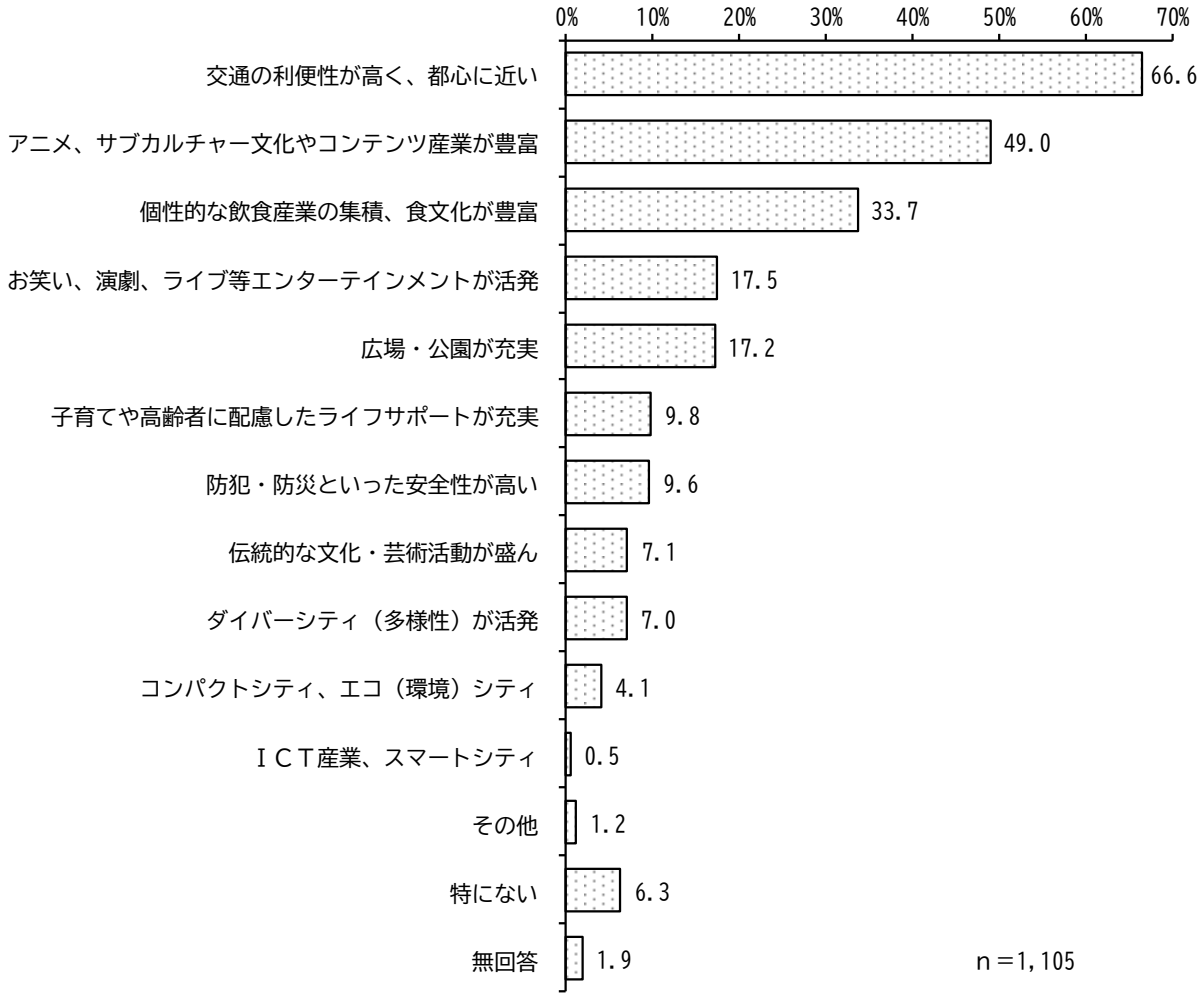


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）中野区の街の魅力（ブランドイメージ）

「交通の利便性が高く、都心に近い」が６割半ばで最も高い

問６　中野区の街の魅力(ブランドイメージ）としてふさわしいと思うものをお選びください。(○はいくつでも)



中野区の街の魅力（ブランドイメージ）（複数回答）を聞いたところ、「交通の利便性が高く、都心に近い」（66.6%）が６割半ばで最も高く、次いで「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」（49.0%）、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」（33.7%）、「お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発」（17.5%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「交通の利便性が高く、都心に近い」は 60 歳代で、「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」は 30 歳代から 50 歳代で、「個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富」は 30 歳代で、それぞれ高くなっている。

		交通の利便性が高く、都心に近い	アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富	個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	広場・公園が充実	子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	防犯・防災といった安全性が高い	伝統的な文化・芸術活動が盛ん	ダイバーシティ（多様性）が活発	コンパクトシティ、エコ（環境）シティ	ＩＣＴ産業、スマートシティ	その他	特にない	無回答
全体（n=1,105）		66.6	49.0	33.7	17.5	17.2	9.8	9.6	7.1	7.0	4.1	0.5	1.2	6.3	1.9
性別	男性（n=562）	65.5	52.8	34.5	18.7	17.4	8.9	10.7	6.9	6.8	4.8	0.7	1.2	5.5	1.1
	女性（n=524）	68.5	45.0	33.2	16.4	16.8	9.9	8.4	7.4	6.9	3.4	0.2	1.1	7.3	2.1
年代別	20歳代以下（n=138）	55.1	49.3	38.4	15.9	20.3	9.4	2.9	8.0	5.8	5.8	0.7	0.7	2.9	2.2
	30歳代（n=204）	58.8	60.3	45.1	19.6	20.1	9.8	6.4	8.3	10.3	5.4	0.5	1.0	5.9	1.0
	40歳代（n=187）	59.4	64.7	41.2	23.0	13.4	9.1	7.0	3.7	5.3	3.7	1.1	1.6	5.9	0.0
	50歳代（n=200）	70.5	64.0	37.5	23.0	12.0	7.5	6.0	10.0	8.0	2.0	0.5	3.0	6.0	1.0
	60歳代（n=161）	78.9	42.9	24.2	18.0	17.4	8.1	16.8	7.5	8.1	4.3	0.0	0.0	5.0	2.5
	70歳代以上（n=203）	76.4	14.8	17.2	5.9	20.2	13.3	17.2	5.4	3.9	3.9	0.0	0.5	11.3	3.0

居住地域別でみると、「交通の利便性が高く、都心に近い」は本町、中央、新井で、「アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富」は中野、沼袋、江古田で、「防犯・防災といった安全性が高い」は江古田、上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

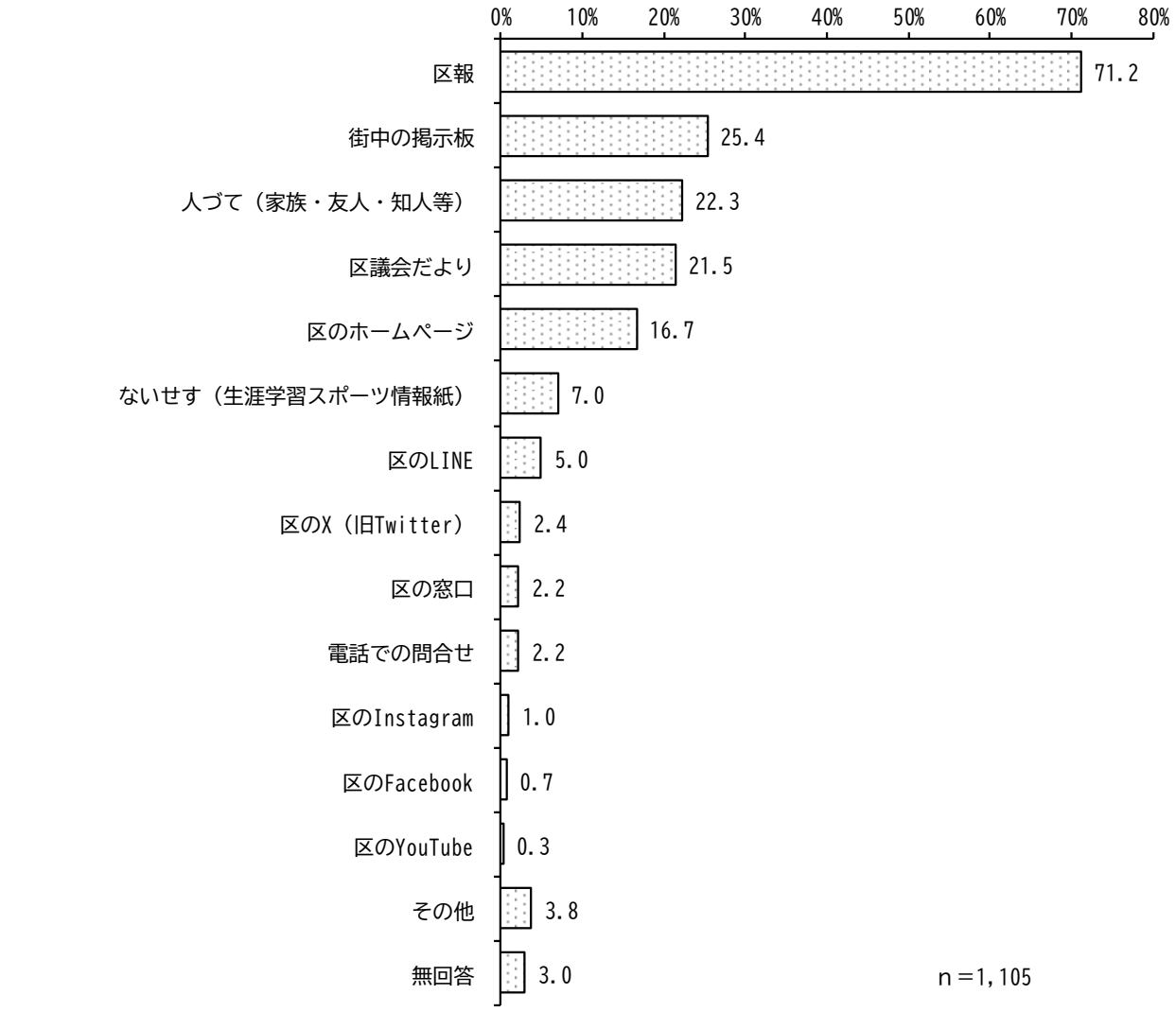
		交通の利便性が高く、都心に近い	アニメ、サブカルチャー文化やコンテンツ産業が豊富	個性的な飲食産業の集積、食文化が豊富	お笑い、演劇、ライブ等エンターテインメントが活発	広場・公園が充実	子育てや高齢者に配慮したライフサポートが充実	防犯・防災といった安全性が高い	伝統的な文化・芸術活動が盛ん	ダイバーシティ（多様性）が活発	コンパクトシティ、エコ（環境）シティ	ＩＣＴ産業、スマートシティ	その他	特にない	無回答
全体（n=1,105）		66.6	49.0	33.7	17.5	17.2	9.8	9.6	7.1	7.0	4.1	0.5	1.2	6.3	1.9
居住地域別	南台（n=70）	61.4	45.7	24.3	15.7	21.4	10.0	8.6	1.4	1.4	5.7	0.0	1.4	8.6	0.0
	弥生町（n=60）	70.0	45.0	21.7	13.3	11.7	8.3	8.3	5.0	5.0	1.7	0.0	1.7	1.7	1.7
	本町（n=107）	76.6	44.9	25.2	15.9	10.3	5.6	7.5	1.9	6.5	3.7	0.9	3.7	4.7	2.8
	中央（n=103）	78.6	55.3	35.9	20.4	5.8	10.7	11.7	8.7	10.7	2.9	0.0	1.0	1.9	0.0
	東中野（n=87）	66.7	51.7	28.7	13.8	4.6	6.9	4.6	2.3	8.0	6.9	0.0	0.0	8.0	3.4
	中野（n=97）	74.2	60.8	48.5	19.6	17.5	11.3	9.3	8.2	6.2	6.2	1.0	0.0	4.1	0.0
	上高田（n=58）	65.5	44.8	43.1	13.8	19.0	8.6	10.3	5.2	1.7	3.4	0.0	1.7	8.6	1.7
	新井（n=66）	83.3	56.1	47.0	15.2	28.8	12.1	9.1	7.6	7.6	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	沼袋（n=50）	70.0	60.0	38.0	24.0	36.0	12.0	2.0	12.0	10.0	4.0	2.0	0.0	0.0	0.0
	松が丘（n=24）	70.8	50.0	29.2	8.3	41.7	12.5	8.3	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0
	江原町（n=27）	66.7	44.4	22.2	18.5	25.9	18.5	14.8	18.5	11.1	3.7	0.0	3.7	7.4	0.0
	江古田（n=35）	51.4	62.9	42.9	20.0	28.6	14.3	22.9	17.1	14.3	11.4	5.7	2.9	0.0	2.9
	丸山（n=13）	46.2	69.2	69.2	15.4	15.4	23.1	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方（n=61）	68.9	50.8	44.3	21.3	27.9	9.8	8.2	4.9	8.2	6.6	0.0	1.6	3.3	0.0
	大和町（n=45）	62.2	42.2	33.3	20.0	22.2	8.9	8.9	6.7	13.3	0.0	0.0	2.2	8.9	2.2
	若宮（n=42）	61.9	40.5	42.9	19.0	14.3	19.0	9.5	14.3	9.5	2.4	0.0	0.0	14.3	2.4
	白鷺（n=32）	40.6	43.8	15.6	18.8	6.3	0.0	3.1	6.3	9.4	3.1	0.0	0.0	21.9	6.3
	鷺宮（n=59）	54.2	33.9	22.0	23.7	8.5	5.1	10.2	8.5	1.7	1.7	0.0	0.0	15.3	1.7
	上鷺宮（n=50）	42.0	40.0	28.0	16.0	20.0	6.0	20.0	12.0	4.0	4.0	0.0	2.0	18.0	0.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

4　区政情報の入手、区政参加について
（1）区政情報の入手

「区報」が約7割で最も高い

問7　あなたは中野区の情報を、主に何から得ていますか。（○はいくつでも）



中野区の区政情報の入手方法（複数回答）を聞いたところ、「区報」（71.2%）が約７割で最も高く、次いで「街中の掲示板」（25.4%）、「人づて（家族・友人・知人等）」（22.3%）、「区議会だより」（21.5%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「区報」は 60 歳代、70 歳代以上で高くなっている。また、「街中の掲示板」は 40 歳代でやや高くなっている。

		区報	街中の掲示板	人づて（家族・友人・知人等）	区議会だより	区のホームページ	ないせす（生涯学習スポーツ情報紙）	区のＬＩＮＥ	区のＸ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）	区の窓口	電話での問合せ	区のＩｎｓｔａｇｒａｍ	区のＦａｃｅｂｏｏｋ	区のＹｏｕＴｕｂｅ	その他	無回答
全体（n=1,105）		71.2	25.4	22.3	21.5	16.7	7.0	5.0	2.4	2.2	2.2	1.0	0.7	0.3	3.8	3.0
性別	男性（n=562）	69.6	22.4	22.4	24.0	17.8	5.0	3.6	2.8	1.8	1.1	0.5	1.1	0.4	4.3	2.3
	女性（n=524）	72.9	28.6	22.5	18.7	15.3	9.0	6.3	1.5	2.7	3.2	1.5	0.4	0.2	3.4	3.2
年代別	20歳代以下（n=138）	46.4	21.7	24.6	19.6	11.6	2.2	1.4	2.2	1.4	0.7	1.4	1.4	1.4	4.3	5.1
	30歳代（n=204）	55.9	26.0	22.1	16.7	13.2	2.5	12.3	3.9	3.4	2.0	2.0	1.5	0.5	5.9	5.4
	40歳代（n=187）	70.1	32.6	22.5	21.4	25.7	3.7	4.3	2.7	1.1	0.5	2.1	1.1	0.0	4.3	2.1
	50歳代（n=200）	73.5	23.5	22.0	21.0	21.5	8.0	6.5	2.5	1.0	1.5	0.0	0.0	0.0	5.0	1.0
	60歳代（n=161）	85.7	22.4	24.2	28.0	14.3	8.7	2.5	0.6	3.7	1.9	0.0	0.6	0.0	1.2	2.5
	70歳代以上（n=203）	90.6	25.1	20.7	23.6	12.8	14.3	1.0	1.5	2.5	5.9	0.5	0.0	0.0	2.0	1.0

居住地域別でみると、「区報」は白鷺、鷺宮で、「人づて（家族・友人・知人等）」は若宮で、それぞれ高くなっている。

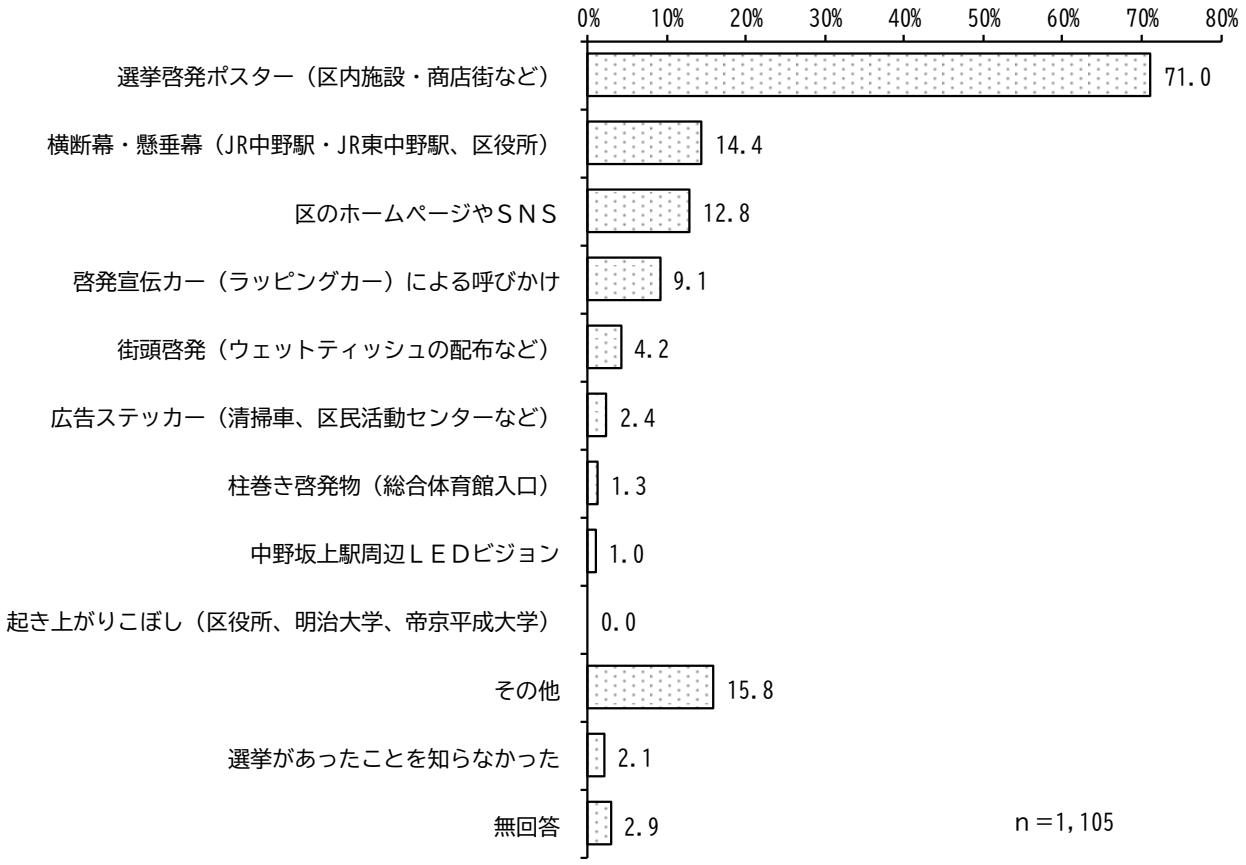
		区報	街中の掲示板	人づて（家族・友人・知人等）	区議会だより	区のホームページ	ないせす（生涯学習スポーツ情報紙）	区のＬＩＮＥ	区のＸ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）	区の窓口	電話での問合せ	区のＩｎｓｔａｇｒａｍ	区のＦａｃｅｂｏｏｋ	区のＹｏｕＴｕｂｅ	その他	無回答
全体（n=1,105）		71.2	25.4	22.3	21.5	16.7	7.0	5.0	2.4	2.2	2.2	1.0	0.7	0.3	3.8	3.0
居住地域別	南台（n=70）	72.9	24.3	20.0	17.1	15.7	7.1	2.9	2.9	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9
	弥生町（n=60）	70.0	26.7	16.7	15.0	18.3	1.7	5.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	6.7	1.7
	本町（n=107）	68.2	20.6	24.3	17.8	20.6	4.7	3.7	0.9	3.7	1.9	0.9	1.9	0.9	2.8	3.7
	中央（n=103）	72.8	26.2	26.2	27.2	16.5	5.8	5.8	3.9	1.9	2.9	1.9	0.0	0.0	1.9	1.9
	東中野（n=87）	70.1	20.7	17.2	21.8	18.4	6.9	6.9	1.1	4.6	3.4	1.1	0.0	0.0	2.3	3.4
	中野（n=97）	67.0	25.8	24.7	26.8	15.5	6.2	4.1	4.1	0.0	1.0	2.1	3.1	1.0	6.2	2.1
	上高田（n=58）	75.9	20.7	12.1	15.5	13.8	6.9	1.7	3.4	1.7	0.0	3.4	1.7	0.0	5.2	0.0
	新井（n=66）	72.7	33.3	21.2	25.8	10.6	12.1	9.1	3.0	3.0	3.0	1.5	0.0	0.0	3.0	4.5
	沼袋（n=50）	68.0	32.0	16.0	26.0	18.0	4.0	8.0	4.0	4.0	2.0	0.0	0.0	2.0	4.0	0.0
	松が丘（n=24）	83.3	37.5	29.2	8.3	12.5	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0
	江原町（n=27）	66.7	22.2	18.5	25.9	29.6	11.1	11.1	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7
	江古田（n=35）	74.3	28.6	11.4	22.9	20.0	2.9	11.4	5.7	2.9	2.9	0.0	2.9	0.0	8.6	5.7
	丸山（n=13）	76.9	46.2	38.5	30.8	30.8	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
	野方（n=61）	65.6	29.5	24.6	31.1	16.4	6.6	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	6.6	0.0
	大和町（n=45）	68.9	24.4	22.2	20.0	15.6	4.4	2.2	2.2	2.2	4.4	0.0	2.2	0.0	4.4	0.0
	若宮（n=42）	66.7	28.6	42.9	19.0	19.0	7.1	2.4	0.0	7.1	4.8	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
	白鷺（n=32）	84.4	18.8	25.0	9.4	12.5	12.5	6.3	0.0	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
	鷺宮（n=59）	81.4	28.8	25.4	18.6	15.3	13.6	5.1	3.4	1.7	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	3.4
	上鷺宮（n=50）	70.0	16.0	24.0	26.0	14.0	4.0	8.0	0.0	2.0	6.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）東京都議会議員選挙・参議院議員選挙

「選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など)」が約７割で最も高い

問８　令和７年６月２２日に東京都議会議員選挙、７月２０日に参議院議員選挙が行われました。このことをどういった手段で知りましたか。（○はいくつでも）



東京都議会議員選挙・参議院議員選挙を知った手段（複数回答）を聞いたところ、「選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など)」(71.0%）が約７割で最も高く、次いで「横断幕・懸垂幕（JR 中野駅・JR 東中野駅、区役所)」(14.4%)、「区のホームページやＳＮＳ」(12.8%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など）」は40歳代から50歳代でやや高くなっている。

		選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など）	横断幕・懸垂幕（ＪＲ中野駅・ＪＲ東中野駅、区役所）	区のホームページやＳＮＳ	啓発宣伝カー（ラッピングカー）による呼びかけ	街頭啓発（ウエットティッシュの配布など）	広告ステッカー（清掃車、区民活動センターなど）	柱巻き啓発物（総合体育館入口）	中野坂上駅周辺ＬＥＤビジョン	起き上がりこぼし（区役所、明治大学、帝京平成大学）	その他	選挙があったことを知らなかった	無回答
全体（n=1,105）		71.0	14.4	12.8	9.1	4.2	2.4	1.3	1.0	0.0	15.8	2.1	2.9
性別	男性（n=562）	68.0	14.4	12.6	8.2	3.6	2.5	1.2	0.9	0.0	20.3	2.3	3.0
	女性（n=524）	74.4	14.5	13.0	9.9	4.8	2.3	1.3	1.1	0.0	11.5	1.7	2.5
年代別	20歳代以下（n=138）	64.5	16.7	15.2	10.1	6.5	4.3	2.2	1.4	0.0	8.0	4.3	2.2
	30歳代（n=204）	67.6	15.7	14.7	9.3	3.9	1.0	0.5	0.5	0.0	9.3	4.4	2.9
	40歳代（n=187）	76.5	14.4	13.4	9.6	4.8	1.1	1.6	0.5	0.0	17.1	1.1	1.1
	50歳代（n=200）	79.0	14.0	9.0	8.0	2.5	1.0	1.5	1.0	0.0	20.0	1.0	0.5
	60歳代（n=161）	68.9	16.8	9.3	6.8	3.1	3.1	0.6	1.2	0.0	21.7	0.6	5.6
	70歳代以上（n=203）	67.5	10.8	15.3	10.8	4.4	4.4	1.5	1.5	0.0	18.7	1.0	4.4

居住地域別でみると、「選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など）」は白鷺で、「横断幕・懸垂幕（JR 中野駅・JR 東中野駅、区役所）」は東中野、中野、新井、野方で、「区のホームページやＳＮＳ」は江古田で、それぞれ高くなっている。

		選挙啓発ポスター（区内施設・商店街など）	横断幕・懸垂幕（ＪＲ中野駅・ＪＲ東中野駅、区役所）	区のホームページやＳＮＳ	啓発宣伝カー（ラッピングカー）による呼びかけ	街頭啓発（ウエットティッシュの配布など）	広告ステッカー（清掃車、区民活動センターなど）	柱巻き啓発物（総合体育館入口）	中野坂上駅周辺ＬＥＤビジョン	起き上がりこぼし（区役所、明治大学、帝京平成大学）	その他	選挙があったことを知らなかった	無回答
全体（n=1,105）		71.0	14.4	12.8	9.1	4.2	2.4	1.3	1.0	0.0	15.8	2.1	2.9
居住地域別	南台（n=70）	78.6	2.9	11.4	8.6	7.1	2.9	1.4	0.0	0.0	7.1	1.4	2.9
	弥生町（n=60）	68.3	3.3	13.3	5.0	3.3	6.7	1.7	0.0	0.0	15.0	6.7	3.3
	本町（n=107）	66.4	9.3	12.1	15.0	4.7	2.8	1.9	2.8	0.0	22.4	0.0	2.8
	中央（n=103）	78.6	6.8	6.8	10.7	5.8	2.9	0.0	3.9	0.0	12.6	1.0	3.9
	東中野（n=87）	70.1	26.4	9.2	9.2	3.4	0.0	1.1	2.3	0.0	13.8	0.0	4.6
	中野（n=97）	61.9	29.9	14.4	7.2	10.3	5.2	1.0	0.0	0.0	19.6	4.1	1.0
	上高田（n=58）	60.3	19.0	20.7	6.9	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	17.2	1.7	1.7
	新井（n=66）	69.7	28.8	10.6	7.6	3.0	0.0	1.5	0.0	0.0	22.7	1.5	3.0
	沼袋（n=50）	76.0	14.0	16.0	12.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	6.0	4.0	0.0
	松が丘（n=24）	70.8	12.5	8.3	4.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	4.2
	江原町（n=27）	66.7	3.7	11.1	3.7	3.7	3.7	3.7	0.0	0.0	33.3	0.0	3.7
	江古田（n=35）	62.9	20.0	28.6	17.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.1	2.9	0.0
	丸山（n=13）	84.6	7.7	0.0	30.8	23.1	0.0	15.4	0.0	0.0	15.4	0.0	7.7
	野方（n=61）	72.1	27.9	11.5	16.4	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	16.4	0.0	0.0
	大和町（n=45）	77.8	15.6	13.3	4.4	0.0	2.2	0.0	2.2	0.0	8.9	4.4	0.0
	若宮（n=42）	73.8	7.1	14.3	4.8	2.4	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	7.1	0.0
	白鷺（n=32）	84.4	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	3.1	6.3
	鷺宮（n=59）	74.6	6.8	16.9	11.9	6.8	3.4	1.7	0.0	0.0	16.9	0.0	1.7
	上鷺宮（n=50）	76.0	6.0	18.0	2.0	2.0	4.0	0.0	0.0	0.0	24.0	2.0	2.0

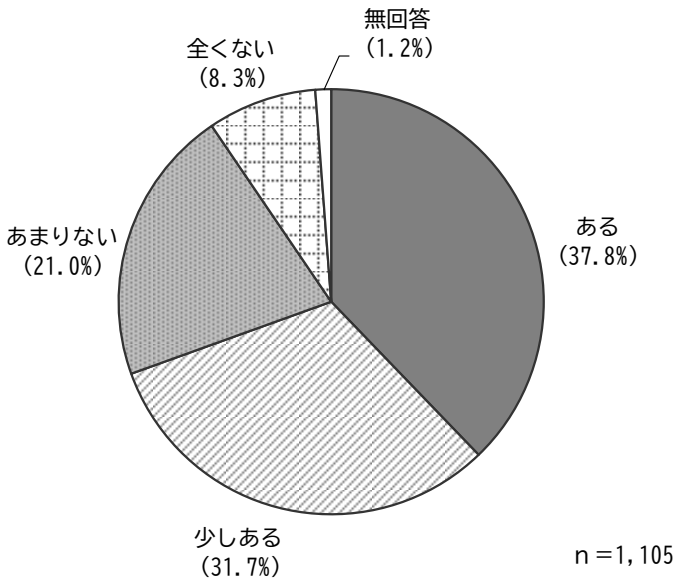
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

５　文化芸術活動について

（１）芸術や文化の鑑賞、文化イベントへの興味・関心

≪関心がある≫（「ある」と「少しある」）が約７割

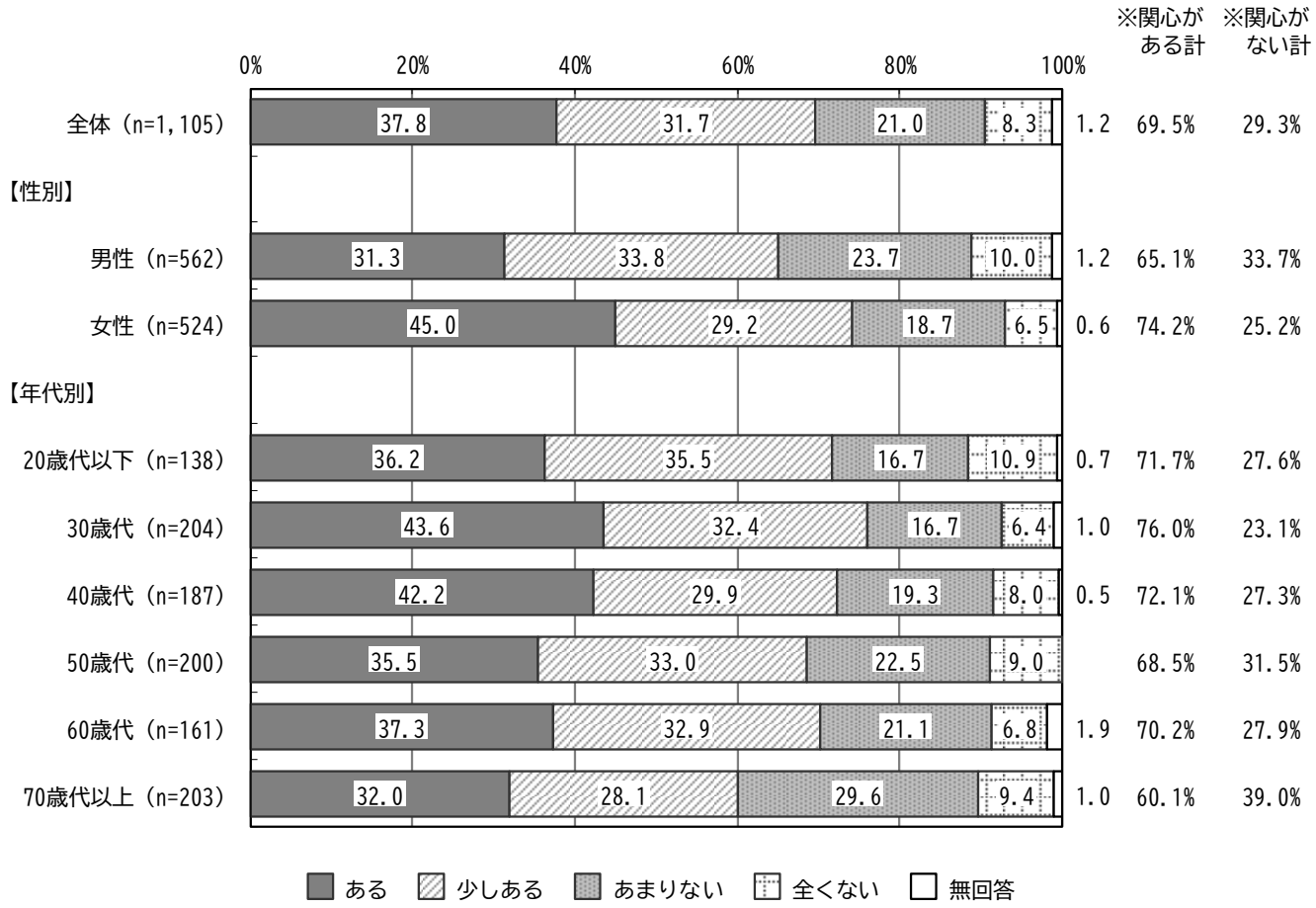
問９　あなたは芸術や文化を鑑賞したり、文化イベントに参加することに興味・関心がありますか。（○は１つ）



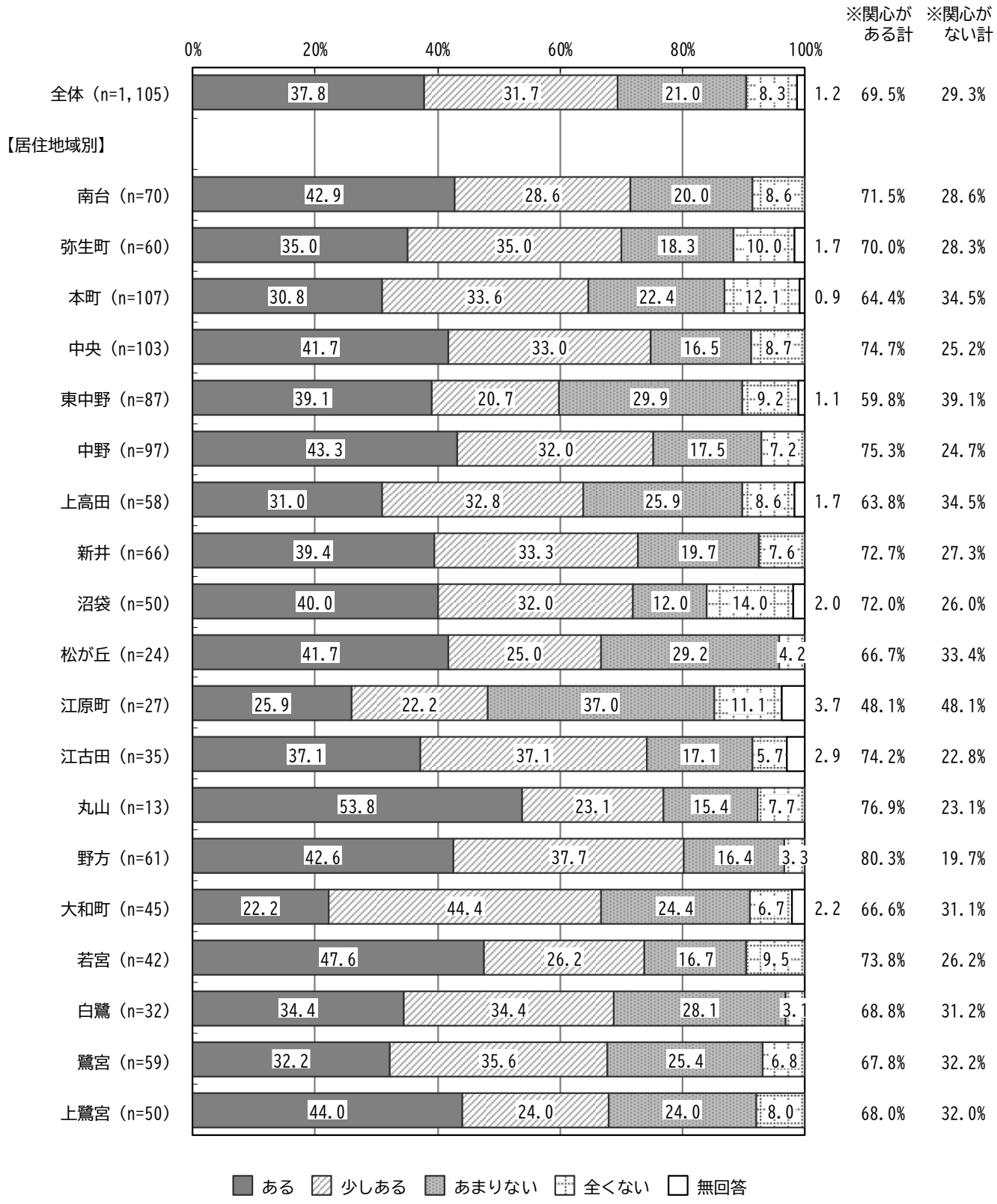
芸術や文化の鑑賞、文化イベントへの参加への興味・関心の有無を聞いたところ、「ある」(37.8%)と「少しある」(31.7%)を合わせた≪関心がある≫(69.5%)は約７割となっている。一方、「あまりない」(21.0%)と「全くない」(8.3%)を合わせた≪関心がない≫(29.3%)は約３割となっている。

性別でみると、「ある」は男性に比べ女性で４割半ばと高くなっている。

年代別でみると、≪関心がある≫は 30 歳代で７割半ばとやや高くなっている。一方、≪関心がない≫は 70 歳代以上で約４割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪関心がある≫は野方で約８割と高くなっている。一方、≪関心がない≫は東中野で約４割とやや高くなっている。

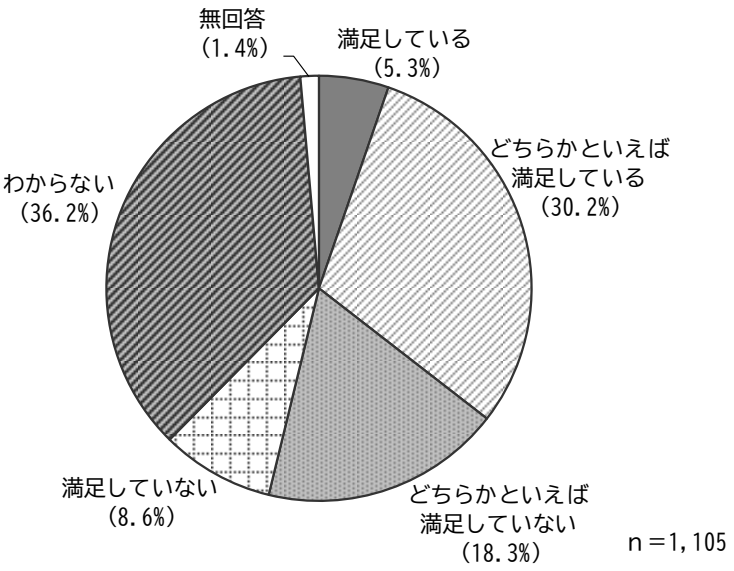


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）中野区の文化的環境への満足度

≪満足している≫（「満足している」と「どちらかといえば満足している」）が３割半ば

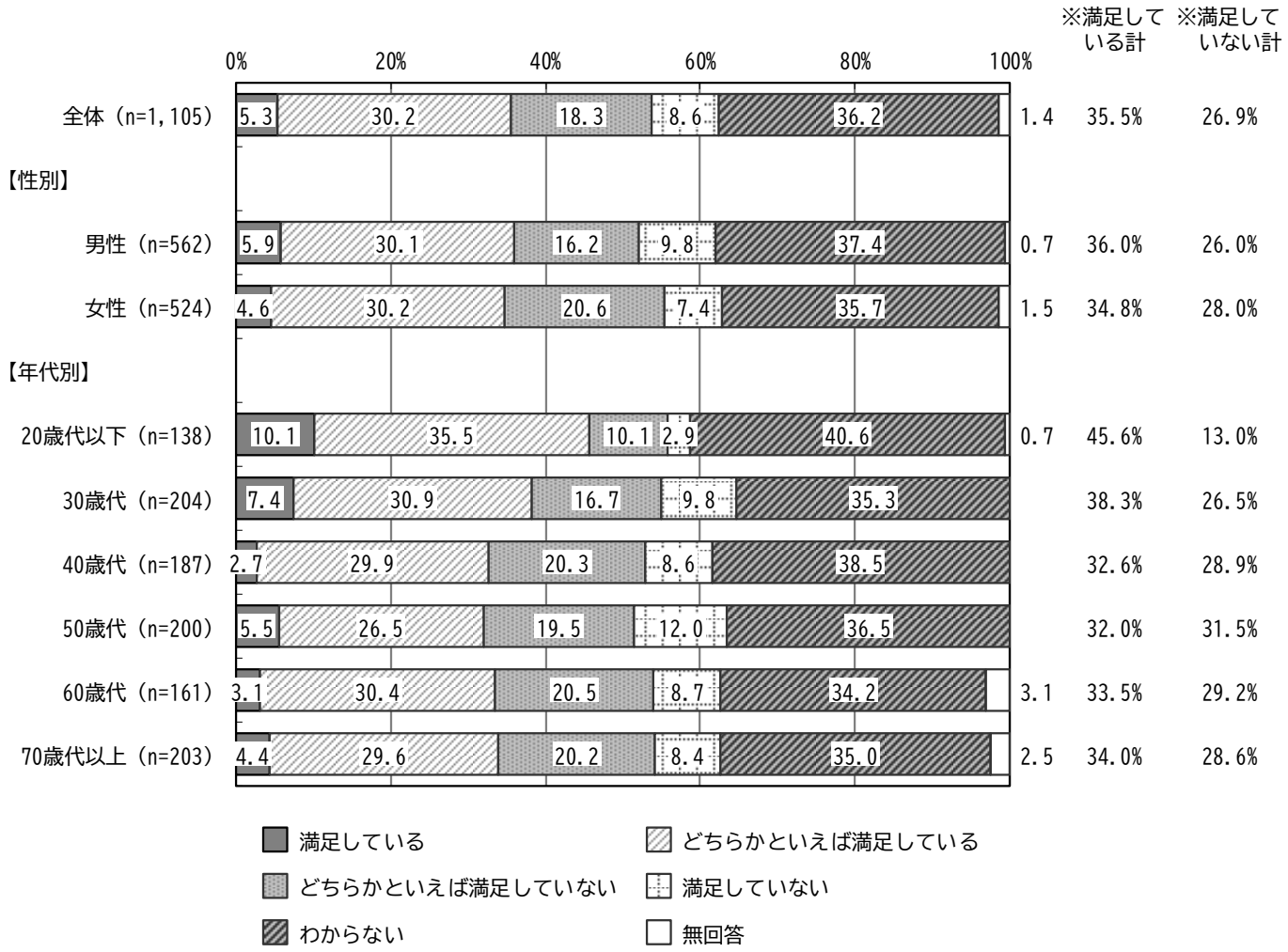
問１０　文化芸術を鑑賞したり、習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、中野区での文化的環境に満足していますか。（○は１つ）



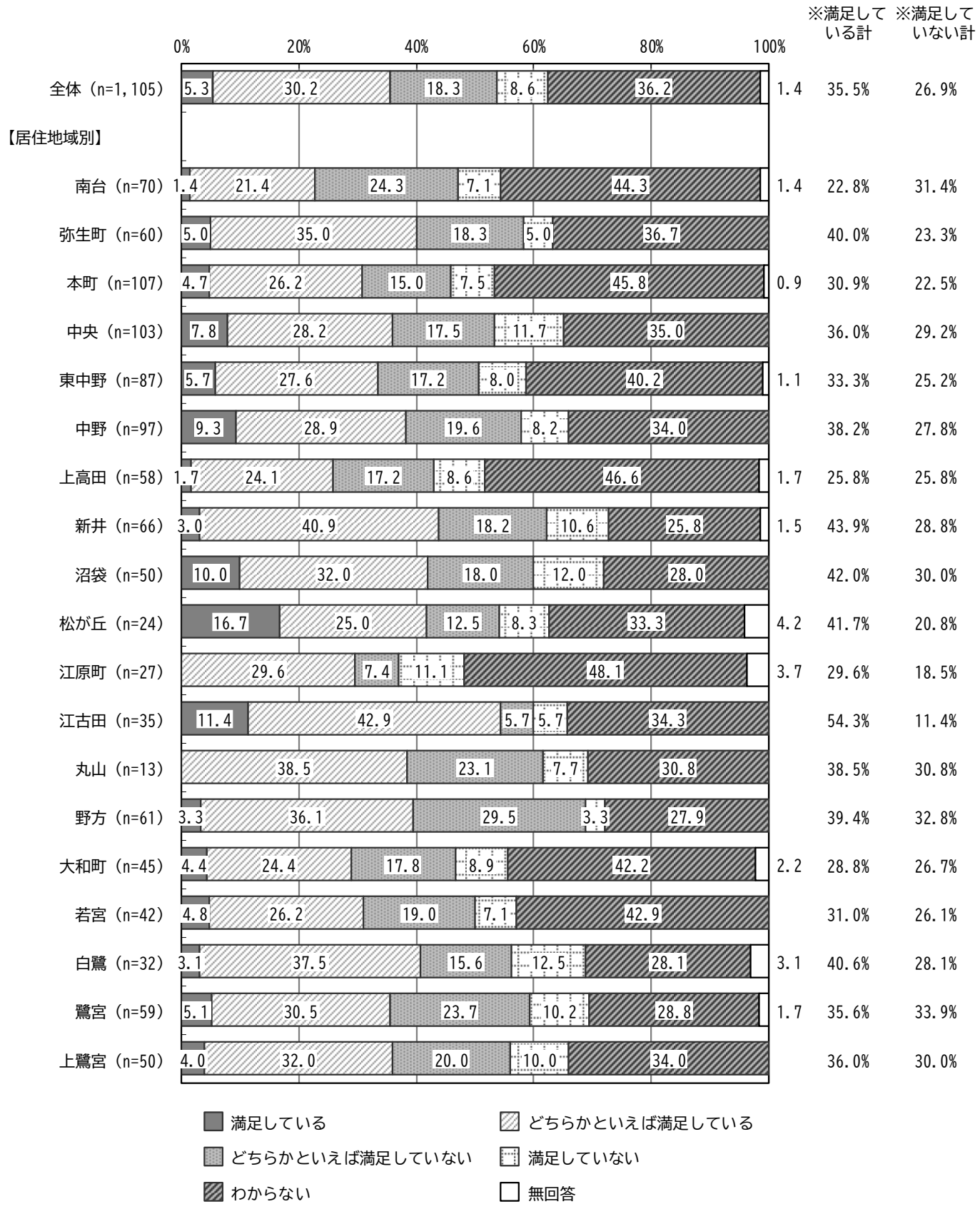
中野区の文化的環境への満足度を聞いたところ、「満足している」（5.3%）と「どちらかといえば満足している」（30.2%）を合わせた≪満足している≫（35.5%）は３割半ばとなっている。一方、「どちらかといえば満足していない」（18.3%）と「満足していない」（8.6%）を合わせた≪満足していない≫（26.9%）は２割半ばとなっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、≪満足している≫は 20 歳代以下で４割半ばと高くなっている。



居住地域別でみると、≪満足している≫は江古田で５割半ばと高くなっている。一方、≪満足していない≫は野方、鷺宮で３割前半とやや高くなっている。

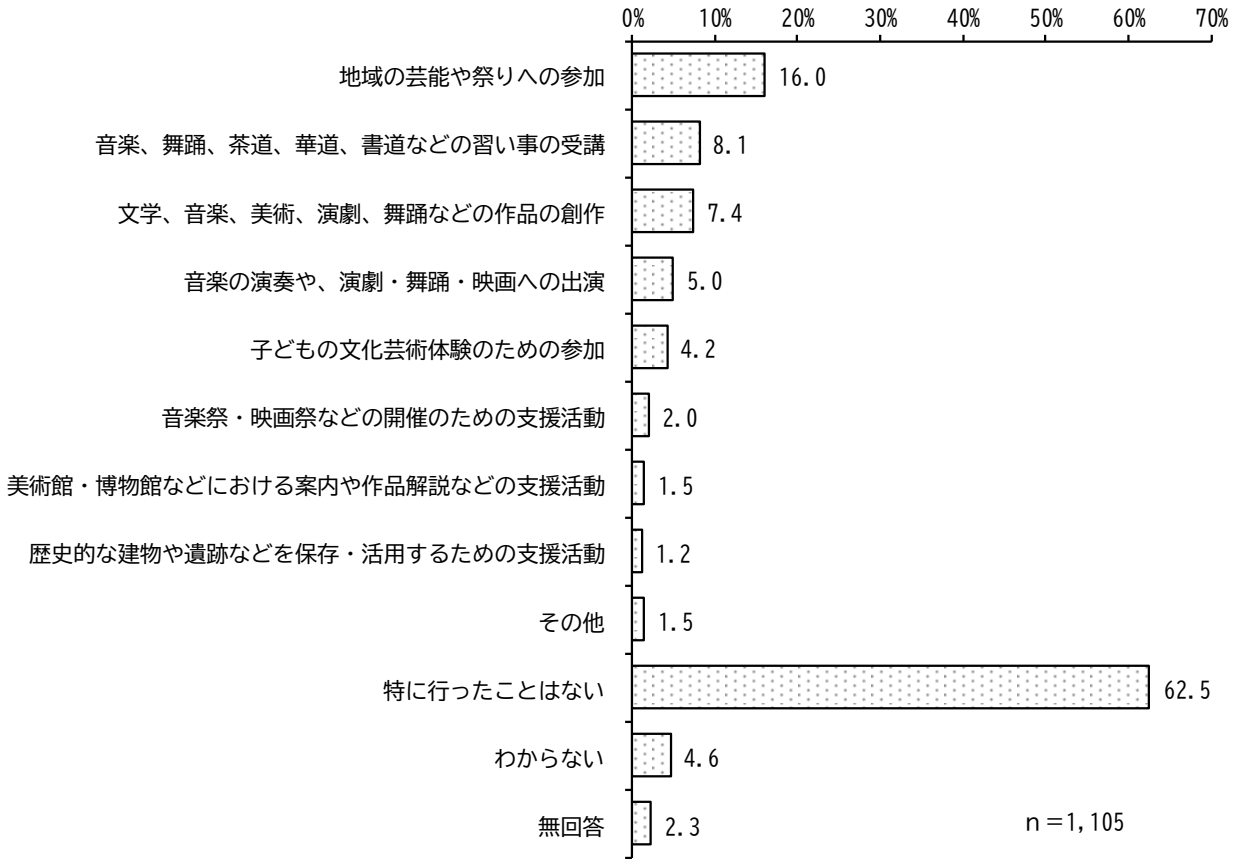


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（3）過去１年間で行った文化芸術活動

「特に行ったことはない」が６割前半

問１１　文化芸術に関わる活動には、作品鑑賞だけでなく、作品の創作や習い事、あるいはボランティアとしてこれらの活動を支援することを含みます。
あなたは、過去１年間で、この中にあるような文化芸術に関わる活動を行いましたか。（○はいくつでも）



過去１年間で行った文化芸術に関わる活動（複数回答）を聞いたところ、「地域の芸能や祭りへの参加」（16.0%）が１割半ばで最も高く、次いで「音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講」（8.1%）、「文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作」（7.4%）となっている。一方、「特に行ったことはない」（62.5%）は６割前半となっている。

性別でみると、「地域の芸能や祭りへの参加」は男性に比べ女性で高くなっている。一方、「特に行ったことはない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「地域の芸能や祭りへの参加」、「子どもの文化芸術体験のための参加」は40歳代でやや高くなっている。一方、「特に行ったことはない」は50歳代でやや高くなっている。

		地域の芸能や祭りへの参加	音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	子どもの文化芸術体験のための参加	音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	美術館・博物館などにおける案内や作品解説などの支援活動	歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	その他	特に行ったことはない	わからない	無回答
全体（n=1,105）		16.0	8.1	7.4	5.0	4.2	2.0	1.5	1.2	1.5	62.5	4.6	2.3
性別	男性（n=562）	11.0	5.5	7.3	4.8	3.2	2.7	2.1	1.6	1.6	67.8	5.2	2.0
	女性（n=524）	21.4	10.7	7.8	5.2	5.3	1.3	1.0	0.8	1.3	57.3	4.0	2.1
年代別	20歳代以下（n=138）	10.9	7.2	12.3	6.5	0.0	0.0	1.4	1.4	0.7	62.3	7.2	2.2
	30歳代（n=204）	20.1	8.3	10.8	5.4	4.4	3.9	2.0	0.5	1.0	56.9	8.3	0.5
	40歳代（n=187）	23.5	9.6	7.5	2.7	12.3	2.1	0.0	1.1	1.6	52.4	6.4	1.1
	50歳代（n=200）	13.0	8.5	9.5	5.5	2.5	1.5	2.0	1.0	0.0	70.5	3.0	0.0
	60歳代（n=161）	10.6	5.6	3.1	5.0	1.2	2.5	2.5	2.5	3.7	66.5	0.0	6.2
	70歳代以上（n=203）	16.3	8.9	2.5	4.9	3.4	1.5	1.5	1.0	2.5	67.0	3.0	2.5

居住地域別にみると、「地域の芸能や祭りへの参加」は南台、中央、上鷺宮で、「文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作」は弥生町、沼袋、江古田で、それぞれやや高くなっている。一方、「特に行ったことはない」は本町、野方で高くなっている。

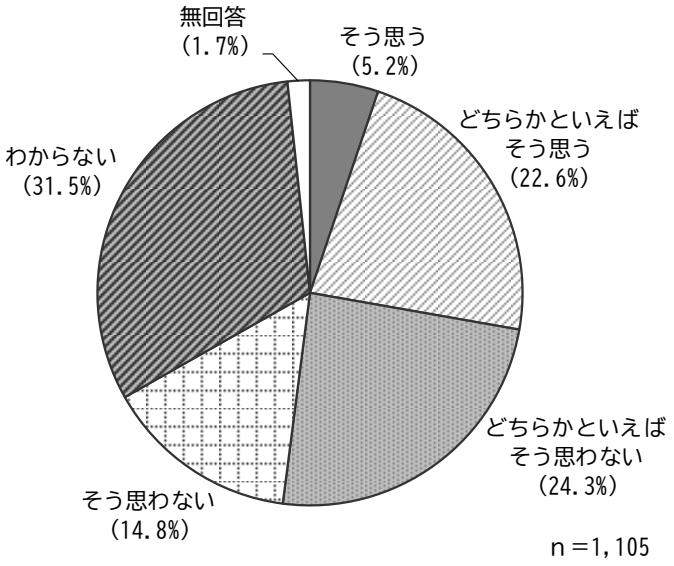
		地域の芸能や祭りへの参加	音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講	文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作	音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演	子どもの文化芸術体験のための参加	音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動	美術館・博物館などにおける案内や作品解説などの支援活動	歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動	その他	特に行ったことはない	わからない	無回答
全体（n=1,105）		16.0	8.1	7.4	5.0	4.2	2.0	1.5	1.2	1.5	62.5	4.6	2.3
居住地域別	南台（n=70）	21.4	11.4	5.7	7.1	2.9	1.4	2.9	1.4	0.0	57.1	2.9	1.4
	弥生町（n=60）	8.3	6.7	13.3	1.7	1.7	1.7	5.0	1.7	5.0	60.0	8.3	1.7
	本町（n=107）	8.4	5.6	7.5	1.9	0.9	0.9	2.8	0.9	0.0	72.9	3.7	1.9
	中央（n=103）	24.3	12.6	5.8	8.7	6.8	2.9	1.0	1.9	1.0	49.5	2.9	1.9
	東中野（n=87）	14.9	8.0	5.7	4.6	4.6	2.3	0.0	0.0	1.1	69.0	3.4	1.1
	中野（n=97）	18.6	5.2	8.2	8.2	1.0	2.1	2.1	2.1	3.1	58.8	8.2	0.0
	上高田（n=58）	20.7	5.2	1.7	1.7	5.2	0.0	0.0	0.0	1.7	65.5	10.3	0.0
	新井（n=66）	18.2	7.6	7.6	0.0	4.5	1.5	0.0	1.5	1.5	56.1	7.6	4.5
	沼袋（n=50）	14.0	10.0	18.0	10.0	0.0	6.0	2.0	4.0	0.0	64.0	2.0	0.0
	松が丘（n=24）	16.7	12.5	4.2	4.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	54.2	8.3	8.3
	江原町（n=27）	7.4	11.1	7.4	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	66.7	3.7	3.7
	江古田（n=35）	17.1	11.4	20.0	5.7	2.9	0.0	0.0	5.7	8.6	60.0	2.9	0.0
	丸山（n=13）	38.5	15.4	7.7	15.4	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	38.5	0.0	0.0
	野方（n=61）	9.8	4.9	8.2	6.6	6.6	1.6	1.6	0.0	0.0	77.0	1.6	0.0
	大和町（n=45）	13.3	4.4	6.7	2.2	6.7	0.0	2.2	0.0	0.0	64.4	6.7	2.2
	若宮（n=42）	19.0	7.1	7.1	4.8	4.8	2.4	2.4	0.0	4.8	61.9	4.8	0.0
	白鷺（n=32）	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	71.9	0.0	3.1
	鷺宮（n=59）	11.9	8.5	5.1	1.7	5.1	1.7	1.7	0.0	0.0	67.8	0.0	6.8
	上鷺宮（n=50）	22.0	6.0	6.0	10.0	14.0	6.0	2.0	2.0	2.0	58.0	6.0	4.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（４）中野区からの文化芸術活動における情報発信

≪十分だと思わない≫（「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」）が約４割

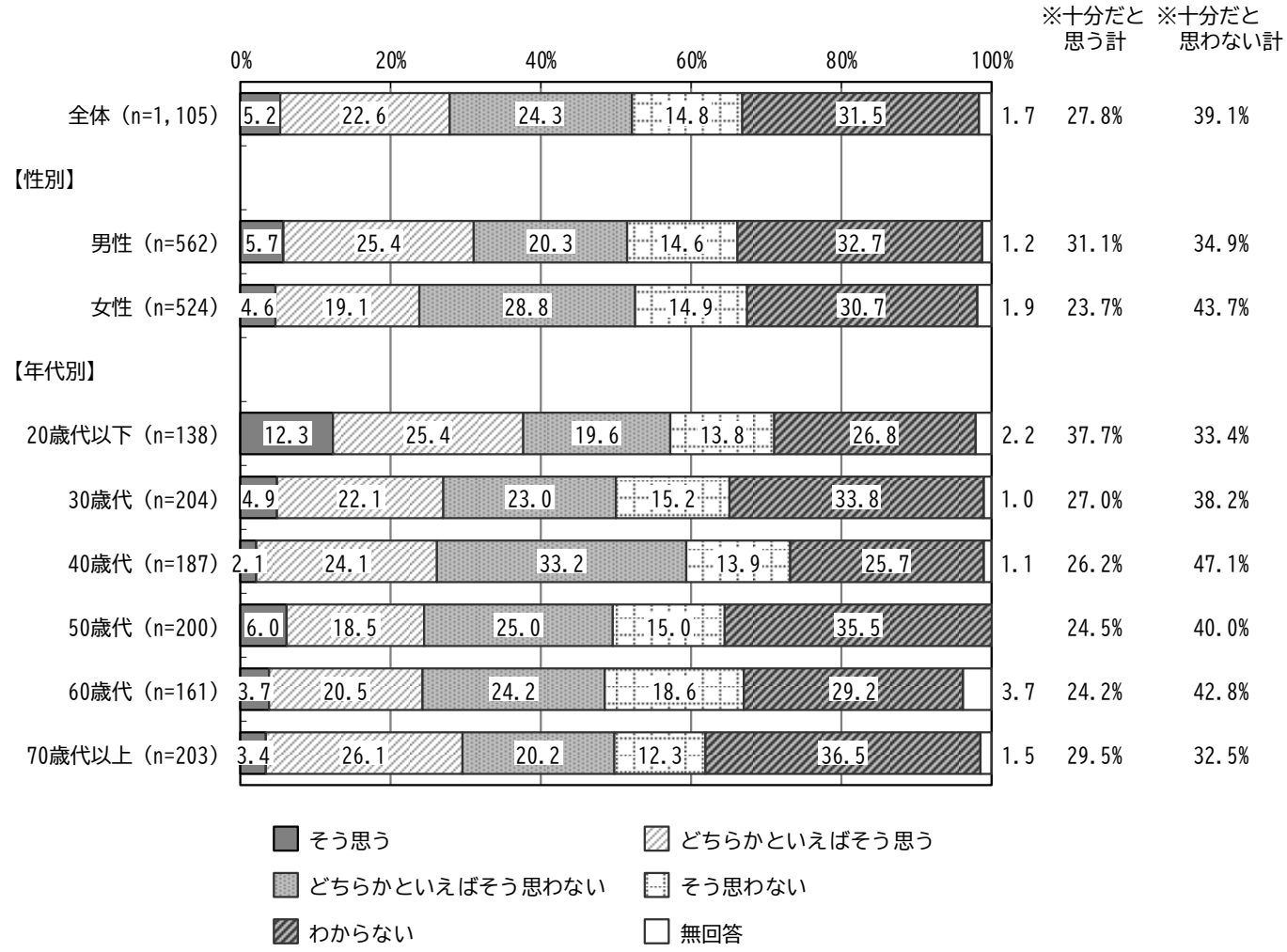
問１２　区からの文化芸術活動における情報発信は十分だと思いますか。（○は１つ）



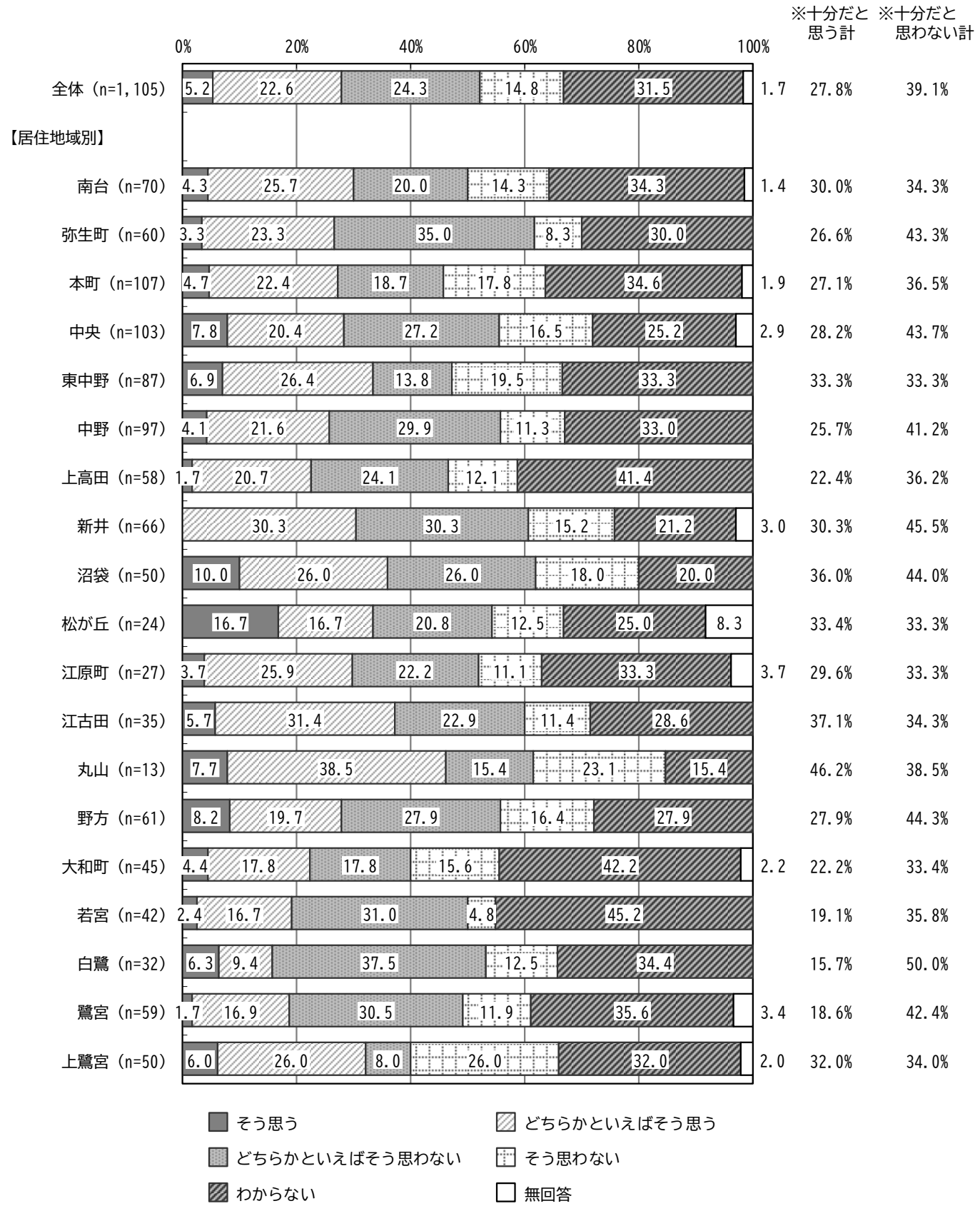
文化芸術活動における情報発信が十分だと思うか聞いたところ、「そう思う」(5.2%）と「どちらかといえばそう思う」(22.6%）を合わせた≪十分だと思う≫（27.8%）は２割後半となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(24.3%）と「そう思わない」(14.8%）を合わせた≪十分だと思わない≫（39.1%）は約４割となっている。

性別でみると、≪十分だと思う≫は女性に比べ男性は約３割とやや高くなっている。

年代別でみると、≪十分だと思う≫は 20 歳代以下で３割後半とやや高くなっている。一方、≪十分だと思わない≫は 40 歳代で４割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪十分だと思う≫は江古田で３割後半とやや高くなっている。一方、≪十分だと思わない≫は白鷺で５割と高くなっている。

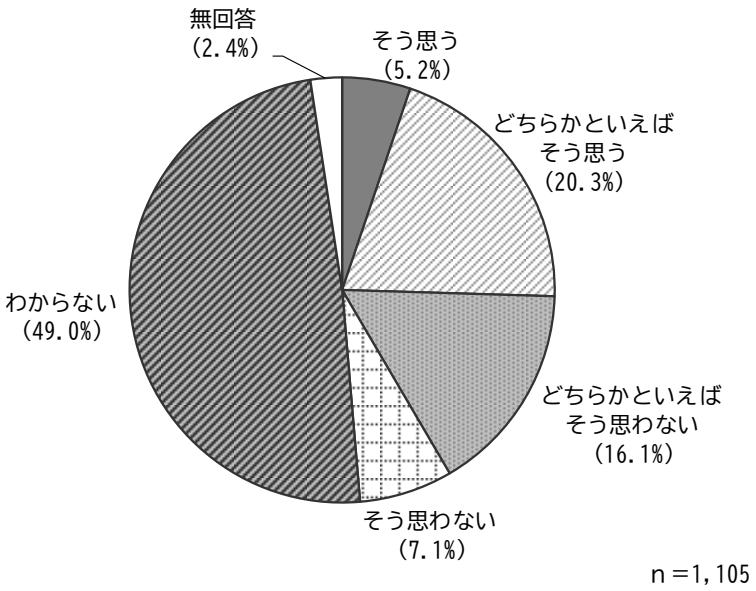


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（５）子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機会

≪十分にあると思う≫（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）が２割半ば

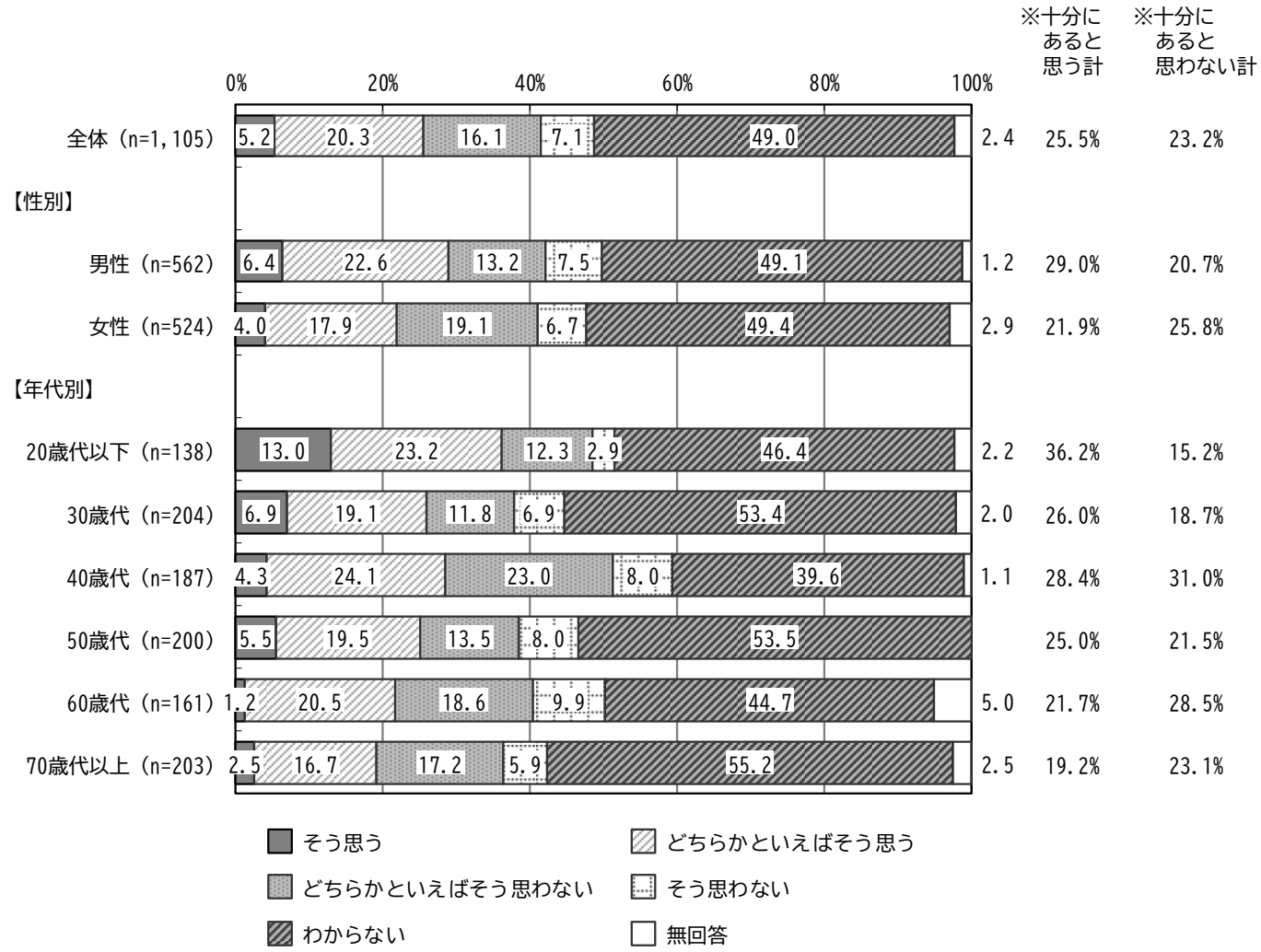
問１３　子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機会は十分にあると思いますか。（○は１つ）



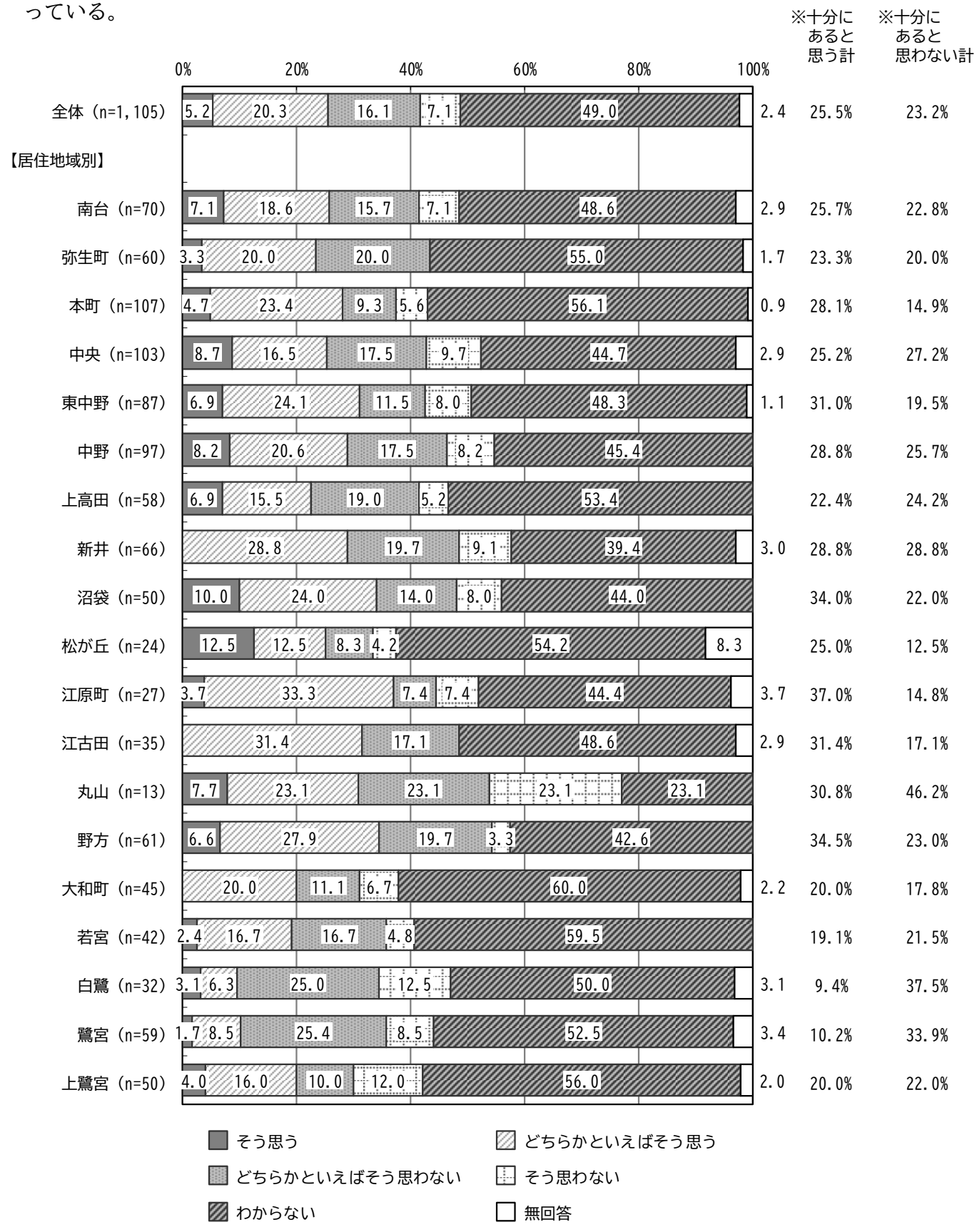
子どもの文化・芸術の鑑賞、体験機会は十分にあると思うか聞いたところ、「そう思う」（5.2%）と「どちらかといえばそう思う」（20.3%）を合わせた≪十分にあると思う≫（25.5%）は２割半ばとなっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」（16.1%）と「そう思わない」（7.1%）を合わせた≪十分にあると思わない≫（23.2%）は２割前半となっている。

性別でみると、≪十分にあると思う≫は女性に比べ男性で約３割とやや高くなっている。

年代別でみると、≪十分にあると思う≫は 20 歳代以下で３割半ばと高くなっている。一方、≪十分にあると思わない≫は 40 歳代で約３割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪十分にあると思う≫は東中野、沼袋、江古田、野方で３割台とやや高くなっている。一方、≪十分にあると思わない≫は白鷺で３割後半、鷺宮で３割前半と、それぞれ高くなっている。

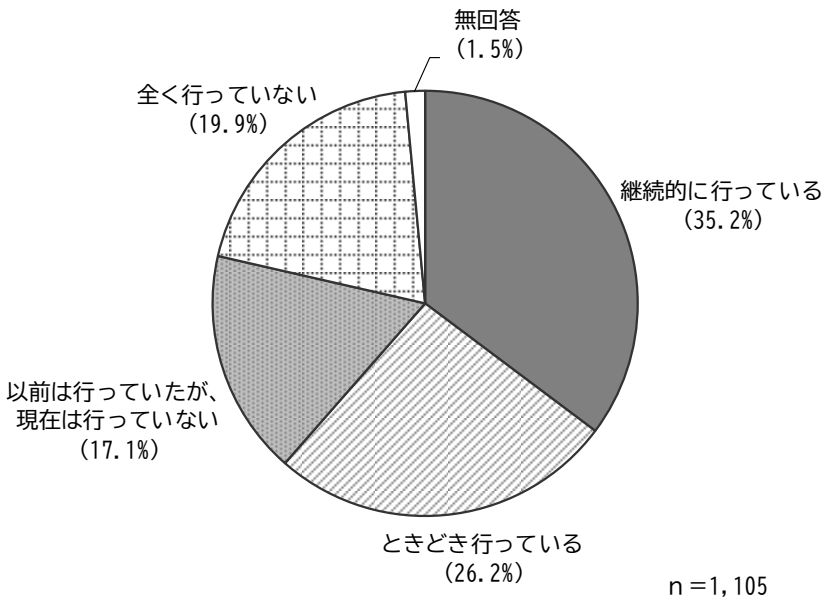


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

6　健康増進のための運動習慣について

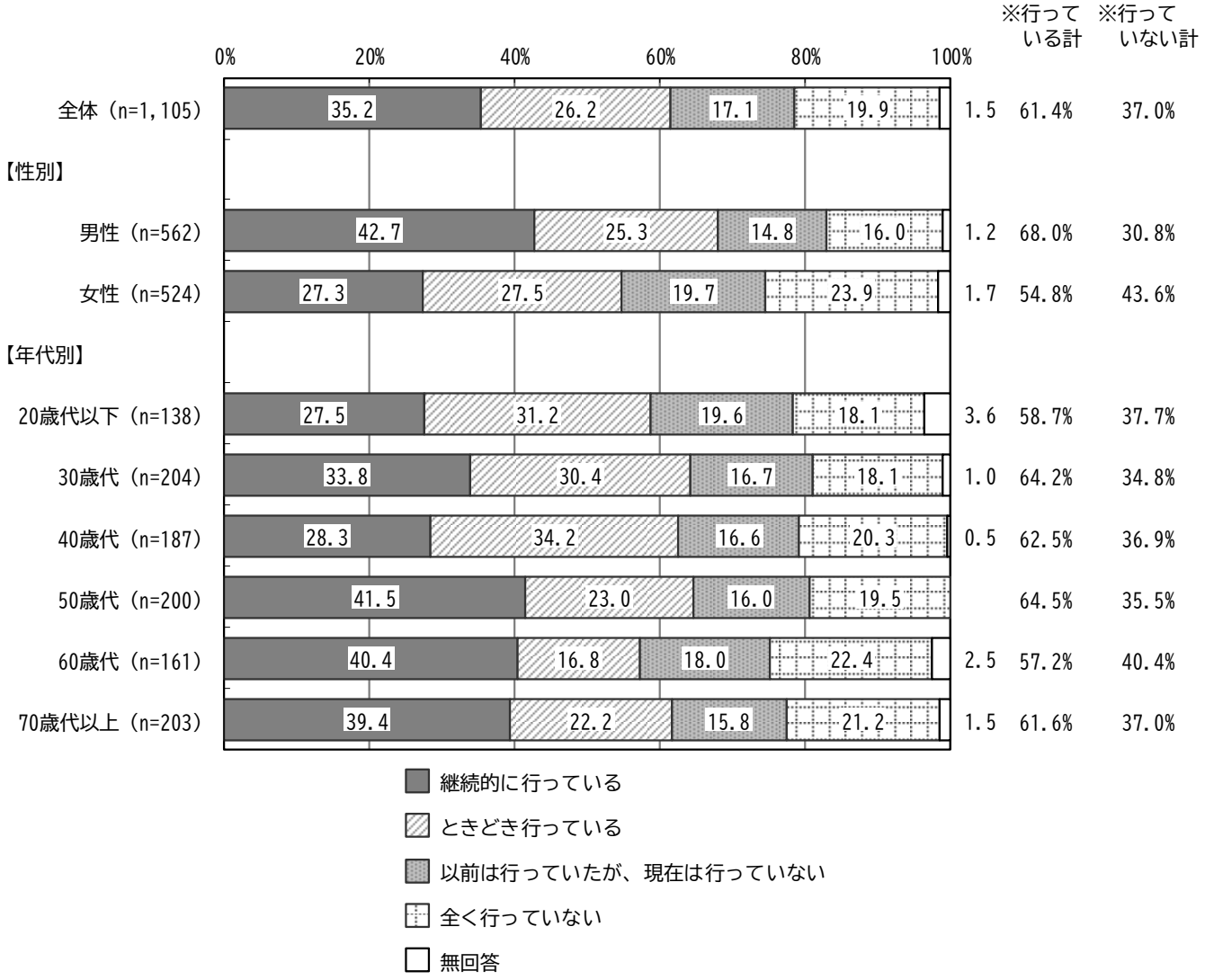
≪行っている≫（「継続的に行っている」と「ときどき行っている」）が約６割

問１４　１回３０分以上の連続した運動や身体活動を週１～２回以上行っていますか。（○は１つ）

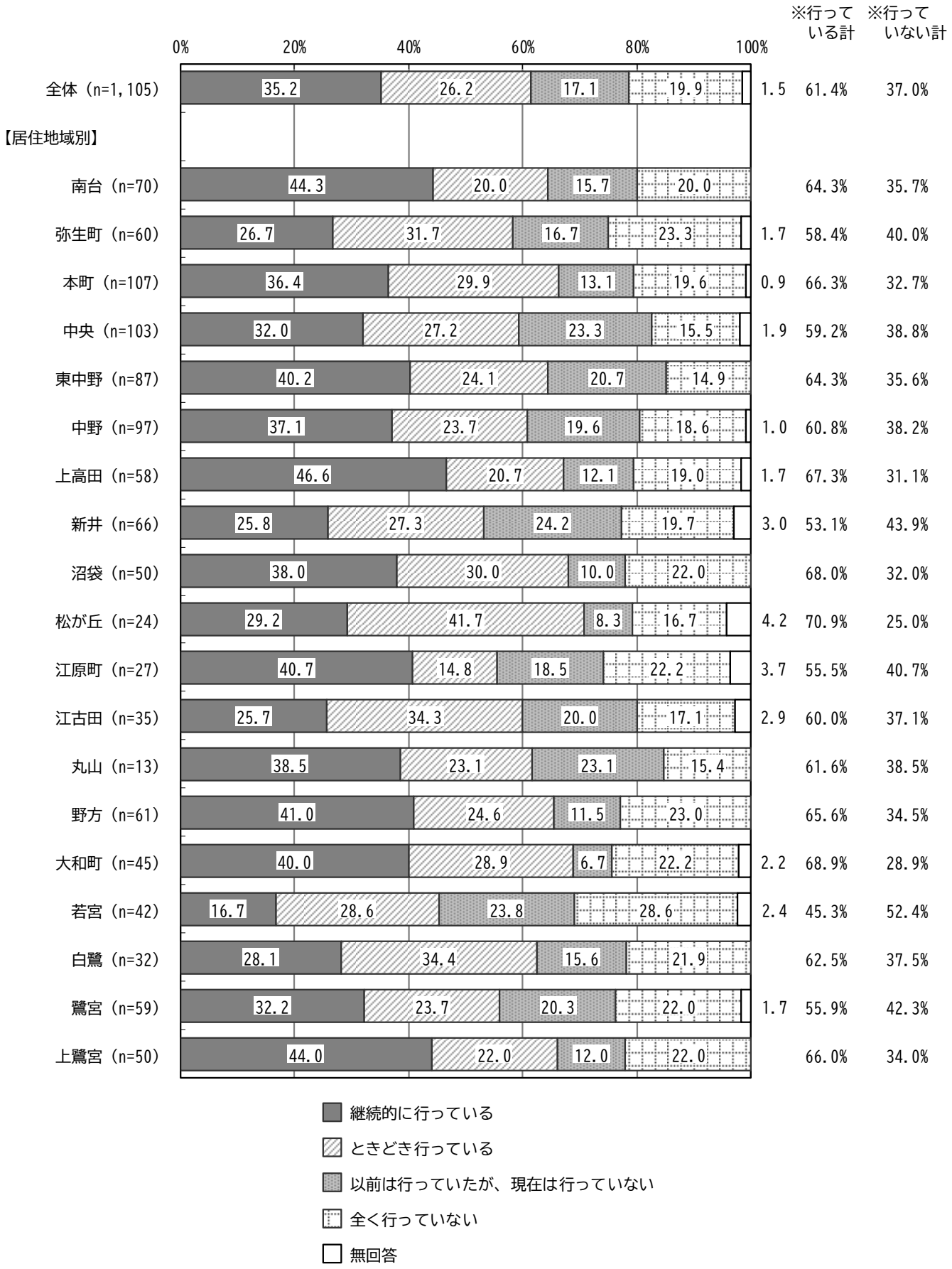


１回３０分以上の連続した運動を週１～２回以上行っているか聞いたところ、「継続的に行っている」(35.2%）と「ときどき行っている」(26.2%）を合わせた≪行っている≫（61.4%）は約６割となっている。一方、「以前は行っていたが、現在は行っていない」(17.1%)と「全く行っていない」(19.9%）を合わせた≪行っていない≫（37.0%）は３割後半となっている。

性別でみると、「継続的に行っている」は女性に比べ男性で４割前半と高くなっている。
年代別でみると、「継続的に行っている」は 50 歳代、60 歳代で約４割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪行っている≫は上高田、沼袋、大和町で６割後半とやや高くなっている。一方、≪行っていない≫は若宮で５割前半と高くなっている。



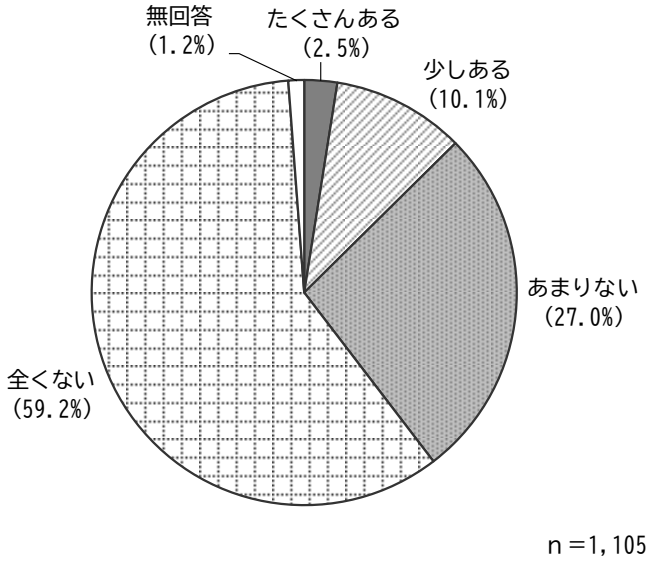
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

7　多文化共生について

（1）地域に暮らす外国人と交流する機会の有無

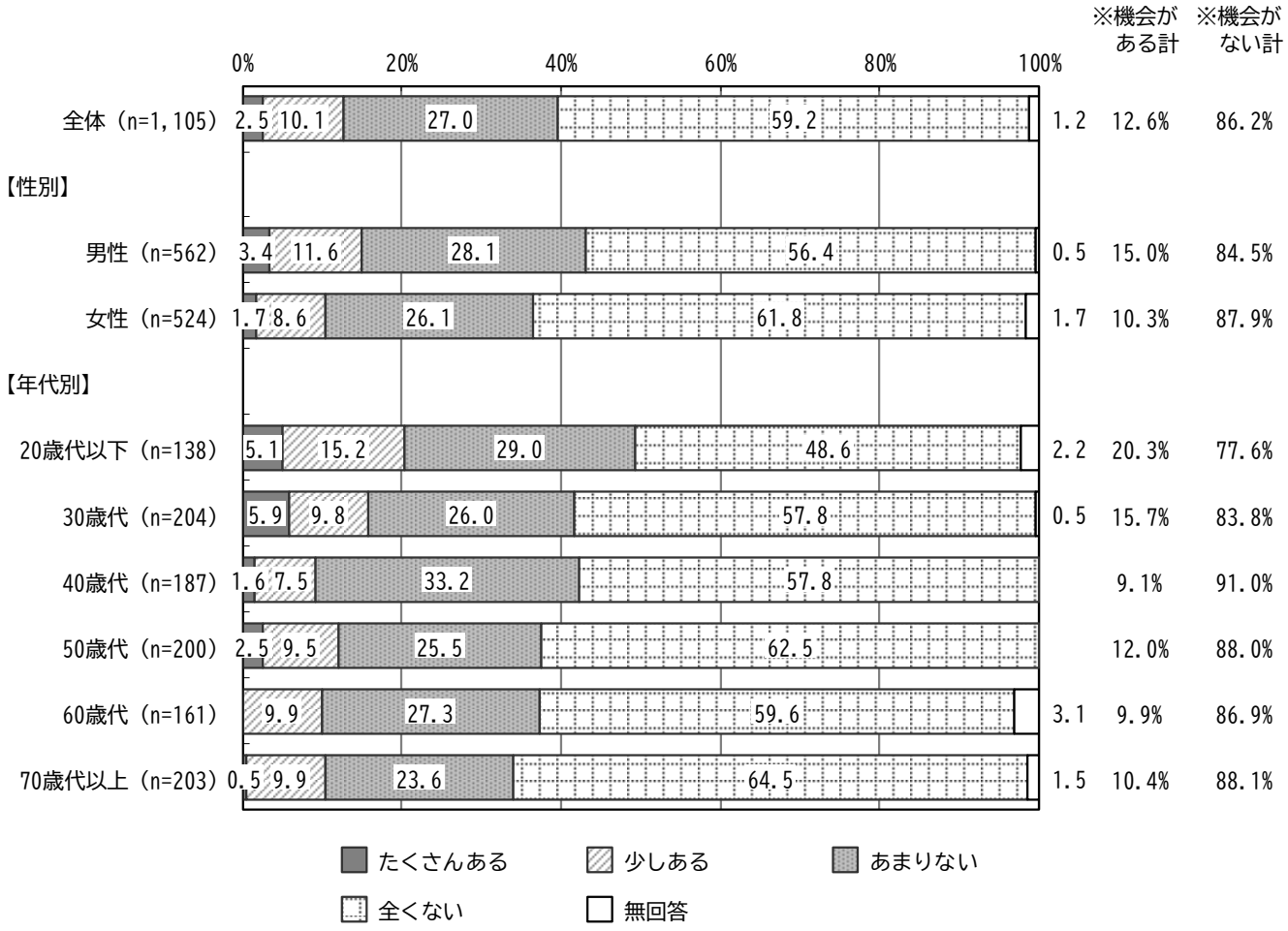
≪機会がない≫（「あまりない」と「全くない」）が８割半ば

問１５　地域に暮らす外国人と交流する機会はありますか。（○は１つ）

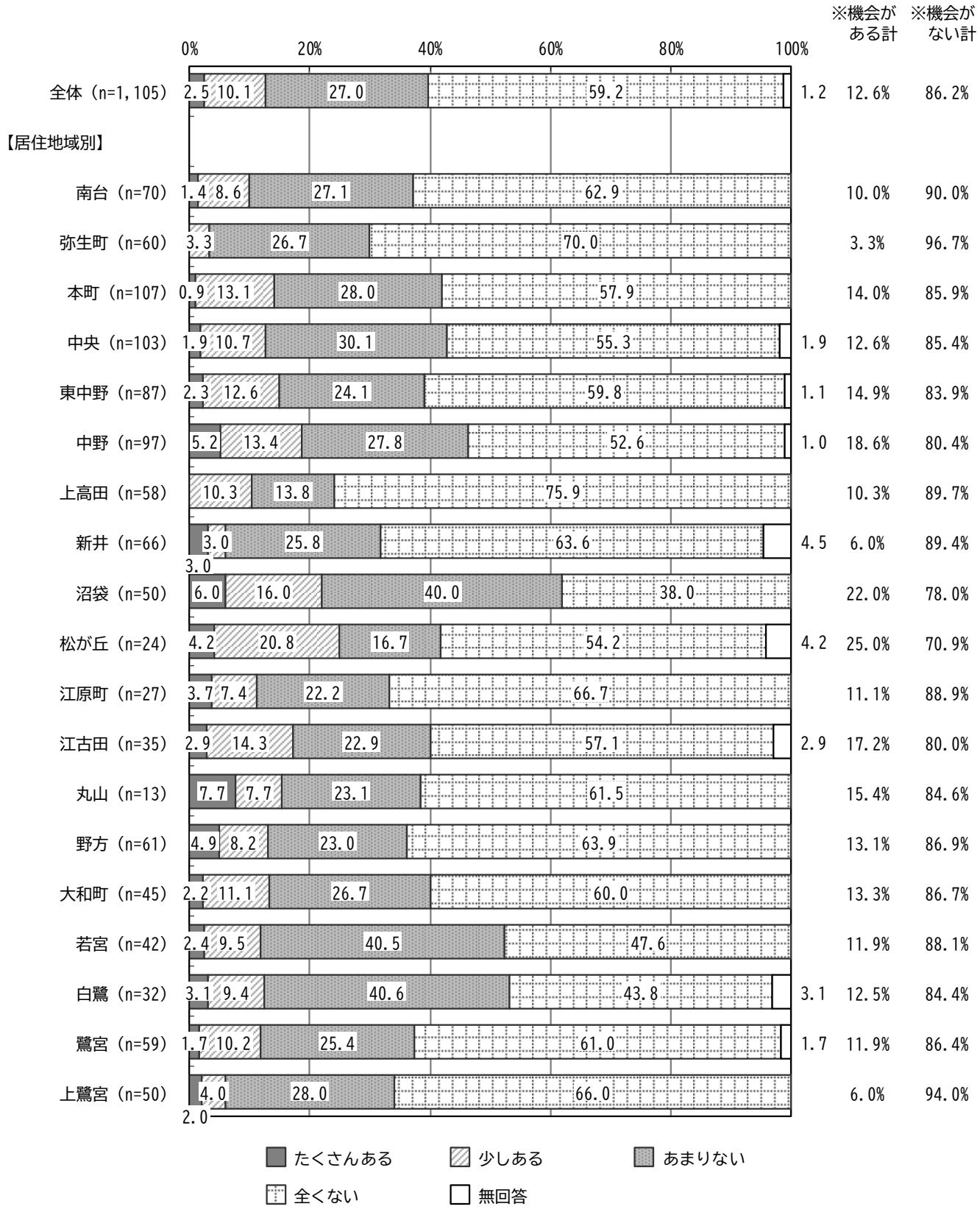


地域に暮らす外国人と交流する機会の有無を聞いたところ、「たくさんある」(2.5%）と「少しある」(10.1%）を合わせた≪機会がある≫（12.6%）は１割前半、「あまりない」(27.0%）と「全くない」(59.2%）を合わせた≪機会がない≫（86.2%）は８割半ばとなっている。

性別でみると、「全くない」は男性に比べ女性で約６割とやや高くなっている。
年代別でみると、≪機会がある≫は 20 歳代以下で約２割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪機会がある≫は中野で１割後半、沼袋で２割前半とやや高くなっている。一方、≪機会がない≫は弥生町で９割半ばと高くなっている。

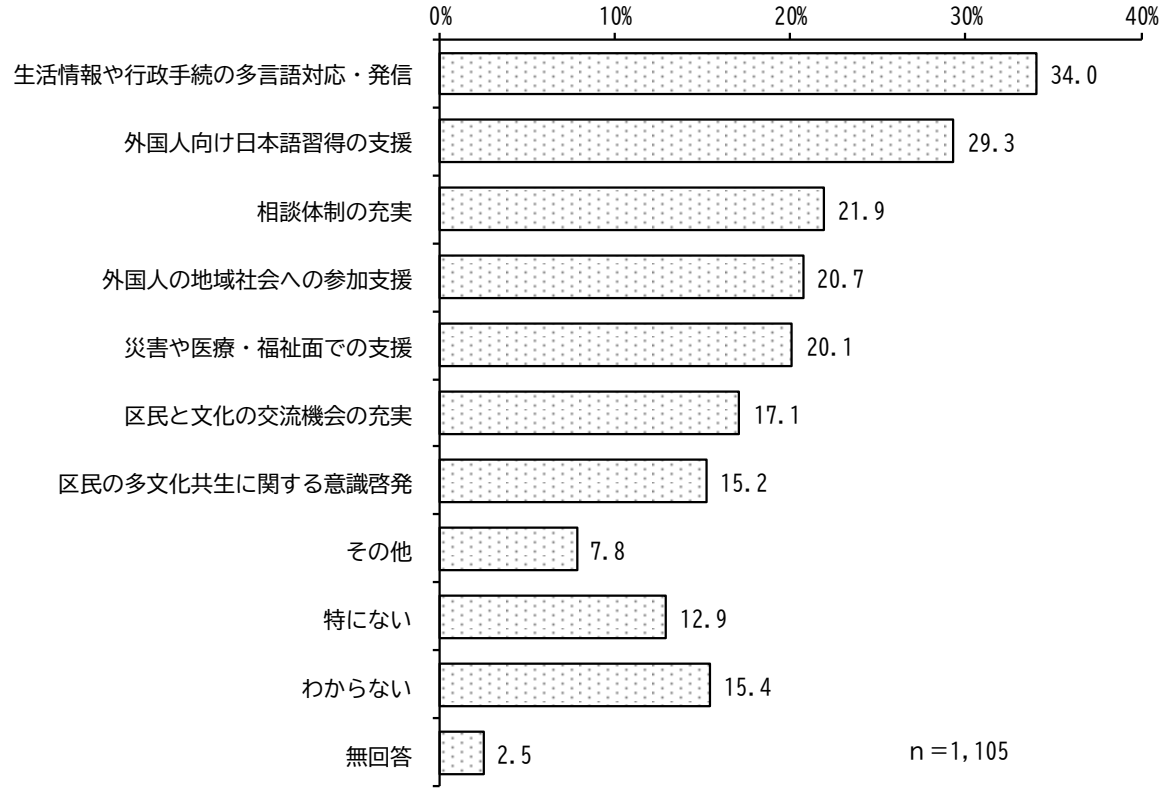


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）外国人が住みやすいまちづくりのために力を入れるべきこと

「生活情報や行政手続の多言語対応・発信」が３割半ばで最も高い

問１６　地域で区民と外国人が理解しあい、外国人が住みやすいまちづくりを進めるために、中野区が力を入れるべきだと思うことは何ですか。（○はいくつでも）



外国人が住みやすいまちづくりを進めるために中野区が力を入れるべきこと（複数回答）を聞いたところ、「生活情報や行政手続の多言語対応・発信」（34.0%）が３割半ばで最も高く、次いで「外国人向け日本語習得の支援」(29.3%)、「相談体制の充実(21.9%)、「外国人の地域社会への参加支援」(20.7%)となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「生活情報や行政手続の多言語対応・発信」、「外国人向け日本語習得の支援」、「災害や医療・福祉面での支援」は 60 歳代で高くなっている。「わからない」は 70 歳代以上で約２割とやや高くなっている。

		生活情報や行政手続の多言語対応・発信	外国人向け日本語習得の支援	相談体制の充実	外国人の地域社会への参加支援	災害や医療・福祉面での支援	区民と文化の交流機会の充実	区民の多文化共生に関する意識啓発	その他	特にない	わからない	無回答
全体（n=1,105）		34.0	29.3	21.9	20.7	20.1	17.1	15.2	7.8	12.9	15.4	2.5
性別	男性（n=562）	32.0	31.7	20.5	21.7	20.3	16.9	15.5	9.1	14.2	12.8	2.1
	女性（n=524）	36.1	26.9	23.1	19.8	19.7	16.8	14.7	6.7	11.6	18.3	2.7
年代別	20歳代以下（n=138）	26.8	18.8	9.4	19.6	11.6	12.3	10.1	7.2	21.7	16.7	2.9
	30歳代（n=204）	26.0	30.9	16.2	20.6	12.7	18.1	13.7	11.3	13.7	13.2	1.0
	40歳代（n=187）	36.4	28.3	23.5	19.3	17.6	19.3	15.5	12.3	12.3	10.7	1.6
	50歳代（n=200）	39.0	32.0	24.5	22.0	23.0	14.5	14.5	9.0	11.5	18.0	1.0
	60歳代（n=161）	46.0	39.8	29.2	23.6	31.1	24.2	23.0	4.3	7.5	11.2	1.9
	70歳代以上（n=203）	31.0	25.1	27.1	20.2	23.6	14.8	14.8	2.5	13.3	21.7	4.9

居住地域別でみると、「生活情報や行政手続きの多言語対応・発信」は野方、白鷺、上鷺宮で、「外国人向け日本語習得の支援」は白鷺で、「災害や医療・福祉面での支援」は野方で、それぞれ高くなっている。

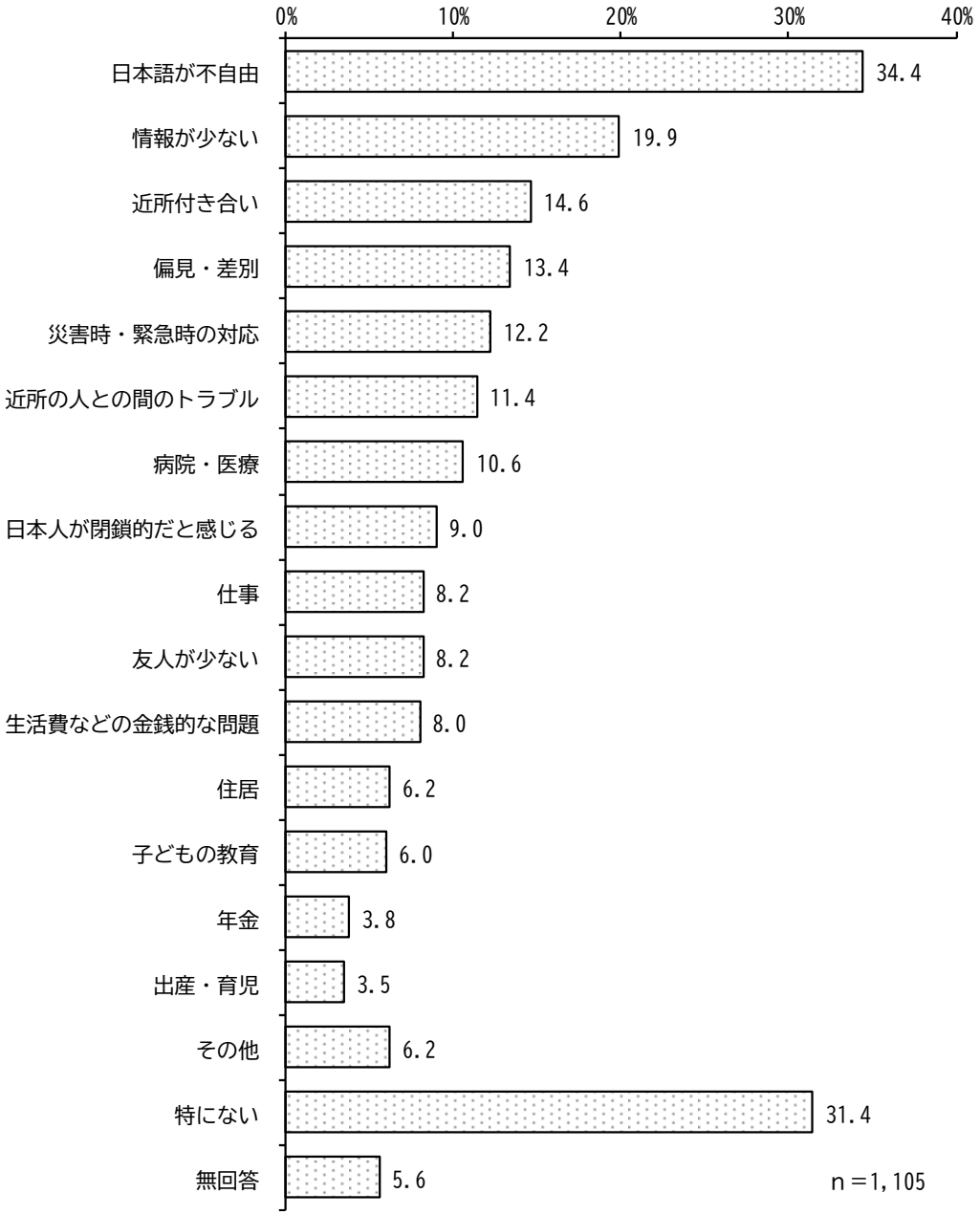
		生活情報や行政手続の多言語対応・発信	外国人向け日本語習得の支援	相談体制の充実	外国人の地域社会への参加支援	災害や医療・福祉面での支援	区民と文化の交流機会の充実	区民の多文化共生に関する意識啓発	その他	特にない	わからない	無回答
全体（n=1,105）		34.0	29.3	21.9	20.7	20.1	17.1	15.2	7.8	12.9	15.4	2.5
居住地域別	南台（n=70）	30.0	28.6	15.7	20.0	15.7	24.3	15.7	7.1	17.1	21.4	1.4
	弥生町（n=60）	26.7	30.0	13.3	21.7	20.0	25.0	15.0	6.7	8.3	21.7	0.0
	本町（n=107）	37.4	32.7	26.2	15.9	22.4	14.0	16.8	7.5	15.9	13.1	2.8
	中央（n=103）	31.1	29.1	27.2	23.3	18.4	13.6	12.6	5.8	9.7	14.6	3.9
	東中野（n=87）	27.6	24.1	21.8	16.1	17.2	13.8	11.5	11.5	13.8	14.9	2.3
	中野（n=97）	35.1	29.9	18.6	19.6	18.6	16.5	13.4	8.2	17.5	14.4	3.1
	上高田（n=58）	27.6	17.2	17.2	15.5	12.1	17.2	20.7	8.6	13.8	20.7	0.0
	新井（n=66）	31.8	31.8	18.2	16.7	18.2	19.7	9.1	7.6	10.6	10.6	3.0
	沼袋（n=50）	26.0	30.0	24.0	32.0	18.0	24.0	14.0	8.0	20.0	12.0	0.0
	松が丘（n=24）	37.5	41.7	12.5	33.3	29.2	33.3	25.0	4.2	12.5	4.2	8.3
	江原町（n=27）	40.7	48.1	18.5	7.4	25.9	14.8	11.1	22.2	7.4	14.8	0.0
	江古田（n=35）	31.4	31.4	28.6	31.4	20.0	20.0	14.3	8.6	14.3	11.4	0.0
	丸山（n=13）	30.8	23.1	38.5	38.5	30.8	23.1	15.4	7.7	23.1	7.7	0.0
	野方（n=61）	54.1	31.1	31.1	26.2	39.3	9.8	21.3	9.8	9.8	3.3	0.0
	大和町（n=45）	26.7	17.8	22.2	13.3	8.9	15.6	11.1	6.7	15.6	26.7	2.2
	若宮（n=42）	38.1	28.6	19.0	31.0	21.4	19.0	14.3	7.1	11.9	16.7	2.4
	白鷺（n=32）	46.9	43.8	31.3	31.3	21.9	18.8	25.0	3.1	9.4	9.4	6.3
	鷺宮（n=59）	32.2	28.8	18.6	10.2	15.3	8.5	15.3	5.1	11.9	28.8	3.4
	上鷺宮（n=50）	48.0	26.0	28.0	28.0	28.0	18.0	18.0	6.0	6.0	16.0	2.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（3）外国人の生活に対するイメージ

「日本語が不自由」が３割半ばで最も高い

問１７　あなたの周りにいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何だと思いますか。（○はいくつでも）



周りにいる外国人にとって、生活で困っていること、不満なことは何であると思うか（複数回答）を聞いたところ、「日本語が不自由」（34.4%）が３割半ばで最も高く、次いで「情報が少ない」（19.9%）、「近所付き合い」（14.6%）、「偏見・差別」（13.4%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「日本語が不自由」、「情報が少ない」は 60 歳代で高くなっている。また、「近所付き合い」、「災害時・緊急時の対応」は 60 歳代で、「病院・医療」は 50 歳代で、それぞれやや高くなっている。一方、「特にない」は 20 歳代以下から 30 歳代で３割後半とやや高くなっている。

		日本語が不自由	情報が少ない	近所付き合い	偏見・差別	災害時・緊急時の対応	近所の人との間のトラブル	病院・医療	日本人が閉鎖的だと感じる	仕事	友人が少ない	生活費などの金銭的な問題	住居	子どもの教育	年金	出産・育児	その他	特にない	無回答
全体（n=1,105）		34.4	19.9	14.6	13.4	12.2	11.4	10.6	9.0	8.2	8.2	8.0	6.2	6.0	3.8	3.5	6.2	31.4	5.6
性別	男性（n=562）	35.1	20.1	16.4	14.4	11.6	14.6	10.3	10.3	8.7	10.3	8.2	7.1	6.2	3.2	3.6	6.0	31.5	3.7
	女性（n=524）	34.4	19.7	12.2	11.6	12.4	7.8	10.9	7.4	7.8	6.1	7.6	5.3	5.7	4.4	3.6	6.5	31.1	7.4
年代別	20歳代以下（n=138）	29.7	18.1	10.9	12.3	8.0	9.4	5.8	10.1	7.2	11.6	8.7	8.7	2.9	4.3	1.4	2.9	37.7	3.6
	30歳代（n=204）	27.5	14.7	10.8	12.7	6.4	9.8	4.4	6.9	7.4	8.8	8.3	3.4	4.9	4.9	2.0	4.9	38.2	1.5
	40歳代（n=187）	39.0	17.6	14.4	14.4	12.8	15.0	11.2	11.2	10.2	11.2	9.1	7.0	6.4	3.7	7.0	6.4	30.5	4.8
	50歳代（n=200）	39.0	26.0	13.5	17.0	16.5	12.5	19.5	9.5	7.5	4.0	8.5	6.0	5.5	3.0	3.0	9.0	30.5	1.5
	60歳代（n=161）	45.3	30.4	23.0	14.3	18.6	14.9	14.3	10.6	11.2	9.3	10.6	9.3	9.9	5.0	5.0	6.2	21.7	5.6
	70歳代以上（n=203）	28.6	14.8	15.8	9.4	10.3	7.4	7.9	6.4	6.9	6.4	3.4	4.9	5.9	2.5	3.0	6.9	30.0	14.3

居住地域別でみると、「情報が少ない」は江古田、白鷺で、「子どもの教育」は白鷺で、それぞれ高くなっている。また、「日本人が閉鎖的だと感じる」は弥生町、白鷺、上鷺宮で、やや高くなっている。

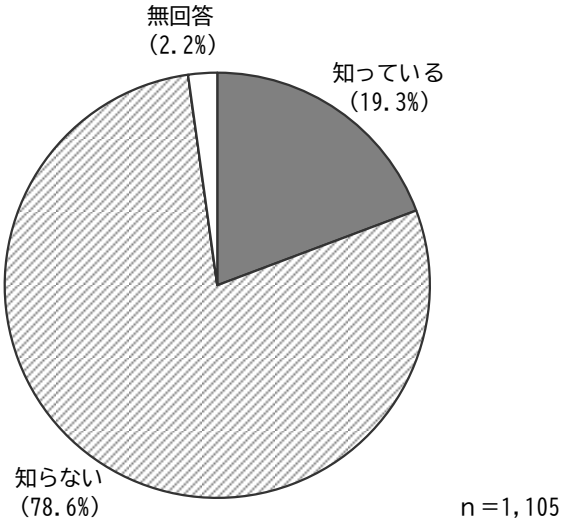
		日本語が不自由	情報が少ない	近所付き合い	偏見・差別	災害時・緊急時の対応	近所の人との間のトラブル	病院・医療	日本人が閉鎖的だと感じる	仕事	友人が少ない	生活費などの金銭的な問題	住居	子どもの教育	年金	出産・育児	その他	特にない	無回答
全体（n=1,105）		34.4	19.9	14.6	13.4	12.2	11.4	10.6	9.0	8.2	8.2	8.0	6.2	6.0	3.8	3.5	6.2	31.4	5.6
居住地域別	南台（n=70）	34.3	15.7	15.7	15.7	7.1	8.6	7.1	8.6	10.0	10.0	4.3	4.3	7.1	5.7	2.9	2.9	38.6	2.9
	弥生町（n=60）	28.3	23.3	16.7	18.3	15.0	8.3	11.7	15.0	8.3	8.3	6.7	5.0	5.0	5.0	3.3	5.0	40.0	3.3
	本町（n=107）	36.4	20.6	7.5	11.2	15.9	14.0	13.1	6.5	10.3	3.7	10.3	5.6	7.5	4.7	4.7	4.7	31.8	6.5
	中央（n=103）	37.9	14.6	13.6	11.7	8.7	9.7	13.6	5.8	8.7	8.7	8.7	4.9	1.0	1.9	2.9	3.9	31.1	6.8
	東中野（n=87）	32.2	14.9	14.9	17.2	10.3	16.1	8.0	12.6	5.7	4.6	6.9	6.9	9.2	8.0	5.7	9.2	32.2	4.6
	中野（n=97）	34.0	18.6	16.5	16.5	8.2	14.4	8.2	13.4	11.3	8.2	7.2	6.2	5.2	2.1	3.1	7.2	30.9	7.2
	上高田（n=58）	27.6	15.5	20.7	12.1	13.8	15.5	1.7	5.2	1.7	8.6	5.2	6.9	6.9	3.4	3.4	8.6	37.9	3.4
	新井（n=66）	25.8	25.8	13.6	6.1	15.2	7.6	10.6	10.6	3.0	1.5	4.5	9.1	4.5	1.5	3.0	3.0	30.3	9.1
	沼袋（n=50）	50.0	28.0	16.0	6.0	12.0	14.0	14.0	10.0	16.0	22.0	12.0	8.0	0.0	2.0	0.0	2.0	22.0	0.0
	松が丘（n=24）	58.3	29.2	12.5	12.5	12.5	12.5	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	4.2	4.2	0.0	20.8	8.3
	江原町（n=27）	40.7	29.6	22.2	14.8	14.8	18.5	14.8	3.7	11.1	22.2	14.8	11.1	11.1	3.7	7.4	11.1	25.9	0.0
	江古田（n=35）	37.1	31.4	11.4	14.3	17.1	11.4	14.3	8.6	5.7	14.3	11.4	2.9	5.7	0.0	0.0	5.7	25.7	8.6
	丸山（n=13）	46.2	23.1	30.8	15.4	30.8	7.7	0.0	15.4	7.7	0.0	7.7	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	30.8	0.0
	野方（n=61）	27.9	19.7	8.2	16.4	18.0	8.2	13.1	8.2	13.1	8.2	9.8	11.5	6.6	4.9	4.9	9.8	32.8	1.6
	大和町（n=45）	35.6	11.1	15.6	13.3	4.4	2.2	6.7	2.2	6.7	6.7	6.7	6.7	4.4	4.4	2.2	6.7	37.8	4.4
	若宮（n=42）	38.1	16.7	14.3	9.5	14.3	14.3	11.9	0.0	4.8	7.1	7.1	4.8	9.5	4.8	7.1	11.9	28.6	4.8
	白鷺（n=32）	43.8	40.6	15.6	18.8	15.6	9.4	15.6	15.6	9.4	9.4	9.4	6.3	21.9	3.1	6.3	0.0	25.0	12.5
	鷺宮（n=59）	28.8	15.3	18.6	11.9	6.8	13.6	10.2	6.8	3.4	5.1	5.1	1.7	1.7	3.4	1.7	6.8	39.0	6.8
	上鷺宮（n=50）	28.0	22.0	8.0	14.0	10.0	6.0	10.0	14.0	8.0	8.0	14.0	8.0	6.0	4.0	4.0	12.0	22.0	4.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（４）「やさしい日本語」の認知度

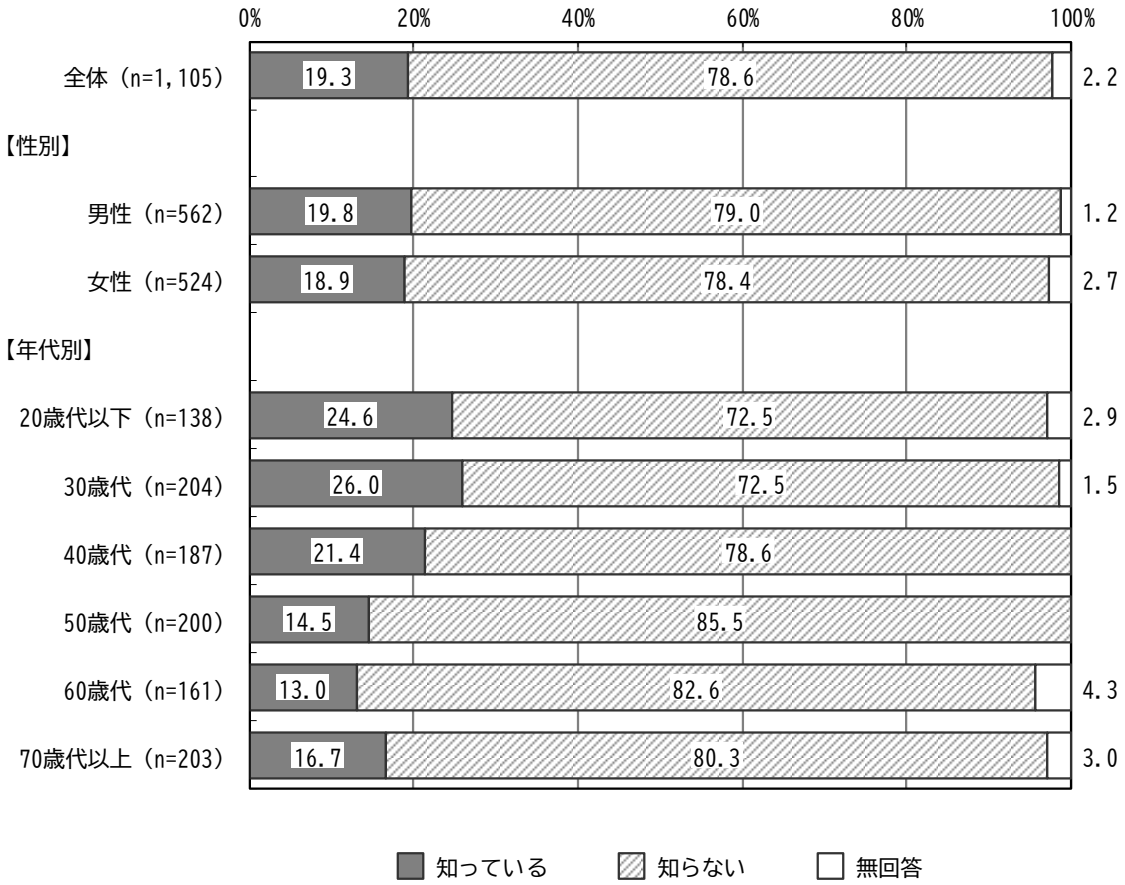
「知らない」が７割後半

問１８　あなたは外国人などとコミュニケーションを取る際に有効とされる「やさしい日本語」を知っていますか。（○は１つ）

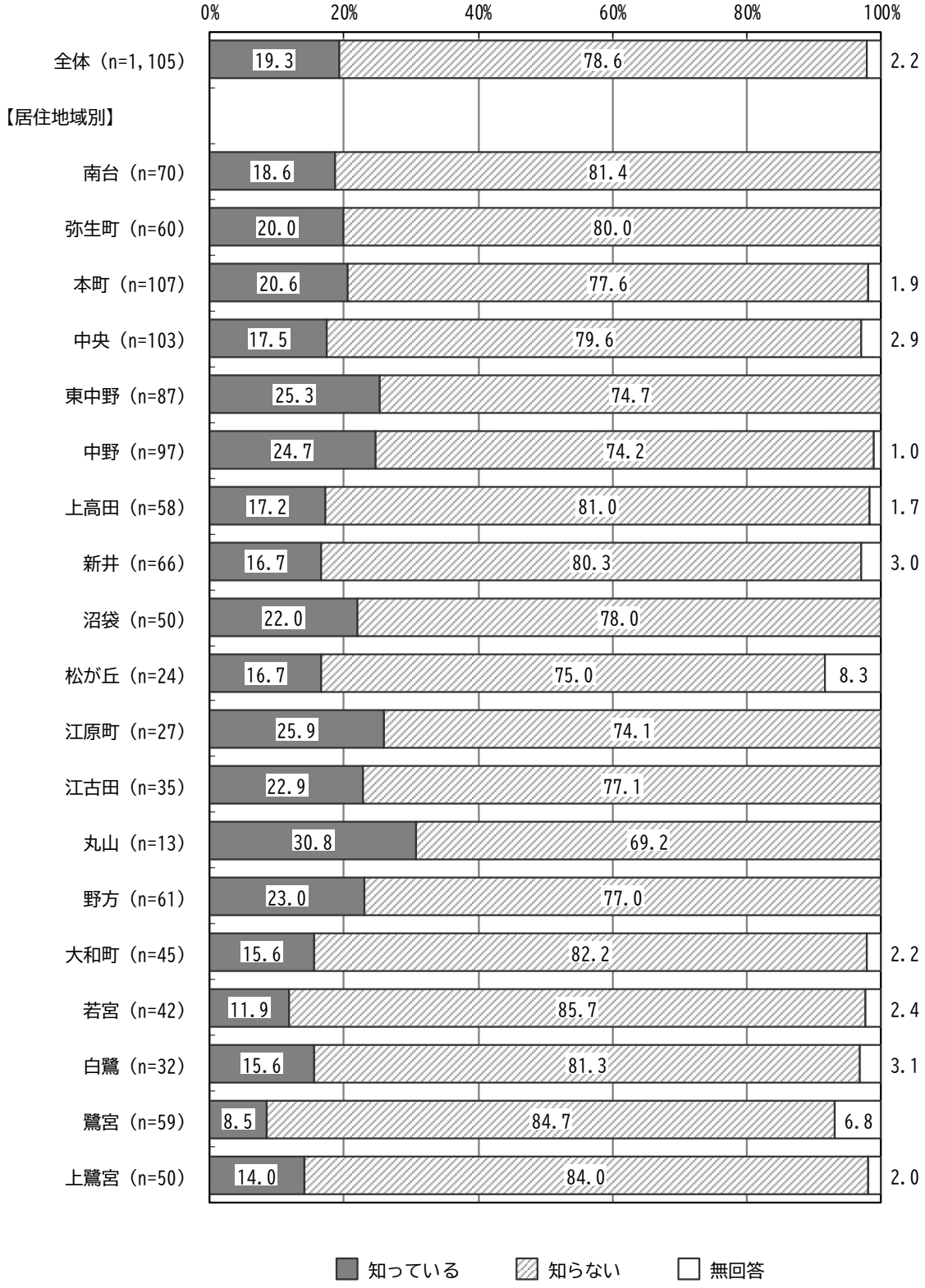


「やさしい日本語」の認知度を聞いたところ、「知っている」（19.3%）は約２割、「知らない」（78.6%）は７割後半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。
年代別でみると、「知っている」は 20 歳代以下から 30 歳代で２割半ばとやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知っている」は東中野、中野で２割半ばとやや高くなっている。



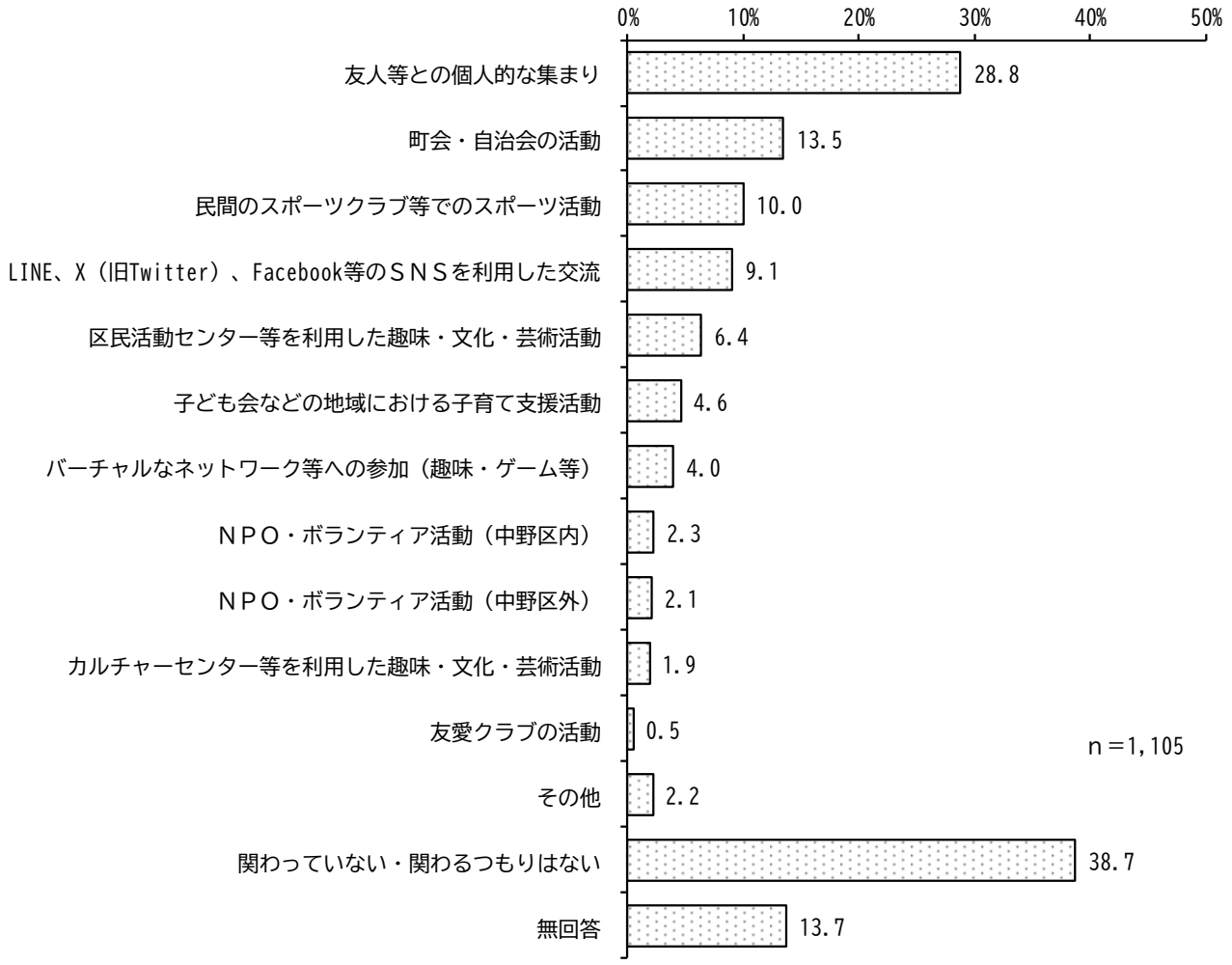
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

８　社会や地域との関わりについて
（１）最近１年間に参加した地域活動

「友人等との個人的な集まり」が２割後半で最も高い

問１９　あなたの社会や地域との関わり（就労以外）として、①最近１年間に参加した活動、②今後、参加したい活動に、あてはまるものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれいくつでも）

【①最近１年間に参加した活動】



社会や地域との関わり（就労以外）として、最近１年間に参加した活動（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」（28.8%）が２割後半で最も高く、次いで「町会・自治会の活動」（13.5%）、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」（10.0%）となっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」（38.7%）は３割後半となっている。

性別でみると、「友人等との個人的な集まり」は男性に比べ女性でやや高く、「関わっていない・関わるつもりはない」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」、「子ども会などの地域における子育て支援活動」は40歳代で、「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」は70歳代以上で、それぞれやや高くなっている。

		友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	LINE、X（旧Twitter）、Facebook等のSNSを利用した交流	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	子ども会などの地域における子育て支援活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	NPO・ボランティア活動（中野区内）	NPO・ボランティア活動（中野区外）	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体（n=1,105）		28.8	13.5	10.0	9.1	6.4	4.6	4.0	2.3	2.1	1.9	0.5	2.2	38.7	13.7
性別	男性（n=562）	25.3	11.0	9.3	6.4	4.4	2.1	4.3	2.5	2.5	2.1	0.4	2.1	44.7	13.0
	女性（n=524）	32.6	15.8	10.7	12.2	8.4	7.4	3.8	1.9	1.7	1.7	0.8	2.3	33.2	13.7
年代別	20歳代以下（n=138）	29.7	5.1	6.5	13.8	3.6	2.2	8.0	2.2	2.9	0.0	0.0	1.4	51.4	5.1
	30歳代（n=204）	31.4	11.3	9.8	11.8	5.9	6.9	8.3	1.0	0.5	2.0	0.0	1.0	38.7	8.8
	40歳代（n=187）	33.2	15.0	15.5	12.3	3.7	10.7	3.7	1.6	2.1	1.6	0.0	1.6	40.1	6.4
	50歳代（n=200）	27.0	16.0	12.0	9.0	6.0	3.0	2.0	3.5	3.0	2.0	0.0	2.0	43.5	7.0
	60歳代（n=161）	27.3	14.9	8.7	7.5	3.7	0.0	0.6	1.2	0.6	1.2	0.6	3.1	34.2	19.9
	70歳代以上（n=203）	24.1	16.3	6.9	2.5	14.3	3.9	2.0	3.9	3.4	3.9	2.5	3.9	28.6	31.0

居住地域別でみると、「友人等との個人的な集まり」は新井、若宮で、「町会・自治会の活動」は中央、白鷺で高くなっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」は東中野、中野、沼袋でやや高くなっている。

		友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	LINE、X（旧Twitter）、Facebook等のSNSを利用した交流	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	子ども会などの地域における子育て支援活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	NPO・ボランティア活動（中野区内）	NPO・ボランティア活動（中野区外）	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体（n=1,105）		28.8	13.5	10.0	9.1	6.4	4.6	4.0	2.3	2.1	1.9	0.5	2.2	38.7	13.7
居住地域別	南台（n=70）	31.4	22.9	8.6	11.4	4.3	12.9	2.9	0.0	0.0	1.4	0.0	4.3	32.9	10.0
	弥生町（n=60）	18.3	13.3	10.0	3.3	3.3	0.0	3.3	0.0	5.0	1.7	0.0	3.3	43.3	10.0
	本町（n=107）	21.5	10.3	8.4	7.5	6.5	3.7	3.7	3.7	1.9	0.0	0.0	1.9	42.1	18.7
	中央（n=103）	28.2	25.2	12.6	9.7	4.9	4.9	2.9	2.9	1.0	2.9	1.9	1.0	32.0	14.6
	東中野（n=87）	21.8	6.9	13.8	6.9	9.2	3.4	5.7	2.3	2.3	3.4	1.1	1.1	48.3	13.8
	中野（n=97）	34.0	10.3	8.2	11.3	7.2	4.1	5.2	3.1	4.1	2.1	1.0	3.1	44.3	11.3
	上高田（n=58）	20.7	17.2	5.2	5.2	8.6	3.4	1.7	1.7	3.4	0.0	0.0	0.0	39.7	20.7
	新井（n=66）	40.9	16.7	4.5	13.6	7.6	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	31.8	9.1
	沼袋（n=50）	22.0	6.0	4.0	8.0	4.0	2.0	4.0	4.0	6.0	0.0	0.0	2.0	44.0	14.0
	松が丘（n=24）	12.5	16.7	12.5	4.2	8.3	12.5	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	62.5	8.3
	江原町（n=27）	33.3	0.0	7.4	11.1	0.0	3.7	11.1	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	44.4	7.4
	江古田（n=35）	37.1	5.7	11.4	11.4	8.6	2.9	2.9	5.7	2.9	11.4	2.9	5.7	40.0	14.3
	丸山（n=13）	53.8	15.4	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	7.7	30.8	0.0
	野方（n=61）	31.1	4.9	13.1	13.1	4.9	0.0	4.9	1.6	1.6	3.3	0.0	3.3	39.3	13.1
	大和町（n=45）	37.8	8.9	6.7	6.7	4.4	4.4	2.2	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0	37.8	13.3
	若宮（n=42）	40.5	16.7	9.5	14.3	11.9	9.5	4.8	7.1	2.4	0.0	0.0	0.0	28.6	11.9
	白鷺（n=32）	18.8	28.1	12.5	6.3	3.1	3.1	9.4	3.1	0.0	6.3	3.1	6.3	28.1	15.6
	鷺宮（n=59）	28.8	11.9	15.3	11.9	8.5	3.4	5.1	0.0	0.0	1.7	0.0	1.7	35.6	15.3
	上鷺宮（n=50）	30.0	16.0	16.0	8.0	8.0	12.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	38.0	12.0

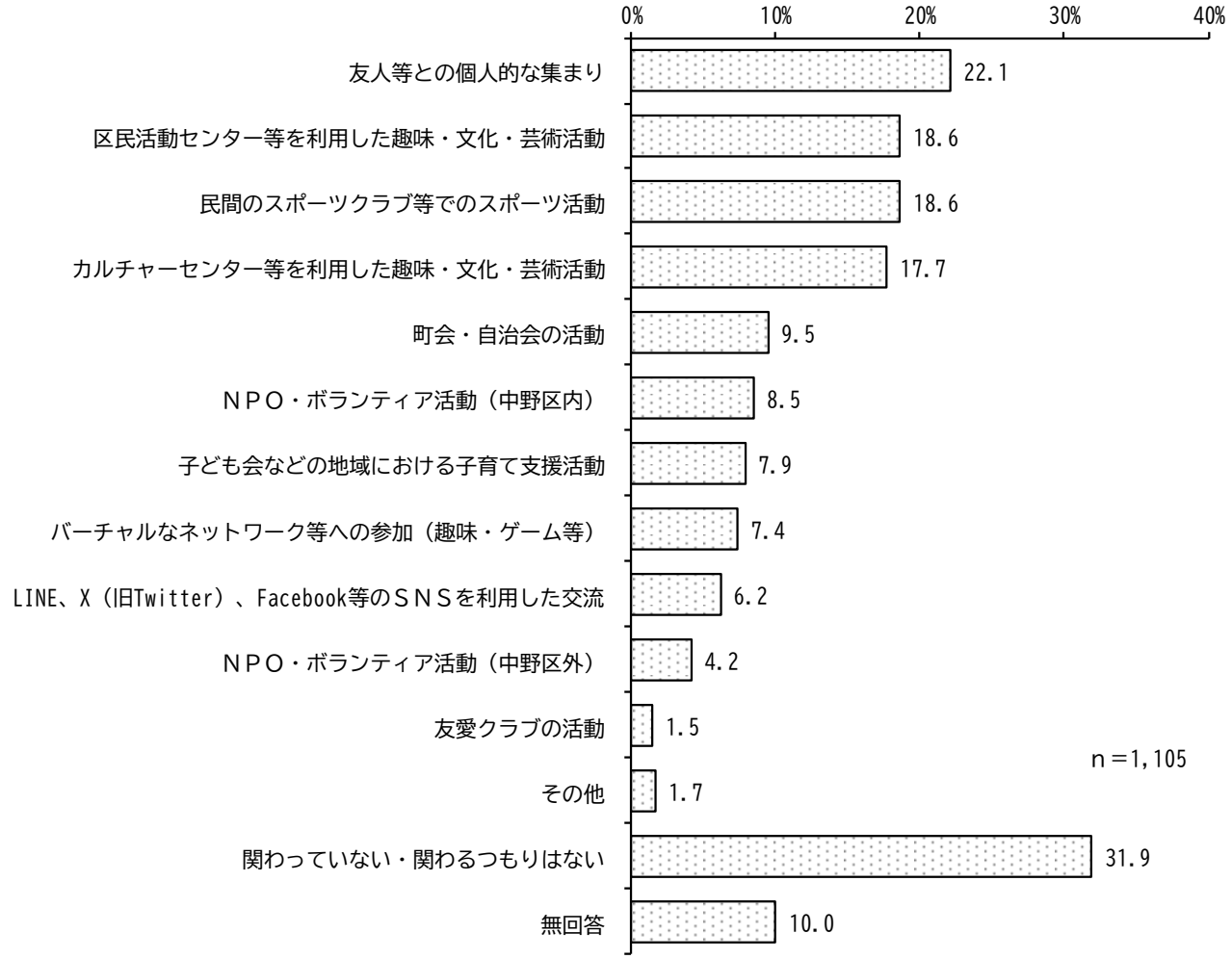
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）今後参加したい地域活動

「友人等との個人的な集まり」が２割前半で最も高い

問１９　あなたの社会や地域との関わり（就労以外）として、①最近１年間に参加した活動、②今後、参加したい活動に、あてはまるものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれいくつでも）

【②今後、参加したい活動】



社会や地域との関わり（就労以外）として、今後、参加したい活動（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」（22.1%）が２割前半で最も高く、次いで「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」（18.6%）、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」（17.7%）となっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」（31.9%）は約３割となっている。

性別でみると、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「ＮＰＯ・ボランティア活動（中野区内）」は 60 歳代で、「子ども会などの地域における子育て支援活動」は 30 歳代で、「バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）」は 20 歳代以下、30 歳代で、それぞれやや高くなっている。一方、「関わっていない・関わるつもりはない」は 20 歳代以下、70 歳代以上で３割後半とやや高くなっている。

		友人等との個人的な集まり	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	町会・自治会の活動	ＮＰＯ・ボランティア活動（中野区内）	子ども会などの地域における子育て支援活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	ＬＩＮＥ、Ｘ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）、Ｆａｃｅｂｏｏｋ等のＳＮＳを利用した交流	ＮＰＯ・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体（n=1,105）		22.1	18.6	18.6	17.7	9.5	8.5	7.9	7.4	6.2	4.2	1.5	1.7	31.9	10.0
性別	男性（n=562）	21.5	16.4	17.3	14.2	10.9	8.5	6.4	9.1	5.9	4.1	1.8	1.6	33.8	8.7
	女性（n=524）	23.1	21.2	20.0	21.9	8.4	8.4	9.7	5.7	6.7	4.2	1.1	1.9	30.2	10.3
年代別	20歳代以下（n=138）	23.2	13.8	17.4	12.3	8.7	8.7	4.3	13.8	8.7	6.5	2.2	2.9	37.0	5.8
	30歳代（n=204）	27.0	21.6	25.0	20.1	10.3	6.4	16.2	14.7	9.3	2.5	2.0	1.5	30.4	3.9
	40歳代（n=187）	21.9	21.9	21.9	21.4	11.2	11.2	12.3	7.0	8.0	4.8	0.5	0.5	30.5	3.2
	50歳代（n=200）	22.5	20.0	22.5	21.5	10.0	8.5	4.5	4.5	7.0	5.0	1.5	1.0	30.0	7.5
	60歳代（n=161）	22.4	19.9	18.0	19.9	11.8	13.7	8.1	5.6	3.1	5.0	0.6	3.1	26.1	12.4
	70歳代以上（n=203）	16.7	13.8	6.9	10.3	5.9	4.4	1.5	1.0	2.0	2.5	2.0	2.0	38.9	22.7

居住地域別でみると、「友人等との個人的な集まり」は中野、大和町でやや高く、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」は白鷺で高くなっている。

		友人等との個人的な集まり	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	町会・自治会の活動	NPO・ボランティア活動（中野区内）	子ども会などの地域における子育て支援活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	LINE、X（旧Twitter）、Facebook等のSNSを利用した交流	NPO・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体（n=1,105）		22.1	18.6	18.6	17.7	9.5	8.5	7.9	7.4	6.2	4.2	1.5	1.7	31.9	10.0
居住地域別	南台（n=70）	20.0	20.0	22.9	18.6	7.1	5.7	7.1	10.0	5.7	4.3	2.9	2.9	25.7	15.7
	弥生町（n=60）	16.7	15.0	21.7	21.7	6.7	8.3	0.0	6.7	0.0	1.7	0.0	1.7	40.0	10.0
	本町（n=107）	22.4	16.8	20.6	12.1	8.4	6.5	5.6	5.6	5.6	2.8	1.9	0.0	40.2	7.5
	中央（n=103）	19.4	19.4	10.7	22.3	13.6	8.7	9.7	7.8	6.8	4.9	1.9	1.0	26.2	13.6
	東中野（n=87）	24.1	23.0	17.2	18.4	8.0	10.3	8.0	8.0	8.0	2.3	1.1	0.0	36.8	10.3
	中野（n=97）	28.9	14.4	14.4	15.5	9.3	9.3	7.2	11.3	8.2	6.2	2.1	2.1	34.0	7.2
	上高田（n=58）	20.7	19.0	6.9	13.8	17.2	6.9	10.3	5.2	5.2	3.4	0.0	1.7	34.5	6.9
	新井（n=66）	25.8	25.8	24.2	21.2	10.6	6.1	16.7	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	24.2	12.1
	沼袋（n=50）	18.0	12.0	12.0	18.0	10.0	12.0	4.0	6.0	6.0	8.0	2.0	4.0	30.0	4.0
	松が丘（n=24）	20.8	20.8	16.7	12.5	16.7	8.3	8.3	4.2	0.0	4.2	4.2	0.0	29.2	12.5
	江原町（n=27）	14.8	14.8	22.2	14.8	7.4	7.4	7.4	7.4	3.7	3.7	0.0	3.7	40.7	3.7
	江古田（n=35）	22.9	25.7	8.6	17.1	5.7	11.4	8.6	17.1	14.3	5.7	2.9	2.9	25.7	14.3
	丸山（n=13）	46.2	23.1	15.4	15.4	23.1	0.0	7.7	7.7	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0
	野方（n=61）	23.0	19.7	27.9	16.4	8.2	9.8	6.6	8.2	13.1	3.3	1.6	3.3	26.2	9.8
	大和町（n=45）	31.1	15.6	20.0	17.8	4.4	8.9	4.4	6.7	8.9	4.4	2.2	2.2	40.0	4.4
	若宮（n=42）	19.0	19.0	28.6	14.3	11.9	11.9	16.7	4.8	4.8	2.4	0.0	2.4	35.7	4.8
	白鷺（n=32）	15.6	21.9	40.6	25.0	15.6	3.1	12.5	6.3	6.3	3.1	3.1	3.1	25.0	12.5
	鷺宮（n=59）	20.3	11.9	16.9	20.3	6.8	8.5	3.4	11.9	6.8	5.1	0.0	1.7	35.6	6.8
	上鷺宮（n=50）	24.0	26.0	20.0	22.0	6.0	12.0	10.0	6.0	6.0	8.0	0.0	2.0	30.0	8.0

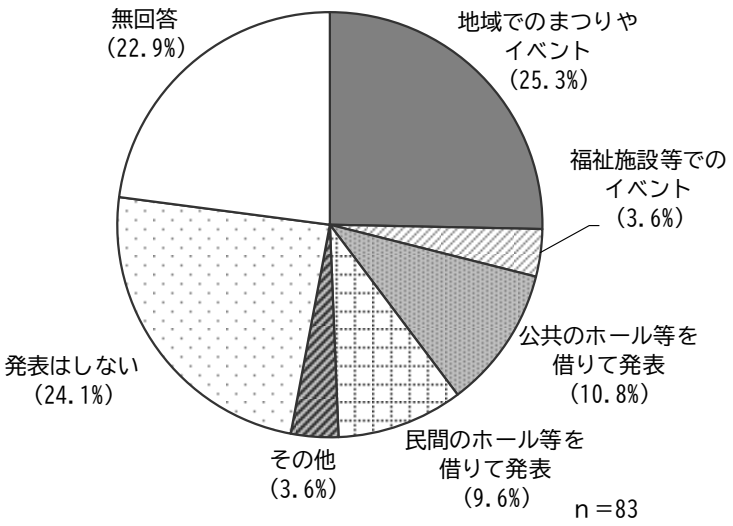
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（３）趣味・文化・芸術活動の発表の場

「地域でのまつりやイベント」が２割半ば

【問１９①で「６」「７」と答えた方にお聞きします。】

問１９－１　趣味・文化・芸術活動を行っている人にお伺いします。あなたの活動の発表の場は、主にどこですか。（○は１つ）



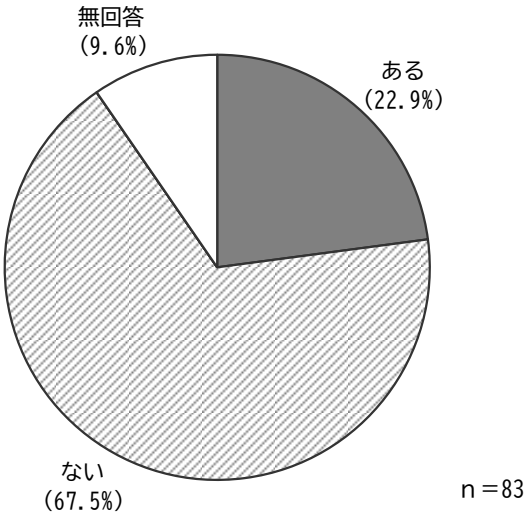
趣味・文化・芸術活動を行っている人に主な活動の発表場所を聞いたところ、「地域でのまつりやイベント」（25.3%）が２割半ばで最も高く、次いで「公共のホール等を借りて発表」（10.8%）、「民間のホール等を借りて発表」（9.6%）となっている。一方、「発表はしない」（24.1%）は２割半ばとなっている。

（４）他団体と交流

他団体との交流は「ない」が６割後半

【問１９①で「６」「７」と答えた方にお聞きします。】

問１９－２　他団体と交流するなどの繋がりがありますか。（○は１つ）



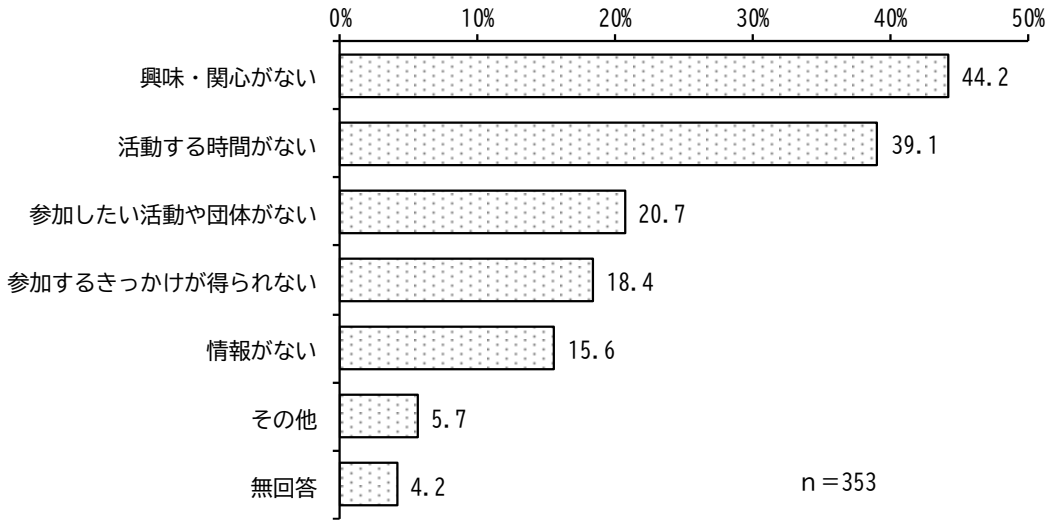
趣味・文化・芸術活動を行っている人に他団体との交流の有無を聞いたところ、「ある」（22.9%）が２割前半、「ない」（67.5%）が６割後半となっている。

（５）町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由

「興味・関心がない」が４割半ば

【問１９②で「１３」と答えた方にお聞きします。】

問１９－３　その理由は何ですか。（○はいくつでも）



町会・自治会・ボランティア活動への不参加理由（複数回答）を聞いたところ、「興味・関心がない」（44.2%）が４割半ばで最も高く、次いで「活動する時間がない」（39.1%）、「参加したい活動や団体がない」（20.7%）となっている。

性別でみると、「興味・関心がない」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

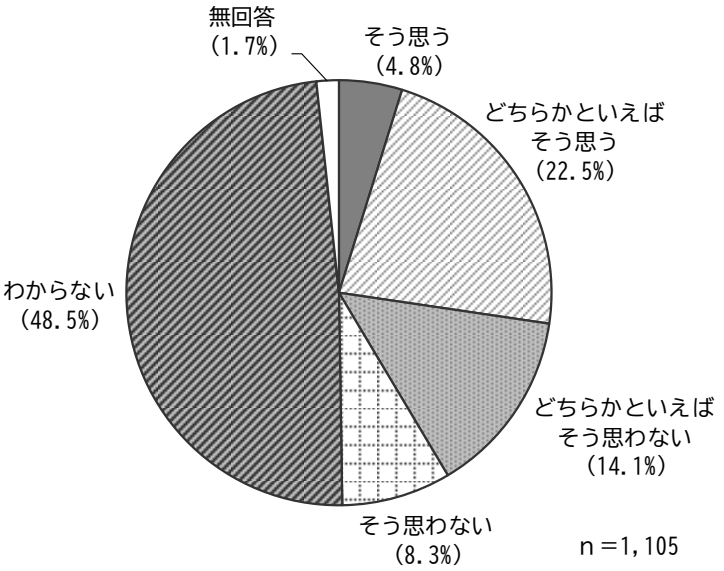
年代別でみると、「興味・関心がない」は30歳代でやや高くなっており、「活動する時間がない」は20歳代以下、40歳代で、「参加したい活動や団体がない」は50歳代で、それぞれ高くなっている。

		興味・関心がない	活動する時間がない	参加したい活動や団体がない	参加するきっかけが得られない	情報がない	その他	無回答
全体（n=353）		44.2	39.1	20.7	18.4	15.6	5.7	4.2
性別	男性（n=190）	46.8	38.4	22.6	18.9	15.8	5.3	5.3
	女性（n=158）	40.5	40.5	18.4	17.1	15.2	6.3	3.2
年代別	20歳代以下（n=51）	49.0	51.0	15.7	25.5	13.7	0.0	3.9
	30歳代（n=62）	50.0	40.3	19.4	21.0	14.5	3.2	1.6
	40歳代（n=57）	40.4	54.4	19.3	21.1	14.0	5.3	1.8
	50歳代（n=60）	36.7	43.3	33.3	21.7	13.3	8.3	3.3
	60歳代（n=42）	42.9	38.1	16.7	14.3	21.4	7.1	7.1
	70歳代以上（n=79）	45.6	17.7	19.0	8.9	16.5	8.9	7.6

9　生涯学習について

≪そう思う≫（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）が２割後半

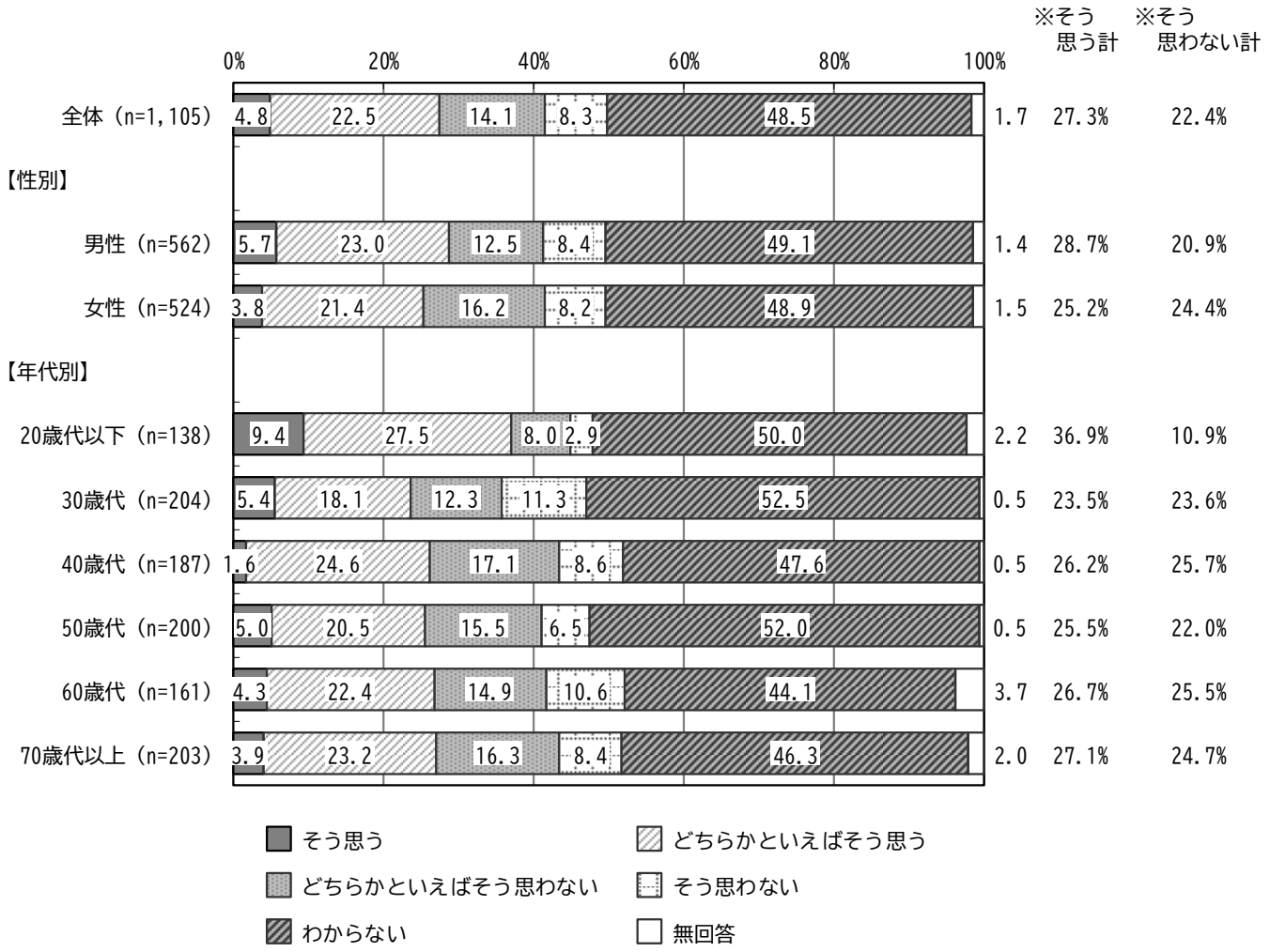
問２０　講座や教室、スポーツ活動や文化芸術活動など、区内における生涯学習の機会は充実していると思いますか。（○は１つ）



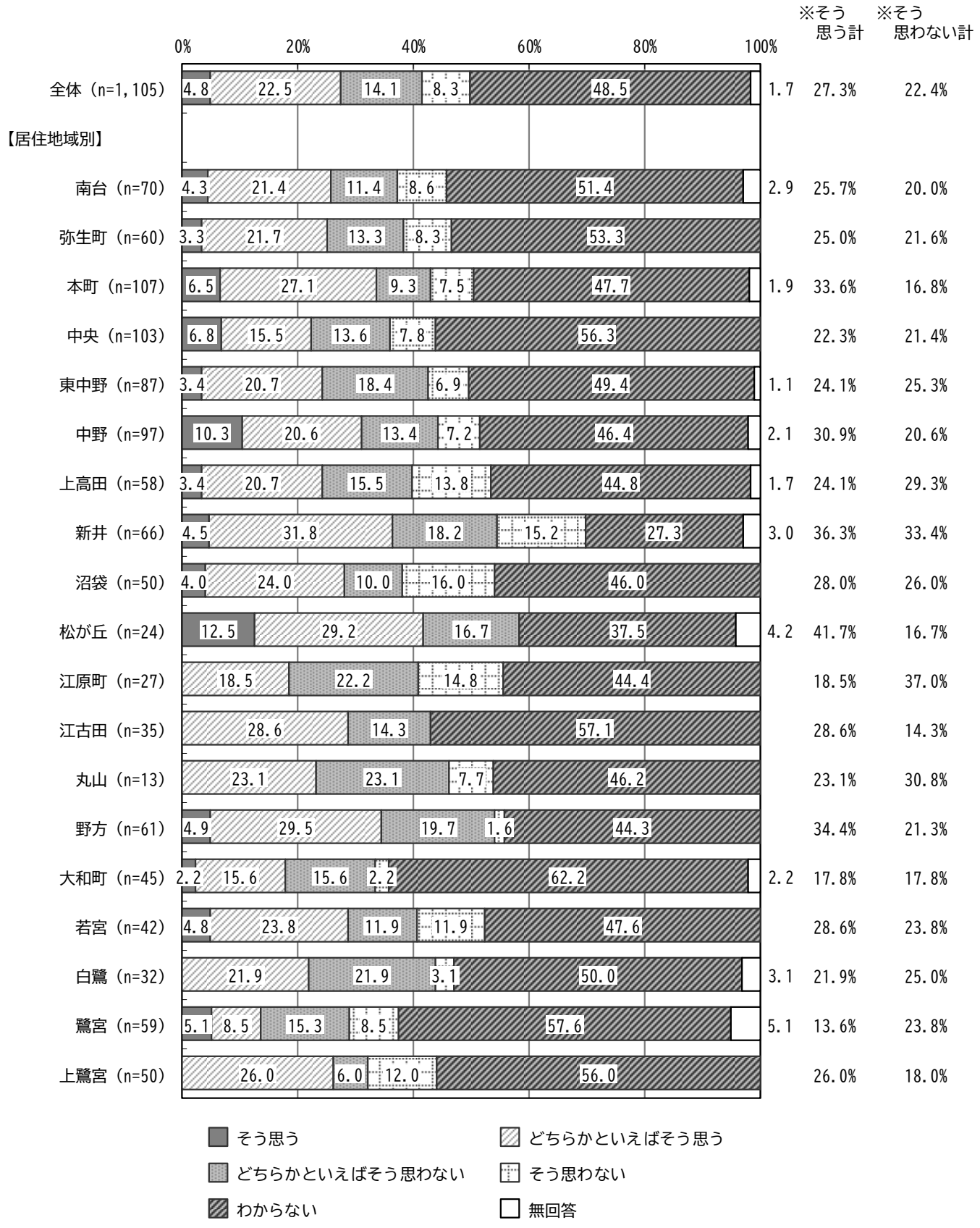
生涯学習の機会が充実していると思うか聞いたところ、「そう思う」（4.8%）と「どちらかといえばそう思う」（22.5%）を合わせた≪そう思う≫（27.3%）は２割後半となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」（14.1%）と「そう思わない」（8.3%）を合わせた≪そう思わない≫（22.4%）は２割前半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、≪そう思う≫は20歳代以下で３割半ばとやや高くなっている。一方、≪そう思わない≫は40歳代、60歳代、70歳代以上で２割半ばとなっている。



居住地域別でみると、≪そう思う≫は新井、野方で３割半ばとやや高くなっている。一方、≪そう思わない≫は新井で３割前半と高くなっている。



※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

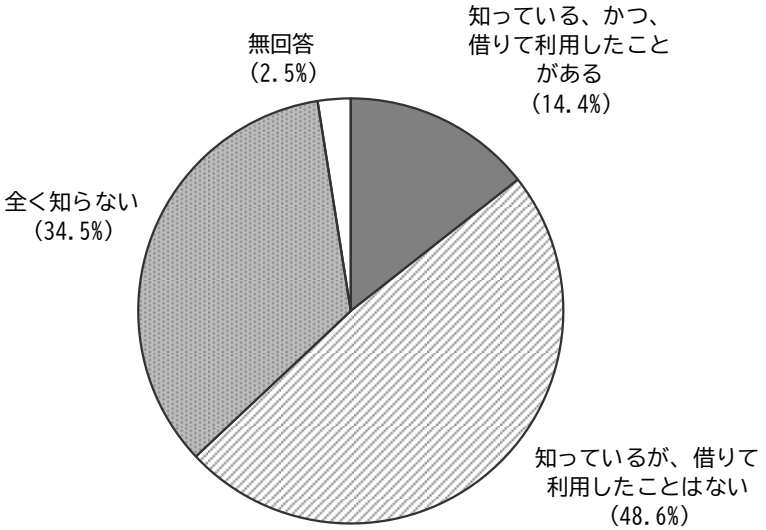
１０　区立施設の貸出利用について

（１）区立施設の貸出利用〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕

「知っているが、借りて利用したことはない」が４割後半で最も高い

問２１①　文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。（○は１つ）

例：体育館（フットサル、バスケットボールなど)、文化施設（なかのＺＥＲＯのホール、学習室、多目的練習室など）

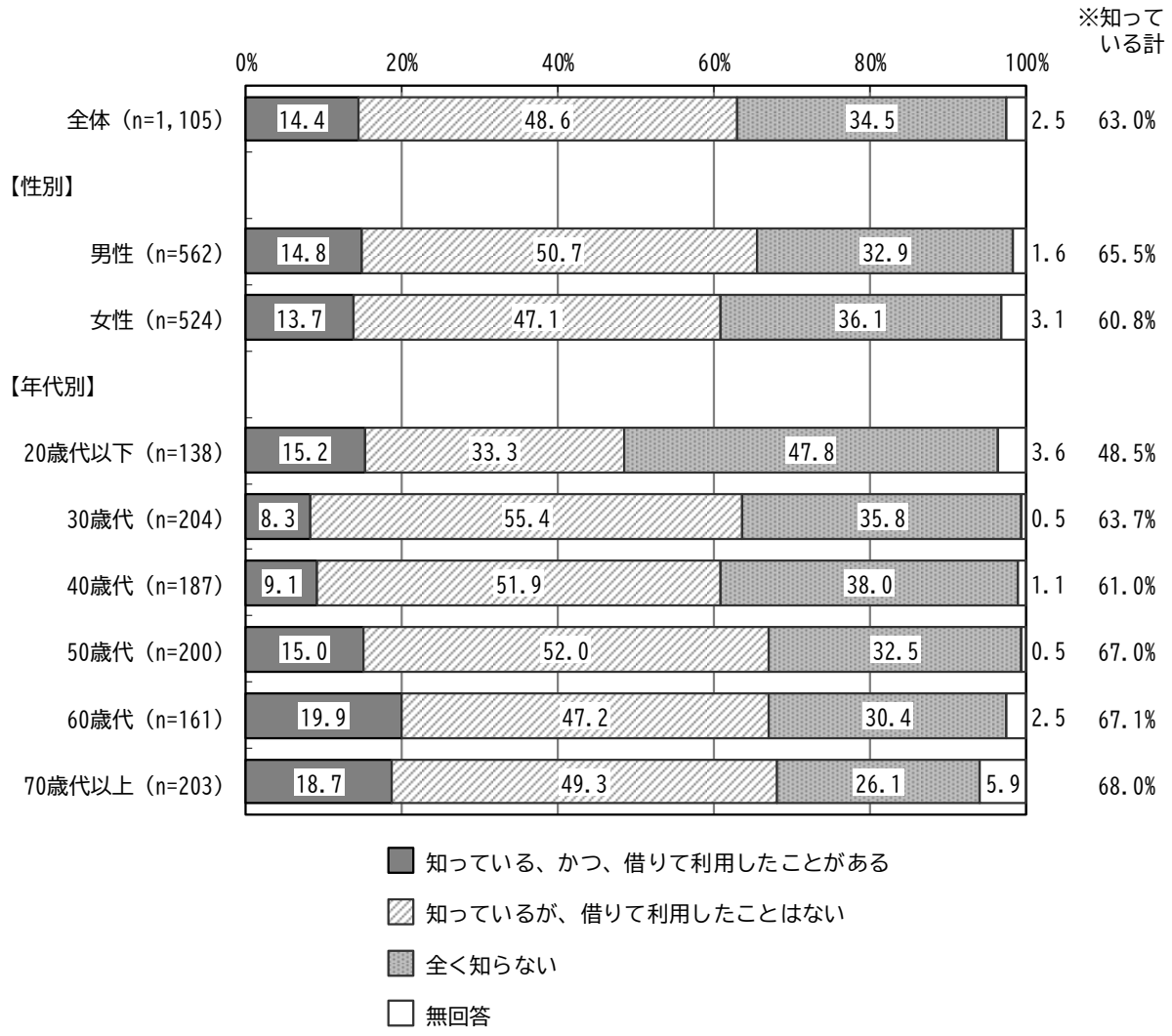


n＝1,105

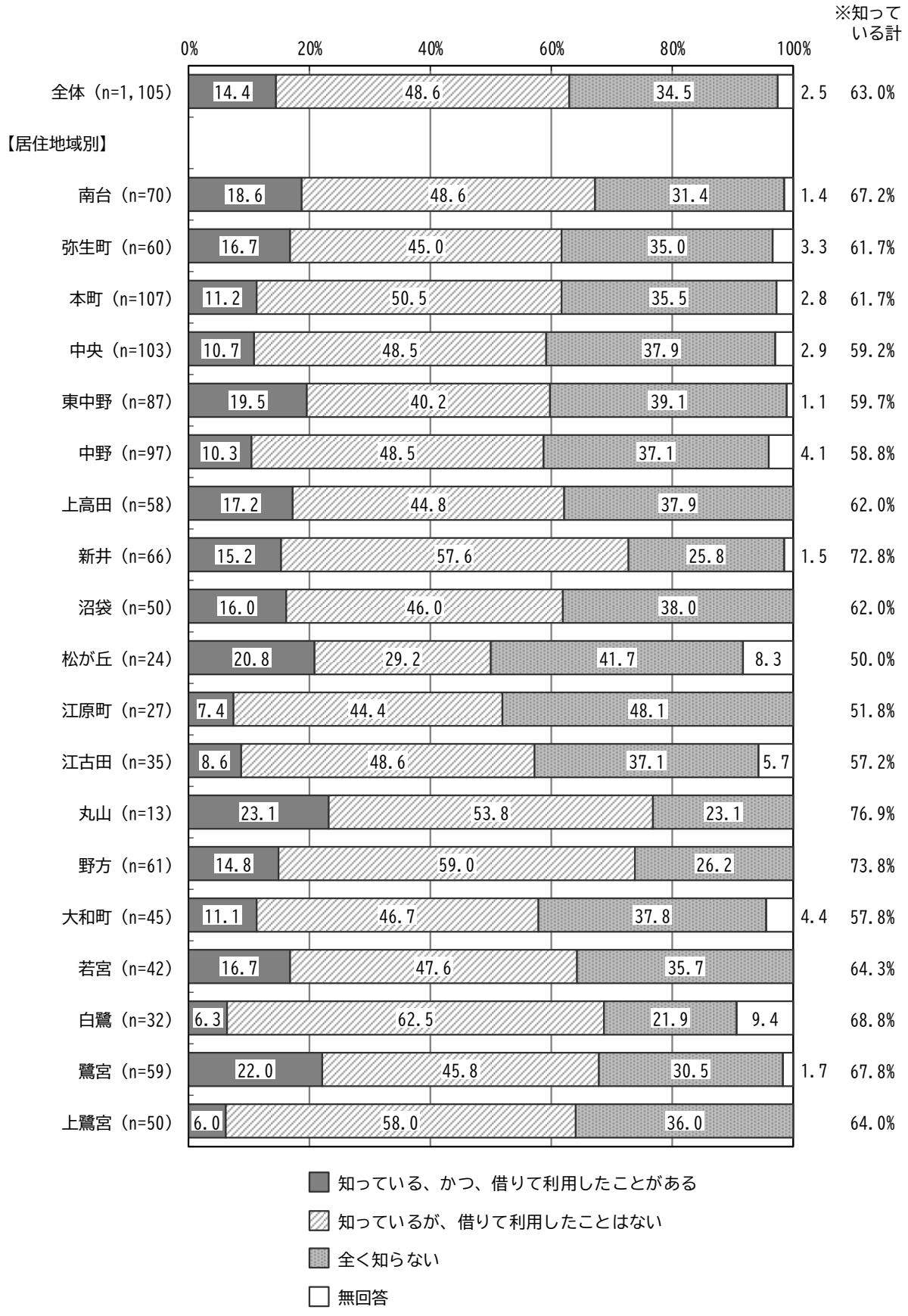
区立施設の貸出利用について聞いたところ、〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕では、「知っているが、借りて利用したことはない」（48.6%）が４割後半で最も高く、次いで「全く知らない」（34.5%)、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」（14.4%）となっている。

「知っている、かつ、借りて利用したことがある」と「知っているが、借りて利用したことはない」を合わせた≪知っている≫（63.0%）は６割前半となっている。

性別でみると、≪知っている≫は特徴的な差はみられない。
年代別でみると、≪知っている≫は 50 歳、60 歳、70 歳代以上で６割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪知っている≫は野方で７割前半と高くなっている。



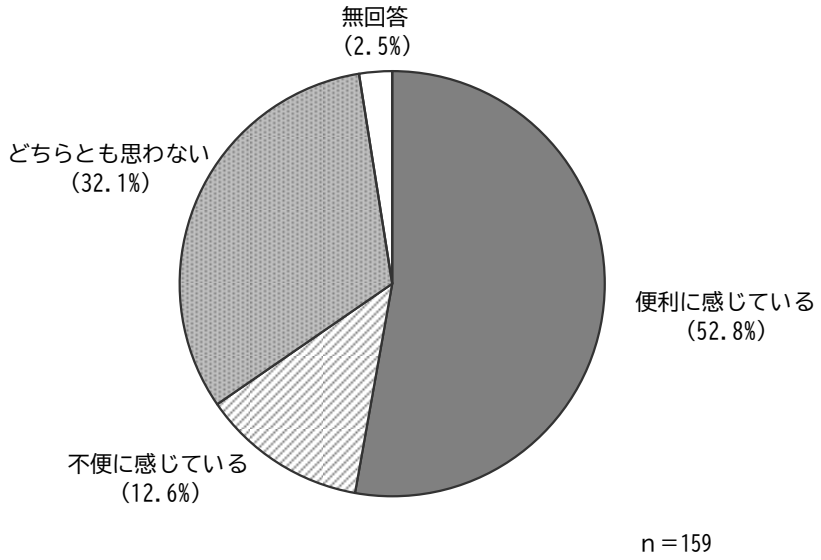
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）区立施設の利便性〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕

「便利に感じている」が５割前半

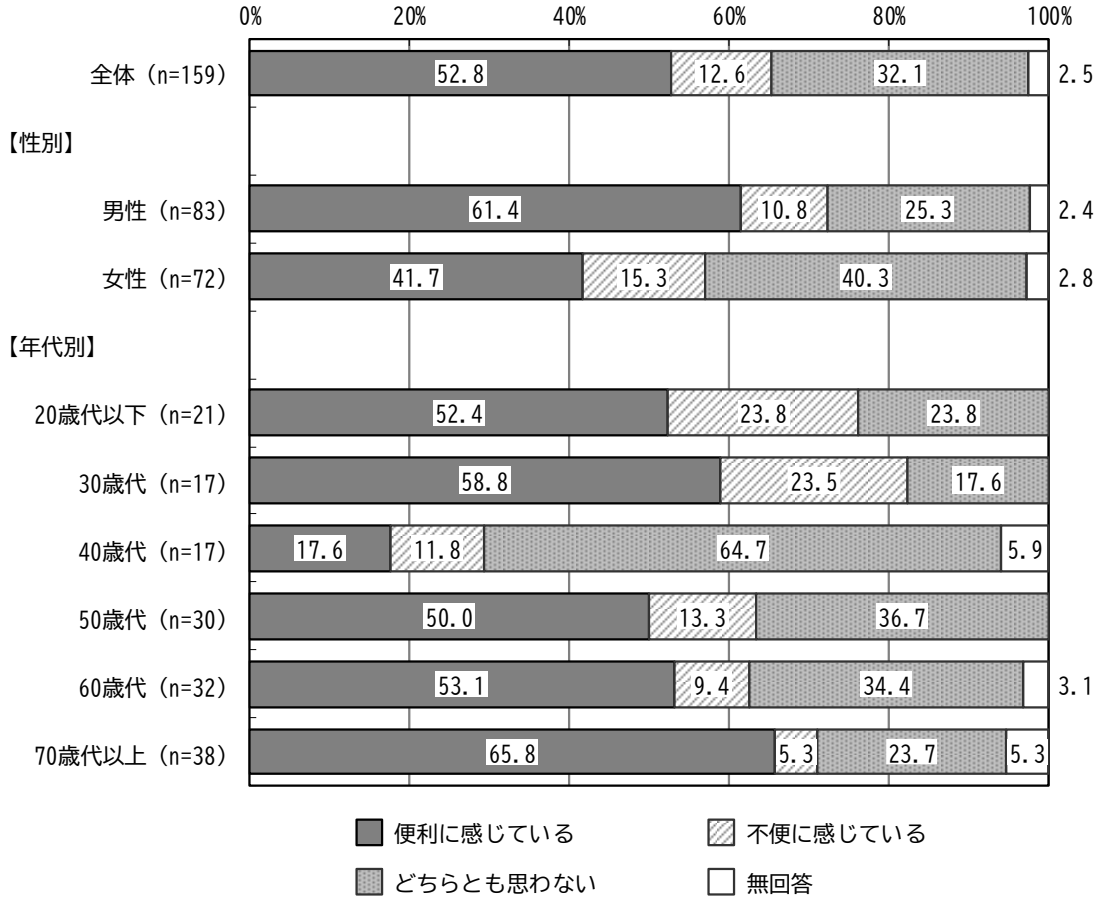
【問２１①で「１」と答えた方にお聞きします。】

問２１－１　施設の利便性についてお答えください。（○は１つ）



〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕の利便性を聞いたところ、「便利に感じている」(52.8%）が５割前半、「不便に感じている」(12.6%）が１割前半となっている。「どちらとも思わない」(32.1%）は３割前半となっている。

性別でみると、「便利に感じている」は女性に比べ男性で高くなっている。
年代別でみると、「便利に感じている」は 70 歳代以上で６割半ばと高くなっている。



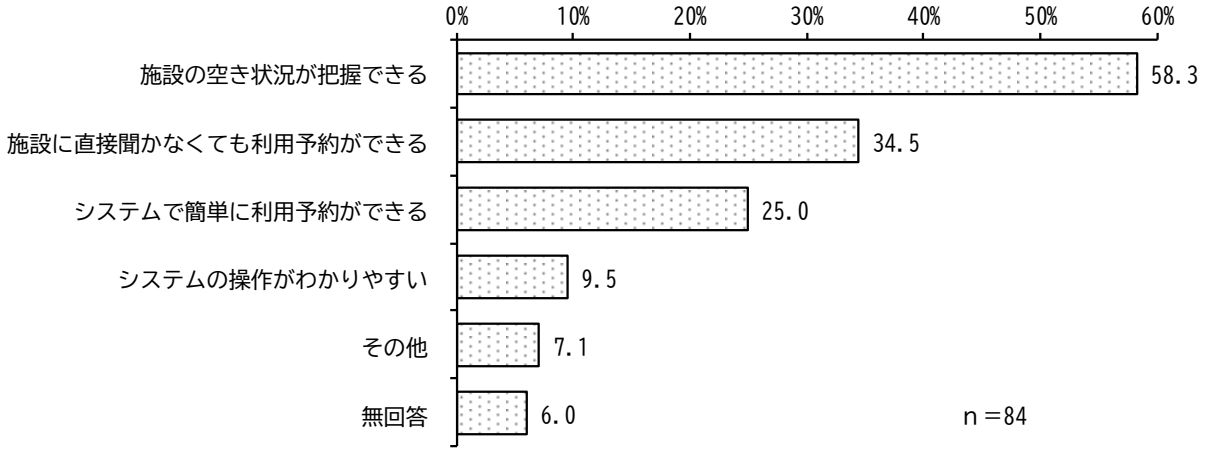
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（３）貸出利用の便利な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕

「施設の空き状況が把握できる」が５割後半で最も高い

【問２１－１で「１」と答えた方にお聞きします。】

問２１－２　便利に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）



〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕の貸出利用の便利な点（複数回答）を聞いたところ、「施設の空き状況が把握できる」(58.3%）が５割後半で最も高く、次いで「施設に直接聞かなくても利用予約ができる」(34.5%)、「システムで簡単に利用予約ができる」(25.0%)、「システムの操作がわかりやすい」(9.5%）となっている。

性別でみると、「施設に直接聞かなくても利用予約ができる」は女性に比べ男性で高く、「施設の空き状況が把握できる」は男性に比べ女性で高くなっている。

		施設の空き状況が把握できる	施設に直接聞かなくても利用予約ができる	システムの操作がわかりやすい	システムで簡単に利用予約ができる	その他	無回答
全体（n=84）		58.3	34.5	9.5	25.0	7.1	6.0
性別	男性（n=51）	47.1	39.2	9.8	25.5	7.8	3.9
	女性（n=30）	73.3	26.7	10.0	23.3	6.7	10.0
年代別	20歳代以下（n=11）	54.5	18.2	9.1	27.3	9.1	0.0
	30歳代（n=10）	70.0	60.0	20.0	20.0	0.0	10.0
	40歳代（n=3）	66.7	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	50歳代（n=15）	53.3	46.7	20.0	26.7	0.0	6.7
	60歳代（n=17）	47.1	23.5	11.8	23.5	17.6	5.9
	70歳代以上（n=25）	60.0	28.0	0.0	24.0	8.0	8.0

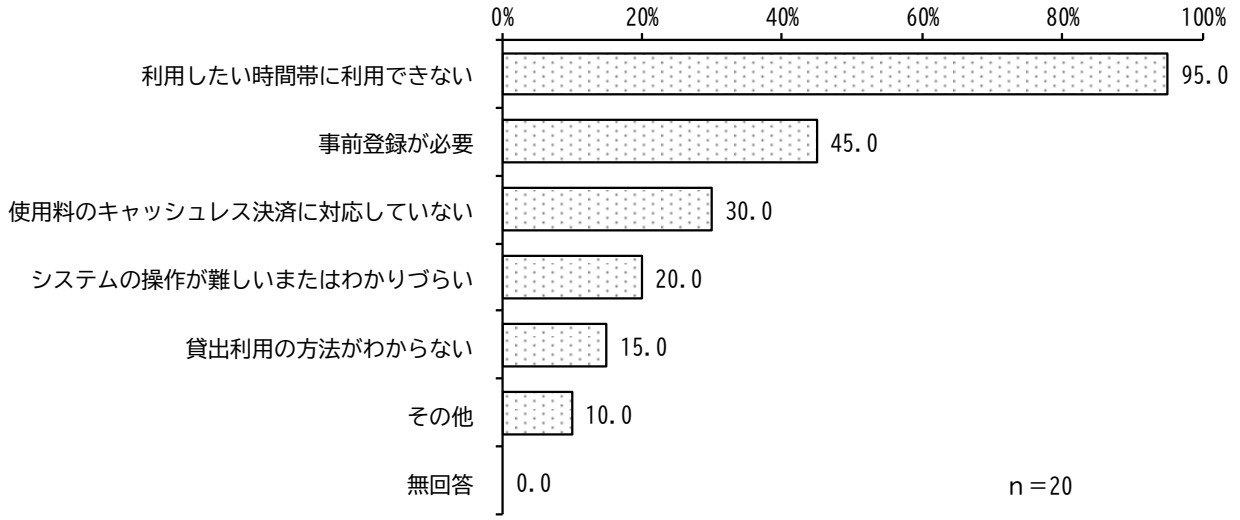
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（４）貸出利用の不便な点〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕

「利用したい時間帯に利用できない」が９割半ば

【問２１－１で「２」と答えた方にお聞きします。】

問２１－３　不便に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）



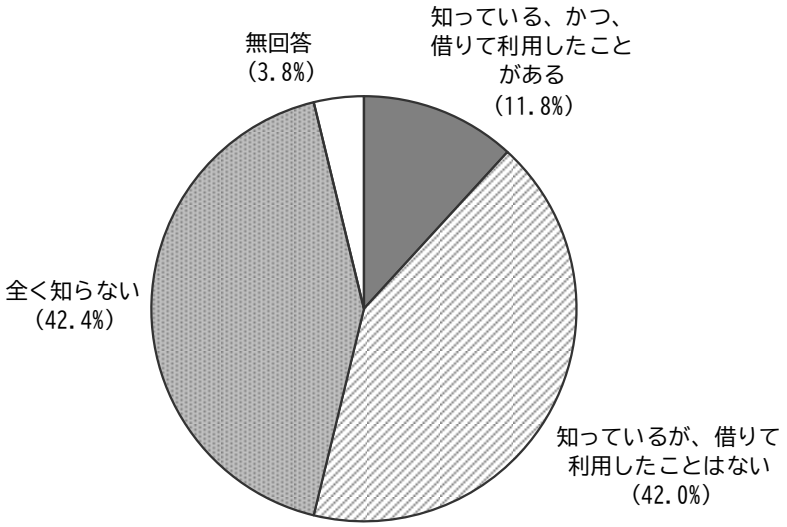
〔①文化・スポーツ施設等（施設予約システム導入施設)〕の貸出利用で不便に感じている点（複数回答）を聞いたところ、「利用したい時間帯に利用できない」（95.0%）が９割半ばで最も高く、次いで「事前登録が必要」（45.0%)、「使用料のキャッシュレス決済に対応していない」（30.0%)、「システムの操作が難しいまたはわかりづらい」（20.0%）となっている。

（５）区立施設の貸出利用〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕

「全く知らない」が４割前半で最も高い

問２１②　区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）について、個人や団体の用途に応じた利用ができることを知っていますか、または借りて利用したことがありますか。（○は１つ）

例：区民活動センター（集会室（和室、洋室)、調理室、多目的室、音楽室）など

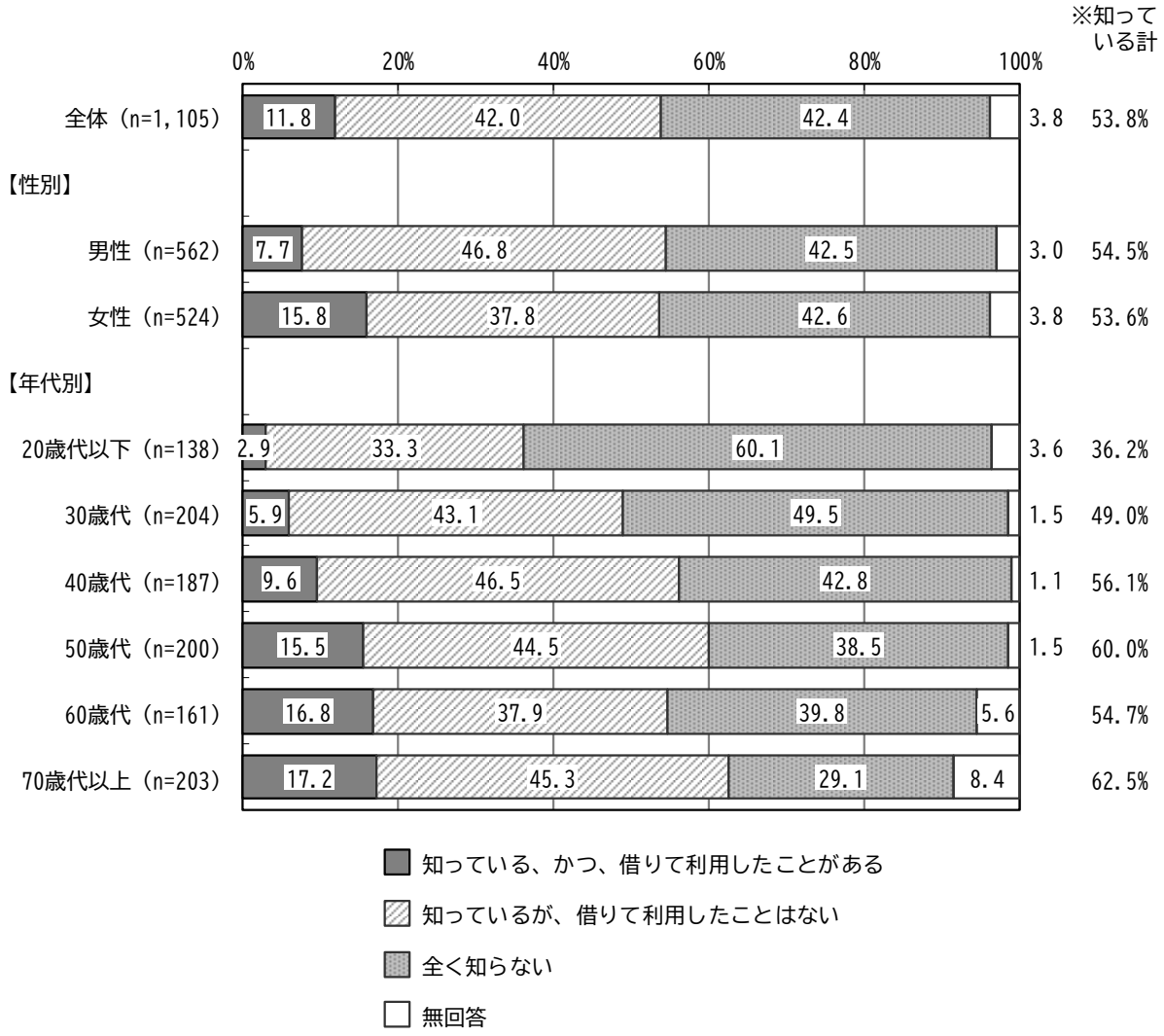


n＝1,105

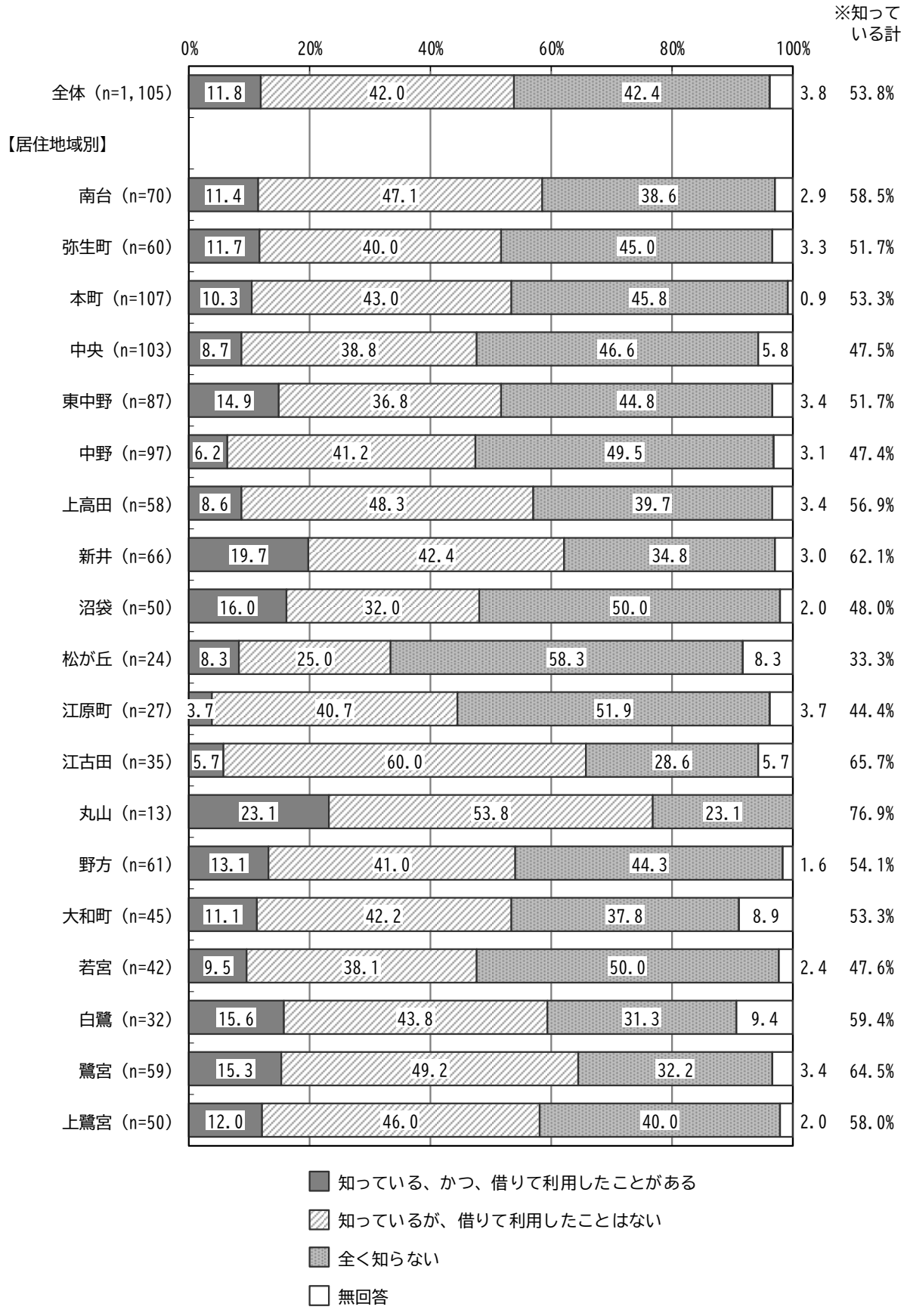
区立施設の貸出利用について聞いたところ、〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕では、「全く知らない」(42.4%）が４割前半で最も高く、次いで「知っているが、借りて利用したことはない」(42.0%)、「知っている、かつ、借りて利用したことがある」(11.8%）となっている。

「知っている、かつ、借りて利用したことがある」と「知っているが、借りて利用したことはない」を合わせた≪知っている≫（53.8%）は５割前半となっている。

性別でみると、≪知っている≫は特徴的な差はみられない。
年代別でみると、≪知っている≫は 70 歳代以上で６割前半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪知っている≫は江古田、鷺宮で６割半ばと高くなっている。



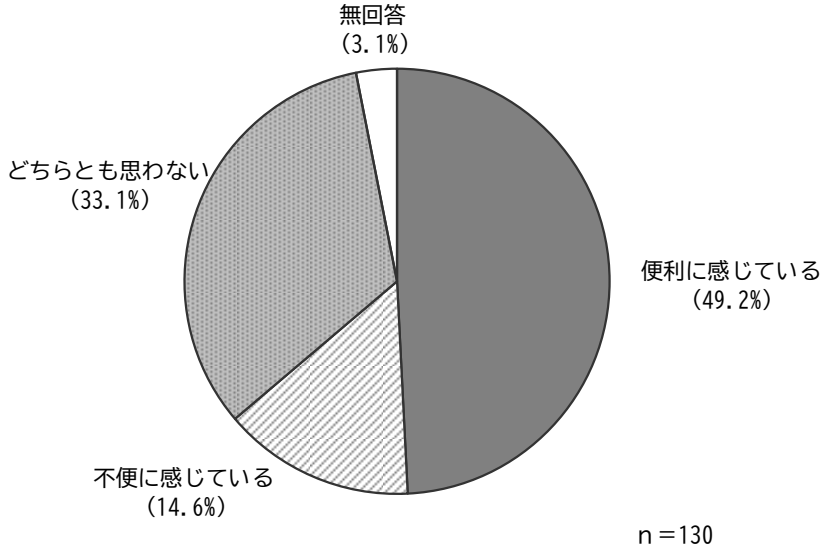
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（６）区立施設の利便性〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕

「便利に感じている」が約５割

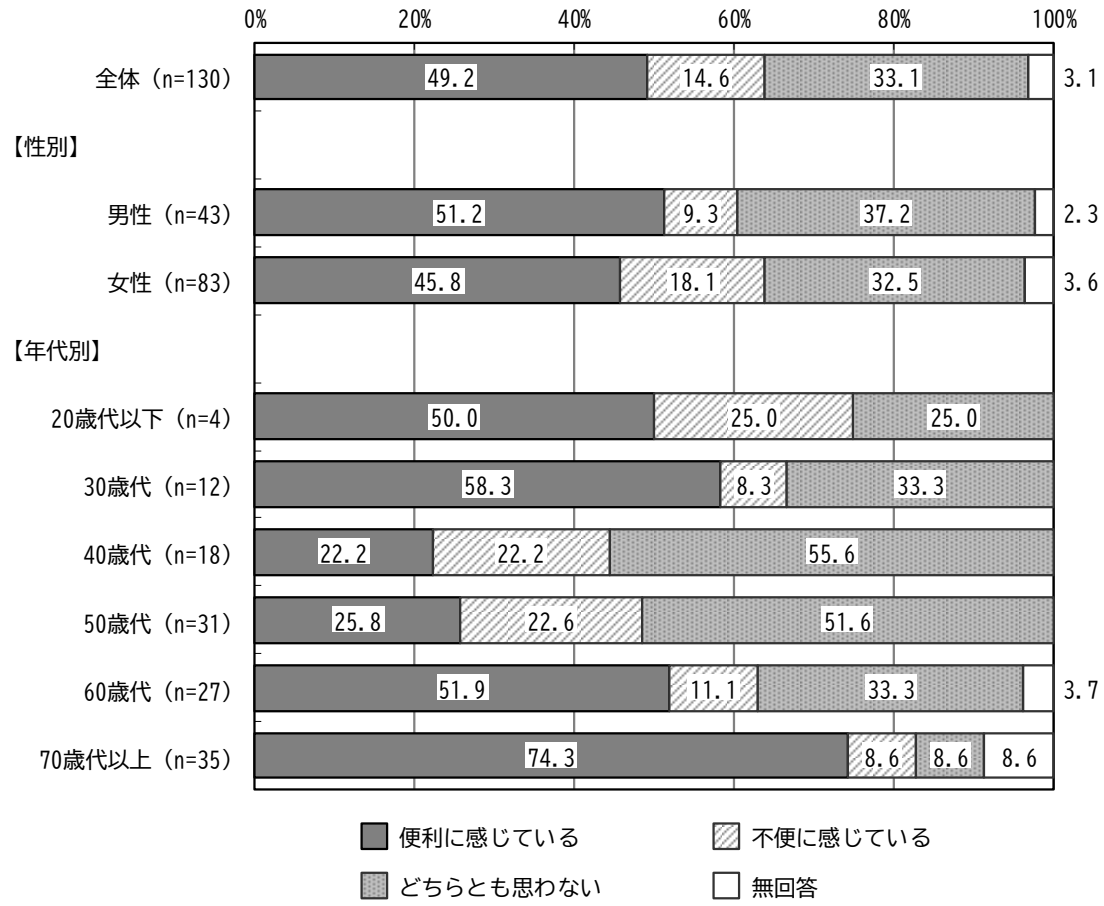
【問２１②で「１」と答えた方にお聞きします。】

問２１－４　施設の利便性についてお答えください。（○は１つ）



〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設）〕の利便性を聞いたところ、「便利に感じている」（49.2%）が約５割、「不便に感じている」（14.6%）が１割半ばとなっている。「どちらとも思わない」（33.1%）は３割前半となっている。

性別でみると、「不便に感じている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。
年代別でみると、「便利に感じている」は 70 歳代以上で７割半ばと高くなっている。



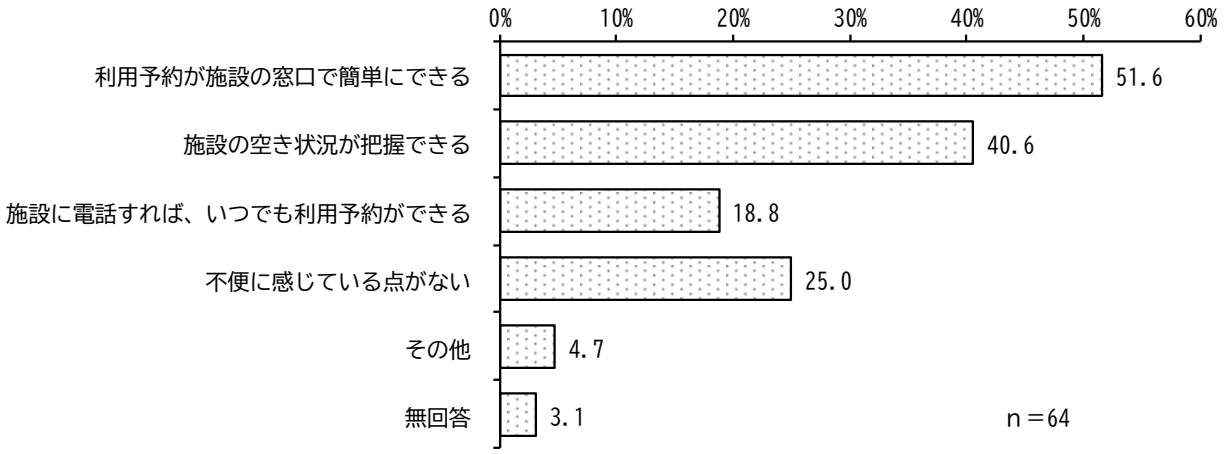
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（７）貸出利用の便利な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕

「利用予約が施設の窓口で簡単にできる」が約５割で最も高い

【問２１－４で「１」と答えた方にお聞きします。】

問２１－５　便利に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）



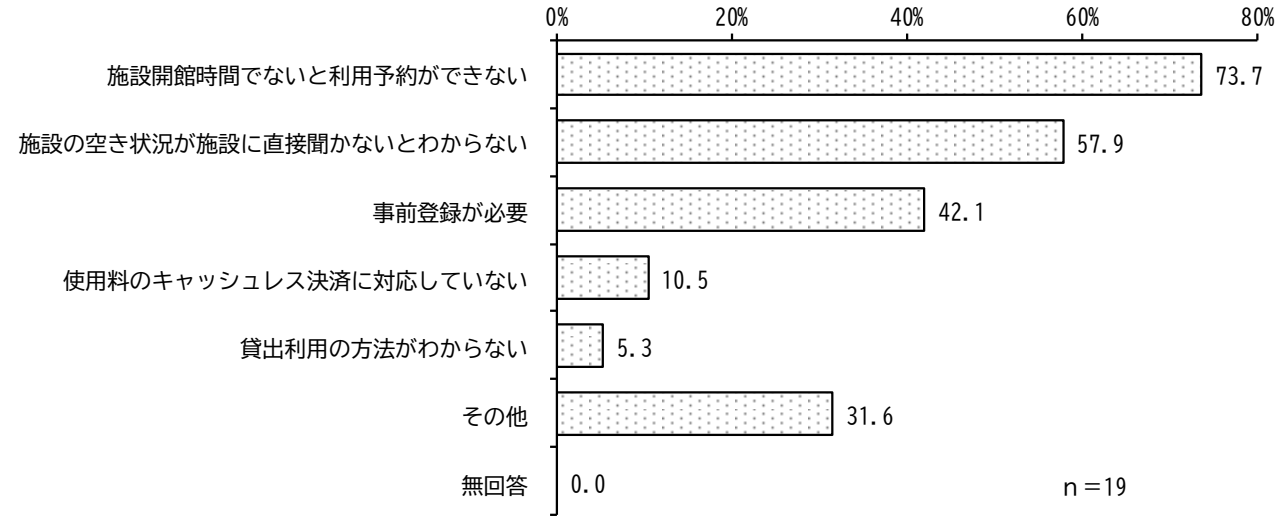
〔②区民活動センター集会室等(施設予約システム未導入施設)〕の貸出利用の便利な点(複数回答)を聞いたところ、「利用予約が施設の窓口で簡単にできる」(51.6%) が約５割で最も高く、次いで「施設の空き状況が把握できる」(40.6%)、「不便に感じている点がない」(25.0%)、「施設に電話すれば、いつでも利用予約ができる」(18.8%) となっている。

（８）貸出利用の不便な点〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕

「施設開館時間でないと利用予約ができない」が７割前半

【問２１－４で「２」と答えた方にお聞きします】

問２１－６　不便に感じている点は何ですか。（○はいくつでも）



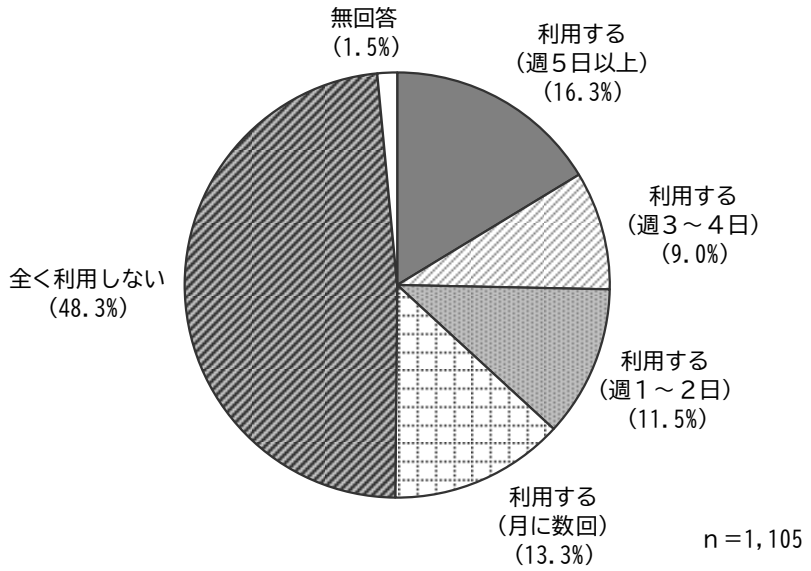
〔②区民活動センター集会室等（施設予約システム未導入施設)〕の貸出利用で不便に感じている点（複数回答）を聞いたところ、「施設開館時間でないと利用予約ができない」（73.7%）が７割前半で最も高く、次いで「施設の空き状況が施設に直接聞かないとわからない」（57.9%)、「事前登録が必要」（42.1%)、「使用料のキャッシュレス決済に対応していない」（10.5%）となっている。

１１　自転車について

（１）自転車の利用頻度

「全く利用しない」が４割後半

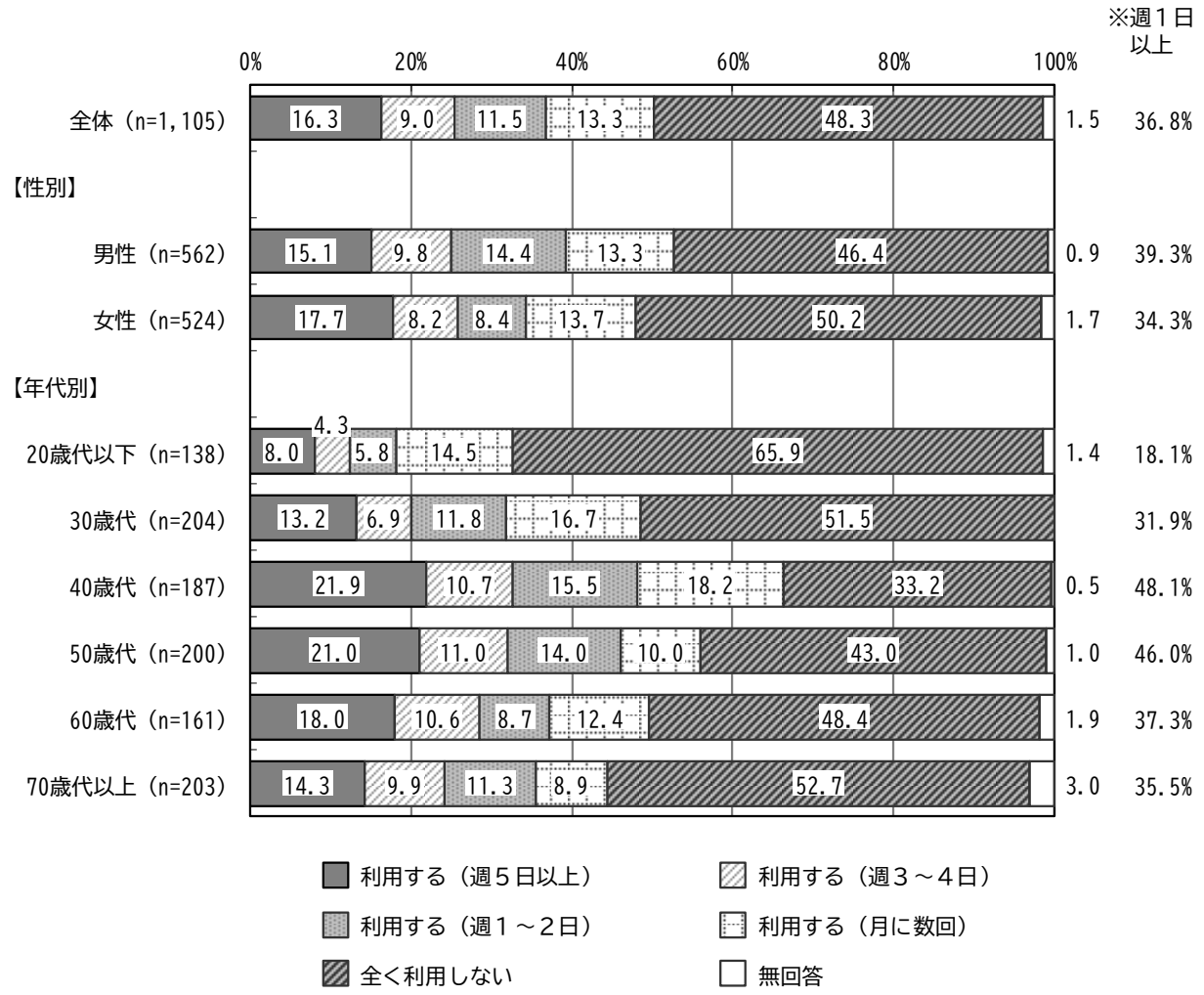
問２２　あなたは自転車を利用しますか、また、利用する頻度はどのくらいですか。（○は１つ）



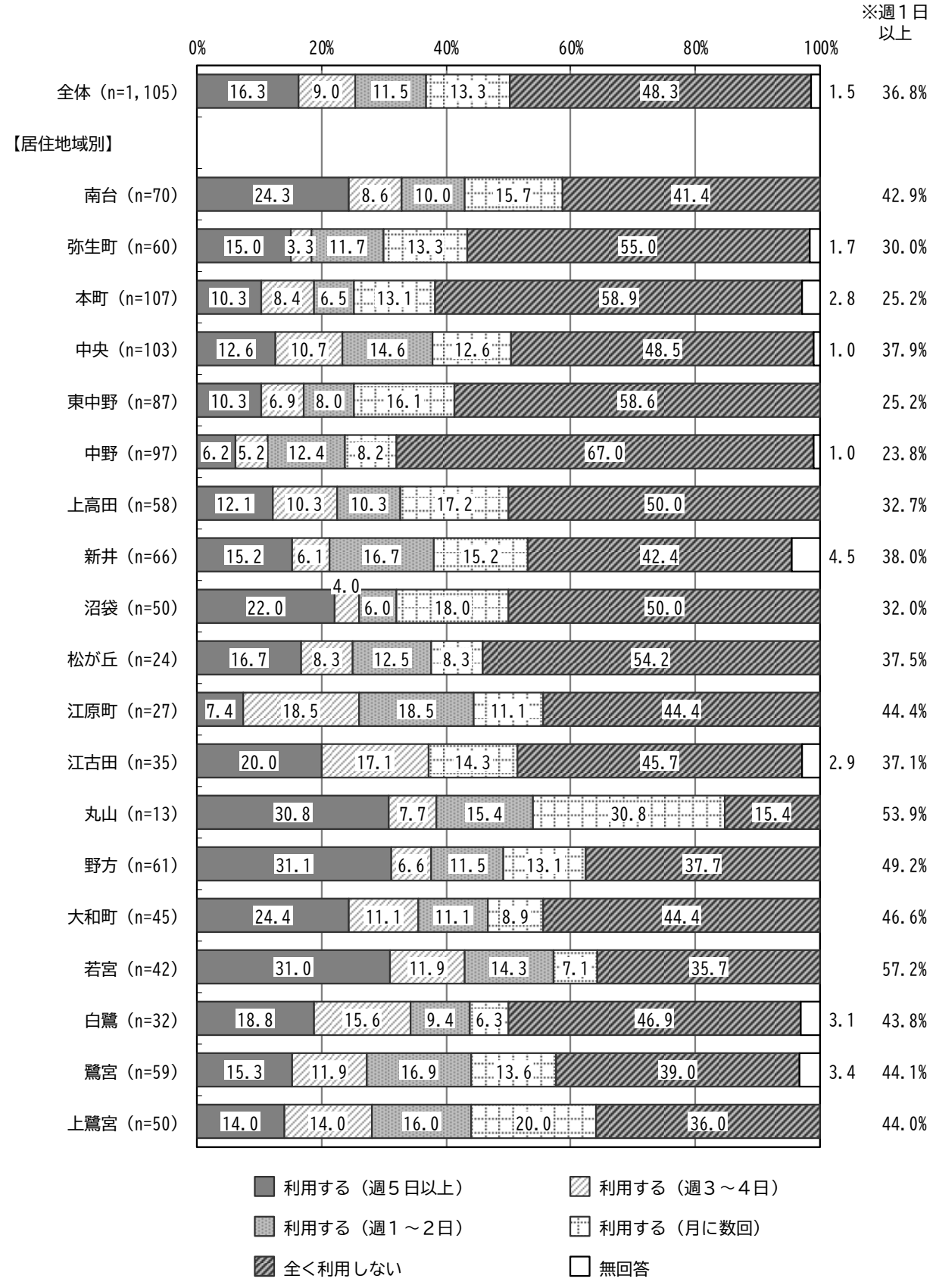
自転車の利用頻度を聞いたところ、「全く利用しない」（48.3%）が４割後半で最も高く、次いで「利用する（週５日以上）」（16.3%）、「利用する（月に数回）」（13.3%）となっている。

「利用する（週５日以上）」（16.3%）、「利用する（週３～４日）」（9.0%）、「利用する（週１～２日）」（11.5%）を合わせた≪週１日以上≫（36.8%）は３割半ばとなっている。

性別でみると、≪週１日以上≫は女性に比べ男性で約４割とやや高くなっている。
年代別でみると、≪週１日以上≫は 40 歳代で４割後半と高くなっている。



居住地域別でみると、≪週１日以上≫は若宮で５割後半、野方で約５割と、それぞれ高くなっている。



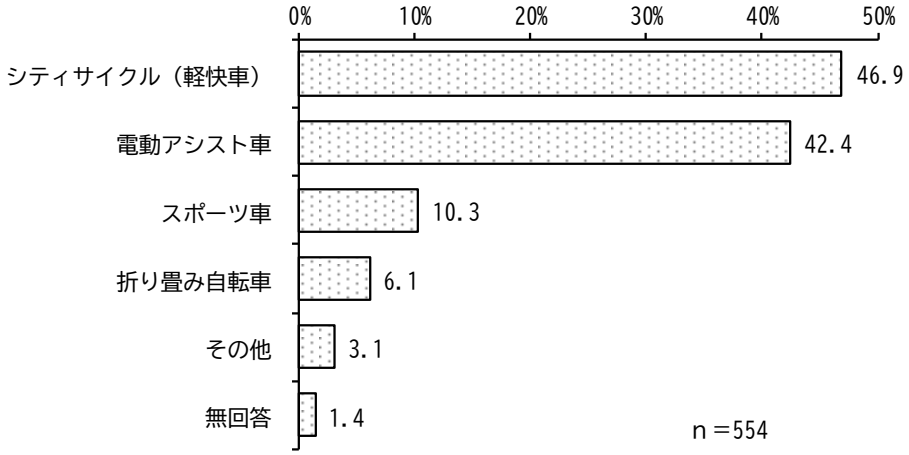
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）持っている自転車

「シティサイクル（軽快車)」が４割半ばで最も高い

【問２２で「１」～「４」と答えた方にお聞きします。】

問２２－１　あなたはどのような自転車をお持ちですか。該当するものを選んでください。（○はいくつでも）



自転車を利用する人に持っている自転車（複数回答）について聞いたところ、「シティサイクル（軽快車)」(46.9%)が４割半ばで最も高く、次いで「電動アシスト車」(42.4%)、「スポーツ車」(10.3%)、「折り畳み自転車」(6.1%）となっている。

性別でみると、「電動アシスト車」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別でみると、「折り畳み自転車」は 20 歳代以下で高く、「シティサイクル（軽快車）」は 70 歳代以上で、「電動アシスト車」は 40 歳代で、それぞれ高くなっている。

		シティサイクル（軽快車）	電動アシスト車	スポーツ車	折り畳み自転車	その他	無回答
全体（n=554）		46.9	42.4	10.3	6.1	3.1	1.4
性別	男性（n=296）	50.0	34.5	17.6	7.4	4.4	1.4
	女性（n=252）	43.7	51.6	2.0	4.4	1.6	1.6
年代別	20歳代以下（n=45）	48.9	31.1	11.1	17.8	2.2	0.0
	30歳代（n=99）	44.4	42.4	14.1	2.0	4.0	0.0
	40歳代（n=124）	32.3	52.4	11.3	7.3	4.0	2.4
	50歳代（n=112）	54.5	42.9	9.8	7.1	0.9	0.9
	60歳代（n=80）	47.5	41.3	10.0	6.3	0.0	1.3
	70歳代以上（n=90）	60.0	34.4	5.6	2.2	6.7	2.2

居住地域別でみると、「シティサイクル（軽快車）」は鷺宮、上鷺宮で、「折り畳み自転車」は中野で高くなっている。

		シティサイクル（軽快車）	電動アシスト車	スポーツ車	折り畳み自転車	その他	無回答
全体（n=554）		46.9	42.4	10.3	6.1	3.1	1.4
居住地域別	南台（n=41）	41.5	48.8	9.8	4.9	2.4	0.0
	弥生町（n=26）	38.5	46.2	15.4	7.7	3.8	3.8
	本町（n=41）	43.9	36.6	14.6	4.9	4.9	0.0
	中央（n=52）	38.5	51.9	15.4	5.8	1.9	1.9
	東中野（n=36）	38.9	50.0	13.9	5.6	2.8	0.0
	中野（n=31）	41.9	38.7	12.9	16.1	9.7	0.0
	上高田（n=29）	58.6	34.5	6.9	3.4	0.0	0.0
	新井（n=35）	48.6	45.7	2.9	2.9	2.9	2.9
	沼袋（n=25）	40.0	32.0	12.0	12.0	4.0	0.0
	松が丘（n=11）	45.5	63.6	0.0	9.1	0.0	0.0
	江原町（n=15）	33.3	53.3	6.7	6.7	0.0	13.3
	江古田（n=18）	72.2	27.8	11.1	11.1	5.6	0.0
	丸山（n=11）	45.5	36.4	0.0	9.1	9.1	0.0
	野方（n=38）	39.5	50.0	15.8	5.3	2.6	0.0
	大和町（n=25）	60.0	36.0	4.0	4.0	0.0	0.0
	若宮（n=27）	48.1	51.9	11.1	11.1	0.0	3.7
	白鷺（n=16）	56.3	43.8	6.3	0.0	0.0	0.0
	鷺宮（n=34）	61.8	29.4	11.8	2.9	0.0	2.9
	上鷺宮（n=32）	62.5	25.0	3.1	3.1	9.4	0.0

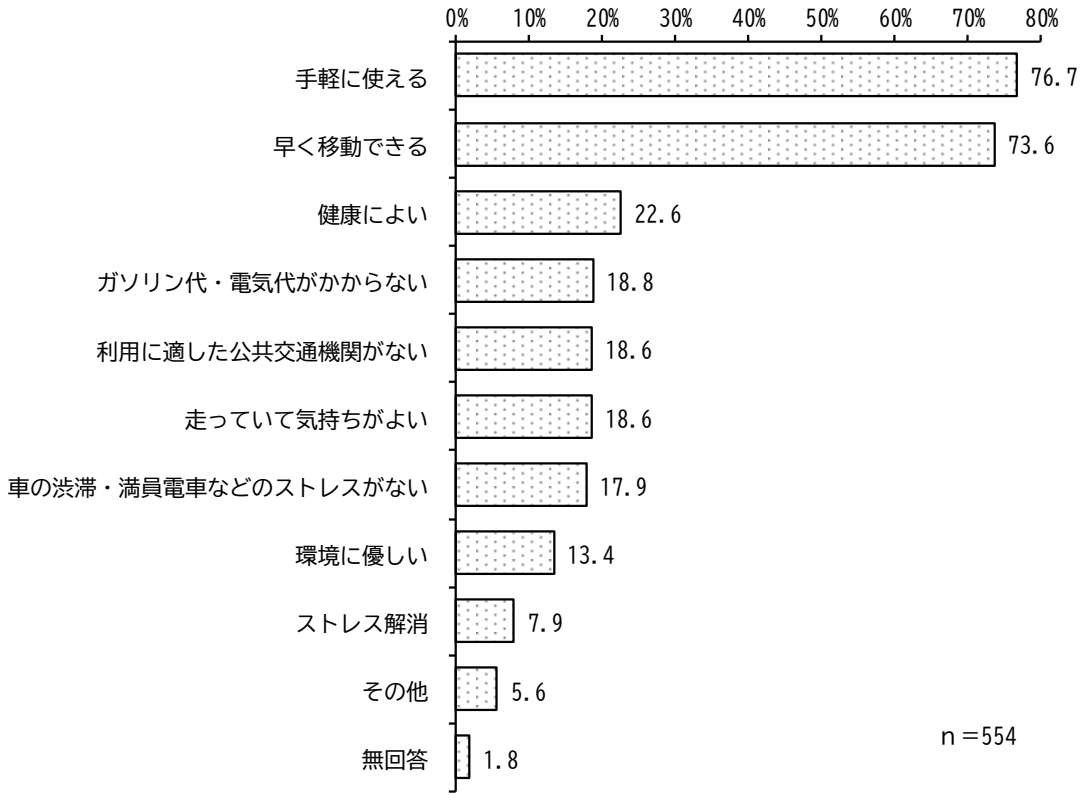
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（3）自転車を利用する理由

「手軽に使える」が７割半ばで最も高い

【問２２で「１」～「４」と答えた方にお聞きします。】

問２２－２　あなたが自転車を利用する理由は何ですか。（○はいくつでも）



自転車を利用する人に自転車を利用する理由（複数回答）を聞いたところ、「手軽に使える」（76.7%）が７割半ばで最も高く、次いで「早く移動できる」（73.6%）、「健康によい」（22.6%）、「ガソリン代・電気代がかからない」（18.8%）となっている。

性別でみると、「早く移動できる」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「利用に適した公共交通機関がない」は 20 歳代以下、40 歳代でやや高く、「手軽に使える」、「早く移動できる」、「健康によい」「環境に優しい」は 50 歳代でやや高くなっている。

		手軽に使える	早く移動できる	健康によい	ガソリン代・電気代がかからない	車の渋滞・満員電車などのストレスがない	環境に優しい	利用に適した公共交通機関がない	走っていて気持ちがよい	ストレス解消	その他	無回答
全体（n=554）		76.7	73.6	22.6	18.8	17.9	13.4	18.6	18.6	7.9	5.6	1.8
性別	男性（n=296）	74.3	69.6	28.7	23.0	18.2	13.5	17.2	19.9	9.1	6.4	2.4
	女性（n=252）	79.8	78.6	15.1	13.9	17.5	13.5	19.4	17.1	6.7	4.4	1.2
年代別	20歳代以下（n=45）	73.3	75.6	15.6	24.4	20.0	8.9	26.7	15.6	8.9	2.2	2.2
	30歳代（n=99）	66.7	73.7	19.2	20.2	17.2	8.1	23.2	19.2	11.1	9.1	1.0
	40歳代（n=124）	81.5	76.6	18.5	18.5	19.4	10.5	29.8	18.5	8.1	6.5	0.8
	50歳代（n=112）	82.1	79.5	31.3	24.1	22.3	18.8	13.4	21.4	8.0	0.9	1.8
	60歳代（n=80）	75.0	70.0	22.5	20.0	17.5	17.5	7.5	17.5	6.3	7.5	0.0
	70歳代以上（n=90）	77.8	63.3	25.6	7.8	10.0	14.4	10.0	16.7	5.6	6.7	5.6

居住地域別でみると、「早く移動できる」、「ガソリン代・電気代がかからない」、「車の渋滞・満員電車などのストレスがない」、「走っていて気持ちがよい」は本町で、「健康によい」は中央で高くなっている。

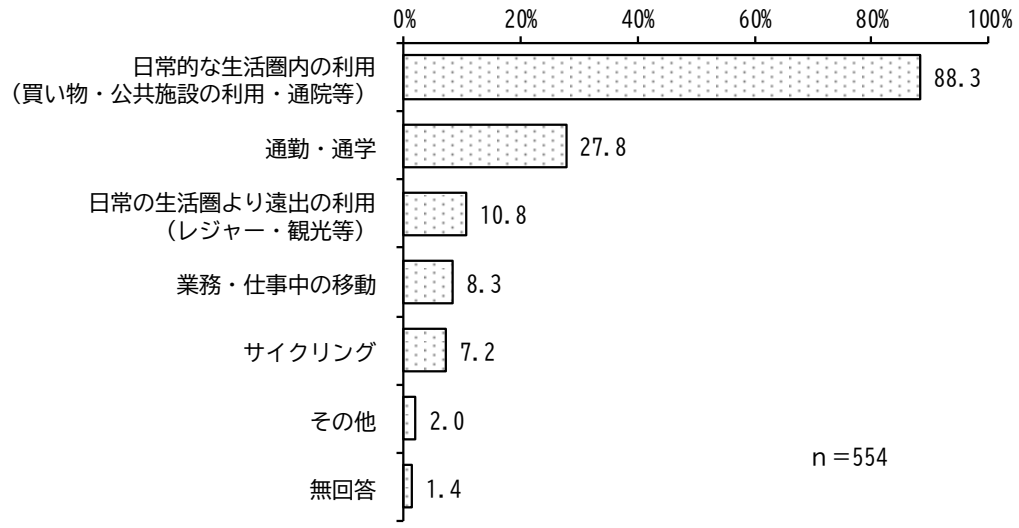
		手軽に使える	早く移動できる	健康によい	ガソリン代・電気代がかからない	車の渋滞・満員電車などのストレスがない	環境に優しい	利用に適した公共交通機関がない	走っていて気持ちがよい	ストレス解消	その他	無回答
全体（n=554）		76.7	73.6	22.6	18.8	17.9	13.4	18.6	18.6	7.9	5.6	1.8
居住地域別	南台（n=41）	70.7	68.3	14.6	14.6	17.1	12.2	17.1	17.1	4.9	4.9	2.4
	弥生町（n=26）	76.9	80.8	23.1	23.1	15.4	11.5	23.1	11.5	0.0	3.8	3.8
	本町（n=41）	85.4	85.4	26.8	31.7	34.1	17.1	19.5	31.7	14.6	7.3	2.4
	中央（n=52）	82.7	73.1	34.6	21.2	21.2	15.4	13.5	28.8	17.3	1.9	0.0
	東中野（n=36）	83.3	77.8	22.2	11.1	19.4	11.1	11.1	11.1	8.3	2.8	2.8
	中野（n=31）	80.6	80.6	29.0	25.8	9.7	16.1	22.6	19.4	6.5	3.2	0.0
	上高田（n=29）	69.0	69.0	3.4	3.4	3.4	6.9	10.3	3.4	3.4	6.9	0.0
	新井（n=35）	68.6	80.0	17.1	11.4	14.3	17.1	17.1	22.9	8.6	17.1	2.9
	沼袋（n=25）	80.0	72.0	36.0	24.0	28.0	16.0	16.0	28.0	4.0	0.0	0.0
	松が丘（n=11）	72.7	81.8	27.3	45.5	36.4	18.2	27.3	27.3	9.1	0.0	0.0
	江原町（n=15）	80.0	73.3	26.7	20.0	13.3	13.3	26.7	20.0	6.7	13.3	0.0
	江古田（n=18）	83.3	72.2	27.8	22.2	16.7	27.8	22.2	22.2	16.7	5.6	0.0
	丸山（n=11）	72.7	45.5	27.3	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0
	野方（n=38）	68.4	73.7	28.9	21.1	13.2	7.9	15.8	18.4	5.3	2.6	2.6
	大和町（n=25）	64.0	68.0	8.0	4.0	8.0	4.0	20.0	12.0	4.0	4.0	0.0
	若宮（n=27）	77.8	85.2	29.6	29.6	18.5	18.5	33.3	18.5	7.4	7.4	3.7
	白鷺（n=16）	75.0	62.5	18.8	25.0	25.0	18.8	12.5	18.8	6.3	0.0	0.0
	鷺宮（n=34）	85.3	67.6	17.6	11.8	23.5	11.8	26.5	14.7	8.8	5.9	2.9
	上鷺宮（n=32）	84.4	68.8	12.5	25.0	15.6	12.5	21.9	9.4	6.3	9.4	3.1

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（4）自転車を利用する主目的

「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等)」が８割後半で最も高い

問２２－３　あなたが自転車を利用する主な目的は何ですか。（○はいくつでも）



自転車を利用する人に利用する主な目的（複数回答）を聞いたところ、「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等)」（88.3%）が８割後半で最も高く、次いで「通勤・通学」（27.8%)、「日常の生活圏より遠出の利用（レジャー・観光等)」（10.8%）となっている。

性別でみると、「日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「通勤・通学」は20歳代以下で高く、「業務・仕事中の移動」は20歳代以下、60歳代でやや高くなっている。

		日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）	通勤・通学	日常の生活圏より遠出の利用（レジャー・観光等）	サイクリング	業務・仕事中の移動	その他	無回答
全体（n=554）		88.3	27.8	10.8	7.2	8.3	2.0	1.4
性別	男性（n=296）	84.8	26.7	13.2	10.5	8.4	2.4	1.4
	女性（n=252）	92.1	29.4	7.9	3.6	8.3	1.6	1.6
年代別	20歳代以下（n=45）	82.2	37.8	11.1	6.7	13.3	0.0	0.0
	30歳代（n=99）	85.9	28.3	15.2	4.0	7.1	4.0	2.0
	40歳代（n=124）	91.9	29.0	12.9	6.5	8.1	3.2	0.8
	50歳代（n=112）	91.1	35.7	10.7	11.6	8.0	0.9	0.9
	60歳代（n=80）	86.3	23.8	6.3	5.0	13.8	1.3	0.0
	70歳代以上（n=90）	86.7	14.4	7.8	8.9	3.3	1.1	4.4

居住地域別でみると、「通勤・通学」は野方で高く、「日常の生活圏より遠出の利用（レジャー・観光等）」は中野、野方で、「サイクリング」は本町、中央で、「業務・仕事中の移動」は東中野でやや高くなっている。

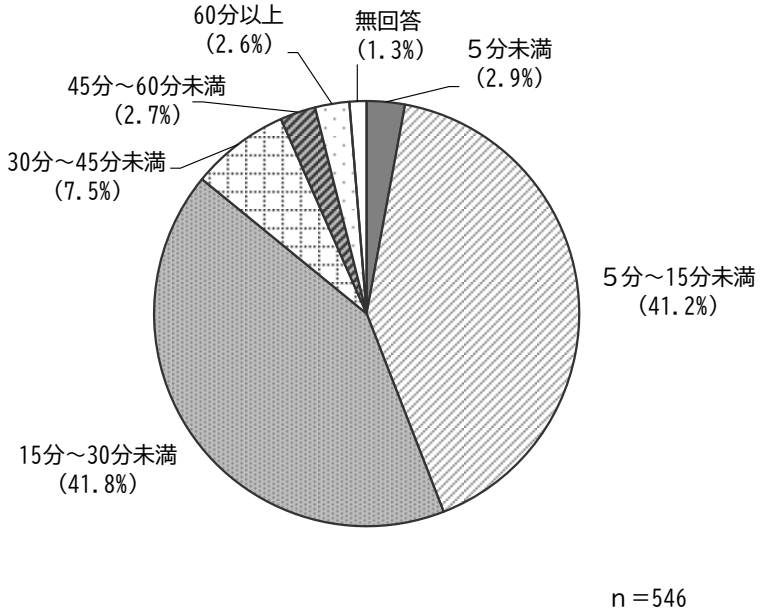
		日常的な生活圏内の利用（買い物・公共施設の利用・通院等）	通勤・通学	日常の生活圏より遠出の利用（レジャー・観光等）	サイクリング	業務・仕事中の移動	その他	無回答
全体（n=554）		88.3	27.8	10.8	7.2	8.3	2.0	1.4
居住地域別	南台（n=41）	78.0	34.1	14.6	4.9	9.8	7.3	2.4
	弥生町（n=26）	88.5	23.1	11.5	3.8	7.7	0.0	3.8
	本町（n=41）	87.8	22.0	9.8	17.1	9.8	0.0	4.9
	中央（n=52）	92.3	15.4	9.6	13.5	9.6	7.7	0.0
	東中野（n=36）	88.9	27.8	11.1	0.0	13.9	0.0	0.0
	中野（n=31）	90.3	29.0	16.1	6.5	3.2	3.2	0.0
	上高田（n=29）	89.7	13.8	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0
	新井（n=35）	82.9	20.0	8.6	5.7	8.6	0.0	2.9
	沼袋（n=25）	96.0	28.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0
	松が丘（n=11）	90.9	36.4	36.4	0.0	9.1	0.0	0.0
	江原町（n=15）	93.3	13.3	6.7	6.7	13.3	6.7	0.0
	江古田（n=18）	94.4	55.6	0.0	5.6	16.7	0.0	0.0
	丸山（n=11）	90.9	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方（n=38）	86.8	50.0	15.8	5.3	7.9	0.0	0.0
	大和町（n=25）	76.0	56.0	4.0	8.0	8.0	0.0	0.0
	若宮（n=27）	88.9	25.9	22.2	11.1	22.2	3.7	3.7
	白鷺（n=16）	93.8	37.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0
	鷺宮（n=34）	91.2	17.6	14.7	11.8	2.9	0.0	2.9
	上鷺宮（n=32）	90.6	21.9	9.4	3.1	3.1	0.0	3.1

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（５）片道の所要時間

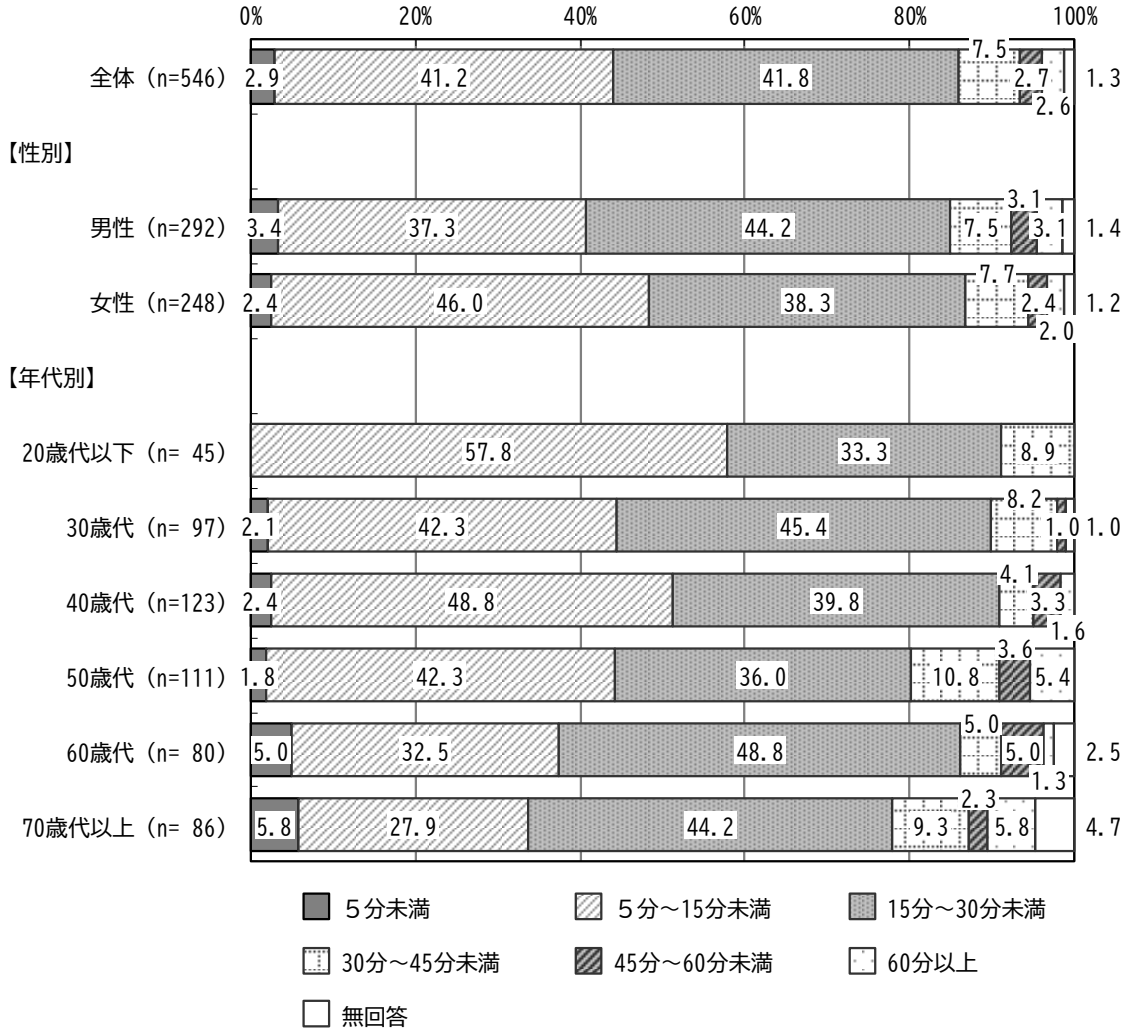
「15 分～30 分未満」が約４割で最も高い

問２２－４　あなたが問２２－３で選択した自転車の主な利用目的において、自転車に乗っている所要時間は片道どのくらいですか。（○は１つ）

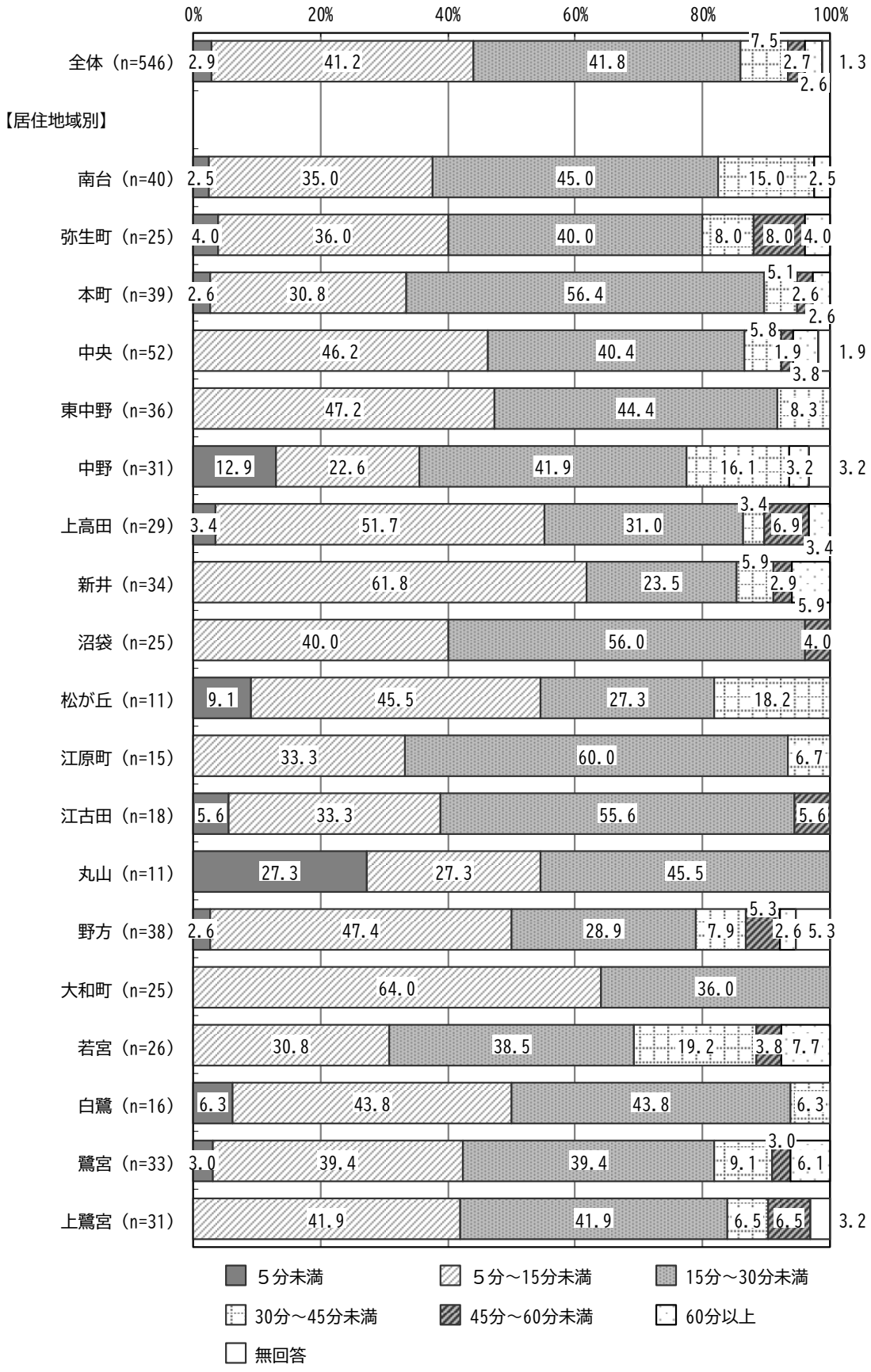


自転車を利用する人に片道の所要時間を聞いたところ、「15 分～30 分未満」（41.8%）が約４割で最も高く、次いで「５分～15 分未満」（41.2%）、「30 分～45 分未満」（7.5%）となっている。

性別でみると、「５分～15 分未満」は男性に比べ女性で４割半ばとやや高くなっている。
年代別でみると、「５分～15 分未満」は 20 歳代以下で５割後半と高くなっている。



居住地域別でみると、「５分未満」は中野、「５分～15 分未満」は新井、「15 分～30 分未満」は本町で高くなっている。

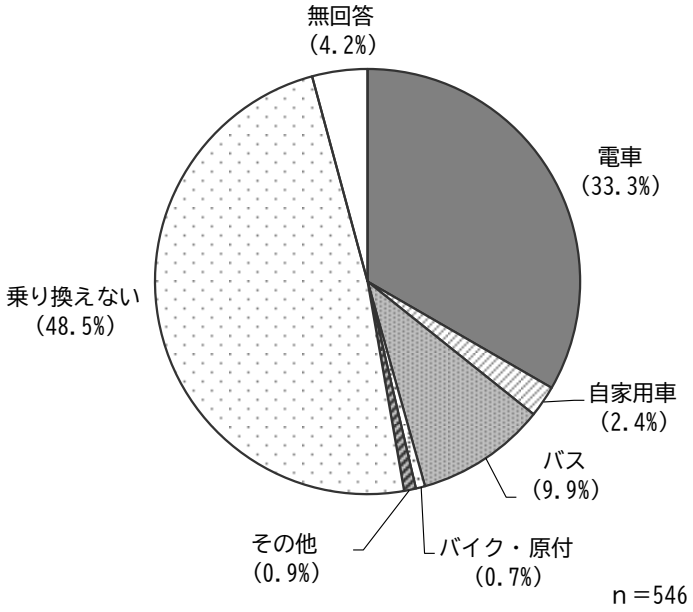


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（6）乗り換える交通機関

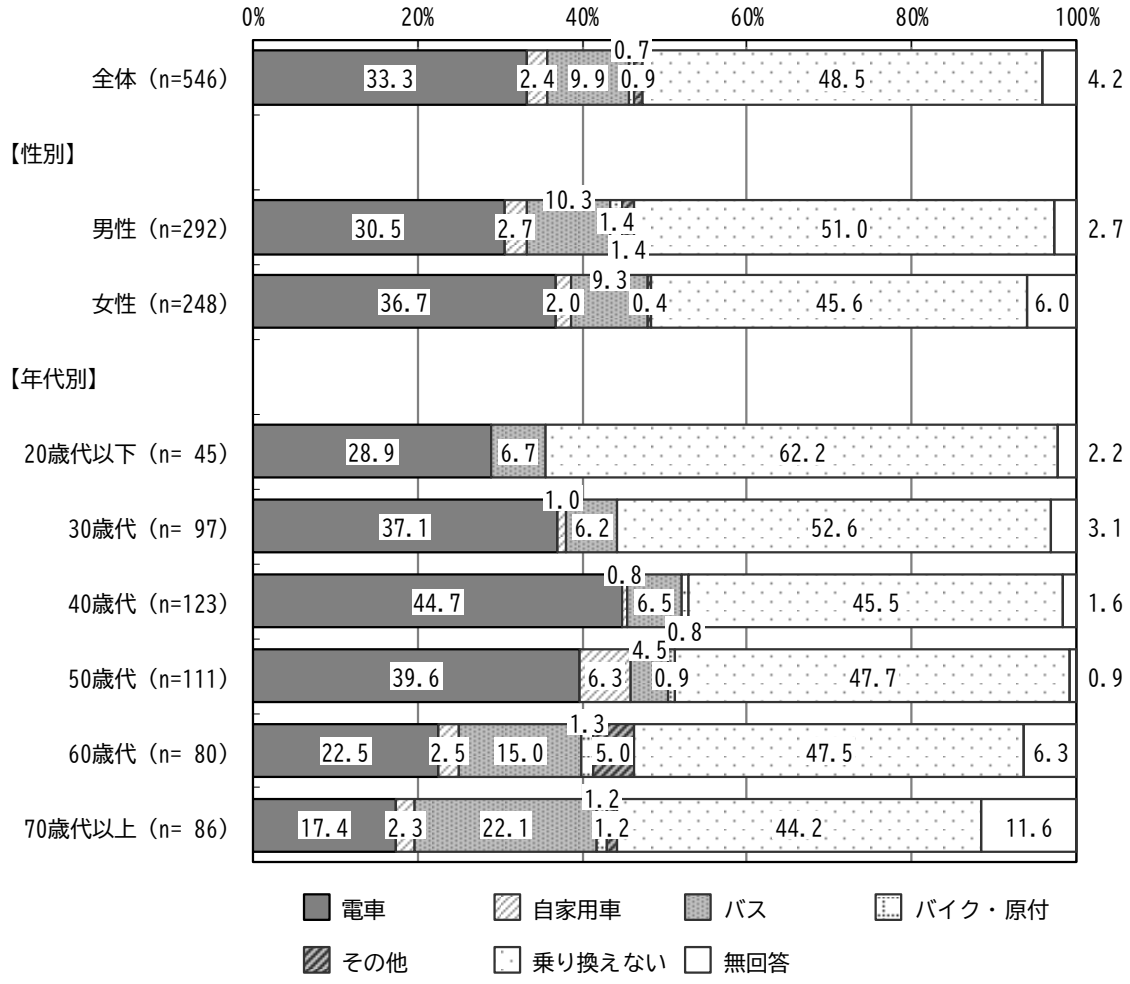
「電車」が３割前半

問２２－５　あなたの自転車の主な利用目的において、自転車から他の交通機関へ乗り換えることがありますか。乗り換える場合は、その主な交通手段を１つ選んでください。（○は１つ）

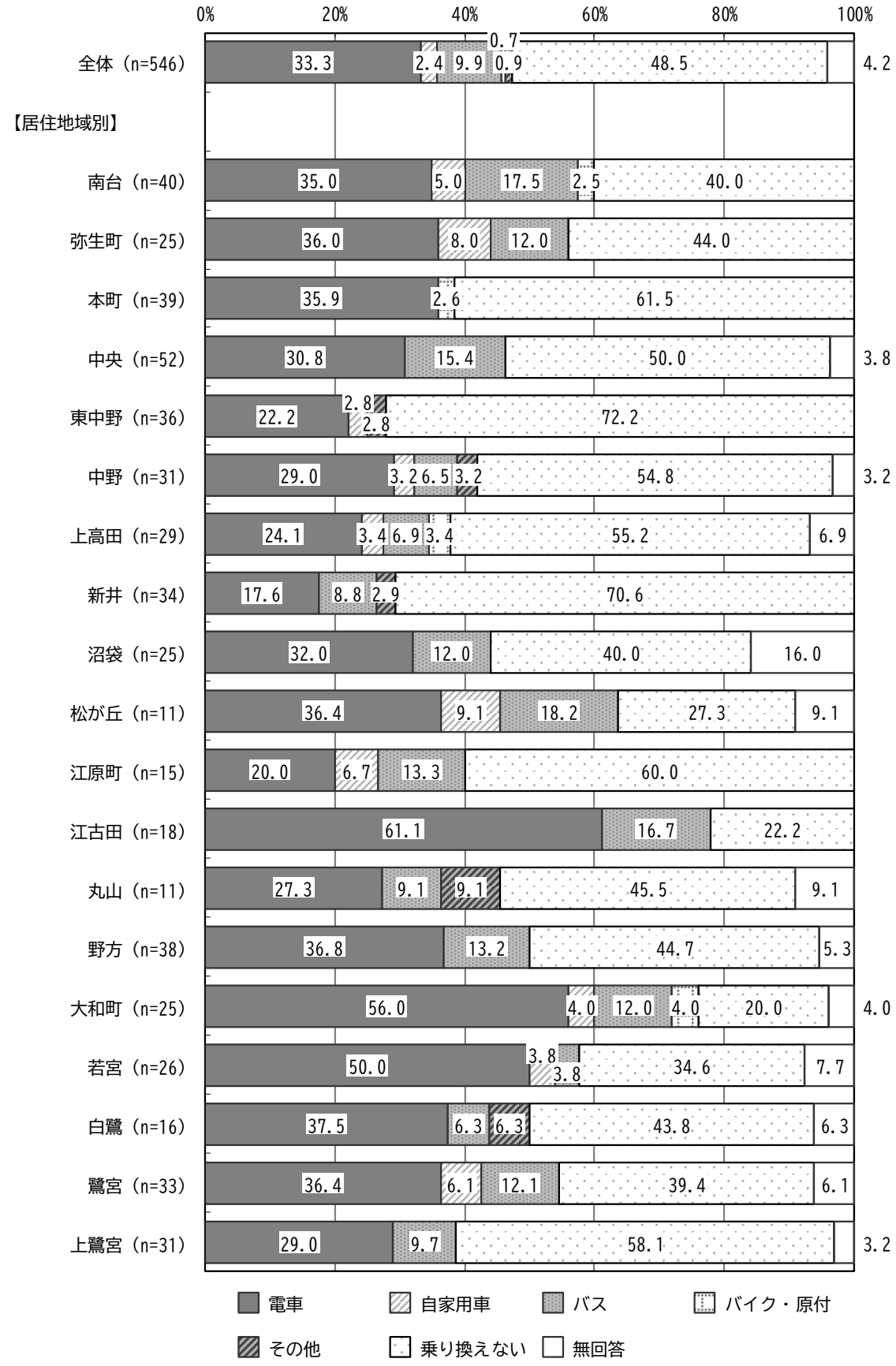


自転車を利用する人に乗り換える交通機関について聞いたところ、「電車」(33.3%) が３割前半で最も高く、次いで「バス」(9.9%)、「自家用車」(2.4%) となっている。一方、「乗り換えない」(48.5%) は４割後半となっている。

性別でみると、「電車」は男性に比べ女性でやや高くなっている。
年代別でみると、「電車」は 40 歳代、「バス」は 70 歳代以上で高くなっている。



居住地域別でみると、「電車」は江古田、大和町、若宮で、「乗り換えない」は本町、東中野、新井、江原町で、それぞれ高くなっている。

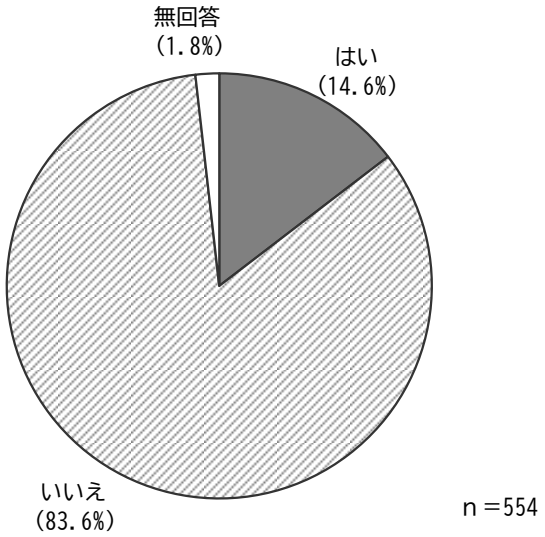


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（7）自転車用ヘルメットの着用

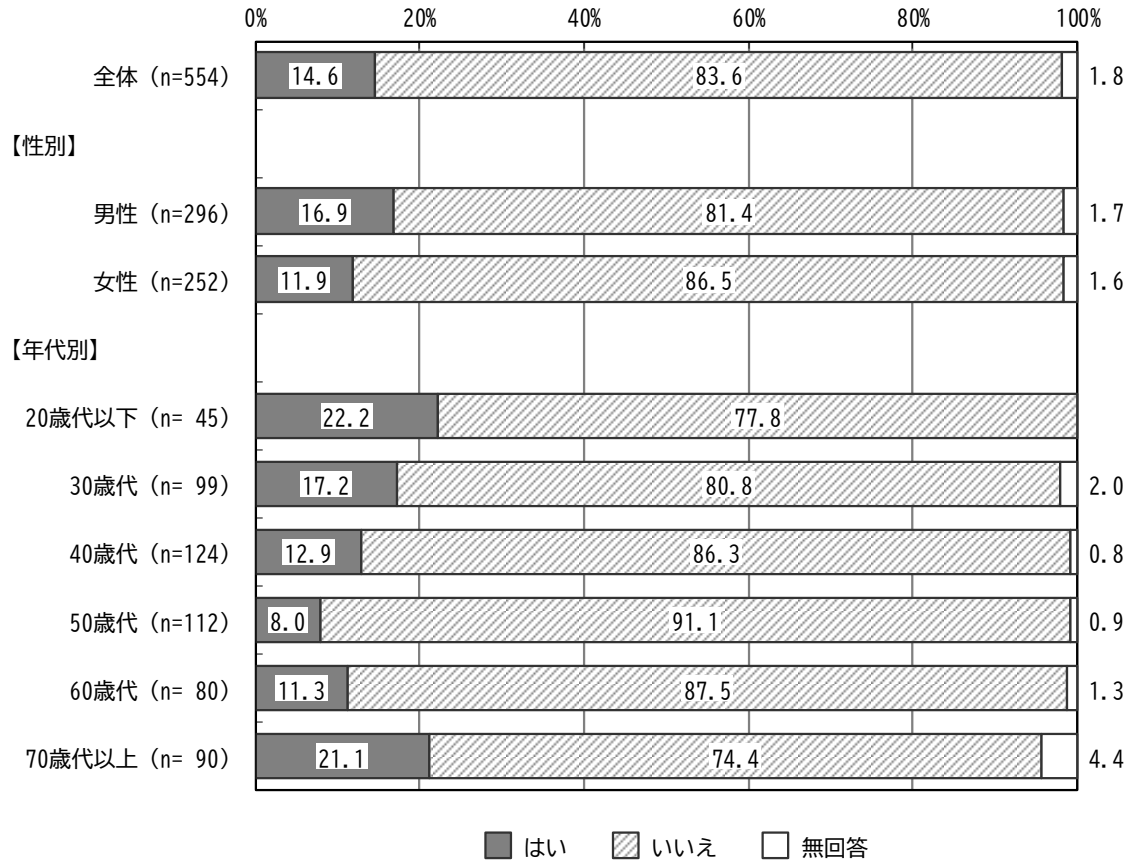
「いいえ」が８割前半

問２２－６　令和５年４月１日から、すべての年代で自転車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。現在、自転車を利用する際に自転車用ヘルメットを着用していますか。（○は１つ）

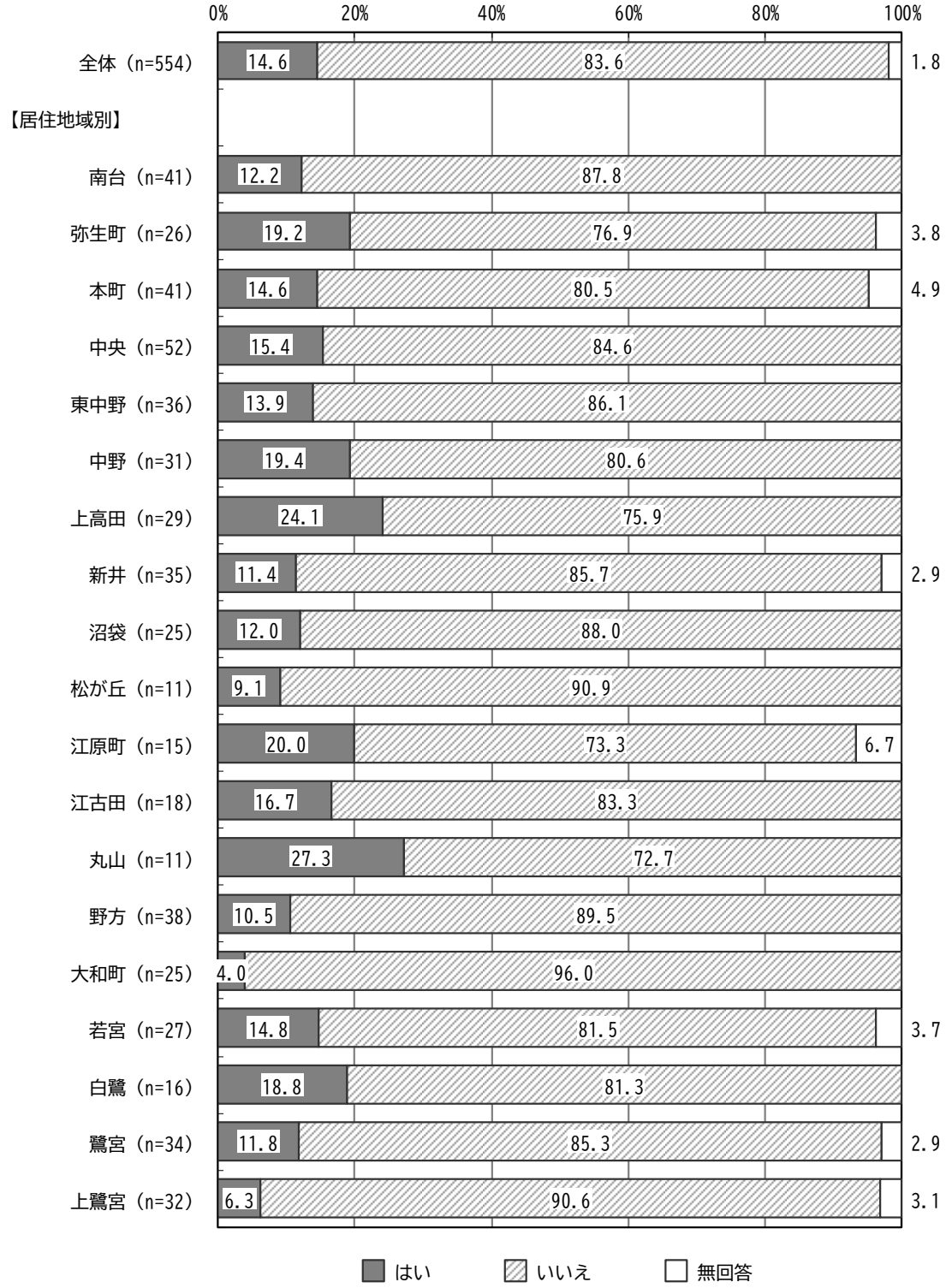


自転車用ヘルメットを着用しているか聞いたところ、「いいえ」(83.6%)が８割前半、「はい」(14.6%)が１割半ばとなっている。

性別でみると、「はい」は女性に比べ男性で１割半ばとやや高くなっている。
年代別でみると、「はい」は 20 歳代以下で２割前半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「はい」は中野で約２割となっている。

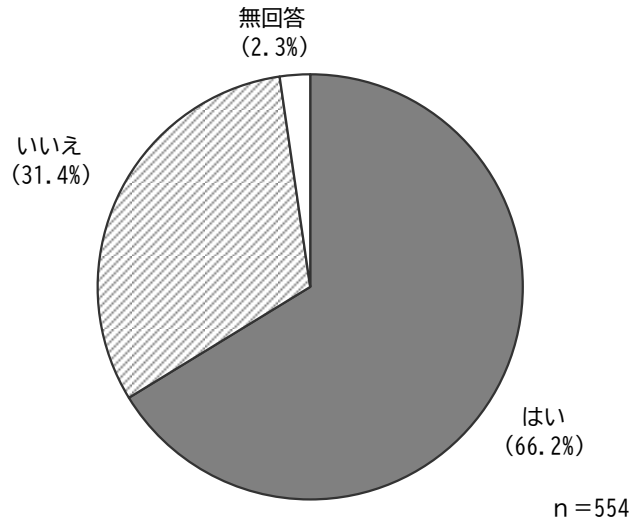


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（８）自転車賠償責任保険等への加入

「はい」が６割半ば

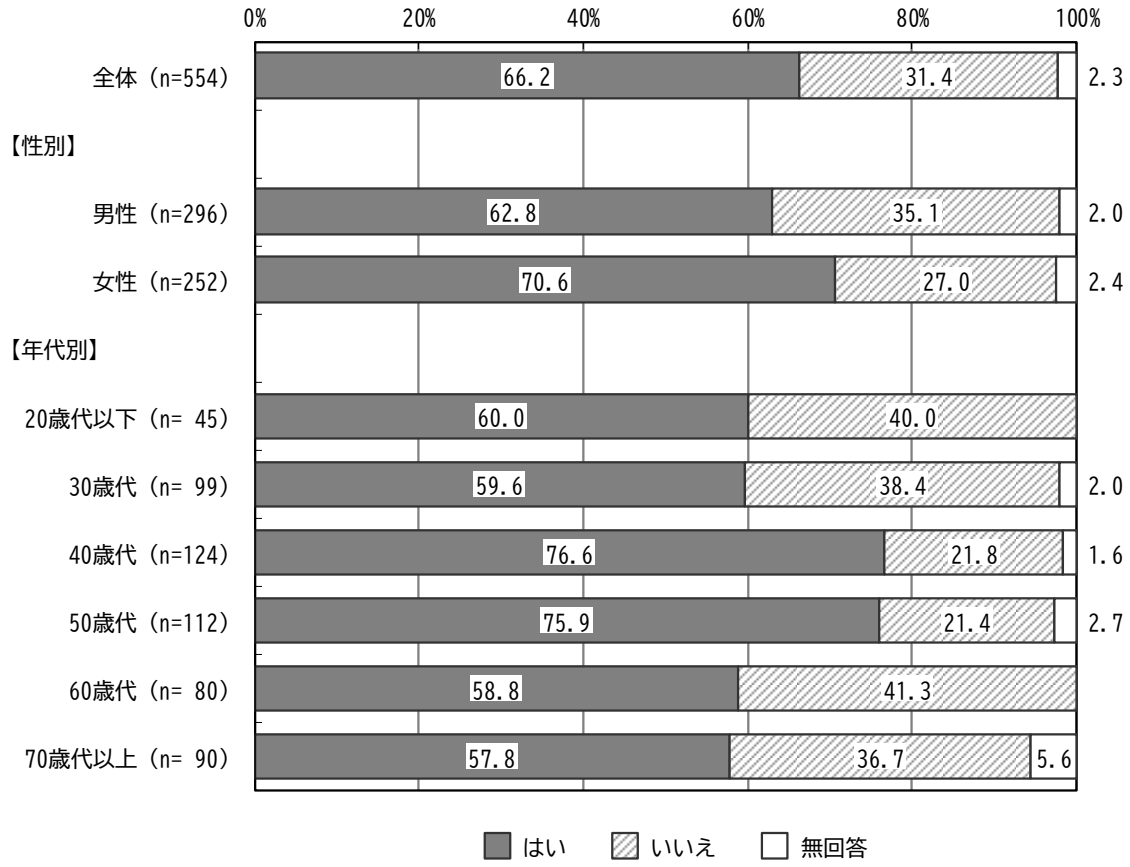
問２２－７　令和２年４月１日から、自転車賠償責任保険等への加入が義務化されています。あなたは、自転車保険に加入していますか。（○は１つ）



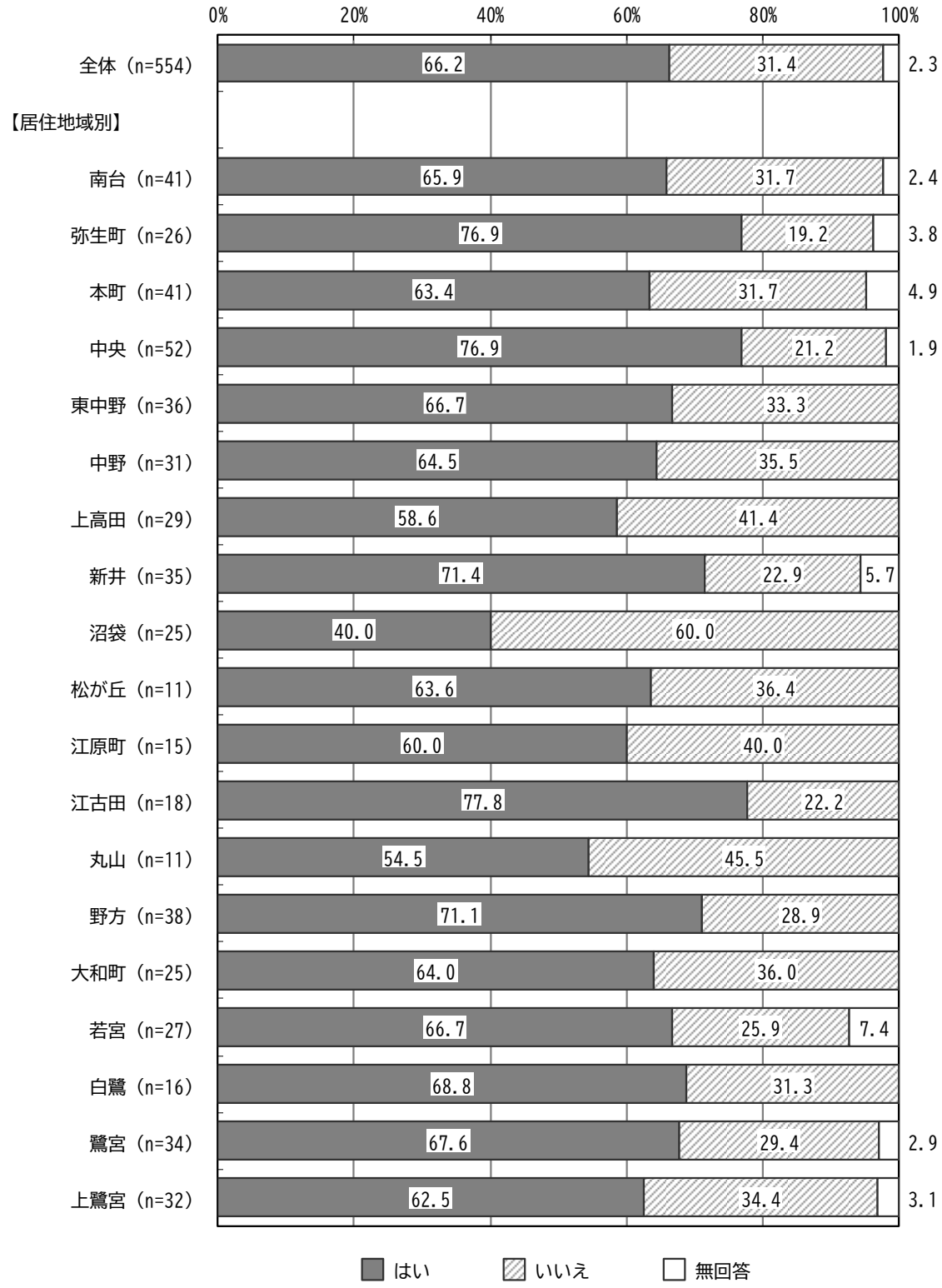
自転車保険に加入しているか聞いたところ、「はい」（66.2%）が６割半ば、「いいえ」（31.4%）が約３割となっている。

性別でみると、「はい」は男性に比べ女性で約７割とやや高くなっている。

年代別でみると、「はい」は 40 歳代で７割半ばと高く、「いいえ」は 20 歳代以下、60 歳代で約４割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「はい」は中央で７割半ばと高くなっている。

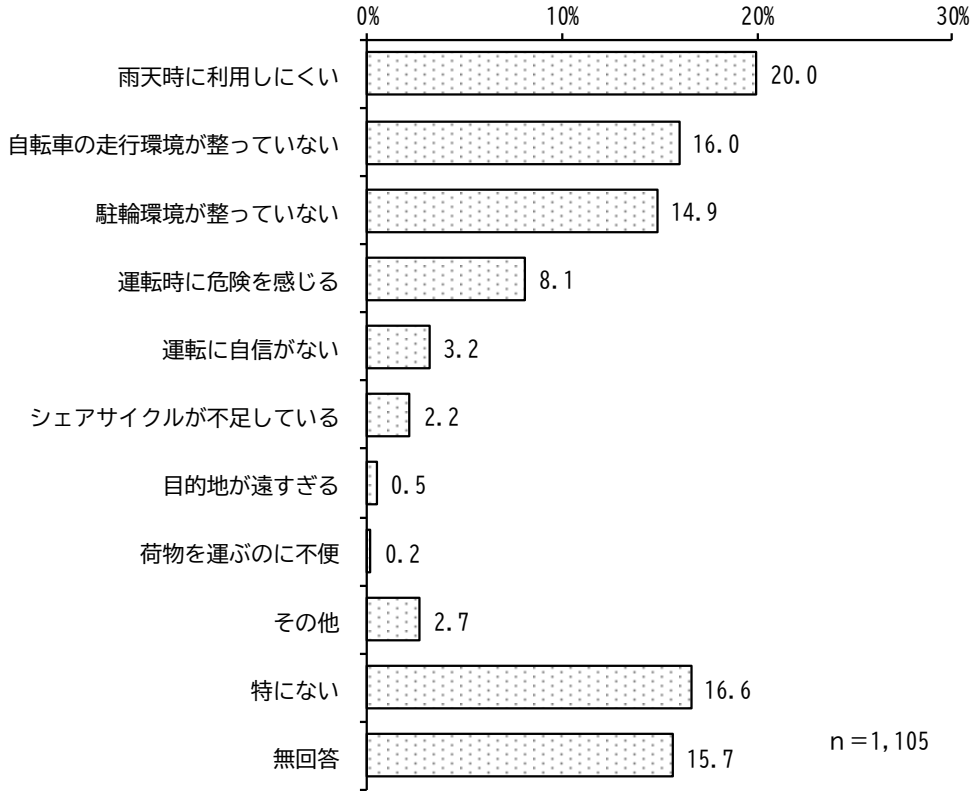


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（９）不便な点

「雨天時に利用しにくい」が２割で最も高い

問２３　あなたが自転車の利用に関して最も不便に思う点は何ですか。（○は１つ）



自転車利用に関して不便に思う点を聞いたところ、「雨天時に利用しにくい」（20.0%）が２割で最も高く、次いで「自転車の走行環境が整っていない」（16.0%）、「駐輪環境が整っていない」（14.9%）となっている。一方、「特にない」（16.6%）は１割半ばとなっている。

性別でみると、「運転に自信がない」は女性がやや高くなっている。

年代別でみると、「雨天時に利用しにくい」は 30 歳代で、「駐輪環境が整っていない」は 40 歳代で、それぞれやや高くなっている。一方、「特にない」は 20 歳代以下で高くなっている。

		雨天時に利用しにくい	自転車の走行環境が整っていない	運転時に危険を感じる	駐輪環境が整っていない	荷物を運ぶのに不便	目的地が遠すぎる	運転に自信がない	シェアサイクルが不足している	その他	特にない	無回答
全体（n=1,105）		20.0	16.0	8.1	14.9	0.2	0.5	3.2	2.2	2.7	16.6	15.7
性別	男性（n=562）	21.5	16.5	7.1	14.2	0.2	0.5	0.7	2.7	3.0	21.0	12.5
	女性（n=524）	18.9	15.5	9.4	15.8	0.2	0.6	5.9	1.5	2.1	12.0	18.1
年代別	20歳代以下（n=138）	16.7	12.3	9.4	9.4	0.7	2.2	2.2	3.6	2.9	32.6	8.0
	30歳代（n=204）	26.5	16.2	8.8	16.7	0.0	0.0	2.5	4.4	2.5	12.3	10.3
	40歳代（n=187）	20.9	20.9	5.3	23.5	0.5	0.5	1.6	3.7	3.2	11.2	8.6
	50歳代（n=200）	21.5	19.0	4.5	17.5	0.0	0.5	1.5	1.5	4.5	18.0	11.5
	60歳代（n=161）	15.5	20.5	9.9	13.0	0.0	0.6	5.6	0.0	0.6	14.9	19.3
	70歳代以上（n=203）	17.7	7.9	11.3	8.4	0.0	0.0	5.9	0.0	2.5	15.8	30.5

居住地域別でみると、「雨天時に利用しにくい」は丸山、大和町で高くなっている。

		雨天時に利用しにくい	自転車の走行環境が整っていない	運転時に危険を感じる	駐輪環境が整っていない	荷物を運ぶのに不便	目的地が遠すぎる	運転に自信がない	シェアサイクルが不足している	その他	特にない	無回答
全体（n=1,105）		20.0	16.0	8.1	14.9	0.2	0.5	3.2	2.2	2.7	16.6	15.7
居住地域別	南台（n=70）	22.9	15.7	12.9	18.6	－	1.4	1.4	－	2.9	11.4	12.9
	弥生町（n=60）	10.0	8.3	8.3	20.0	－	3.3	6.7	6.7	3.3	20.0	13.3
	本町（n=107）	22.4	17.8	4.7	16.8	0.9	－	3.7	3.7	1.9	14.0	14.0
	中央（n=103）	20.4	18.4	6.8	18.4	－	1.0	2.9	1.0	2.9	19.4	8.7
	東中野（n=87）	21.8	16.1	12.6	12.6	－	－	2.3	2.3	2.3	19.5	10.3
	中野（n=97）	11.3	19.6	9.3	13.4	－	－	4.1	－	5.2	21.6	15.5
	上高田（n=58）	15.5	13.8	5.2	22.4	－	－	5.2	3.4	1.7	20.7	12.1
	新井（n=66）	13.6	21.2	9.1	18.2	－	－	6.1	1.5	1.5	12.1	16.7
	沼袋（n=50）	12.0	10.0	10.0	10.0	－	－	2.0	4.0	6.0	24.0	22.0
	松が丘（n=24）	20.8	12.5	4.2	20.8	－	－	4.2	－	－	12.5	25.0
	江原町（n=27）	29.6	22.2	3.7	18.5	－	－	－	3.7	3.7	18.5	－
	江古田（n=35）	25.7	20.0	5.7	11.4	－	－	8.6	－	－	5.7	22.9
	丸山（n=13）	30.8	23.1	7.7	7.7	－	－	－	－	－	23.1	7.7
	野方（n=61）	24.6	14.8	9.8	19.7	－	1.6	－	1.6	－	14.8	13.1
	大和町（n=45）	31.1	11.1	8.9	11.1	－	－	2.2	4.4	2.2	15.6	13.3
	若宮（n=42）	26.2	11.9	9.5	14.3	2.4	－	7.1	－	2.4	7.1	19.0
	白鷺（n=32）	25.0	15.6	9.4	6.3	－	－	－	－	3.1	21.9	18.8
	鷺宮（n=59）	20.3	23.7	3.4	1.7	－	1.7	1.7	1.7	5.1	20.3	20.3
	上鷺宮（n=50）	24.0	8.0	8.0	10.0	－	－	－	6.0	4.0	12.0	28.0

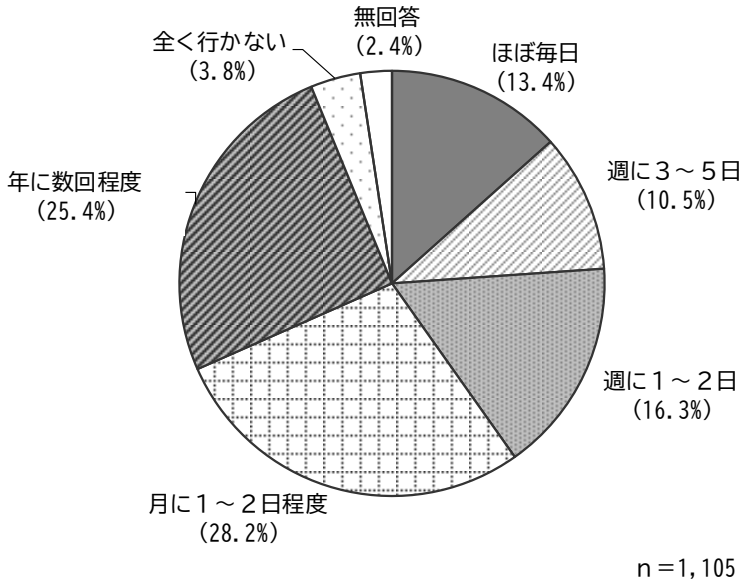
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

１２　中野駅周辺について

（１）中野駅周辺に行く頻度

≪週１日以上≫（「ほぼ毎日」と「週に３～５日」と「週に１～２日」）が約４割

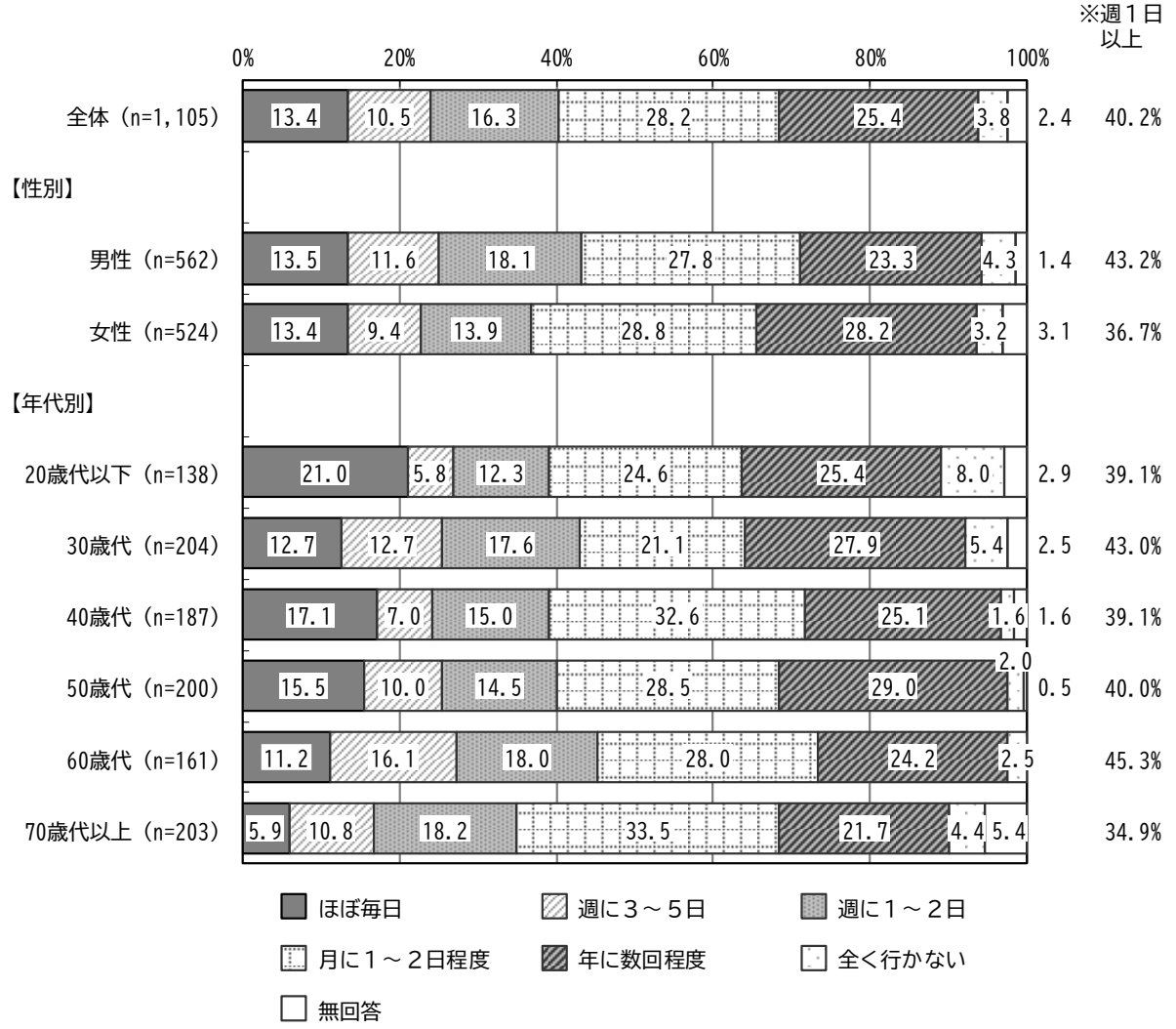
問２４　中野駅周辺に行くことは、どの程度の頻度でありますか。（○は１つ）



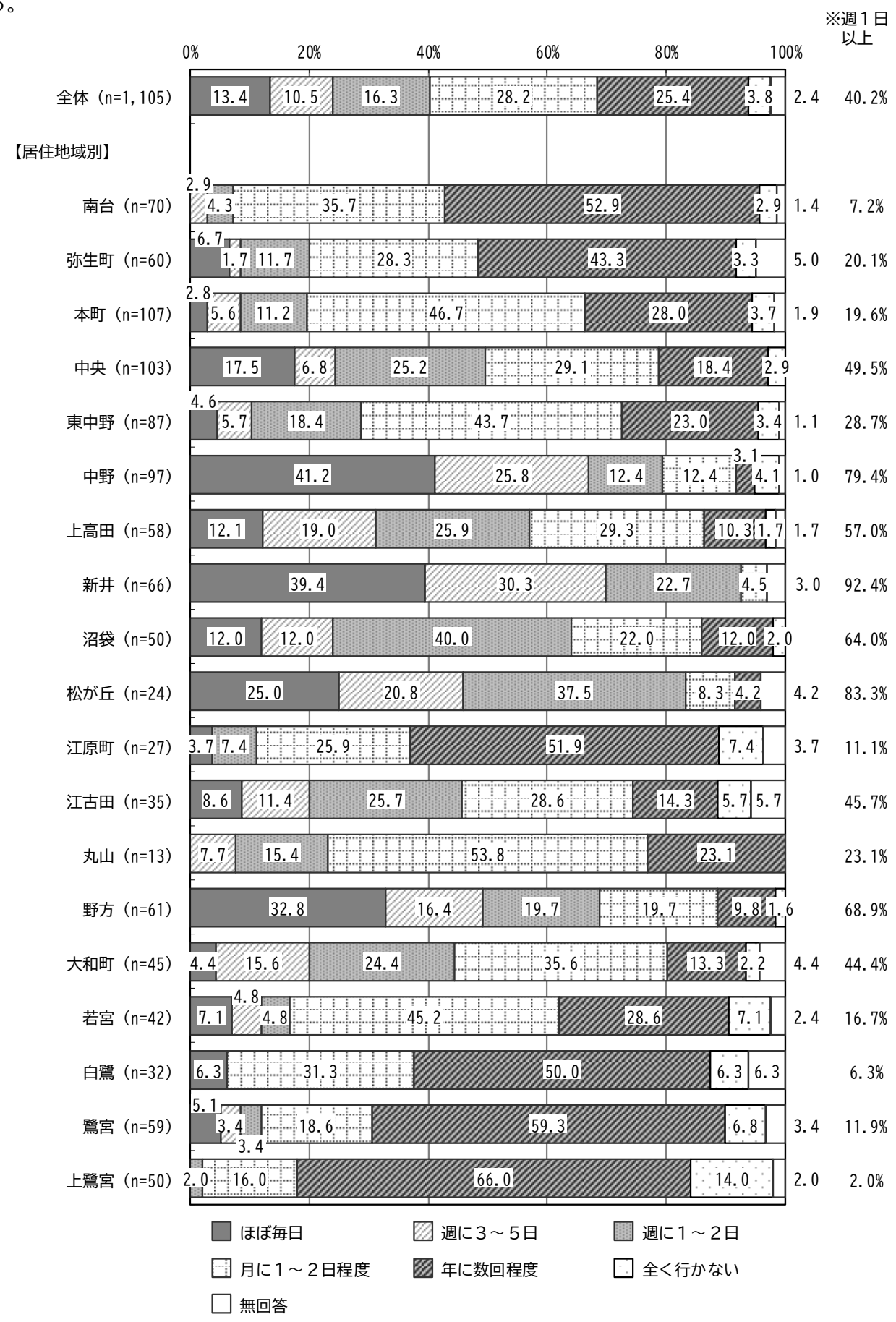
中野駅周辺に行く頻度を聞いたところ、「月に１～２日程度」(28.2%) が２割後半で最も高く、次いで「年に数回程度」(25.4%)、「週に１～２日」(16.3%) となっている。

「ほぼ毎日」(13.4%)、「週に３～５日」(10.5%)、「週に１～２日」(16.3%) を合わせた≪週１日以上≫ (40.2%) は約４割となっている。

性別でみると、≪週１日以上≫は女性に比べ男性で４割前半とやや高くなっている。
年代別でみると、≪週１日以上≫は 60 歳代で４割半ばとやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪週１日以上≫は新井で９割前半、中野で約８割とそれぞれ高くなっている。



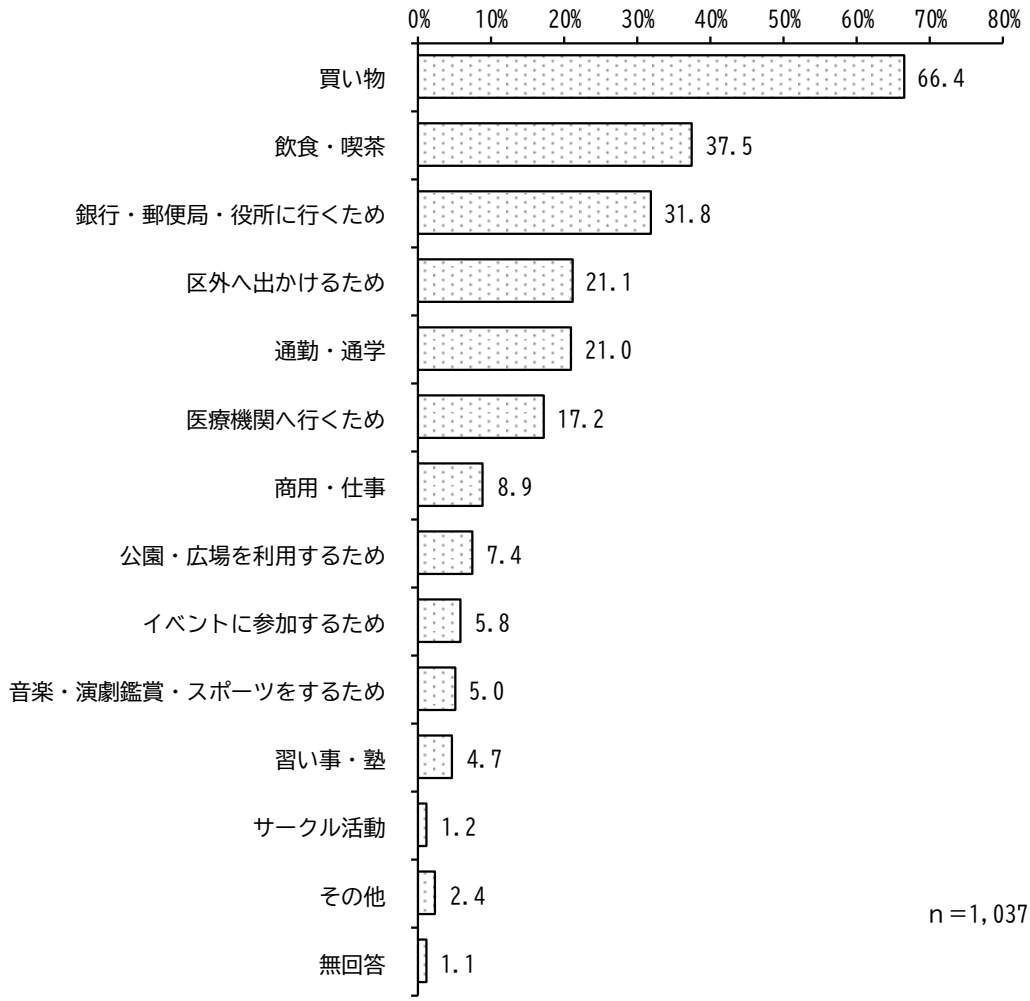
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）中野駅周辺に行く目的

「買い物」が６割半ばで最も高い

【問２４で「１」～「５」と答えた方にお聞きします。】

問２４－１　中野駅周辺に行く目的は何ですか。（○はいくつでも）



中野駅周辺に行く人に目的（複数回答）を聞いたところ、「買い物」（66.4%）が６割半ばで最も高く、次いで「飲食・喫茶」（37.5%）、「銀行・郵便局・役所に行くため」（31.8%）、「区外へ出かけるため」（21.1%）となっている。

性別でみると、「銀行・郵便局・役所に行くため」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「通勤・通学」は 20 歳代以下で、「飲食・喫茶」は 20 歳代以下、30 歳代で、「銀行・郵便局・役所に行くため」は 70 歳代以上で高くなっている。「区外へ出かけるため」、「公園・広場を利用するため」は 30 歳代で、「医療機関へ行くため」は 70 歳代以上で、「習い事・塾」は 40 歳代で、それぞれやや高くなっている。

		通勤・通学	商用・仕事	買い物	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	医療機関へ行くため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	習い事・塾	サークル活動	イベントに参加するため	公園・広場を利用するため	銀行・郵便局・役所に行くため	その他	無回答
全体（n=1,037）		21.0	8.9	66.4	37.5	21.1	17.2	5.0	4.7	1.2	5.8	7.4	31.8	2.4	1.1
性別	男性（n=530）	21.5	10.8	62.8	39.1	19.6	14.3	4.9	1.9	0.9	4.9	6.2	27.4	3.2	1.5
	女性（n=491）	20.4	6.9	69.9	35.8	23.0	20.2	5.3	7.7	1.4	6.7	8.8	36.5	1.4	0.6
年代別	20歳代以下（n=123）	33.3	9.8	61.0	53.7	21.1	11.4	2.4	2.4	0.8	2.4	4.9	17.1	1.6	0.8
	30歳代（n=188）	26.1	7.4	64.9	49.5	29.3	14.4	4.8	4.3	0.0	9.6	17.0	27.1	2.7	0.0
	40歳代（n=181）	25.4	9.9	64.6	33.1	20.4	14.9	4.4	11.0	0.0	10.5	10.5	29.3	2.8	0.0
	50歳代（n=195）	25.1	10.3	69.2	40.5	16.9	16.4	6.7	4.1	0.5	2.6	4.1	33.3	3.6	0.5
	60歳代（n=157）	16.6	9.6	66.9	28.7	17.8	17.2	4.5	0.6	0.6	3.2	4.5	36.9	1.9	2.5
	70歳代以上（n=183）	3.3	6.6	68.9	22.4	21.3	26.2	6.6	4.9	4.9	5.5	2.7	42.6	1.6	2.2

居住地域別でみると、「通勤・通学」は中野、新井、野方で、「買い物」は上高田、新井、沼袋、野方で、「区外へ出かけるため」は中野、上高田、新井、江古田、野方で、「医療機関へ行くため」は中野で、「銀行・郵便局・役所に行くため」は上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

		通勤・通学	商用・仕事	買い物	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	医療機関へ行くため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	習い事・塾	サークル活動	イベントに参加するため	公園・広場を利用するため	銀行・郵便局・役所に行くため	その他	無回答
全体（n=1,037）		21.0	8.9	66.4	37.5	21.1	17.2	5.0	4.7	1.2	5.8	7.4	31.8	2.4	1.1
居住地域別	南台（n=67）	6.0	6.0	52.2	31.3	19.4	4.5	3.0	7.5	0.0	1.5	3.0	28.4	4.5	0.0
	弥生町（n=55）	10.9	5.5	58.2	36.4	5.5	9.1	0.0	1.8	1.8	5.5	1.8	38.2	1.8	0.0
	本町（n=101）	7.9	5.9	63.4	46.5	10.9	14.9	5.0	5.0	0.0	6.9	4.0	33.7	4.0	1.0
	中央（n=100）	17.0	6.0	70.0	44.0	19.0	15.0	4.0	8.0	1.0	6.0	12.0	29.0	1.0	1.0
	東中野（n=83）	8.4	8.4	61.4	43.4	4.8	7.2	8.4	7.2	4.8	6.0	13.3	30.1	3.6	1.2
	中野（n=92）	52.2	16.3	73.9	41.3	40.2	28.3	8.7	8.7	2.2	7.6	9.8	40.2	0.0	1.1
	上高田（n=56）	21.4	8.9	80.4	39.3	35.7	17.9	5.4	1.8	1.8	3.6	12.5	17.9	0.0	1.8
	新井（n=64）	56.3	17.2	82.8	31.3	48.4	25.0	10.9	6.3	0.0	7.8	4.7	18.8	1.6	0.0
	沼袋（n=49）	26.5	8.2	79.6	42.9	28.6	20.4	2.0	2.0	0.0	2.0	8.2	40.8	0.0	4.1
	松が丘（n=23）	43.5	8.7	69.6	39.1	34.8	21.7	4.3	4.3	4.3	13.0	4.3	26.1	0.0	0.0
	江原町（n=24）	4.2	12.5	58.3	33.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	4.2	4.2	41.7	4.2	4.2
	江古田（n=31）	29.0	16.1	74.2	29.0	51.6	12.9	0.0	0.0	0.0	9.7	3.2	29.0	0.0	0.0
	丸山（n=13）	0.0	15.4	84.6	46.2	23.1	7.7	0.0	0.0	7.7	15.4	7.7	30.8	7.7	0.0
	野方（n=60）	45.0	8.3	78.3	35.0	36.7	26.7	5.0	6.7	0.0	1.7	11.7	26.7	1.7	0.0
	大和町（n=42）	14.3	7.1	66.7	45.2	4.8	16.7	7.1	0.0	0.0	0.0	9.5	26.2	4.8	2.4
	若宮（n=38）	15.8	7.9	60.5	34.2	13.2	23.7	5.3	7.9	2.6	7.9	10.5	34.2	5.3	2.6
	白鷺（n=28）	7.1	10.7	71.4	17.9	0.0	28.6	7.1	0.0	0.0	7.1	3.6	28.6	3.6	0.0
	鷺宮（n=53）	5.7	7.5	50.9	24.5	15.1	20.8	7.5	3.8	0.0	5.7	3.8	37.7	3.8	0.0
	上鷺宮（n=42）	2.4	2.4	23.8	26.2	4.8	14.3	0.0	0.0	0.0	11.9	4.8	47.6	4.8	0.0

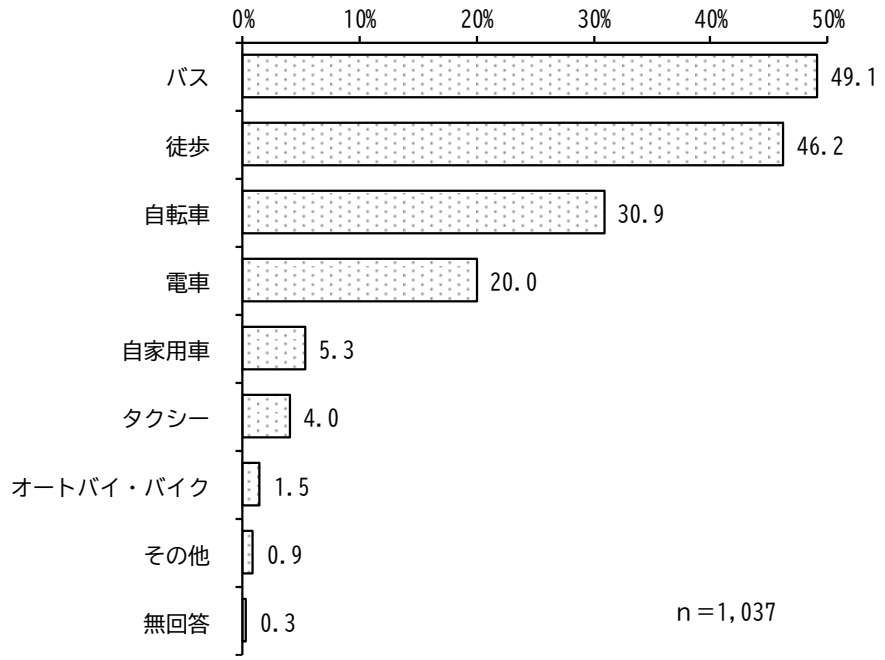
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（３）中野駅周辺に行く際の交通手段

「バス」が約５割で最も高い

【問２４で「１」～「５」と答えた方にお聞きします。】

問２４－２　中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。（○はいくつでも）



中野駅周辺に行く人に行く際の交通手段（複数回答）を聞いたところ、「バス」（49.1%）が約５割で最も高く、次いで「徒歩」（46.2%）、「自転車」（30.9%）、「電車」（20.0%）となっている。

性別でみると、「バス」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「徒歩」は 20 歳代以下で、「バス」は 70 歳代以上で高く、「電車」は 20 歳代以下、30 歳代で、「自転車」は 40 歳代、50 歳代で、「タクシー」は 70 歳代以上で、それぞれやや高くなっている。

		徒歩	バス	電車	自転車	オートバイ・バイク	自家用車	タクシー	その他	無回答
全体（n=1,037）		46.2	49.1	20.0	30.9	1.5	5.3	4.0	0.9	0.3
性別	男性（n=530）	47.7	45.5	20.0	30.6	2.3	5.7	3.6	1.1	0.4
	女性（n=491）	44.4	53.2	20.0	31.2	0.8	5.1	4.3	0.6	0.2
年代別	20歳代以下（n=123）	60.2	37.4	29.3	22.0	2.4	0.0	0.8	0.0	0.0
	30歳代（n=188）	54.3	42.0	27.1	26.1	0.5	3.7	2.1	2.1	0.0
	40歳代（n=181）	43.1	47.5	17.1	40.3	2.8	5.0	1.1	2.2	0.0
	50歳代（n=195）	43.1	44.1	17.4	39.5	1.5	8.7	1.5	0.0	0.5
	60歳代（n=157）	47.8	51.6	14.6	32.5	1.3	7.0	4.5	0.6	0.6
	70歳代以上（n=183）	33.9	67.8	15.8	21.9	1.1	6.0	12.6	0.0	0.5

居住地域別でみると、「徒歩」は中央、中野、上高田、新井、沼袋、野方で、「バス」は南台、弥生町、江古田、若宮、鷺宮で、「電車」は東中野、上鷺宮で、「自転車」は江古田、野方、若宮で、「自家用車」は上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

		徒歩	バス	電車	自転車	オートバイ・バイク	自家用車	タクシー	その他	無回答
全体（n=1,037）		46.2	49.1	20.0	30.9	1.5	5.3	4.0	0.9	0.3
居住地域別	南台（n=67）	13.4	76.1	13.4	29.9	1.5	4.5	4.5	0.0	0.0
	弥生町（n=55）	25.5	72.7	9.1	21.8	3.6	5.5	1.8	0.0	0.0
	本町（n=101）	53.5	55.4	10.9	32.7	1.0	4.0	1.0	3.0	0.0
	中央（n=100）	59.0	41.0	12.0	34.0	1.0	2.0	5.0	0.0	0.0
	東中野（n=83）	43.4	24.1	68.7	19.3	2.4	2.4	2.4	2.4	0.0
	中野（n=92）	89.1	19.6	10.9	10.9	0.0	1.1	2.2	0.0	0.0
	上高田（n=56）	69.6	37.5	12.5	30.4	0.0	3.6	3.6	1.8	0.0
	新井（n=64）	90.6	23.4	4.7	23.4	0.0	1.6	6.3	0.0	0.0
	沼袋（n=49）	57.1	53.1	6.1	38.8	6.1	4.1	2.0	0.0	0.0
	松が丘（n=23）	47.8	65.2	8.7	34.8	0.0	8.7	4.3	0.0	0.0
	江原町（n=24）	16.7	95.8	16.7	29.2	0.0	12.5	4.2	0.0	0.0
	江古田（n=31）	16.1	83.9	0.0	41.9	0.0	3.2	3.2	0.0	3.2
	丸山（n=13）	15.4	61.5	0.0	38.5	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0
	野方（n=60）	56.7	48.3	10.0	45.0	0.0	3.3	6.7	0.0	0.0
	大和町（n=42）	45.2	40.5	28.6	38.1	2.4	9.5	4.8	0.0	2.4
	若宮（n=38）	21.1	60.5	21.1	60.5	5.3	10.5	5.3	2.6	0.0
	白鷺（n=28）	10.7	46.4	64.3	25.0	0.0	14.3	3.6	3.6	0.0
	鷺宮（n=53）	13.2	66.0	28.3	34.0	5.7	11.3	3.8	0.0	0.0
	上鷺宮（n=42）	4.8	57.1	47.6	28.6	0.0	16.7	7.1	2.4	2.4

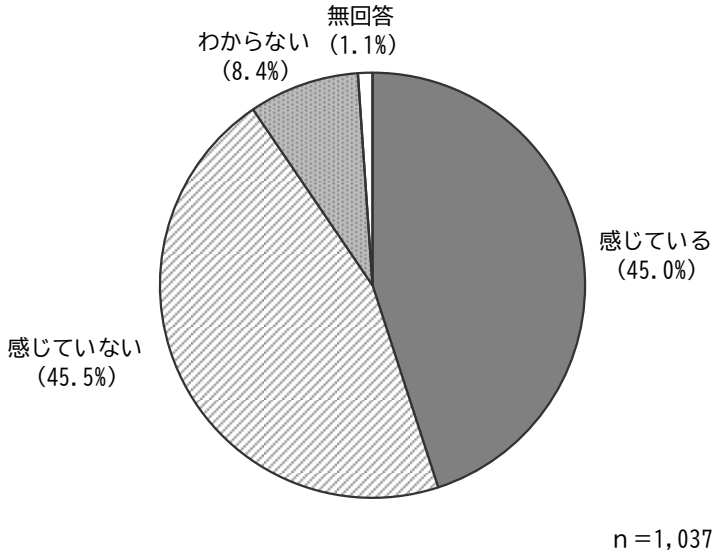
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（４）中野駅周辺利用時の不満

「感じている」が４割半ば

【問２４で「１」～「５」と答えた方にお聞きします。】

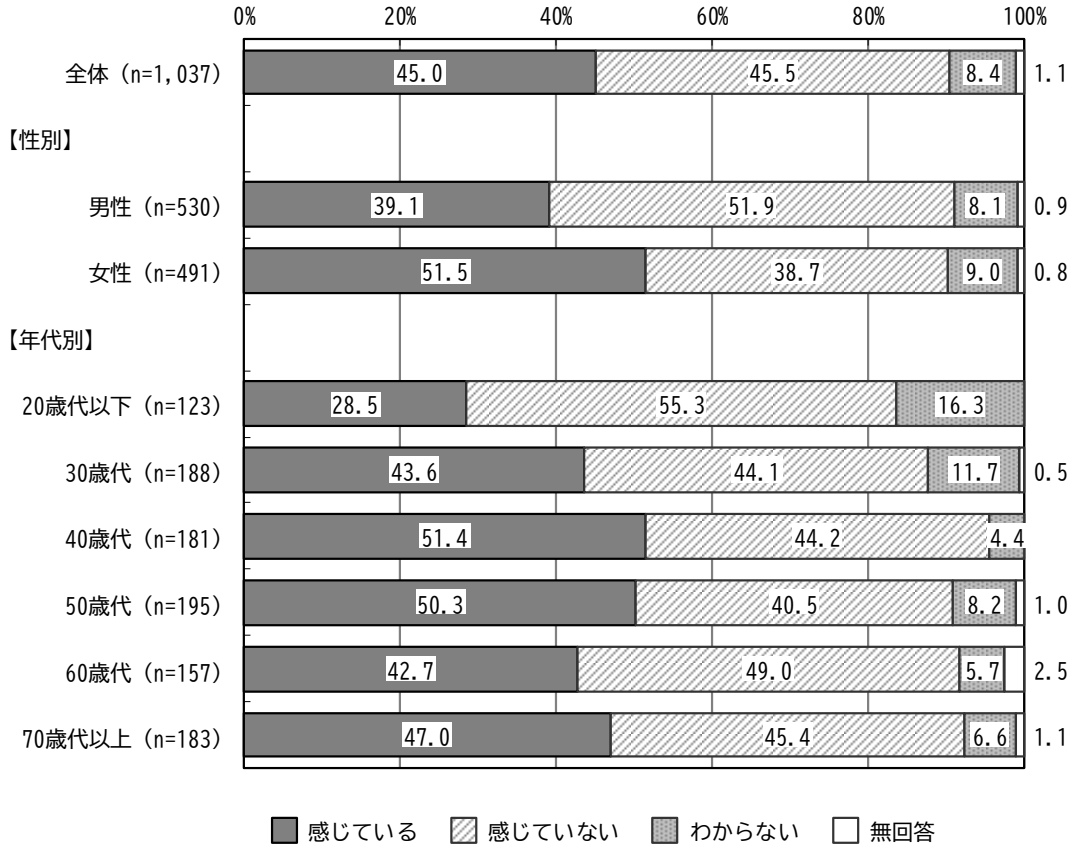
問２４－３　中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。（○は１つ）



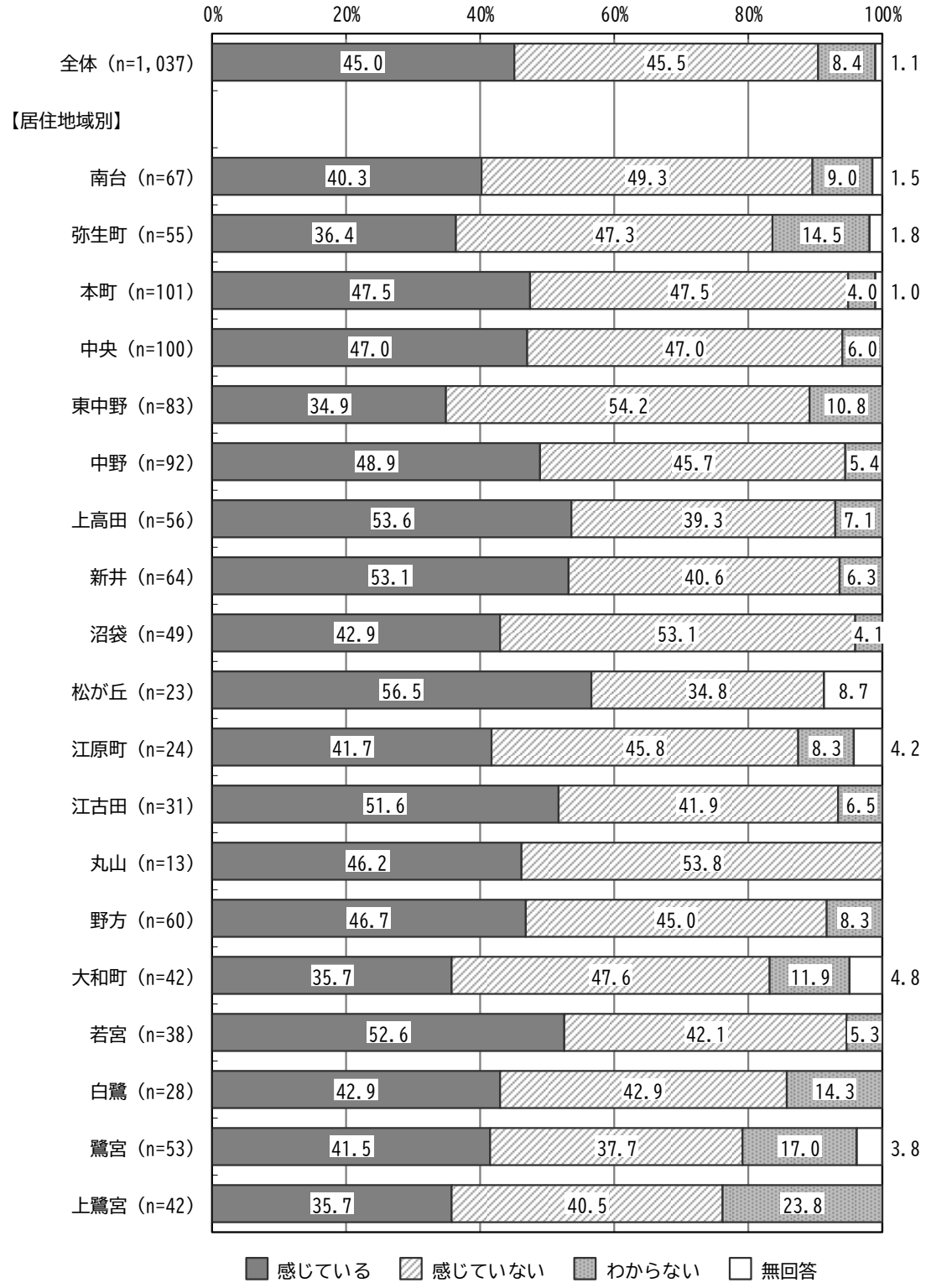
中野駅周辺を利用する人に不便や不快など不満を感じているか聞いたところ、「感じていない」（45.5%）が４割半ば、「感じている」（45.0%）を上回っている。

性別でみると、「感じている」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別でみると、「感じている」は40歳代、50歳代で約５割、「感じていない」は20歳代以下で５割半ばとやや高くなっている。



居住地域別でみると、「感じている」は上高田、新井、江古田、若宮で５割前半とやや高くなっている。



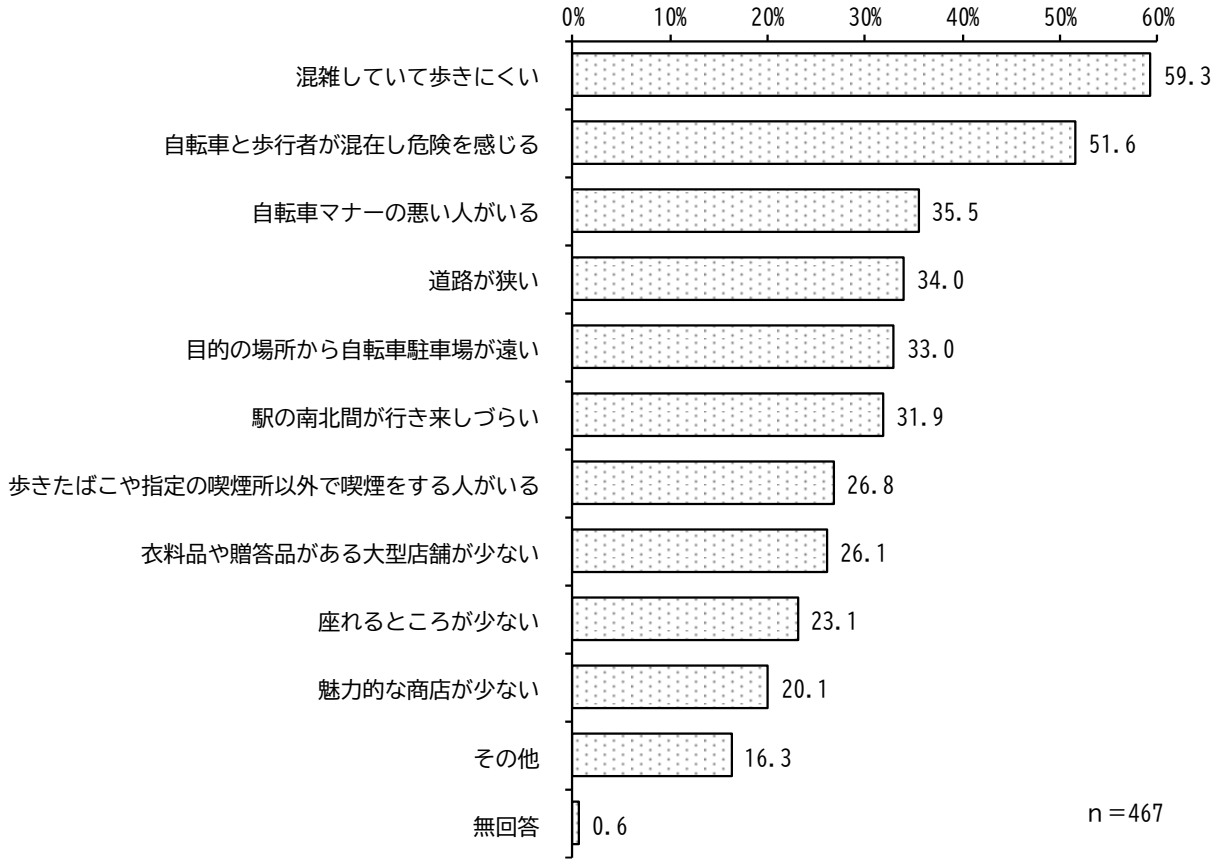
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（５）中野駅周辺利用時の不満の内容

「混雑していて歩きにくい」が約６割で最も高い

【問２４－３で「１」と答えた方にお聞きします。】

問２４－４　その不満の内容は何ですか。（○はいくつでも）



不満を感じている人に不満の内容（複数回答）を聞いたところ、「混雑していて歩きにくい」（59.3%）が約６割で最も高く、次いで「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」（51.6%）、「自転車マナーの悪い人がいる」（35.5%）、「道路が狭い」（34.0%）となっている。

性別でみると、「衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別でみると、「混雑していて歩きにくい」は 20 歳代以下で、「座れるところが少ない」、「魅力的な商店が少ない」は 70 歳代以上で、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる」は 30 歳代で、それぞれ高くなっている。

		混雑していて歩きにくい	座れるところが少ない	駅の南北間が行き来しづらい	自転車と歩行者が混在し危険を感じる	目的の場所から自転車駐車場が遠い	道路が狭い	衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	魅力的な商店が少ない	自転車マナーの悪い人がいる	歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	その他	無回答
全体（n=467）		59.3	23.1	31.9	51.6	33.0	34.0	26.1	20.1	35.5	26.8	16.3	0.6
性別	男性（n=207）	58.5	22.7	32.9	45.9	33.3	32.4	16.9	19.3	35.3	28.0	17.9	0.5
	女性（n=253）	59.7	23.3	31.2	55.3	32.8	36.0	34.0	20.9	36.4	26.5	15.0	0.8
年代別	20歳代以下（n=35）	77.1	20.0	25.7	45.7	22.9	37.1	22.9	28.6	25.7	31.4	11.4	0.0
	30歳代（n=82）	65.9	25.6	32.9	54.9	29.3	36.6	29.3	20.7	36.6	43.9	24.4	0.0
	40歳代（n=93）	47.3	17.2	35.5	44.1	32.3	38.7	26.9	11.8	30.1	24.7	22.6	1.1
	50歳代（n=98）	59.2	17.3	32.7	50.0	41.8	40.8	26.5	18.4	32.7	21.4	17.3	0.0
	60歳代（n=67）	64.2	16.4	28.4	55.2	35.8	25.4	16.4	11.9	41.8	23.9	6.0	1.5
	70歳代以上（n=86）	54.7	38.4	31.4	54.7	30.2	24.4	31.4	33.7	41.9	18.6	11.6	1.2

居住地域別でみると、「混雑していて歩きにくい」は上高田、新井で、「駅の南北間が行き来しづらい」は本町、中野で、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」は上高田で、「道路が狭い」は中野で、「魅力的な商店が少ない」は新井で、「自転車マナーの悪い人がいる」は中野、上高田で、それぞれ高くなっている。

		混雑していて歩きにくい	座れるところが少ない	駅の南北間が行き来しづらい	自転車と歩行者が混在し危険を感じる	目的の場所から自転車駐車場が遠い	道路が狭い	衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	魅力的な商店が少ない	自転車マナーの悪い人がいる	歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	その他	無回答
全体（n=467）		59.3	23.1	31.9	51.6	33.0	34.0	26.1	20.1	35.5	26.8	16.3	0.6
居住地域別	南台（n=27）	66.7	14.8	22.2	44.4	29.6	33.3	11.1	18.5	22.2	7.4	14.8	0.0
	弥生町（n=20）	55.0	20.0	35.0	60.0	25.0	30.0	15.0	10.0	35.0	20.0	25.0	0.0
	本町（n=48）	50.0	16.7	43.8	43.8	25.0	31.3	16.7	16.7	33.3	25.0	18.8	0.0
	中央（n=47）	61.7	27.7	40.4	48.9	38.3	40.4	29.8	14.9	27.7	25.5	12.8	0.0
	東中野（n=29）	55.2	13.8	27.6	55.2	20.7	48.3	10.3	24.1	41.4	34.5	20.7	0.0
	中野（n=45）	64.4	24.4	42.2	60.0	13.3	48.9	31.1	26.7	46.7	42.2	22.2	0.0
	上高田（n=30）	76.7	26.7	23.3	66.7	23.3	30.0	30.0	23.3	50.0	26.7	6.7	0.0
	新井（n=34）	73.5	26.5	23.5	47.1	38.2	38.2	29.4	32.4	44.1	26.5	5.9	2.9
	沼袋（n=21）	61.9	19.0	14.3	42.9	38.1	23.8	23.8	19.0	28.6	14.3	14.3	0.0
	松が丘（n=13）	69.2	23.1	30.8	53.8	38.5	30.8	46.2	30.8	23.1	23.1	15.4	0.0
	江原町（n=10）	70.0	0.0	20.0	50.0	30.0	20.0	30.0	30.0	40.0	20.0	20.0	0.0
	江古田（n=16）	62.5	25.0	43.8	62.5	37.5	31.3	31.3	18.8	50.0	31.3	18.8	0.0
	丸山（n=6）	33.3	33.3	33.3	83.3	50.0	33.3	50.0	16.7	33.3	50.0	50.0	0.0
	野方（n=28）	50.0	10.7	39.3	64.3	53.6	42.9	42.9	14.3	35.7	32.1	14.3	0.0
	大和町（n=15）	60.0	26.7	13.3	40.0	33.3	20.0	26.7	20.0	60.0	20.0	13.3	0.0
	若宮（n=20）	50.0	35.0	55.0	55.0	70.0	20.0	40.0	25.0	30.0	45.0	20.0	0.0
	白鷺（n=12）	58.3	33.3	33.3	33.3	16.7	33.3	8.3	8.3	33.3	33.3	8.3	0.0
	鷺宮（n=22）	31.8	36.4	22.7	40.9	59.1	27.3	31.8	22.7	13.6	27.3	13.6	4.5
	上鷺宮（n=15）	53.3	26.7	13.3	20.0	13.3	26.7	13.3	6.7	13.3	0.0	26.7	6.7

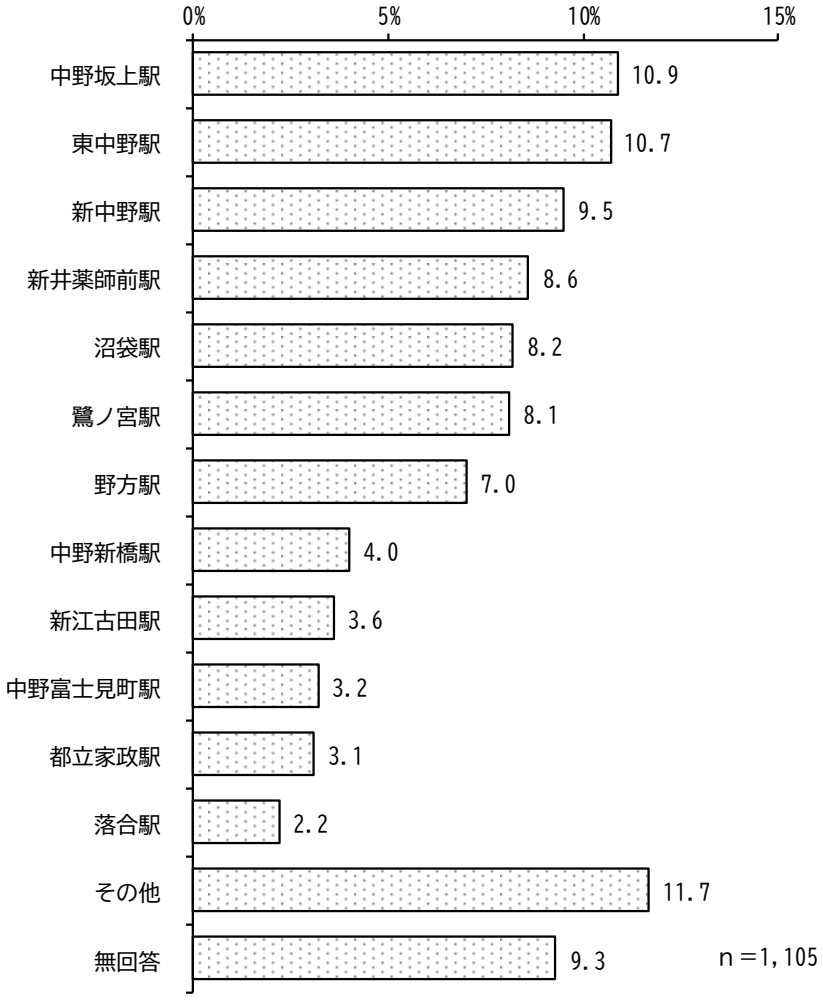
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

１３　中野駅周辺以外の鉄道駅（駅周辺）について

（１）最も利用する鉄道駅（駅周辺）

「中野坂上駅」が約１割で最も高い

問２５　中野駅以外で、日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）はどこですか。（○は１つ）



中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）を聞いたところ、「中野坂上駅」（10.9%）が約１割で最も高く、次いで「東中野駅」（10.7%）、「新中野駅」（9.5%）、「新井薬師前駅」（8.6%）となっている。

性別、年代別でみると、特徴的な差はみられない。

		新江古田駅	鷺ノ宮駅	都立家政駅	野方駅	沼袋駅	新井薬師前駅	落合駅	東中野駅	新中野駅	中野坂上駅	中野新橋駅	中野富士見町駅	その他	無回答
全体（n=1,105）		3.6	8.1	3.1	7.0	8.2	8.6	2.2	10.7	9.5	10.9	4.0	3.2	11.7	9.3
性別	男性（n=562）	3.6	8.0	2.8	6.2	9.8	9.4	2.1	11.2	10.7	11.0	4.3	2.8	10.3	7.7
	女性（n=524）	3.4	8.6	3.4	7.4	6.9	7.8	2.1	9.9	8.6	10.9	3.8	3.4	13.2	10.5
年代別	20歳代以下（n=138）	4.3	7.2	5.1	8.7	8.7	6.5	2.9	12.3	8.7	11.6	5.8	1.4	11.6	5.1
	30歳代（n=204）	3.9	6.4	4.4	3.9	7.4	10.8	1.5	12.7	7.8	14.2	4.4	2.5	15.2	4.9
	40歳代（n=187）	1.6	8.0	1.6	5.9	8.6	9.1	2.7	9.6	8.0	14.4	4.8	4.3	15.0	6.4
	50歳代（n=200）	3.5	11.0	2.0	8.0	9.5	5.0	2.5	13.0	11.0	10.0	4.5	4.5	11.0	4.5
	60歳代（n=161）	5.6	6.8	2.5	8.1	9.9	9.9	3.1	6.8	13.0	9.3	1.9	3.7	10.6	8.7
	70歳代以上（n=203）	3.0	9.4	3.4	7.4	6.4	10.3	1.0	9.4	8.9	6.4	2.5	2.5	6.9	22.7

居住地域別でみると、「新江古田駅」は江古田で、「鷺ノ宮駅」は白鷺で、「都立家政駅」は若宮で、「沼袋駅」は沼袋で、それぞれ全体の割合の 10 倍以上と高くなっている。

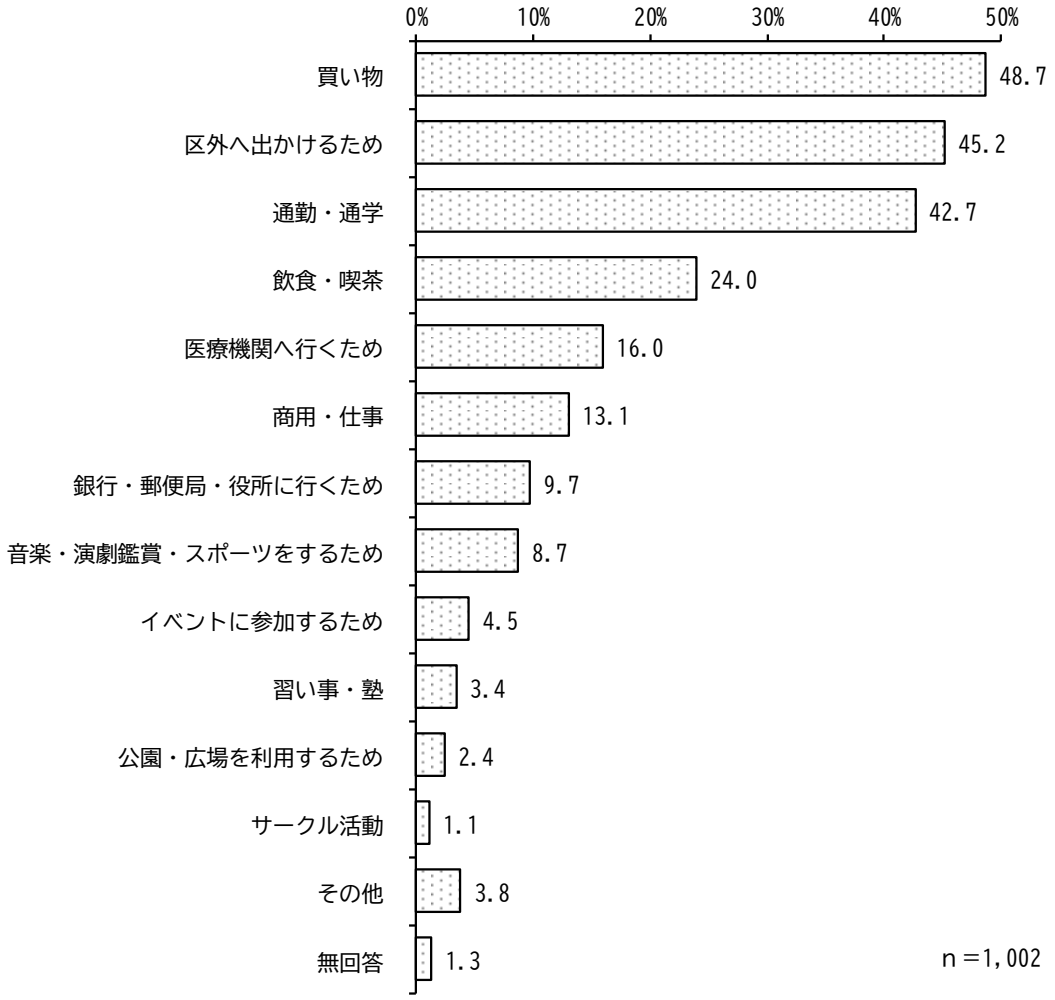
		新江古田駅	鷺ノ宮駅	都立家政駅	野方駅	沼袋駅	新井薬師前駅	落合駅	東中野駅	新中野駅	中野坂上駅	中野新橋駅	中野富士見町駅	その他	無回答
全体（n=1,105）		3.6	8.1	3.1	7.0	8.2	8.6	2.2	10.7	9.5	10.9	4.0	3.2	11.7	9.3
居住地域別	南台（n=70）	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	11.4	8.6	21.4	40.0	11.4
	弥生町（n=60）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.3	38.3	25.0	10.0	3.3
	本町（n=107）	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	41.1	33.6	11.2	2.8	0.9	8.4
	中央（n=103）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	4.9	41.7	42.7	0.0	0.0	2.9	6.8
	東中野（n=87）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	73.6	0.0	9.2	0.0	0.0	1.1	8.0
	中野（n=97）	0.0	1.0	1.0	2.1	3.1	13.4	7.2	27.8	10.3	7.2	1.0	0.0	12.4	13.4
	上高田（n=58）	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	51.7	10.3	17.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	13.8
	新井（n=66）	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3	40.9	1.5	6.1	6.1	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1
	沼袋（n=50）	0.0	2.0	0.0	0.0	92.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	松が丘（n=24）	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	79.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	12.5
	江原町（n=27）	85.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	0.0
	江古田（n=35）	42.9	0.0	0.0	0.0	37.1	5.7	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	5.7	5.7
	丸山（n=13）	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方（n=61）	0.0	0.0	0.0	57.4	13.1	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0	14.8	11.5
	大和町（n=45）	0.0	2.2	0.0	26.7	0.0	2.2	0.0	2.2	4.4	0.0	0.0	0.0	46.7	15.6
	若宮（n=42）	0.0	23.8	33.3	21.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	9.5
	白鷺（n=32）	0.0	81.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	6.3
	鷺宮（n=59）	0.0	45.8	27.1	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	13.6
	上鷺宮（n=50）	0.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	2.0	0.0	2.0	44.0	4.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）鉄道駅（駅周辺）に行く目的

「買い物」が４割後半で最も高い

問２５－１　問２５の鉄道駅（駅周辺）に行く目的は何ですか。（○はいくつでも）



中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）に行く目的（複数回答）を聞いたところ、「買い物」(48.7%)が４割後半で最も高く、次いで「区外へ出かけるため」(45.2%)、「通勤・通学」(42.7%)、「飲食・喫茶」(24.0%）となっている。

性別でみると、「買い物」は男性に比べ女性でやや高く、「通勤・通学」、「商用・仕事」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別でみると、「通勤・通学」は20歳代以下、30歳代で、「買い物」、「医療機関へ行くため」は70歳代以上で、それぞれ高くなっている。

		通勤・通学	商用・仕事	買い物	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	医療機関へ行くため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	習い事・塾	サークル活動	イベントに参加するため	公園・広場を利用するため	銀行・郵便局・役所に行くため	その他	無回答
全体（n=1,002）		42.7	13.1	48.7	24.0	45.2	16.0	8.7	3.4	1.1	4.5	2.4	9.7	3.8	1.3
性別	男性（n=519）	46.4	16.8	44.9	23.9	43.5	13.7	7.7	1.7	0.4	3.3	2.3	7.5	2.9	0.8
	女性（n=469）	38.8	9.2	52.7	24.3	47.8	18.3	10.0	5.1	1.9	6.0	2.6	11.5	4.7	1.9
年代別	20歳代以下（n=131）	65.6	11.5	40.5	22.9	39.7	8.4	9.2	3.1	1.5	6.9	0.0	3.8	3.1	0.0
	30歳代（n=194）	56.2	13.9	40.2	27.3	47.4	10.8	7.2	2.6	0.5	5.7	5.2	7.2	5.7	0.0
	40歳代（n=175）	48.6	16.0	46.3	26.9	46.3	10.3	5.7	6.3	0.6	1.7	3.4	5.1	4.0	1.7
	50歳代（n=191）	44.5	13.1	48.2	24.1	43.5	14.7	6.8	4.2	0.5	2.6	2.1	7.9	4.7	1.0
	60歳代（n=147）	31.3	14.3	55.8	22.4	46.3	20.4	15.0	1.4	1.4	6.8	2.7	15.0	3.4	3.4
	70歳代以上（n=157）	9.6	8.3	61.8	19.1	47.1	31.8	10.2	2.5	2.5	4.5	0.0	19.1	1.3	1.9

居住地域別でみると、「通勤・通学」は本町、東中野、上鷺宮で、「商用・仕事」は若宮で、「買い物」は大和町、白鷺で、「飲食・喫茶」は大和町で、「区外へ出かけるため」は江古田、若宮で、「銀行・郵便局・役所に行くため」は若宮、上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

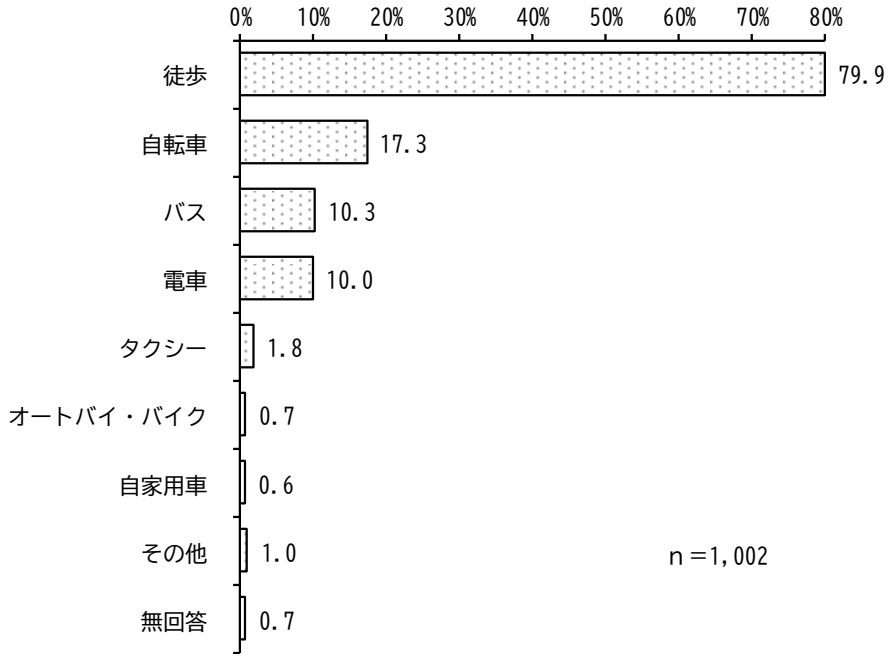
		通勤・通学	商用・仕事	買い物	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	医療機関へ行くため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	習い事・塾	サークル活動	イベントに参加するため	公園・広場を利用するため	銀行・郵便局・役所に行くため	その他	無回答
全体（n=1,002）		42.7	13.1	48.7	24.0	45.2	16.0	8.7	3.4	1.1	4.5	2.4	9.7	3.8	1.3
居住地域別	南台（n=62）	30.6	21.0	43.5	21.0	40.3	8.1	11.3	3.2	3.2	8.1	3.2	11.3	3.2	0.0
	弥生町（n=58）	46.6	15.5	51.7	27.6	53.4	13.8	6.9	0.0	0.0	5.2	1.7	6.9	0.0	0.0
	本町（n=98）	56.1	10.2	56.1	30.6	51.0	14.3	8.2	4.1	2.0	7.1	2.0	7.1	4.1	2.0
	中央（n=96）	44.8	10.4	45.8	25.0	37.5	15.6	8.3	5.2	0.0	4.2	0.0	5.2	2.1	2.1
	東中野（n=80）	56.3	13.8	53.8	21.3	46.3	11.3	8.8	2.5	1.3	5.0	1.3	16.3	3.8	1.3
	中野（n=84）	36.9	13.1	41.7	19.0	38.1	15.5	9.5	3.6	2.4	3.6	2.4	7.1	4.8	0.0
	上高田（n=50）	46.0	12.0	40.0	22.0	32.0	10.0	4.0	6.0	2.0	6.0	2.0	4.0	6.0	2.0
	新井（n=60）	23.3	11.7	50.0	23.3	43.3	16.7	5.0	1.7	0.0	1.7	0.0	3.3	8.3	1.7
	沼袋（n=48）	50.0	16.7	52.1	18.8	39.6	14.6	12.5	2.1	0.0	2.1	8.3	14.6	2.1	0.0
	松が丘（n=21）	33.3	9.5	33.3	42.9	57.1	9.5	4.8	4.8	0.0	0.0	9.5	9.5	0.0	0.0
	江原町（n=27）	44.4	11.1	44.4	22.2	59.3	18.5	14.8	3.7	3.7	3.7	3.7	7.4	3.7	3.7
	江古田（n=33）	48.5	15.2	36.4	18.2	69.7	18.2	9.1	3.0	3.0	6.1	3.0	3.0	3.0	0.0
	丸山（n=13）	53.8	7.7	61.5	23.1	53.8	30.8	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0
	野方（n=54）	29.6	3.7	42.6	29.6	38.9	13.0	3.7	3.7	1.9	1.9	1.9	9.3	5.6	3.7
	大和町（n=38）	36.8	18.4	65.8	36.8	39.5	15.8	5.3	0.0	0.0	2.6	0.0	13.2	5.3	0.0
	若宮（n=38）	34.2	23.7	52.6	18.4	63.2	34.2	15.8	7.9	0.0	13.2	0.0	21.1	2.6	0.0
	白鷺（n=30）	33.3	10.0	60.0	33.3	53.3	26.7	16.7	3.3	0.0	3.3	6.7	16.7	0.0	3.3
	鷺宮（n=51）	43.1	7.8	45.1	19.6	49.0	29.4	15.7	2.0	0.0	2.0	3.9	7.8	5.9	0.0
	上鷺宮（n=48）	56.3	16.7	50.0	16.7	35.4	10.4	4.2	6.3	0.0	4.2	2.1	20.8	4.2	4.2

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（３）鉄道駅（駅周辺）に行く際の交通手段

「徒歩」が約８割で最も高い

問２５－２　問２５の鉄道駅（駅周辺）に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。（○はいくつでも）



中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）に行く際の交通手段（複数回答）を聞いたところ、「徒歩」（79.9％）が約８割で最も高く、次いで「自転車」（17.3％）、「バス」（10.3％）となっている。

性別でみると、「徒歩」は女性に比べ、男性でやや高くなっている。

年代別でみると、「バス」は 70 歳代以上で高く、「徒歩」は 60 歳代で、「電車」は 20 歳代以下で、「自転車」は 40 歳代、50 歳代で、やや高くなっている。

		徒歩	バス	電車	自転車	オートバイ・バイク	自家用車	タクシー	その他	無回答
全体（n=1,002）		79.9	10.3	10.0	17.3	0.7	0.6	1.8	1.0	0.7
性別	男性（n=519）	84.4	7.7	7.1	15.0	1.2	0.6	1.3	0.8	0.6
	女性（n=469）	75.5	12.8	12.8	19.8	0.2	0.6	1.9	1.3	0.9
年代別	20歳代以下（n=131）	83.2	6.1	15.3	6.9	0.0	0.0	0.8	0.0	0.8
	30歳代（n=194）	80.4	6.7	12.9	15.5	1.5	0.0	1.0	1.5	0.0
	40歳代（n=175）	78.9	6.9	9.7	24.6	0.6	1.7	0.6	0.6	0.6
	50歳代（n=191）	78.0	8.4	6.3	23.6	1.0	0.5	0.0	2.1	1.0
	60歳代（n=147）	85.0	10.9	6.8	14.3	0.7	0.7	3.4	0.0	1.4
	70歳代以上（n=157）	75.8	22.3	9.6	15.3	0.0	0.6	5.1	1.3	0.6

居住地域別でみると、「徒歩」は東中野、沼袋で、「バス」は南台、白鷺で、「自転車」は南台、江古田、野方、大和町、若宮、白鷺で、それぞれ高く、「電車」は南台、中野、上鷺宮で、「タクシー」は新井で、それぞれやや高くなっている。

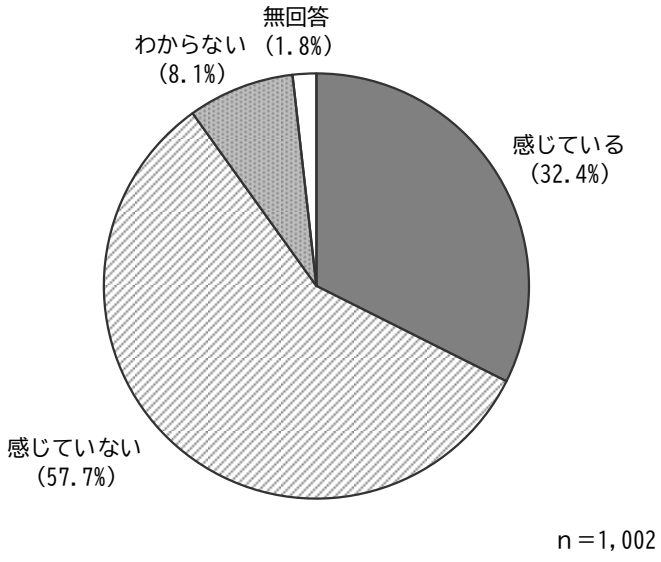
		徒歩	バス	電車	自転車	オートバイ・バイク	自家用車	タクシー	その他	無回答
全体（n=1,002）		79.9	10.3	10.0	17.3	0.7	0.6	1.8	1.0	0.7
居住地域別	南台（n=62）	56.5	21.0	19.4	27.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	弥生町（n=58）	70.7	15.5	12.1	8.6	1.7	1.7	0.0	1.7	0.0
	本町（n=98）	84.7	3.1	12.2	8.2	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0
	中央（n=96）	87.5	8.3	4.2	14.6	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0
	東中野（n=80）	92.5	1.3	8.8	3.8	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0
	中野（n=84）	79.8	17.9	16.7	7.1	0.0	0.0	2.4	0.0	1.2
	上高田（n=50）	82.0	4.0	4.0	12.0	2.0	0.0	4.0	4.0	0.0
	新井（n=60）	73.3	11.7	10.0	15.0	0.0	1.7	10.0	5.0	1.7
	沼袋（n=48）	93.8	2.1	6.3	16.7	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	松が丘（n=21）	90.5	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0
	江原町（n=27）	92.6	7.4	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	江古田（n=33）	69.7	18.2	6.1	33.3	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0
	丸山（n=13）	100.0	7.7	0.0	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方（n=54）	72.2	13.0	13.0	29.6	0.0	1.9	0.0	1.9	1.9
	大和町（n=38）	84.2	10.5	7.9	31.6	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0
	若宮（n=38）	81.6	5.3	7.9	34.2	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0
	白鷺（n=30）	83.3	26.7	3.3	30.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0
	鷺宮（n=51）	84.3	9.8	11.8	21.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	上鷺宮（n=48）	60.4	12.5	16.7	25.0	0.0	2.1	4.2	0.0	4.2

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（４）鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の有無

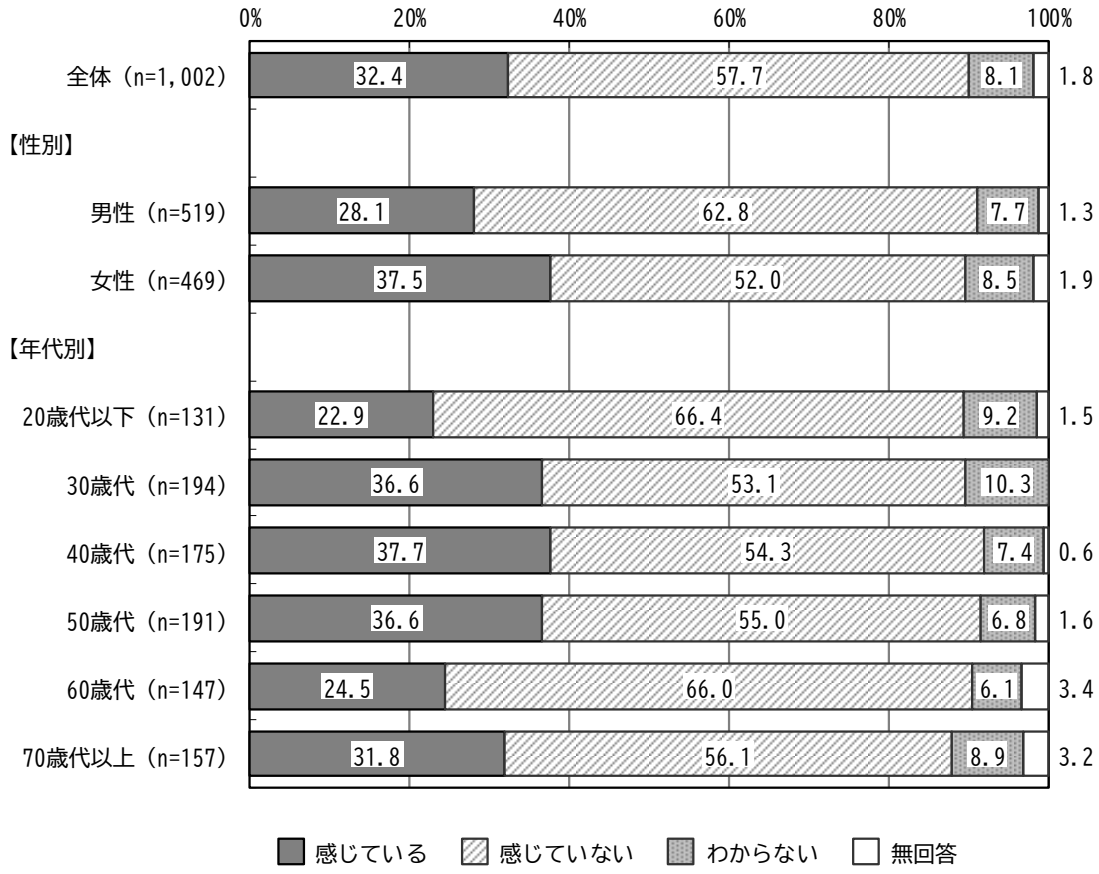
不満を「感じている」は３割前半

問２５－３　問２５の鉄道駅（駅周辺）を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。（○は１つ）

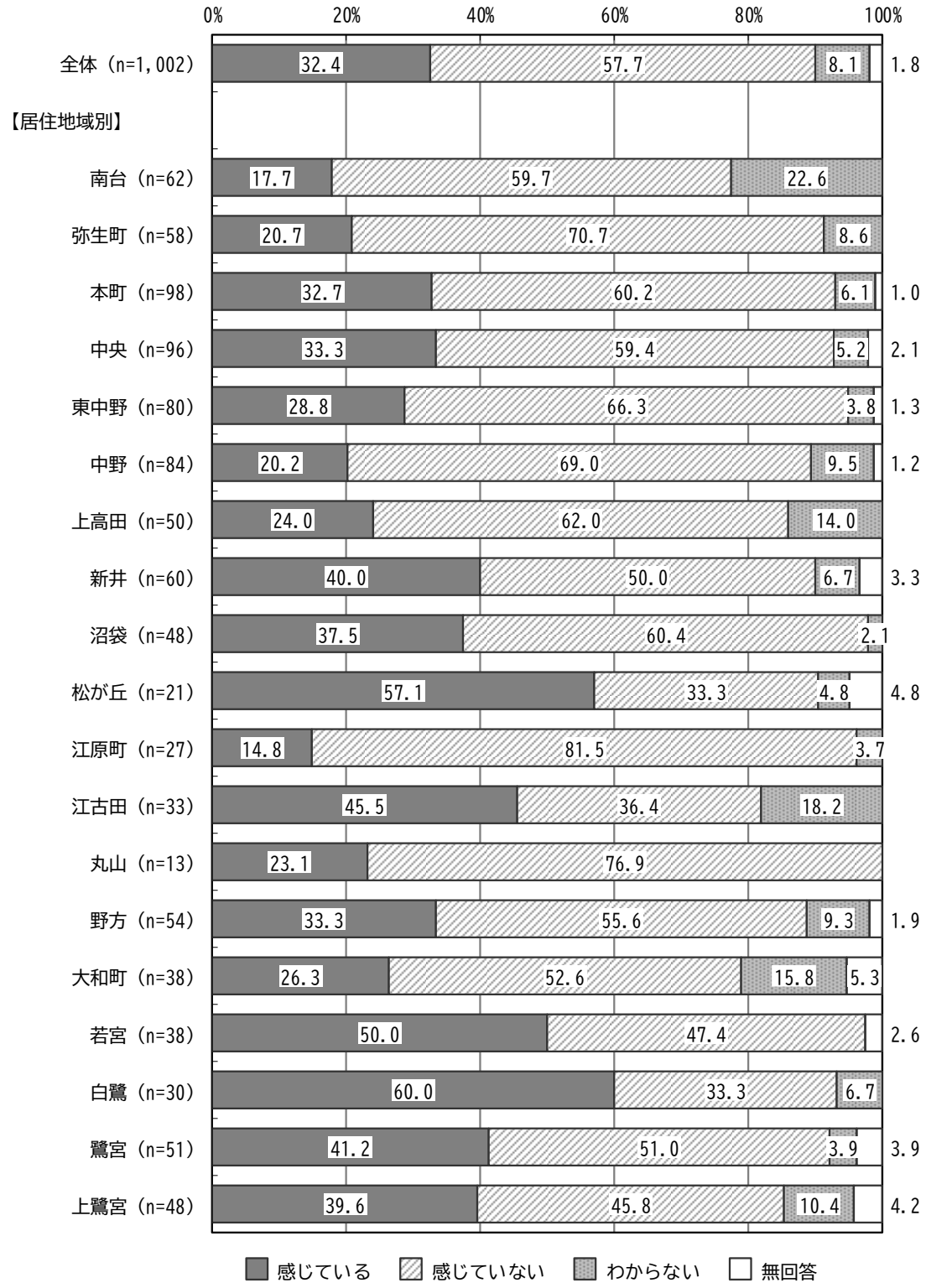


中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）利用時に不便や不快などの不満を感じているかどうかを聞いたところ、「感じていない」（57.7%）が５割後半と、「感じている」（32.4%）を上回っている。

性別でみると、「感じている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。
年代別でみると、「感じている」は 40 歳代で３割後半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「感じている」は白鷺で６割と高くなっている。



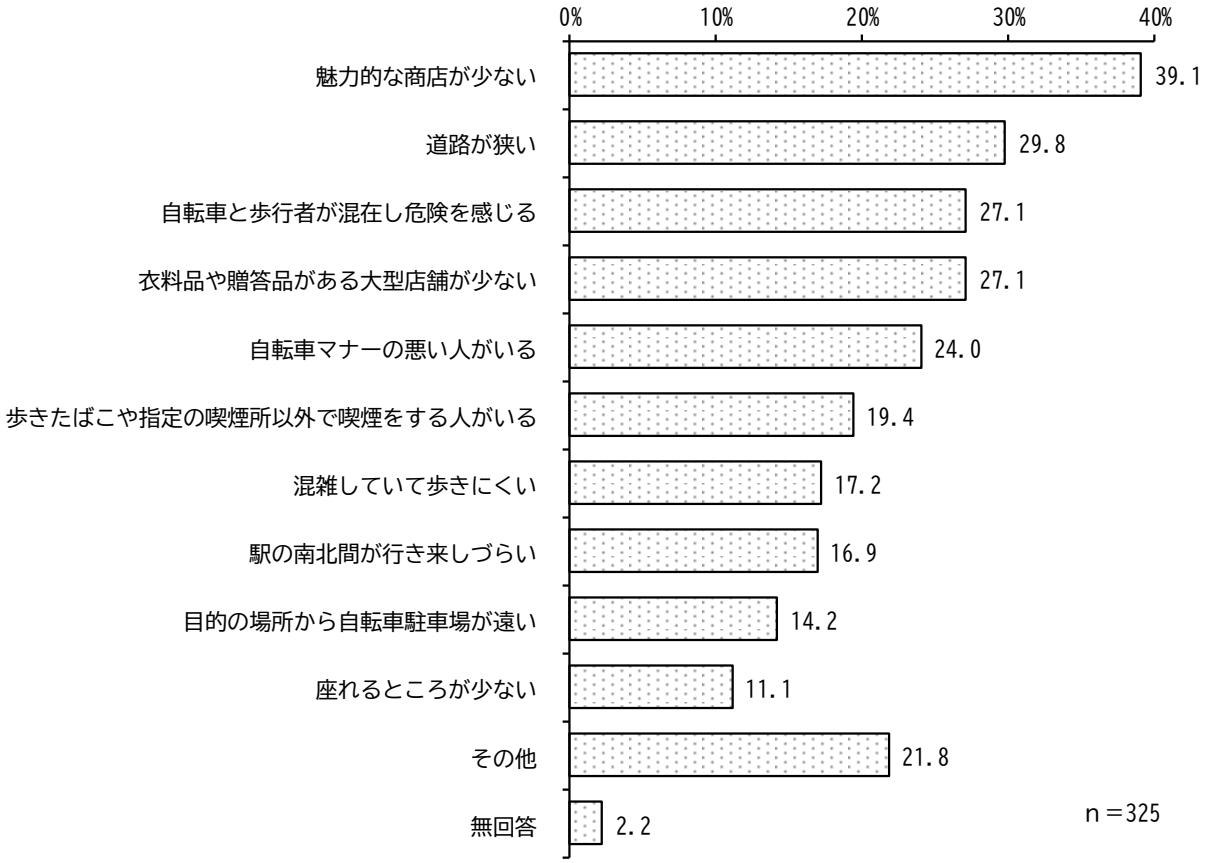
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（５）鉄道駅（駅周辺）利用時の不満の内容

「魅力的な商店が少ない」が約４割で最も高い

【問２５－３で「１」と答えた方にお聞きします。】

問２５－４　その不満の内容は何ですか。（○はいくつでも）



中野駅以外の日常で最も利用する鉄道駅（駅周辺）を利用する際に不満を感じている人に不満の内容（複数回答）を聞いたところ、「魅力的な商店が少ない」（39.1%）が約４割で最も高く、次いで「道路が狭い」（29.8%）、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」（27.1%）となっている。

性別でみると、「衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない」は男性に比べ女性で高くなっている。

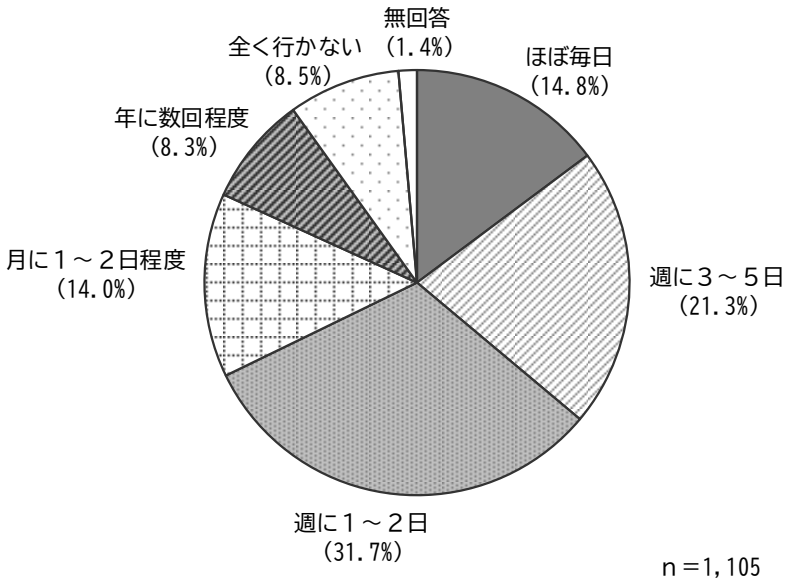
年代別でみると、「混雑していて歩きにくい」は 60 歳代で、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる」は 30 歳代で高くなっている。

		混雑していて歩きにくい	座れるところが少ない	駅の南北間が行き来しづらい	自転車と歩行者が混在し危険を感じる	目的の場所から自転車駐車場が遠い	道路が狭い	衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	魅力的な商店が少ない	自転車マナーの悪い人がいる	歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙をする人がいる	その他	無回答
全体（n=325）		17.2	11.1	16.9	27.1	14.2	29.8	27.1	39.1	24.0	19.4	21.8	2.2
性別	男性（n=146）	15.1	8.9	16.4	24.7	15.1	27.4	21.2	35.6	24.0	20.5	26.7	0.7
	女性（n=176）	19.3	13.1	17.6	29.5	13.1	32.4	31.8	42.0	24.4	18.8	17.6	3.4
年代別	20歳代以下（n=30）	16.7	13.3	13.3	23.3	6.7	20.0	23.3	40.0	20.0	16.7	23.3	3.3
	30歳代（n=71）	18.3	7.0	15.5	22.5	14.1	31.0	32.4	46.5	29.6	31.0	26.8	0.0
	40歳代（n=66）	13.6	6.1	19.7	19.7	13.6	30.3	27.3	31.8	21.2	16.7	30.3	1.5
	50歳代（n=70）	11.4	12.9	15.7	32.9	15.7	30.0	21.4	37.1	17.1	18.6	18.6	4.3
	60歳代（n=36）	27.8	13.9	13.9	33.3	16.7	33.3	25.0	38.9	22.2	19.4	22.2	0.0
	70歳代以上（n=50）	22.0	16.0	22.0	32.0	14.0	30.0	28.0	38.0	32.0	8.0	8.0	4.0

１４　商店街について

≪週１日以上≫（「ほぼ毎日」と「週に３～５日」と「週に１～２日」）が６割後半

問２６　買い物やサービス等利用のため、商店街へはどの程度の頻度で行きますか。（○は１つ）

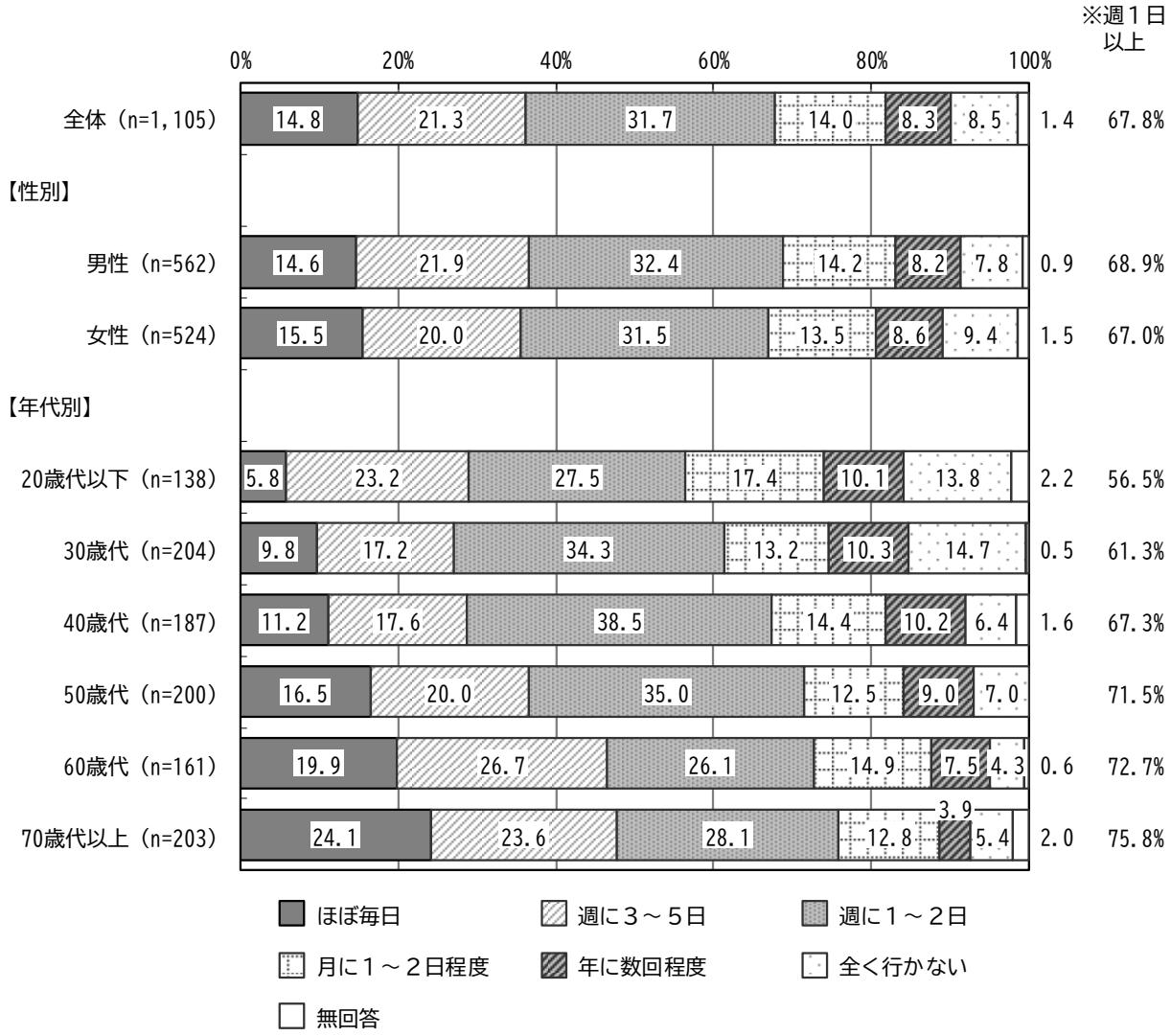


商店街へ行く頻度を聞いたところ、「週に１～２日」（31.7%）が約３割で最も高く、次いで「週に３～５日」（21.3%）、「ほぼ毎日」（14.8%）となっている。

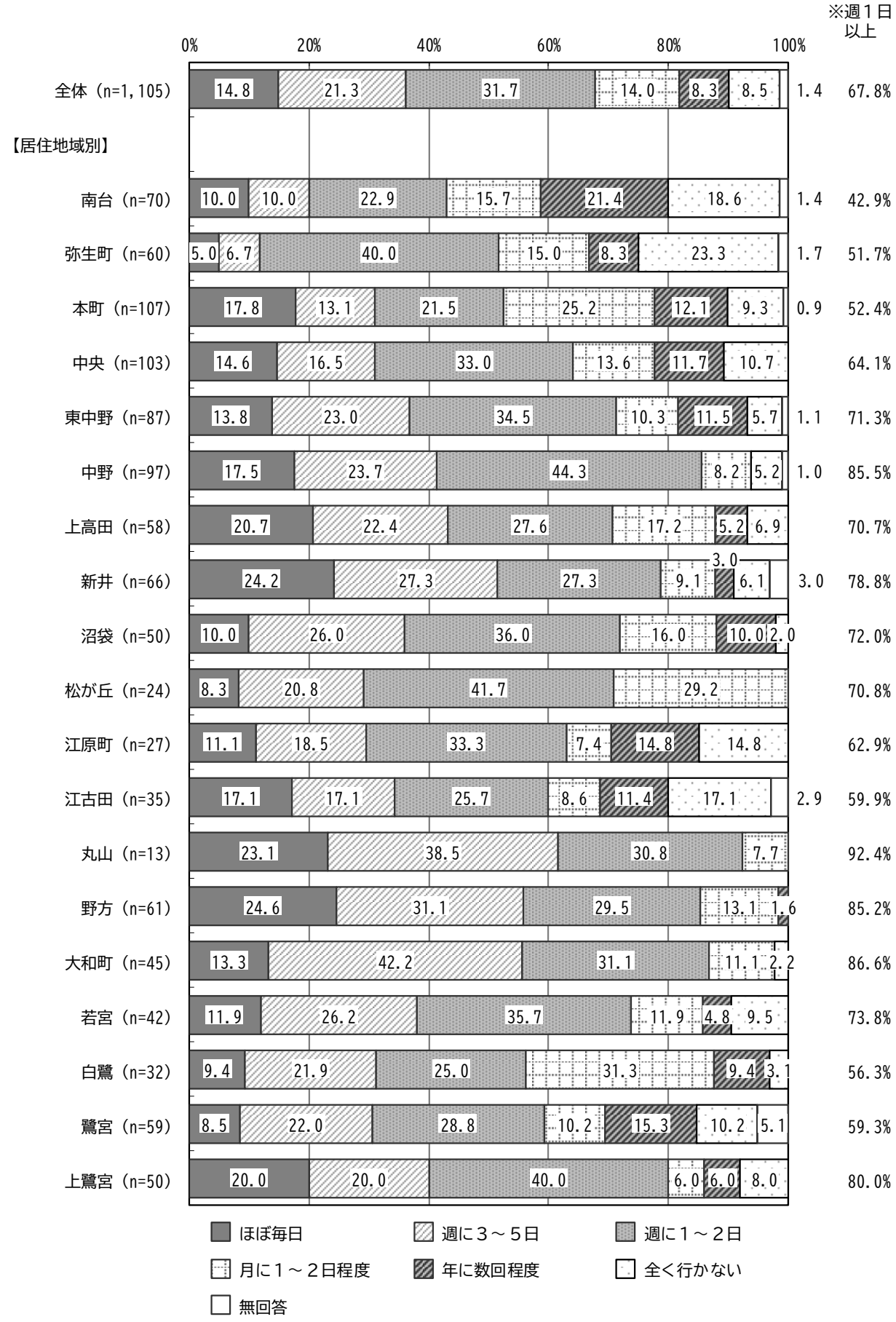
「ほぼ毎日」、「週に３～５日」、「週に１～２日」を合わせた≪週１日以上≫（67.8%）は６割後半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、≪週１日以上≫は 70 歳代以上で７割半ばとやや高くなっている。一方、「全く行かない」は 20 歳代以下、30 歳代でやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪週１日以上≫は中野、野方、大和町で８割半ばと高くなっている。



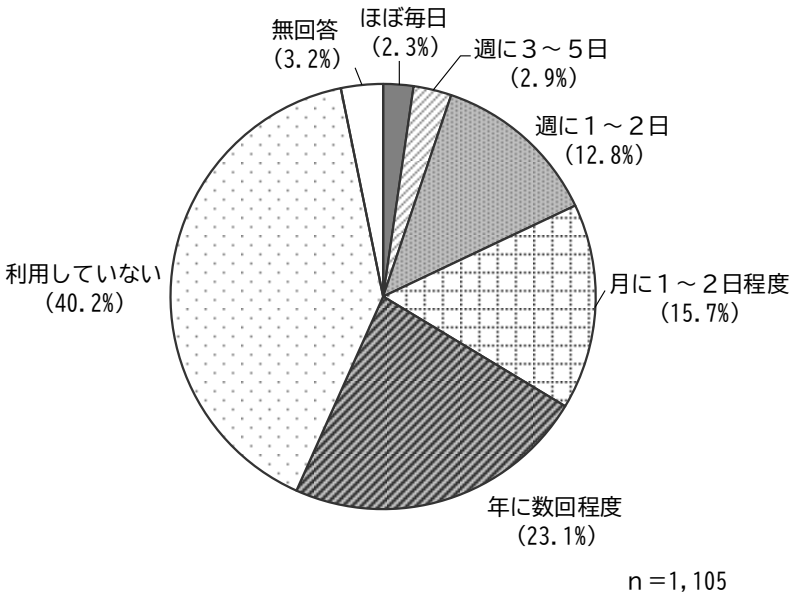
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

１５　公園・広場等の利用について

（１）区内の公園・広場の利用頻度

「利用していない」が約４割

問２７　区内の公園や広場を、どの程度の頻度で利用していますか。（○は１つ）

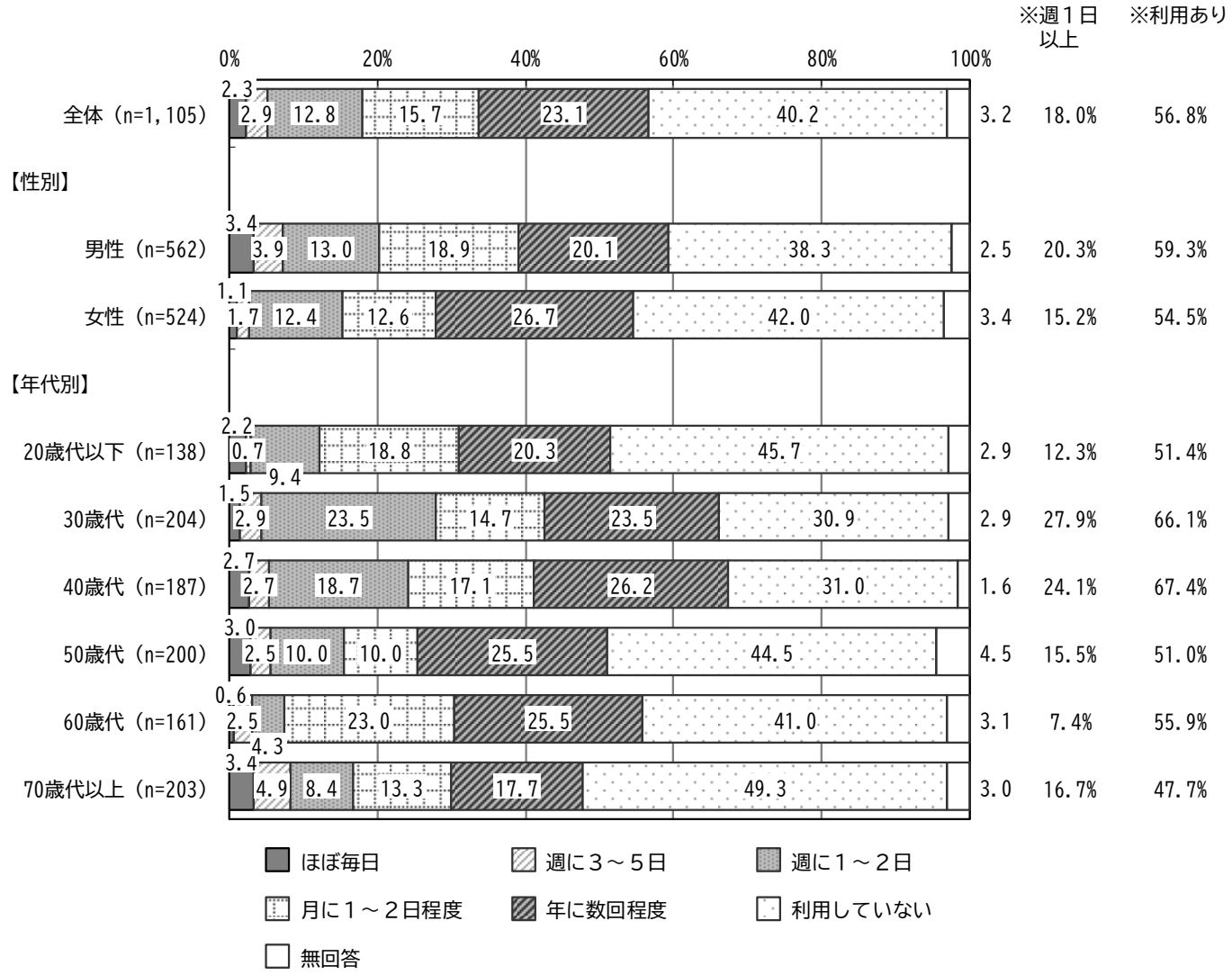


公園や広場の利用頻度を聞いたところ、「利用していない」(40.2%)が約４割と最も高く、次いで「年に数回程度」(23.1%)、「月に１～２日程度」(15.7%)となっている。

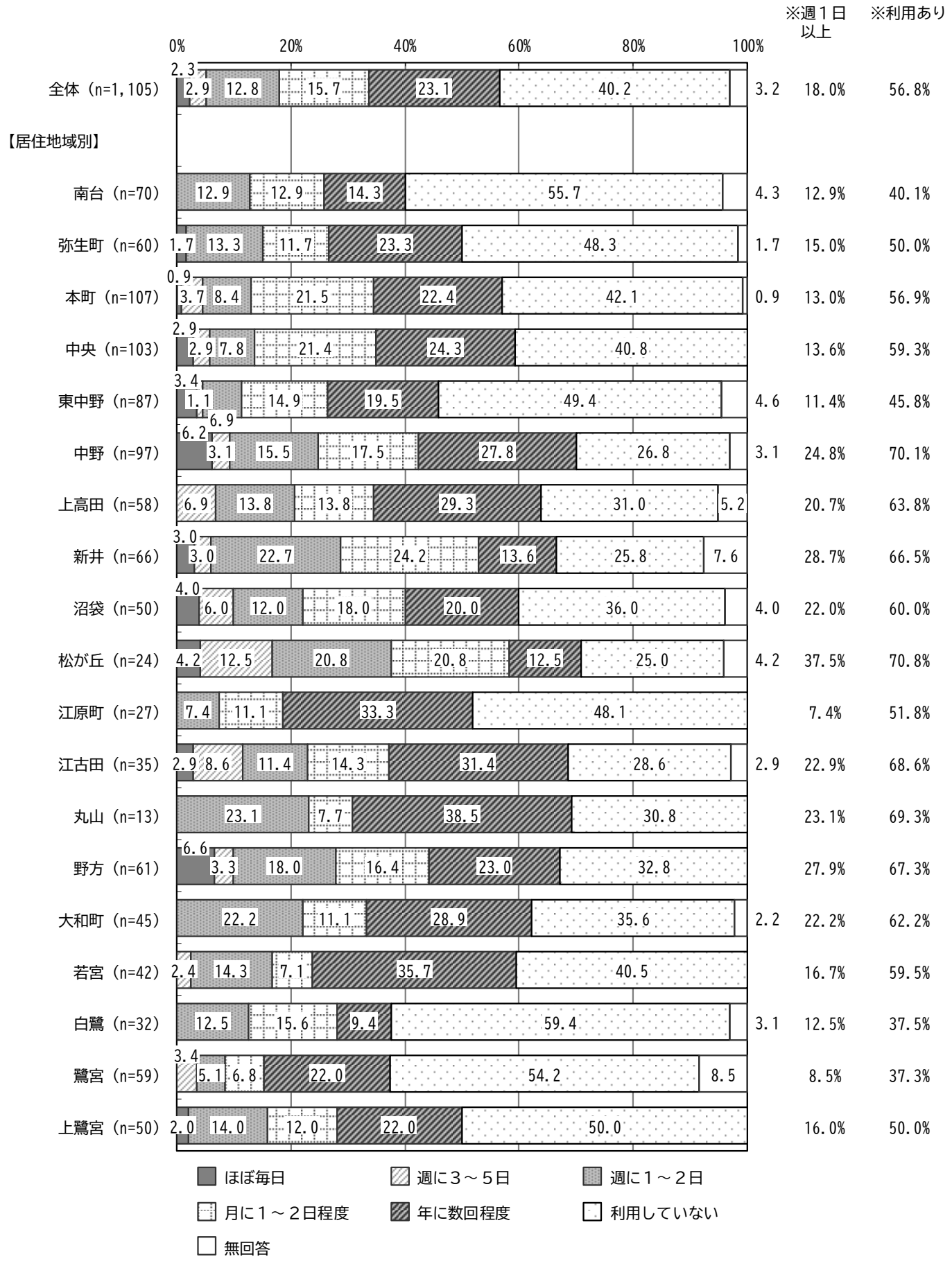
「ほぼ毎日」(2.3%)、「週に３～５日」(2.9%)、「週に１～２日」(12.8%)を合わせた≪週１日以上利用あり≫(18.0%)は１割後半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、≪週１日以上利用あり≫は 30 歳代で２割後半とやや高くなっている。一方、「利用していない」は 70 歳代以上で約５割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪週１日以上利用あり≫は野方で２割後半とやや高くなっている。一方、「利用していない」は白鷺で約６割と高くなっている。



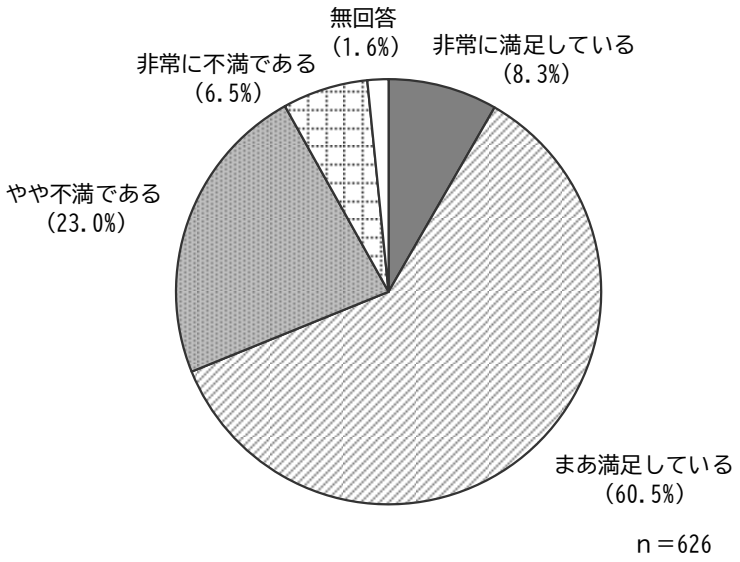
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）区内の公園・広場の満足度

≪満足している≫（「非常に満足している」と「まあ満足している」）が６割後半

【問２７で「１」～「５」と答えた方にお聞きします。】

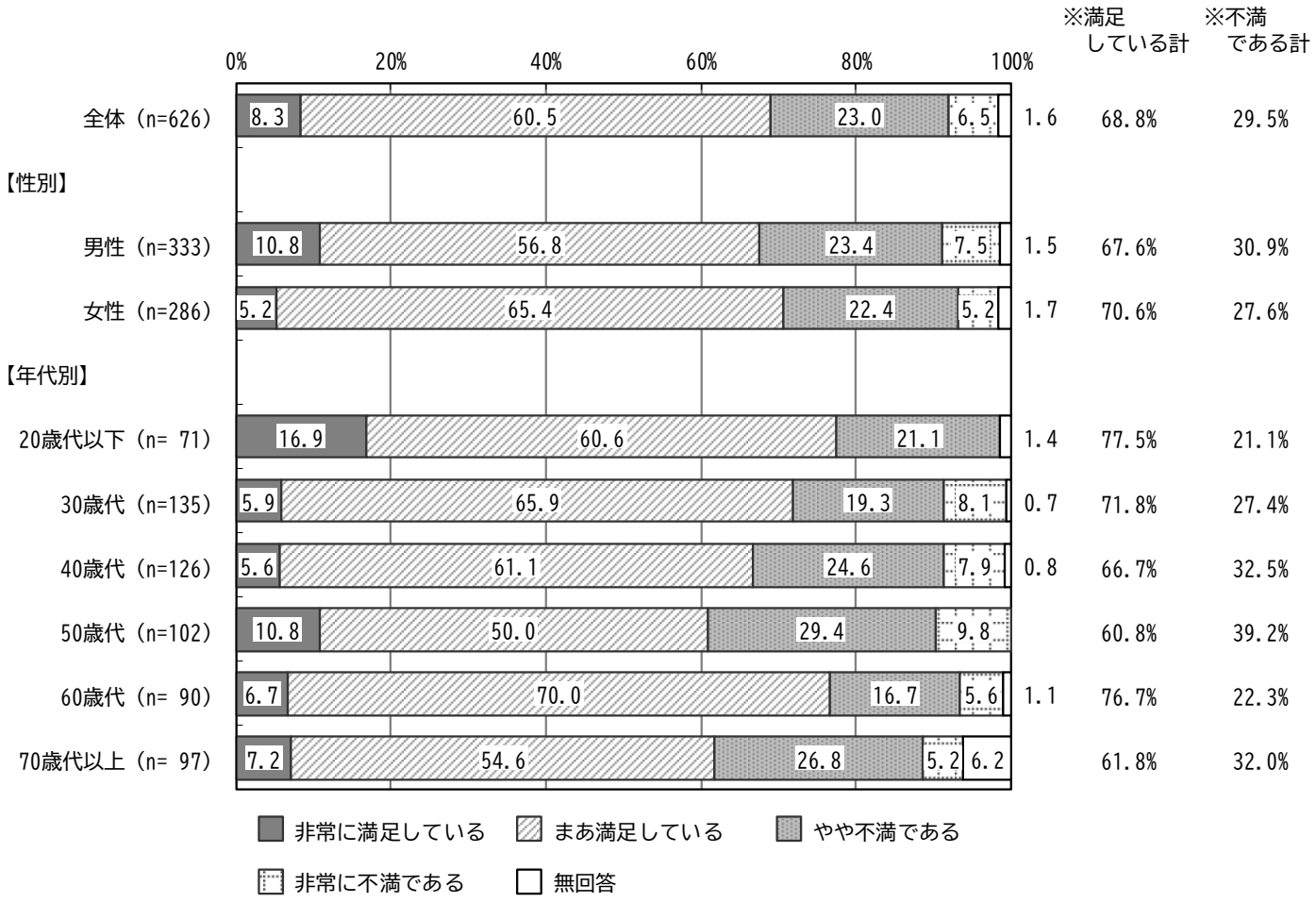
問２７－１　現在の区内の公園や広場に満足していますか。（○は１つ）



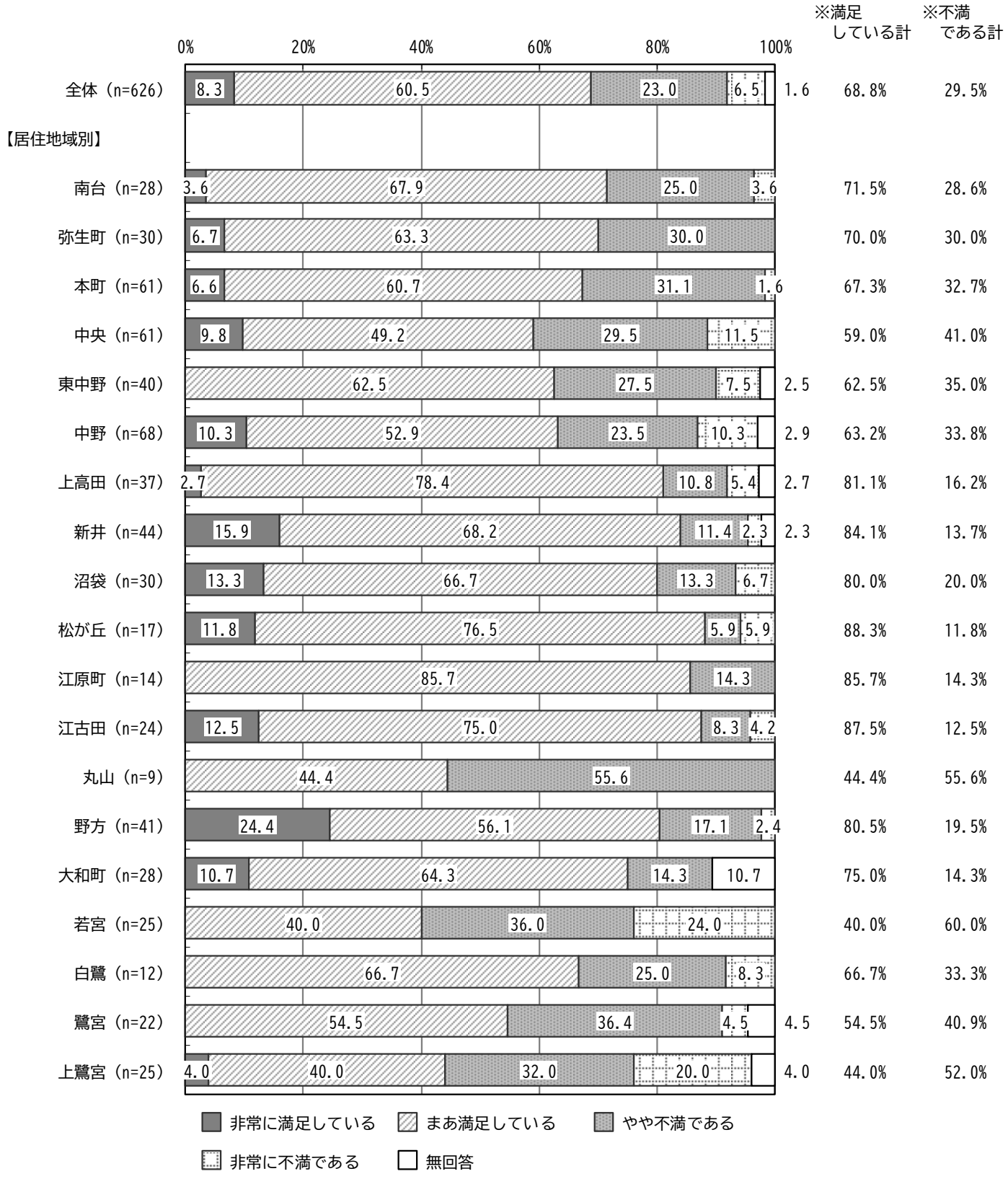
公園や広場の利用者に満足度を聞いたところ、「非常に満足している」（8.3%）と「まあ満足している」（60.5%）を合わせた≪満足している≫（68.8%）は６割後半となっている。一方、「やや不満である」（23.0%）と「非常に不満である」（6.5%）を合わせた≪不満である≫（29.5%）は約３割となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、≪不満である≫は 50 歳代で約４割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪満足している≫は新井で８割半ばと高くなっている。一方、≪不満である≫は中央で約４割と高くなっている。



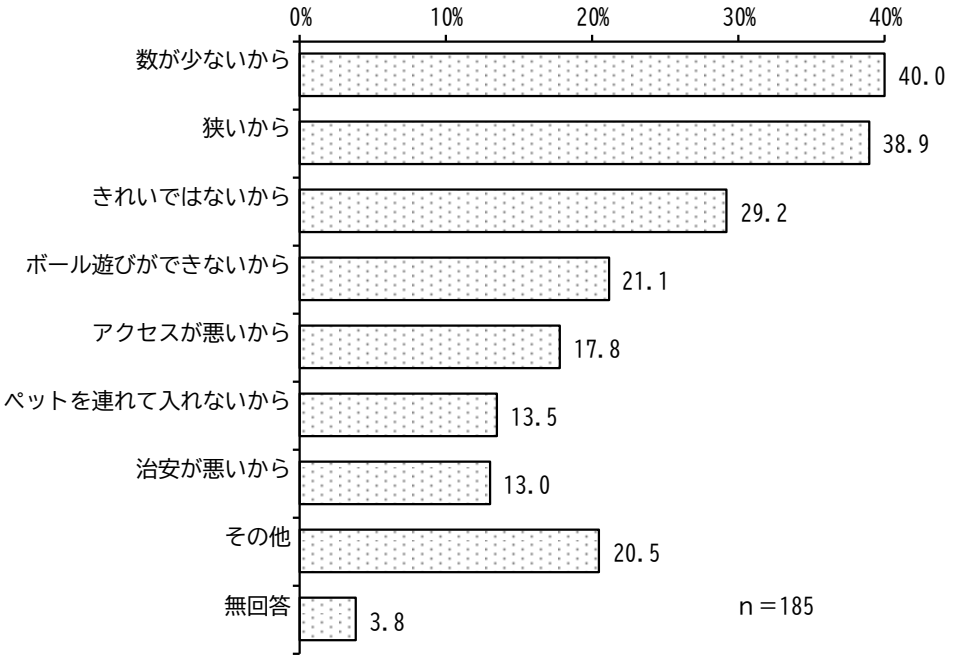
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（３）区内の公園・広場の不満の理由

「数が少ないから」が４割で最も高い

【問２７－１で「３」「４」と答えた方にお聞きします。】

問２７－２　その理由は何ですか。（○はいくつでも）



公園や広場に不満がある人に理由（複数回答）を聞いたところ、「数が少ないから」（40.0%）が４割で最も高く、次いで「狭いから」（38.9%）、「きれいではないから」（29.2%）となっている。

性別でみると、「狭いから」は女性に比べ男性でやや高く「きれいではないから」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別でみると、「アクセスが悪いから」、「狭いから」は20歳代以下で、「きれいではないから」は30歳代で、「治安が悪いから」は40歳代で、「ペットを連れて入れないから」は50歳代で、「ボール遊びができないから」は20歳代以下、40歳代で、それぞれ高くなっている。

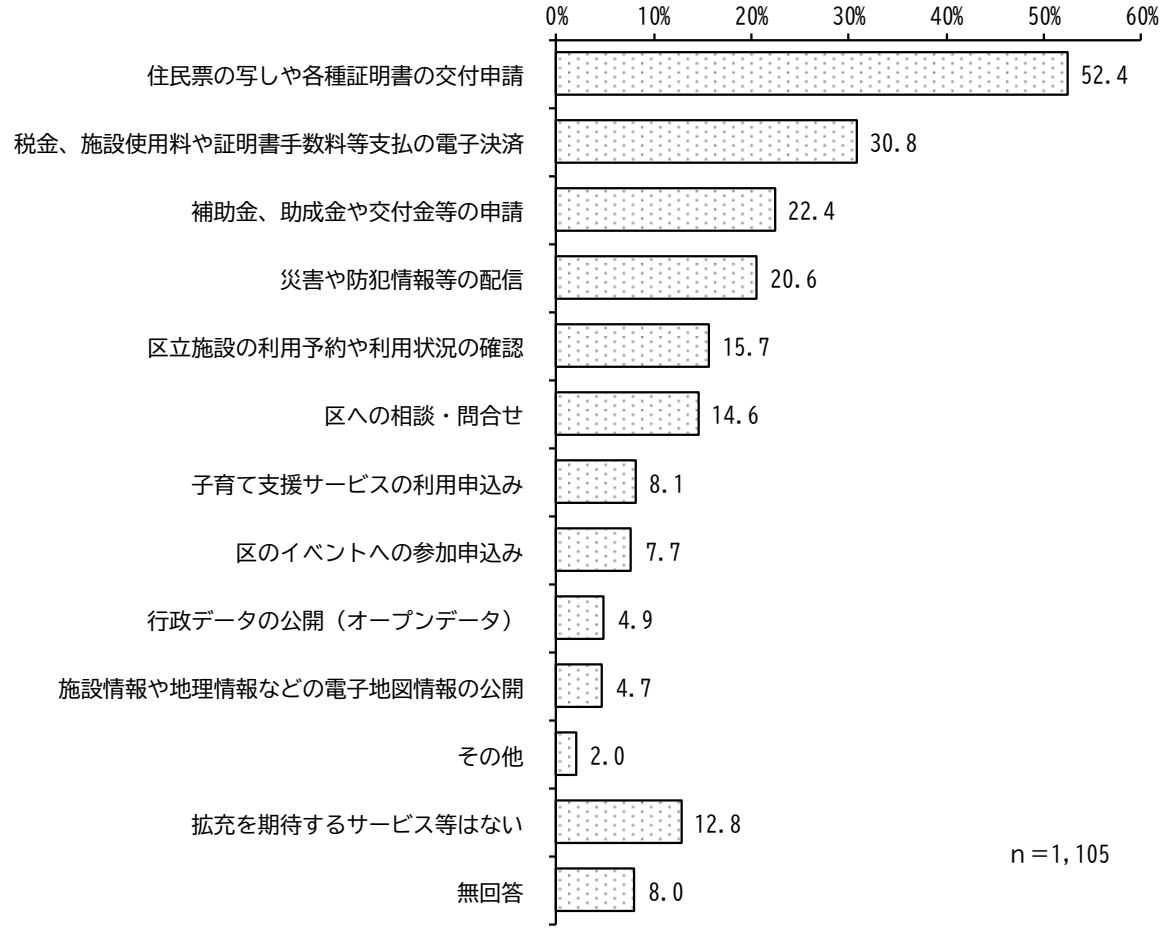
		アクセスが悪いから	狭いから	きれいではないから	治安が悪いから	数が少ないから	ペットを連れて入れないから	ボール遊びができないから	その他	無回答
全体（n=185）		17.8	38.9	29.2	13.0	40.0	13.5	21.1	20.5	3.8
性別	男性（n=103）	16.5	43.7	22.3	11.7	38.8	14.6	22.3	18.4	3.9
	女性（n=79）	20.3	34.2	38.0	13.9	40.5	11.4	20.3	24.1	3.8
年代別	20歳代以下（n=15）	33.3	60.0	20.0	13.3	46.7	0.0	46.7	0.0	0.0
	30歳代（n=37）	18.9	40.5	51.4	16.2	29.7	8.1	16.2	29.7	2.7
	40歳代（n=41）	9.8	31.7	39.0	24.4	41.5	12.2	34.1	31.7	0.0
	50歳代（n=40）	12.5	47.5	22.5	10.0	47.5	27.5	17.5	12.5	2.5
	60歳代（n=20）	25.0	40.0	15.0	5.0	35.0	10.0	20.0	15.0	15.0
	70歳代以上（n=31）	19.4	25.8	12.9	3.2	41.9	12.9	3.2	16.1	6.5

※属性毎のサンプル数が30を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

１６　区のサービスの電子化について

「住民票の写しや各種証明書の交付申請」が５割前半で最も高い

問２８　今後、電子化の拡充を期待する区のサービス等についてお選びください。（○は３つまで）



電子化の拡充を期待する区のサービス等（３つまで回答）を聞いたところ、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」（52.4%）が５割前半で最も高く、次いで「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」（30.8%）、「補助金、助成金や交付金等の申請」（22.4%）、「災害や防犯情報等の配信」（20.6%）となっている。

性別でみると、「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」は女性に比べ男性で高くなっている。

年代別でみると、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」は20歳代以下で、「子育て支援サービスの利用申込み」は30歳代で高く、「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」は40歳代で、「災害や防犯情報等の配信」は50歳代、60歳代で、「補助金、助成金や交付金等の申請」は30歳代、40歳代で、それぞれやや高くなっている。

		住民票の写しや各種証明書の交付申請	税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済	区立施設の利用予約や利用状況の確認	災害や防犯情報等の配信	区への相談・問合せ	補助金、助成金や交付金等の申請	子育て支援サービスの利用申込み	区のイベントへの参加申込み	施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開	行政データの公開（オープンデータ）	その他	拡充を期待するサービス等はない	無回答
全体（n=1,105）		52.4	30.8	15.7	20.6	14.6	22.4	8.1	7.7	4.7	4.9	2.0	12.8	8.0
性別	男性（n=562）	53.9	37.0	19.0	17.4	14.2	18.3	6.9	6.4	5.7	7.3	2.1	11.0	7.3
	女性（n=524）	50.8	24.2	12.4	24.4	14.9	26.3	9.7	9.2	3.8	2.3	1.7	14.9	8.2
年代別	20歳代以下（n=138）	67.4	34.1	18.8	15.2	10.1	21.7	8.0	6.5	2.2	4.3	0.0	14.5	3.6
	30歳代（n=204）	54.9	34.3	20.1	18.6	15.7	28.4	24.0	11.8	5.9	4.9	1.5	6.9	3.9
	40歳代（n=187）	55.6	37.4	19.3	19.8	17.6	28.9	11.8	10.2	3.7	2.7	2.7	11.8	4.8
	50歳代（n=200）	55.5	33.5	17.0	26.0	17.0	23.5	3.5	6.5	5.5	7.0	1.5	11.5	4.0
	60歳代（n=161）	47.2	31.7	12.4	28.0	7.5	15.5	0.0	7.5	5.6	5.6	2.5	16.8	9.3
	70歳代以上（n=203）	38.9	16.7	8.4	17.2	17.2	14.8	0.5	3.4	4.9	4.9	3.4	16.7	18.2

居住地域別でみると、「住民票の写しや各種証明書の交付申請」は本町、東中野、大和町で、「税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済」は本町、中央、東中野で、「区立施設の利用予約や利用状況の確認」は中野で、「区への相談・問合せ」は弥生町、野方、鷺宮で、「補助金、助成金や交付金等の申請」は大和町で、「区のイベントへの参加申し込み」は新井で、「施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開」は江古田で、それぞれやや高くなっている。

		住民票の写しや各種証明書の交付申請	税金、施設使用料や証明書手数料等支払の電子決済	区立施設の利用予約や利用状況の確認	災害や防犯情報等の配信	区への相談・問合せ	補助金、助成金や交付金等の申請	子育て支援サービスの利用申込み	区のイベントへの参加申込み	施設情報や地理情報などの電子地図情報の公開	行政データの公開（オープンデータ）	その他	拡充を期待するサービス等はない	無回答
全体（n=1,105）		52.4	30.8	15.7	20.6	14.6	22.4	8.1	7.7	4.7	4.9	2.0	12.8	8.0
居住地域別	南台（n=70）	51.4	25.7	12.9	17.1	14.3	18.6	11.4	11.4	2.9	4.3	0.0	15.7	12.9
	弥生町（n=60）	53.3	31.7	16.7	23.3	21.7	18.3	5.0	11.7	5.0	8.3	0.0	10.0	6.7
	本町（n=107）	61.7	38.3	13.1	22.4	15.9	26.2	5.6	5.6	6.5	1.9	0.9	10.3	4.7
	中央（n=103）	54.4	35.9	15.5	19.4	13.6	21.4	11.7	5.8	3.9	4.9	2.9	10.7	4.9
	東中野（n=87）	58.6	40.2	17.2	24.1	12.6	26.4	10.3	6.9	4.6	5.7	1.1	8.0	4.6
	中野（n=97）	44.3	29.9	22.7	22.7	11.3	17.5	10.3	10.3	3.1	6.2	0.0	16.5	6.2
	上高田（n=58）	44.8	19.0	19.0	22.4	12.1	19.0	10.3	5.2	5.2	8.6	0.0	24.1	6.9
	新井（n=66）	50.0	28.8	16.7	15.2	12.1	19.7	6.1	13.6	4.5	4.5	4.5	12.1	12.1
	沼袋（n=50）	44.0	22.0	18.0	16.0	10.0	26.0	6.0	2.0	6.0	6.0	6.0	20.0	8.0
	松が丘（n=24）	50.0	33.3	8.3	33.3	8.3	12.5	4.2	8.3	8.3	4.2	4.2	16.7	8.3
	江原町（n=27）	63.0	44.4	14.8	18.5	22.2	48.1	0.0	7.4	3.7	14.8	7.4	3.7	0.0
	江古田（n=35）	51.4	17.1	8.6	22.9	11.4	22.9	8.6	8.6	11.4	5.7	0.0	17.1	8.6
	丸山（n=13）	30.8	15.4	23.1	15.4	23.1	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	23.1	7.7
	野方（n=61）	50.8	34.4	14.8	32.8	21.3	21.3	9.8	6.6	4.9	1.6	1.6	8.2	6.6
	大和町（n=45）	62.2	31.1	15.6	13.3	11.1	31.1	6.7	8.9	4.4	6.7	4.4	8.9	4.4
	若宮（n=42）	52.4	28.6	14.3	11.9	14.3	23.8	9.5	4.8	2.4	2.4	2.4	11.9	14.3
	白鷺（n=32）	53.1	28.1	12.5	21.9	15.6	18.8	9.4	9.4	9.4	0.0	9.4	6.3	9.4
	鷺宮（n=59）	50.8	27.1	20.3	25.4	20.3	22.0	5.1	10.2	5.1	3.4	1.7	13.6	6.8
	上鷺宮（n=50）	56.0	34.0	12.0	14.0	14.0	22.0	8.0	2.0	2.0	4.0	0.0	18.0	10.0

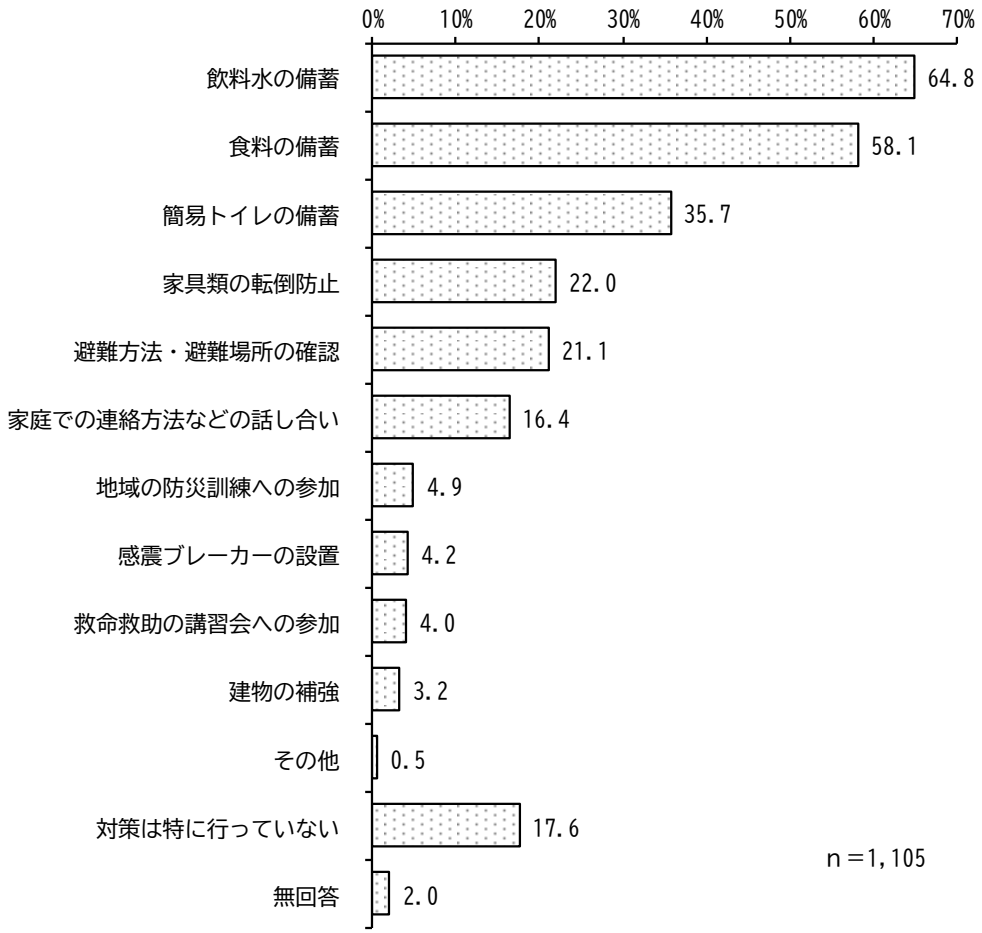
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

１７　地震災害への対策について

（１）家庭での備え

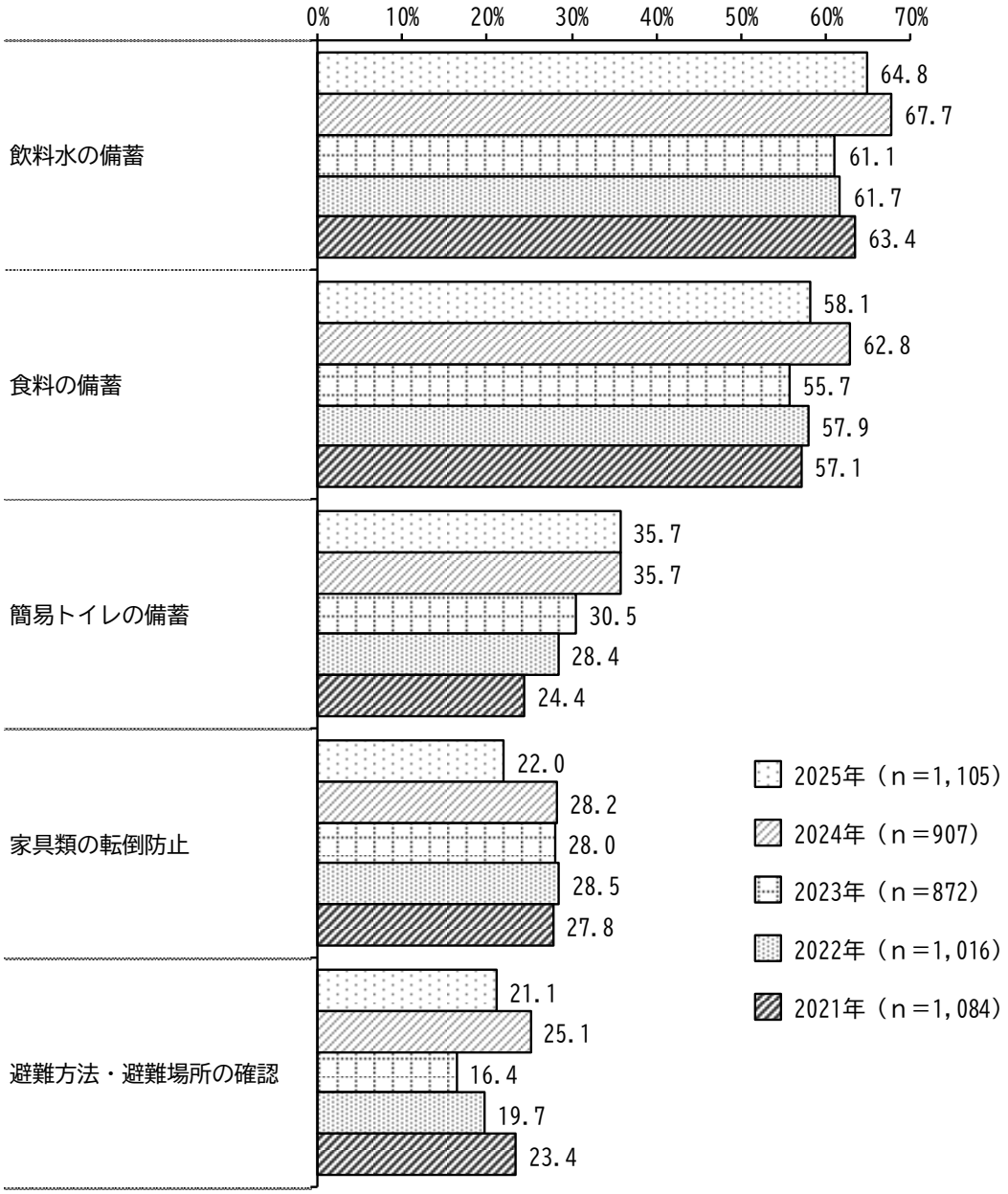
「飲料水の備蓄」が６割半ばで最も高い

問２９　地震災害に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。（○はいくつでも）



地震災害に備えて家庭内で行っている対策（複数回答）を聞いたところ、「飲料水の備蓄」（64.8%）が６割半ばで最も高く、次いで「食料の備蓄」（58.1%）、「簡易トイレの備蓄」（35.7%）、「家具類の転倒防止」（22.0%）となっている。

過去５年間の調査との比較（2025 年上位５項目を対象）



性別でみると、「飲料水の備蓄」、「食料の備蓄」、「簡易トイレの備蓄」、「家庭での連絡方法などの話し合い」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「飲料水の備蓄」は 50 歳代、60 歳代、70 歳代以上で、「簡易トイレの備蓄」は 40 歳代、50 歳代で、「家庭での連絡方法などの話し合い」は 60 歳代で、それぞれやや高くなっている。

		飲料水の備蓄	食料の備蓄	簡易トイレの備蓄	家具類の転倒防止	避難方法・避難場所の確認	家庭での連絡方法などの話し合い	地域の防災訓練への参加	感震ブレーカーの設置	救命救助の講習会への参加	建物の補強	その他	対策は特に行っていない	無回答
全体（n=1,105）		64.8	58.1	35.7	22.0	21.1	16.4	4.9	4.2	4.0	3.2	0.5	17.6	2.0
性別	男性（n=562）	62.3	54.4	31.0	22.1	20.1	14.1	5.2	4.6	4.1	3.0	0.5	21.7	1.2
	女性（n=524）	67.6	62.4	40.8	21.8	22.5	19.1	4.4	3.6	3.8	3.4	0.4	13.4	2.3
年代別	20歳代以下（n=138）	53.6	52.2	26.1	20.3	24.6	13.8	5.1	5.8	6.5	5.8	0.0	26.8	2.9
	30歳代（n=204）	57.8	56.9	33.3	15.7	18.1	13.2	1.5	2.5	1.5	2.0	0.5	21.6	0.5
	40歳代（n=187）	64.7	61.5	41.2	22.5	24.6	17.6	3.7	3.2	2.1	2.1	0.5	17.1	0.5
	50歳代（n=200）	70.5	62.5	44.5	25.0	23.0	19.0	4.0	5.5	5.5	1.5	1.0	13.5	0.0
	60歳代（n=161）	70.2	56.5	36.6	24.8	16.1	21.7	5.6	3.7	5.0	3.1	0.0	14.9	3.1
	70歳代以上（n=203）	70.4	57.6	30.5	24.1	21.2	14.3	9.4	4.9	4.4	5.4	0.5	14.8	3.4

居住地域別でみると、「飲料水の備蓄」は野方で、「簡易トイレの備蓄」は上鷺宮で高くなっている。一方、「対策は特に行っていない」は沼袋で高くなっている。

		飲料水の備蓄	食料の備蓄	簡易トイレの備蓄	家具類の転倒防止	避難方法・避難場所の確認	家庭での連絡方法などの話し合い	地域の防災訓練への参加	感震ブレーカーの設置	救命救助の講習会への参加	建物の補強	その他	対策は特に行っていない	無回答
全体（n=1,105）		64.8	58.1	35.7	22.0	21.1	16.4	4.9	4.2	4.0	3.2	0.5	17.6	2.0
居住地域別	南台（n=70）	60.0	57.1	31.4	21.4	18.6	14.3	4.3	0.0	2.9	0.0	0.0	18.6	2.9
	弥生町（n=60）	63.3	55.0	40.0	13.3	13.3	15.0	1.7	1.7	3.3	1.7	0.0	20.0	0.0
	本町（n=107）	63.6	61.7	39.3	22.4	29.9	15.0	5.6	2.8	6.5	5.6	0.9	16.8	0.9
	中央（n=103）	68.0	58.3	31.1	22.3	13.6	16.5	4.9	4.9	2.9	2.9	1.0	16.5	0.0
	東中野（n=87）	70.1	60.9	36.8	23.0	19.5	12.6	4.6	2.3	4.6	2.3	0.0	14.9	0.0
	中野（n=97）	68.0	66.0	36.1	25.8	18.6	12.4	6.2	7.2	7.2	3.1	1.0	18.6	2.1
	上高田（n=58）	51.7	46.6	27.6	20.7	20.7	12.1	3.4	6.9	3.4	8.6	1.7	25.9	0.0
	新井（n=66）	62.1	51.5	39.4	19.7	27.3	22.7	1.5	1.5	1.5	4.5	0.0	19.7	3.0
	沼袋（n=50）	52.0	50.0	24.0	14.0	20.0	16.0	2.0	4.0	8.0	0.0	0.0	32.0	0.0
	松が丘（n=24）	66.7	54.2	54.2	12.5	25.0	20.8	16.7	4.2	12.5	8.3	0.0	12.5	4.2
	江原町（n=27）	77.8	70.4	22.2	18.5	18.5	18.5	3.7	7.4	0.0	0.0	0.0	18.5	0.0
	江古田（n=35）	62.9	57.1	42.9	14.3	22.9	20.0	8.6	0.0	2.9	2.9	0.0	14.3	5.7
	丸山（n=13）	76.9	53.8	30.8	30.8	15.4	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	15.4	0.0
	野方（n=61）	75.4	67.2	41.0	23.0	21.3	18.0	0.0	9.8	0.0	1.6	1.6	13.1	0.0
	大和町（n=45）	64.4	60.0	24.4	26.7	24.4	15.6	6.7	6.7	0.0	8.9	0.0	11.1	4.4
	若宮（n=42）	57.1	52.4	42.9	23.8	19.0	21.4	11.9	4.8	2.4	2.4	0.0	21.4	2.4
	白鷺（n=32）	62.5	46.9	34.4	21.9	25.0	21.9	3.1	3.1	9.4	3.1	0.0	18.8	6.3
	鷺宮（n=59）	67.8	59.3	40.7	30.5	28.8	18.6	5.1	8.5	3.4	1.7	0.0	16.9	3.4
	上鷺宮（n=50）	74.0	64.0	48.0	30.0	20.0	20.0	6.0	2.0	0.0	2.0	0.0	8.0	0.0

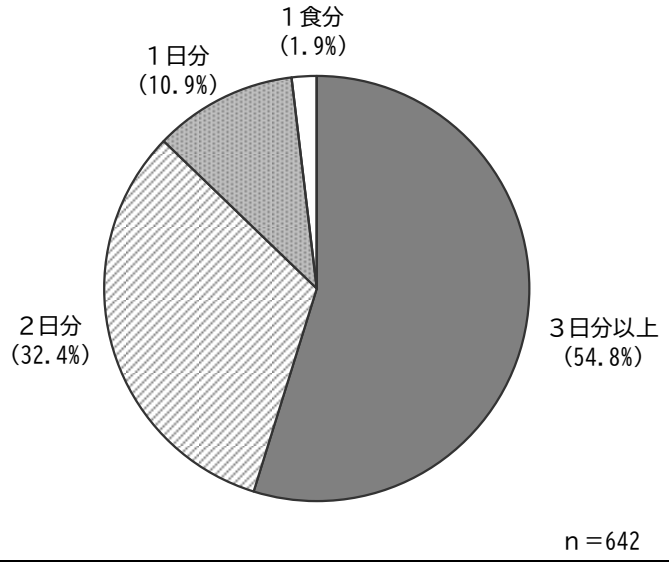
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）食料の備蓄量

「３日分以上」が５割半ば

【問２９で「１」と答えた方にお聞きします。】

問２９－１　食料の備蓄の量はどのくらいありますか。（○は１つ）



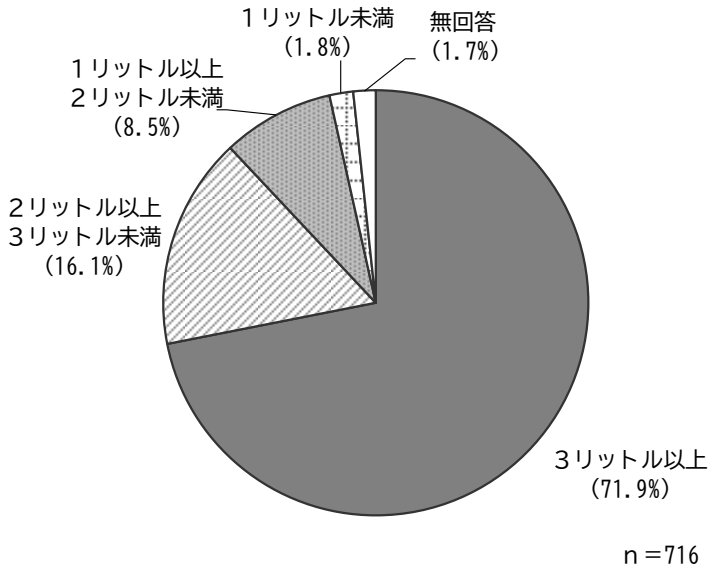
食料を備蓄している人に、備蓄量を聞いたところ、「３日分以上」（54.8%）が５割半ばで最も高く、次いで「２日分」（32.4%）、「１日分」（10.9%）、「１食分」（1.9%）となっている。

（3）飲料水の備蓄量

「3リットル以上」が約7割

【問２９で「２」と答えた方にお聞きします。】

問２９－２　飲料水の備蓄の量はどのくらいありますか。（○は１つ）

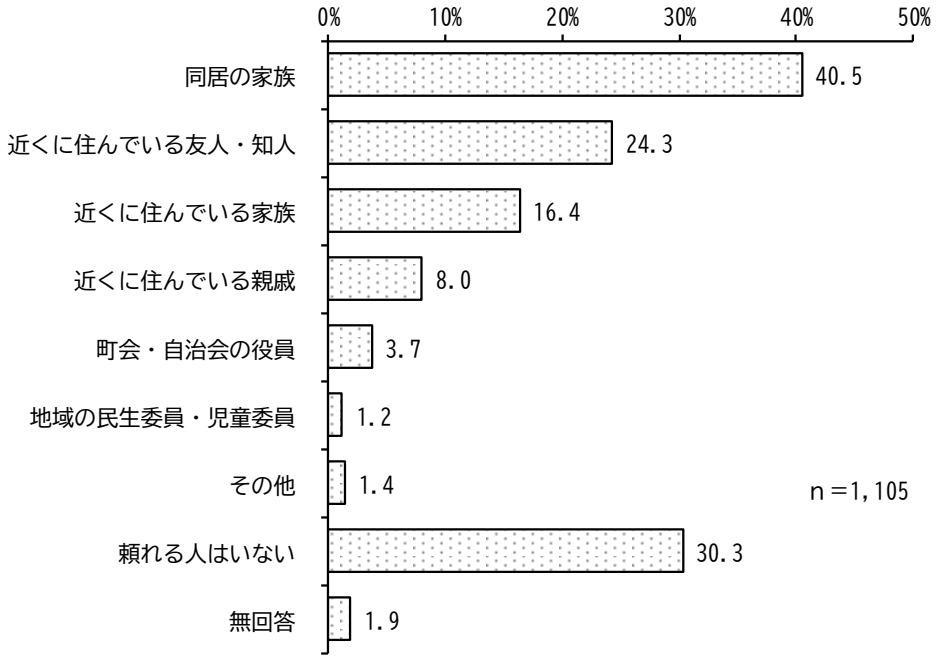


飲料水を備蓄している人に、備蓄量を聞いたところ、「３リットル以上」（71.9%）が約７割で最も高く、次いで「２リットル以上３リットル未満」（16.1%）、「１リットル以上２リットル未満」（8.5%）、「１リットル未満」（1.8%）となっている。

（４）地域で頼れる人の有無と属性

「同居の家族」が約４割で最も高く、「頼れる人はいない」は約３割

問３０　いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。（○はいくつでも）



いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいるか（複数回答）を聞いたところ、「同居の家族」（40.5%）が約４割で最も高く、次いで「近くに住んでいる友人・知人」（24.3%）、「近くに住んでいる家族」（16.4%）となっている。一方、「頼れる人はいない」（30.3%）は約３割となっている。

性別でみると、「同居の家族」は男性に比べ女性で、それぞれ高くなっている。

年代別でみると、「同居の家族」は50歳代、60歳代で、「近くに住んでいる親戚」は60歳代で、「近くに住んでいる家族」、「町会・自治会の役員」は70歳代以上で、それぞれやや高くなっている。一方、「頼れる人はいない」は20歳代以下で高くなっている。

		同居の家族	近くに住んでいる友人・知人	近くに住んでいる家族	近くに住んでいる親戚	町会・自治会の役員	地域の民生委員・児童委員	その他	頼れる人はいない	無回答
全体（n=1,105）		40.5	24.3	16.4	8.0	3.7	1.2	1.4	30.3	1.9
性別	男性（n=562）	35.6	23.7	14.4	8.2	3.6	1.4	0.9	33.6	1.8
	女性（n=524）	45.8	24.8	18.7	7.6	4.0	1.0	1.7	26.9	1.7
年代別	20歳代以下（n=138）	32.6	20.3	9.4	5.1	0.7	1.4	0.0	40.6	4.3
	30歳代（n=204）	31.9	25.0	12.3	7.4	1.5	0.5	1.5	37.7	0.5
	40歳代（n=187）	38.5	25.7	18.7	9.6	2.7	1.1	1.6	31.6	0.5
	50歳代（n=200）	46.5	27.0	15.0	4.0	3.0	0.0	1.5	30.0	0.0
	60歳代（n=161）	47.2	23.6	18.0	13.0	3.1	1.2	1.9	24.2	3.7
	70歳代以上（n=203）	45.3	22.2	23.6	8.9	10.3	3.0	1.0	20.2	2.5

居住地域別でみると、「同居の家族」は若宮、白鷺で、「近くに住んでいる友人・知人」は野方で、「近くに住んでいる家族」は南台で、それぞれ高くなっている。

		同居の家族	近くに住んでいる友人・知人	近くに住んでいる家族	近くに住んでいる親戚	町会・自治会の役員	地域の民生委員・児童委員	その他	頼れる人はいない	無回答
全体（n=1,105）		40.5	24.3	16.4	8.0	3.7	1.2	1.4	30.3	1.9
居住地域別	南台（n=70）	32.9	28.6	27.1	8.6	10.0	1.4	0.0	28.6	4.3
	弥生町（n=60）	38.3	23.3	11.7	6.7	6.7	0.0	0.0	38.3	0.0
	本町（n=107）	41.1	18.7	10.3	9.3	3.7	0.9	0.9	34.6	0.9
	中央（n=103）	44.7	25.2	21.4	7.8	5.8	1.0	1.9	26.2	0.0
	東中野（n=87）	40.2	14.9	17.2	6.9	0.0	0.0	0.0	37.9	2.3
	中野（n=97）	32.0	28.9	12.4	9.3	3.1	4.1	1.0	34.0	1.0
	上高田（n=58）	36.2	31.0	13.8	8.6	5.2	1.7	1.7	32.8	0.0
	新井（n=66）	40.9	24.2	24.2	15.2	3.0	1.5	1.5	13.6	6.1
	沼袋（n=50）	44.0	20.0	6.0	2.0	2.0	0.0	0.0	34.0	4.0
	松が丘（n=24）	50.0	29.2	16.7	8.3	8.3	4.2	0.0	25.0	4.2
	江原町（n=27）	44.4	29.6	25.9	3.7	0.0	0.0	7.4	29.6	0.0
	江古田（n=35）	28.6	20.0	11.4	0.0	2.9	2.9	5.7	40.0	5.7
	丸山（n=13）	38.5	15.4	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	30.8	0.0
	野方（n=61）	45.9	37.7	14.8	3.3	1.6	1.6	0.0	24.6	0.0
	大和町（n=45）	40.0	22.2	13.3	2.2	4.4	0.0	2.2	31.1	0.0
	若宮（n=42）	54.8	21.4	21.4	11.9	4.8	0.0	4.8	21.4	0.0
	白鷺（n=32）	68.8	25.0	12.5	12.5	3.1	0.0	0.0	15.6	0.0
	鷺宮（n=59）	32.2	25.4	20.3	8.5	1.7	0.0	1.7	39.0	3.4
	上鷺宮（n=50）	42.0	18.0	16.0	12.0	0.0	2.0	0.0	30.0	0.0

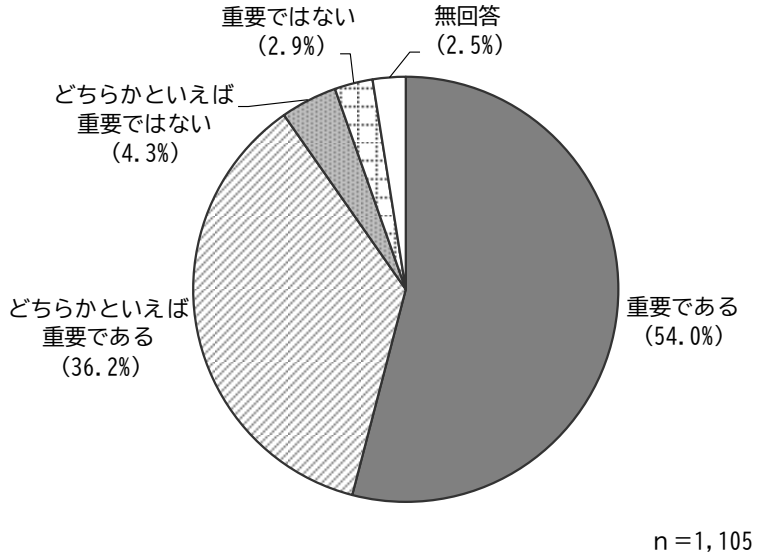
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

１８　環境に関する理解・関心について

（１）環境問題対策の重要度

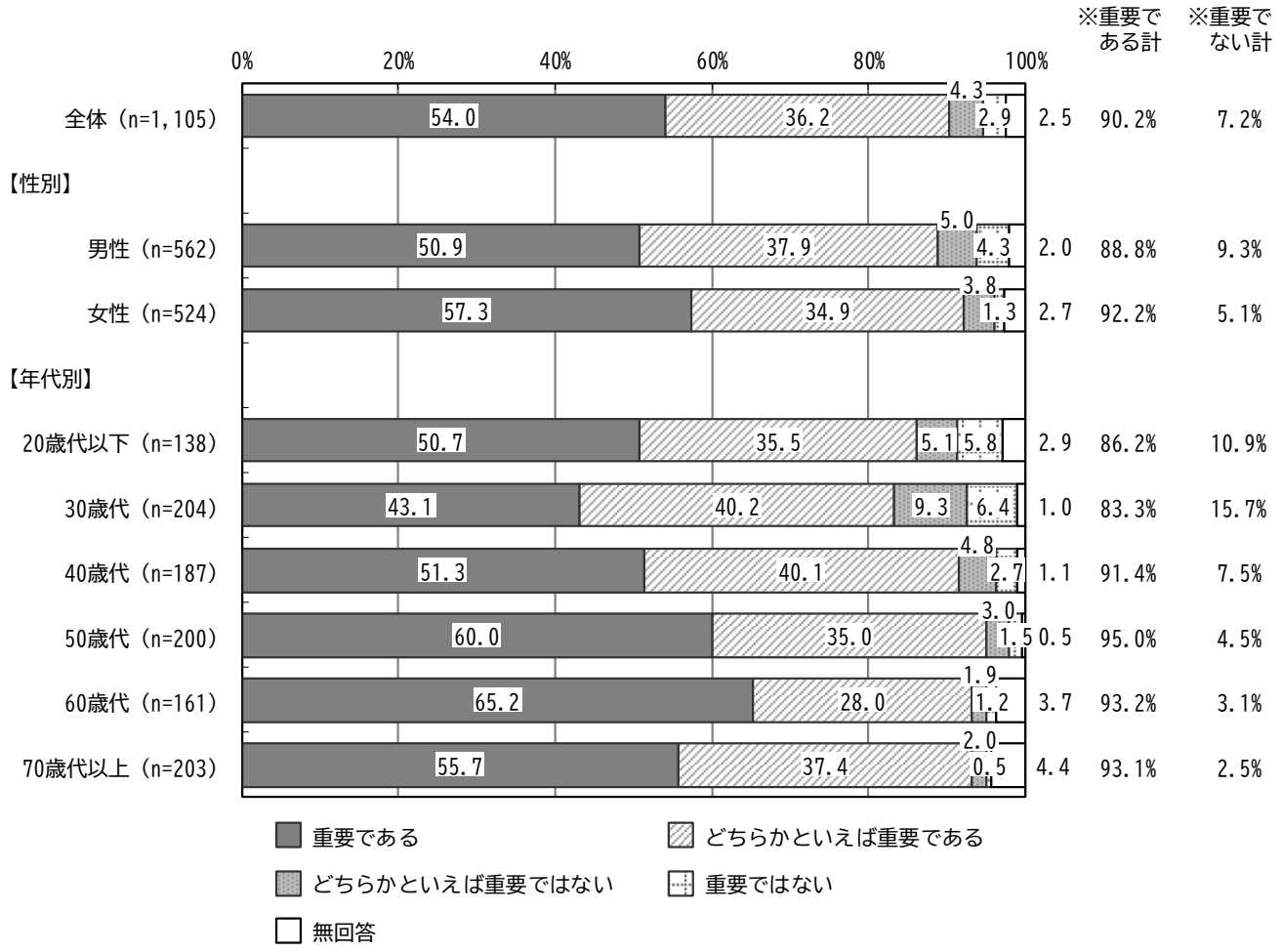
≪重要である≫（「重要である」と「どちらかといえば重要である」）は約９割

問３１　環境問題への対策について、どのように考えていますか。（○は１つ）

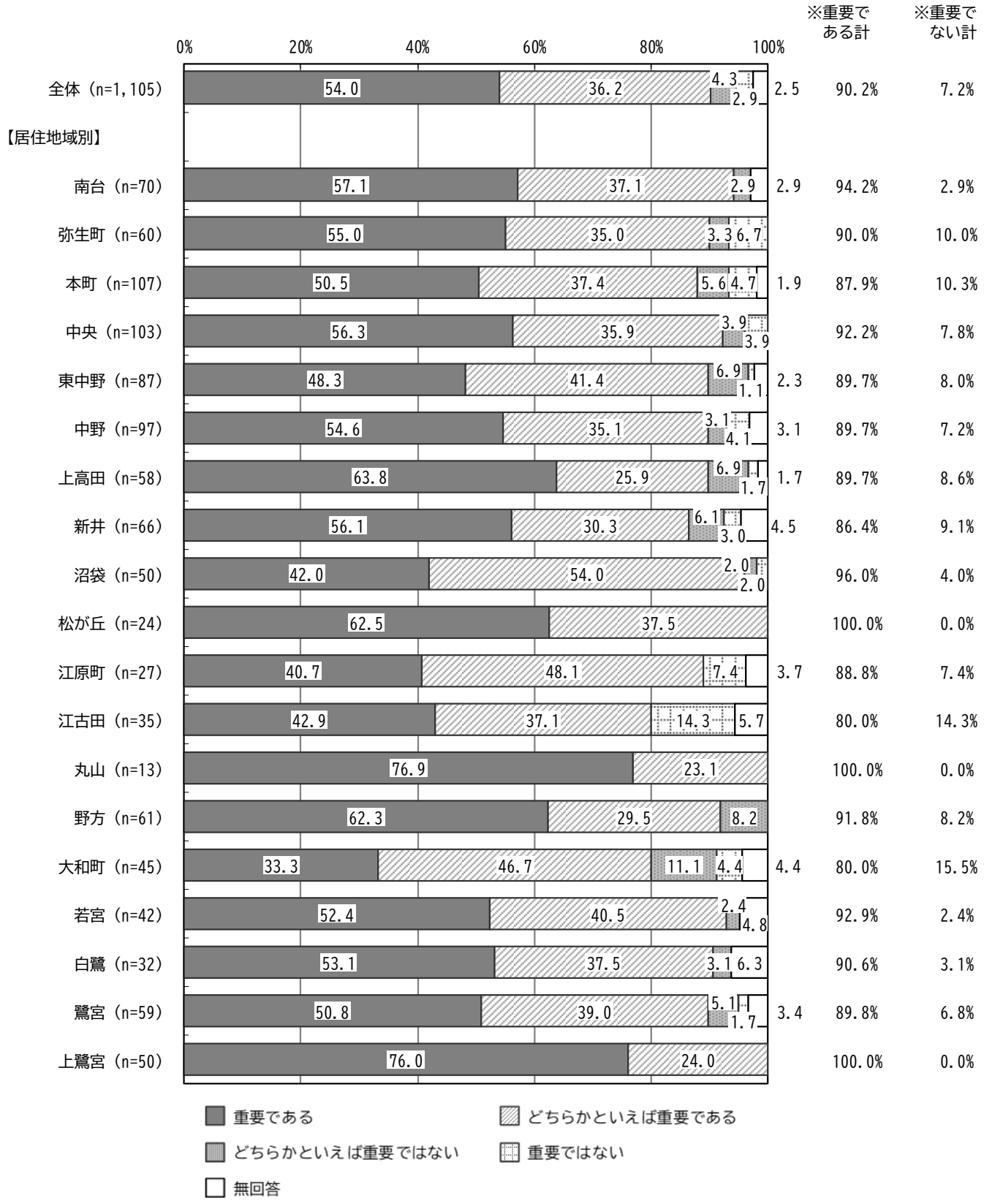


環境問題対策の重要度を聞いたところ、「重要である」（54.0%）と「どちらかといえば重要である」（36.2%）を合わせた≪重要である≫（90.2%）は約９割となっている。一方、「どちらかといえば重要ではない」（4.3%）と「重要ではない」（2.9%）を合わせた≪重要ではない≫は7.2%となっている。

性別でみると、「重要である」は男性に比べ女性でやや高くなっている。
年代別でみると、特徴的な差はみられない。



居住地域別でみると、≪重要である≫は沼袋で９割後半となっている。

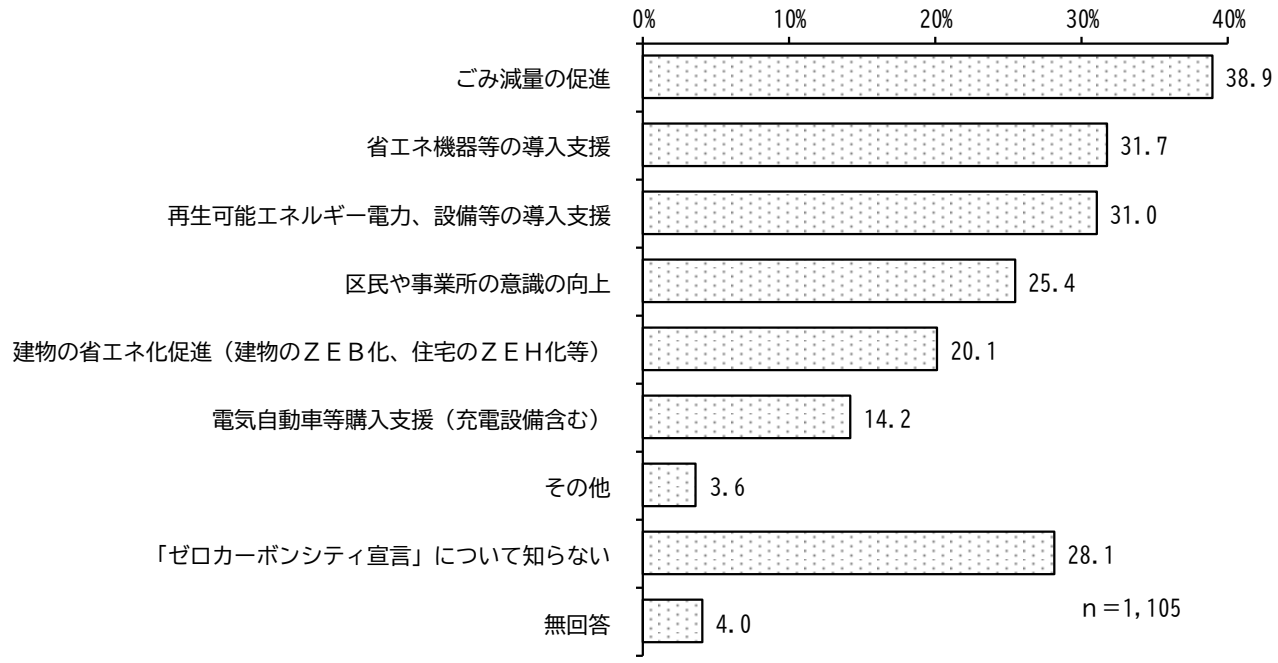


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）ゼロカーボンに必要な対策

「ごみ減量の促進」が３割後半で最も高い

問３２　中野区ではゼロカーボンシティ宣言を行いました。ゼロカーボン（２０５０年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ）のために、あなたが考える必要な対策についてお答えください。（○はいくつでも）



ゼロカーボンのために必要な対策（複数回答）を聞いたところ、「ごみ減量の促進」（38.9%）が３割後半で最も高く、次いで「省エネ機器等の導入支援」（31.7%）、「再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援」（31.0%）となっている。「『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」（28.1%）は２割後半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「ごみ減量の促進」は 70 歳代以上で高く、「省エネ機器等の導入支援」は 60 歳代でやや高くなっている。「『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」は 20 歳代以下、30 歳代でやや高くなっている。

		ごみ減量の促進	省エネ機器等の導入支援	再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援	区民や事業所の意識の向上	建物の省エネ化促進（建物のZEB化、住宅のZEH化等）	電気自動車等購入支援（充電設備含む）	その他	「ゼロカーボンシティ宣言」について知らない	無回答
全体（n=1,105）		38.9	31.7	31.0	25.4	20.1	14.2	3.6	28.1	4.0
性別	男性（n=562）	37.7	31.5	31.9	26.3	22.2	14.8	4.8	26.5	3.9
	女性（n=524）	39.9	31.7	29.6	24.2	18.1	13.5	2.5	30.0	3.6
年代別	20歳代以下（n=138）	31.2	21.0	29.0	19.6	18.1	13.0	4.3	35.5	3.6
	30歳代（n=204）	27.9	26.0	28.4	25.5	20.1	16.2	4.4	37.7	1.5
	40歳代（n=187）	34.2	35.3	33.7	28.9	24.1	18.2	3.7	25.7	1.6
	50歳代（n=200）	40.0	36.5	33.0	24.5	22.5	17.5	4.0	26.5	1.5
	60歳代（n=161）	44.7	37.3	32.9	27.3	23.0	9.9	4.3	22.4	5.6
	70歳代以上（n=203）	53.2	32.0	28.1	27.1	13.8	9.4	1.5	22.7	8.4

居住地域別でみると、「ごみ減量の促進」は、白鷺で、「再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援」は若宮、上鷺宮で、「区民や事業所の意識の向上」は江古田で、「建物の省エネ化促進（建物のＺＥＢ化、住宅のＺＥＨ化等）」は上鷺宮で、「電気自動車等購入支援（充電設備含む）」は若宮で、それぞれ高くなっている。「『ゼロカーボンシティ宣言』について知らない」は上高田で高くなっている。

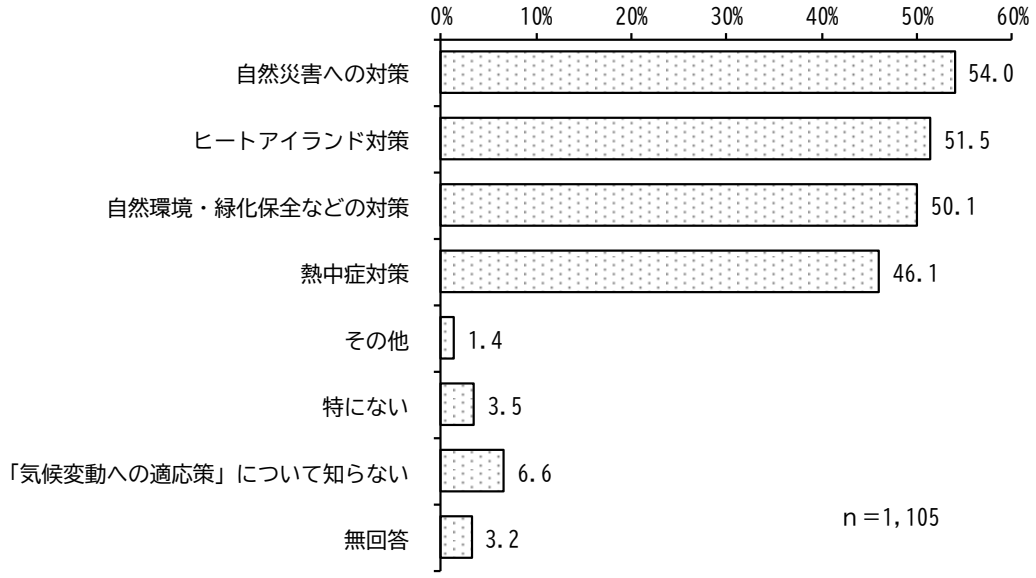
		ごみ減量の促進	省エネ機器等の導入支援	再生可能エネルギー電力、設備等の導入支援	区民や事業所の意識の向上	建物の省エネ化促進（建物のＺＥＢ化、住宅のＺＥＨ化等）	電気自動車等購入支援（充電設備含む）	その他	「ゼロカーボンシティ宣言」について知らない	無回答
全体（n=1,105）		38.9	31.7	31.0	25.4	20.1	14.2	3.6	28.1	4.0
居住地域別	南台（n=70）	30.0	27.1	28.6	20.0	14.3	11.4	1.4	34.3	4.3
	弥生町（n=60）	36.7	36.7	30.0	23.3	18.3	13.3	6.7	25.0	1.7
	本町（n=107）	45.8	34.6	32.7	27.1	21.5	15.0	3.7	29.0	2.8
	中央（n=103）	40.8	30.1	26.2	27.2	17.5	11.7	3.9	29.1	1.9
	東中野（n=87）	40.2	26.4	26.4	29.9	24.1	14.9	3.4	27.6	1.1
	中野（n=97）	36.1	38.1	35.1	28.9	26.8	15.5	7.2	26.8	4.1
	上高田（n=58）	32.8	20.7	24.1	29.3	19.0	10.3	3.4	39.7	5.2
	新井（n=66）	42.4	27.3	22.7	25.8	13.6	13.6	0.0	30.3	7.6
	沼袋（n=50）	24.0	34.0	26.0	18.0	24.0	8.0	4.0	32.0	4.0
	松が丘（n=24）	50.0	33.3	33.3	37.5	29.2	16.7	8.3	12.5	8.3
	江原町（n=27）	37.0	25.9	33.3	29.6	22.2	11.1	7.4	22.2	3.7
	江古田（n=35）	31.4	37.1	31.4	37.1	14.3	11.4	2.9	25.7	8.6
	丸山（n=13）	61.5	30.8	30.8	38.5	23.1	15.4	0.0	7.7	0.0
	野方（n=61）	27.9	36.1	32.8	13.1	19.7	11.5	1.6	34.4	0.0
	大和町（n=45）	37.8	20.0	20.0	20.0	4.4	15.6	0.0	31.1	8.9
	若宮（n=42）	40.5	31.0	42.9	31.0	19.0	26.2	2.4	33.3	4.8
	白鷺（n=32）	50.0	37.5	40.6	28.1	12.5	15.6	0.0	28.1	3.1
	鷺宮（n=59）	45.8	35.6	37.3	20.3	27.1	20.3	6.8	18.6	5.1
	上鷺宮（n=50）	44.0	36.0	48.0	22.0	32.0	18.0	4.0	20.0	0.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（３）「気候変動への適応策」の認知度

「自然災害への対策」が５割半ばで最も高い

問３３　「気候変動への適応策」とは、気候の変動の影響に対し自然や人間社会のあり方を適応させていく施策のことです。
「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で中野区内において力を入れるべきだと思うことは何ですか。（○はいくつでも）



「気候変動への適応策」について、普段の生活の中で力を入れるべきこと（複数回答）を聞いたところ、「自然災害への対策」(54.0%）が５割半ばで最も高く、次いで「ヒートアイランド対策」(51.5%)、「自然環境・緑化保全などの対策」(50.1%)、「熱中症対策」(46.1%）となっている。

性別でみると、「自然災害への対策」、「熱中症対策」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「自然災害への対策」、「自然環境・緑化保全などの対策」は 60 歳代、70 歳代以上で、「ヒートアイランド対策」は 40 歳代、50 歳代、60 歳代で、それぞれやや高くなっている。一方、「『気候変動への適応策』について知らない」は 30 歳代でやや高くなっている。

		自然災害への対策	ヒートアイランド対策	自然環境・緑化保全などの対策	熱中症対策	その他	特にない	「気候変動への適応策」について知らない	無回答
全体（n=1,105）		54.0	51.5	50.1	46.1	1.4	3.5	6.6	3.2
性別	男性（n=562）	50.5	52.8	48.8	42.5	1.8	4.4	4.6	3.0
	女性（n=524）	58.0	50.4	51.5	50.2	1.0	2.5	8.6	2.9
年代別	20歳代以下（n=138）	42.0	41.3	42.8	47.8	0.7	4.3	9.4	2.9
	30歳代（n=204）	45.1	52.0	44.6	50.5	2.0	5.4	12.7	2.0
	40歳代（n=187）	54.5	57.2	49.2	47.6	2.1	2.7	5.3	1.1
	50歳代（n=200）	58.0	61.0	51.5	44.5	1.5	2.0	6.0	1.0
	60歳代（n=161）	59.0	57.8	55.3	49.1	1.9	3.1	2.5	5.0
	70歳代以上（n=203）	63.1	39.9	56.7	39.4	0.0	3.9	3.4	5.4

居住地域別でみると、「自然災害への対策」は若宮で、「ヒートアイランド対策」は野方、上鷺宮で、それぞれ高くなっている。

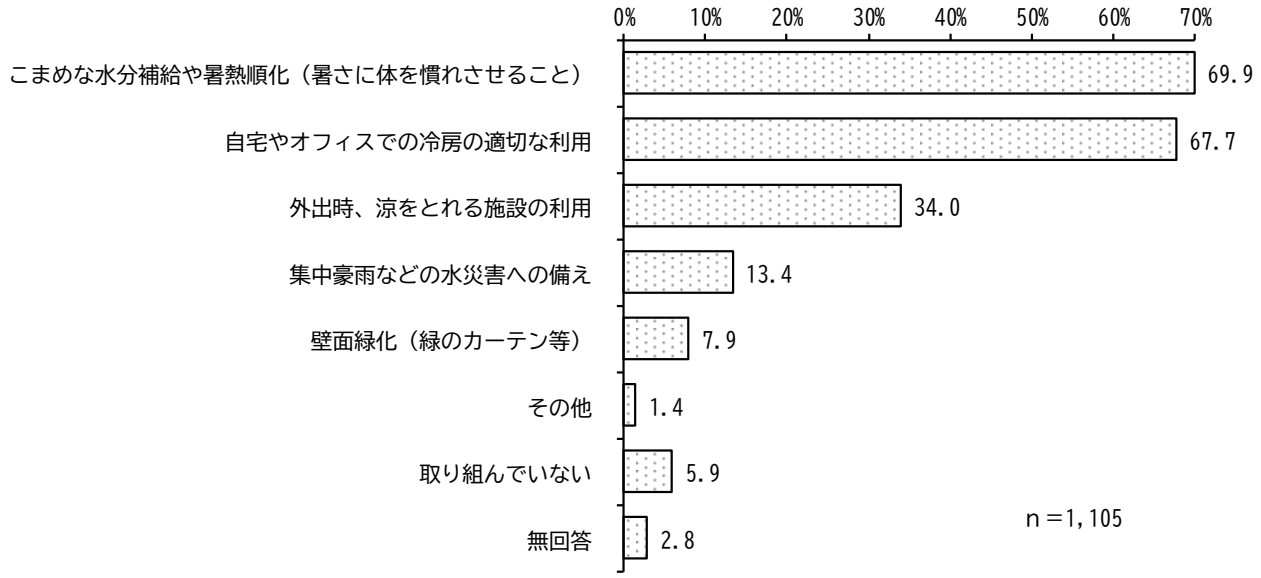
		自然災害への対策	ヒートアイランド対策	自然環境・緑化保全などの対策	熱中症対策	その他	特にない	「気候変動への適応策」について知らない	無回答
全体（n=1,105）		54.0	51.5	50.1	46.1	1.4	3.5	6.6	3.2
居住地域別	南台（n=70）	54.3	52.9	54.3	40.0	1.4	1.4	11.4	4.3
	弥生町（n=60）	53.3	55.0	45.0	50.0	5.0	1.7	8.3	3.3
	本町（n=107）	50.5	48.6	50.5	46.7	1.9	4.7	5.6	0.9
	中央（n=103）	53.4	54.4	43.7	39.8	0.0	5.8	7.8	1.9
	東中野（n=87）	54.0	49.4	56.3	40.2	1.1	4.6	6.9	0.0
	中野（n=97）	55.7	56.7	44.3	52.6	1.0	3.1	9.3	3.1
	上高田（n=58）	60.3	32.8	46.6	39.7	0.0	5.2	5.2	5.2
	新井（n=66）	47.0	59.1	51.5	36.4	0.0	3.0	4.5	7.6
	沼袋（n=50）	46.0	36.0	42.0	48.0	0.0	8.0	12.0	4.0
	松が丘（n=24）	50.0	54.2	58.3	62.5	4.2	0.0	0.0	4.2
	江原町（n=27）	59.3	55.6	51.9	66.7	3.7	3.7	0.0	3.7
	江古田（n=35）	57.1	48.6	60.0	51.4	0.0	5.7	0.0	8.6
	丸山（n=13）	53.8	53.8	76.9	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方（n=61）	60.7	70.5	50.8	50.8	0.0	0.0	4.9	0.0
	大和町（n=45）	40.0	35.6	42.2	53.3	2.2	4.4	4.4	4.4
	若宮（n=42）	73.8	40.5	57.1	47.6	4.8	2.4	9.5	2.4
	白鷺（n=32）	56.3	59.4	56.3	43.8	0.0	3.1	6.3	0.0
	鷺宮（n=59）	52.5	57.6	52.5	50.8	3.4	5.1	5.1	3.4
	上鷺宮（n=50）	58.0	62.0	52.0	46.0	0.0	0.0	6.0	0.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（４）健康への影響や・災害による被害を防ぐために、普段の生活の中で取り組んでいること

「こまめな水分補給や暑熱順化（暑さに体を慣れさせること)」が約７割

問３４　世界的な気候変動は、熱中症や集中豪雨による被害などをはじめ様々な形で皆さんの生活にも影響しています。気候変動の影響に適応しながら、健康への影響や災害による被害を防ぐために、普段の生活の中で取り組んでいることを教えてください。（○はいくつでも）



取り組んでいる環境に配慮した行動（複数回答）を聞いたところ、「こまめな水分補給や暑熱順化（暑さに体を慣れさせること)」（69.9%）が約７割で最も高く、次いで「自宅やオフィスでの冷房の適切な利用」（67.7%)、「外出時、涼をとれる施設の利用」（34.0%）となっている。

性別でみると、「外出時、涼をとれる施設の利用」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別でみると、「外出時、涼をとれる施設の利用」は 20 歳代以下で高く、「こまめな水分補給や暑熱順化（暑さに体を慣れさせること）」は 60 歳代、70 歳代以上でやや高くなっている。

		こまめな水分補給や暑熱順化（暑さに体を慣れさせること）	自宅やオフィスでの冷房の適切な利用	外出時、涼をとれる施設の利用	集中豪雨などの水災害への備え	壁面緑化（緑のカーテン等）	その他	取り組んでいない	無回答
全体（n=1,105）		69.9	67.7	34.0	13.4	7.9	1.4	5.9	2.8
性別	男性（n=562）	66.5	65.8	29.2	11.4	8.9	0.9	7.5	3.2
	女性（n=524）	73.7	70.2	39.3	15.3	6.9	1.9	4.2	1.7
年代別	20歳代以下（n=138）	60.1	63.0	46.4	14.5	8.0	0.7	6.5	3.6
	30歳代（n=204）	62.7	62.7	42.2	13.2	7.4	1.0	9.8	3.4
	40歳代（n=187）	67.9	69.0	36.9	15.0	8.6	2.1	5.3	1.1
	50歳代（n=200）	71.0	71.5	28.5	14.5	10.0	2.0	5.5	0.5
	60歳代（n=161）	77.6	69.6	30.4	9.3	7.5	1.9	3.7	3.7
	70歳代以上（n=203）	79.3	70.0	23.2	13.3	6.4	0.5	4.4	2.5

居住地域別でみると、「こまめな水分補給や暑熱順化（暑さに体を慣れさせること）」は野方、白鷺、上鷺宮で高くなっている。

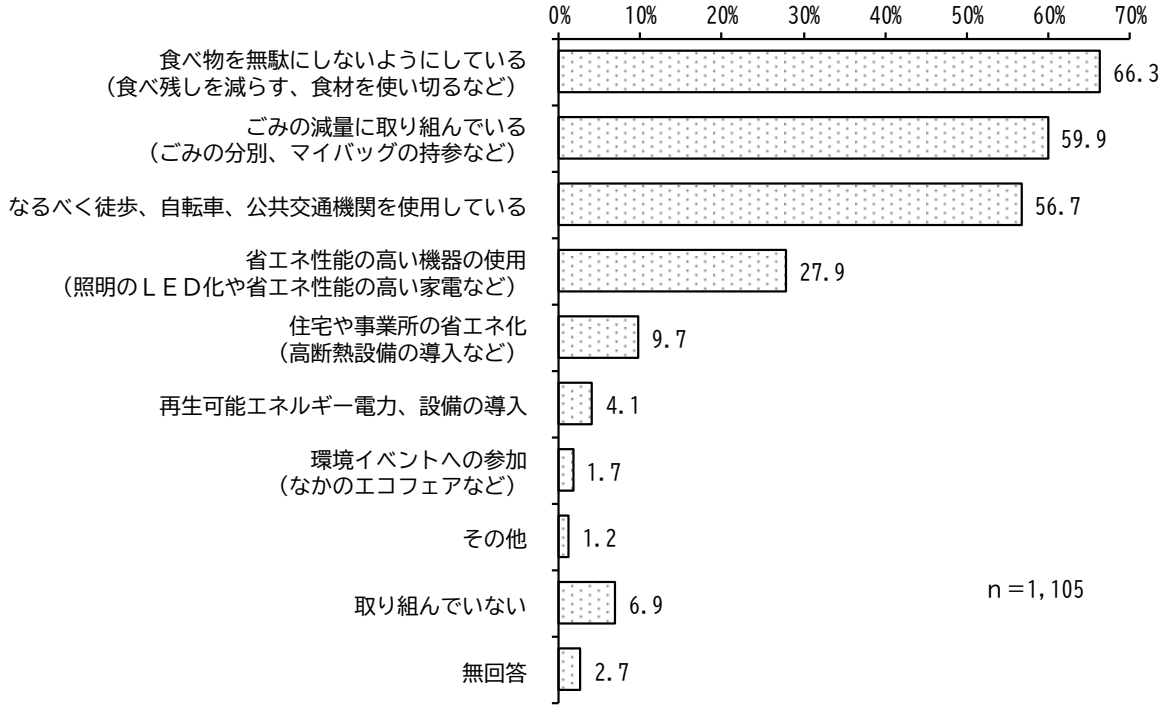
		こまめな水分補給や暑熱順化（暑さに体を慣れさせること）	自宅やオフィスでの冷房の適切な利用	外出時、涼をとれる施設の利用	集中豪雨などの水災害への備え	壁面緑化（緑のカーテン等）	その他	取り組んでいない	無回答
全体（n=1,105）		69.9	67.7	34.0	13.4	7.9	1.4	5.9	2.8
居住地域別	南台（n=70）	65.7	55.7	32.9	20.0	14.3	0.0	4.3	5.7
	弥生町（n=60）	70.0	71.7	31.7	13.3	3.3	0.0	6.7	3.3
	本町（n=107）	71.0	72.0	34.6	12.1	9.3	1.9	5.6	1.9
	中央（n=103）	66.0	69.9	31.1	11.7	6.8	1.0	6.8	2.9
	東中野（n=87）	72.4	72.4	34.5	16.1	8.0	3.4	3.4	0.0
	中野（n=97）	71.1	61.9	43.3	13.4	9.3	0.0	8.2	3.1
	上高田（n=58）	56.9	51.7	39.7	10.3	1.7	1.7	15.5	1.7
	新井（n=66）	66.7	65.2	18.2	12.1	6.1	1.5	6.1	3.0
	沼袋（n=50）	66.0	74.0	34.0	14.0	8.0	4.0	6.0	0.0
	松が丘（n=24）	75.0	83.3	41.7	25.0	8.3	0.0	4.2	4.2
	江原町（n=27）	66.7	74.1	22.2	7.4	0.0	7.4	3.7	3.7
	江古田（n=35）	77.1	54.3	42.9	11.4	11.4	2.9	5.7	8.6
	丸山（n=13）	76.9	84.6	38.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方（n=61）	82.0	72.1	41.0	16.4	11.5	1.6	3.3	0.0
	大和町（n=45）	57.8	57.8	31.1	15.6	13.3	2.2	4.4	4.4
	若宮（n=42）	59.5	76.2	38.1	16.7	9.5	0.0	14.3	0.0
	白鷺（n=32）	90.6	75.0	40.6	12.5	9.4	0.0	3.1	0.0
	鷺宮（n=59）	72.9	72.9	33.9	8.5	5.1	0.0	1.7	3.4
	上鷺宮（n=50）	80.0	68.0	26.0	8.0	6.0	0.0	2.0	0.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（５）取り組んでいる環境に配慮した行動

「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど)」が６割半ば

問３５　あなたが取り組んでいる環境に配慮した行動について教えてください。（○はいくつでも）



取り組んでいる環境に配慮した行動（複数回答）を聞いたところ、「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど)」（66.3%）が６割半ばで最も高く、次いで「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など)」（59.9%)、「なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している」（56.7%）となっている。

性別でみると、「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）」、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」は男性に比べ女性で高くなっている。

年代別でみると、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」、「なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している」、「省エネ性能の高い機器の使用（照明のＬＥＤ化や省エネ性能の高い家電など）」は60歳代で高くなっている。

		食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）	ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）	なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している	省エネ性能の高い機器の使用（照明のＬＥＤ化や省エネ性能の高い家電など）	住宅や事業所の省エネ化（高断熱設備の導入など）	再生可能エネルギー電力、設備の導入	環境イベントへの参加（なかのエコフェアなど）	その他	取り組んでいない	無回答
全体（n=1,105）		66.3	59.9	56.7	27.9	9.7	4.1	1.7	1.2	6.9	2.7
性別	男性（n=562）	61.6	50.2	54.6	26.9	8.2	5.0	0.9	1.4	8.5	3.0
	女性（n=524）	71.6	70.2	58.6	29.2	11.3	3.2	2.7	1.0	5.2	1.7
年代別	20歳代以下（n=138）	57.2	43.5	50.7	13.0	5.8	4.3	0.7	2.9	13.8	3.6
	30歳代（n=204）	70.6	52.9	52.5	18.6	8.3	3.4	1.5	1.0	10.3	2.9
	40歳代（n=187）	63.6	52.9	53.5	21.9	10.7	3.7	3.2	1.1	7.0	1.6
	50歳代（n=200）	68.5	66.5	58.0	33.0	8.0	4.5	1.0	1.5	4.5	0.5
	60歳代（n=161）	72.0	71.4	68.9	41.0	12.4	4.3	1.9	0.6	2.5	4.3
	70歳代以上（n=203）	64.5	69.5	57.6	37.4	11.8	4.4	2.0	0.5	4.9	2.0

居住地域別でみると、「食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）」は若宮、上鷺宮で、「ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）」は大和町、白鷺、上鷺宮で、「なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している」は野方で、「省エネ性能の高い機器の使用（照明のＬＥＤ化や省エネ性能の高い家電など）」は上高田で、「住宅や事業所の省エネ化（高断熱設備の導入など）」は鷺宮で、それぞれ高くなっている。

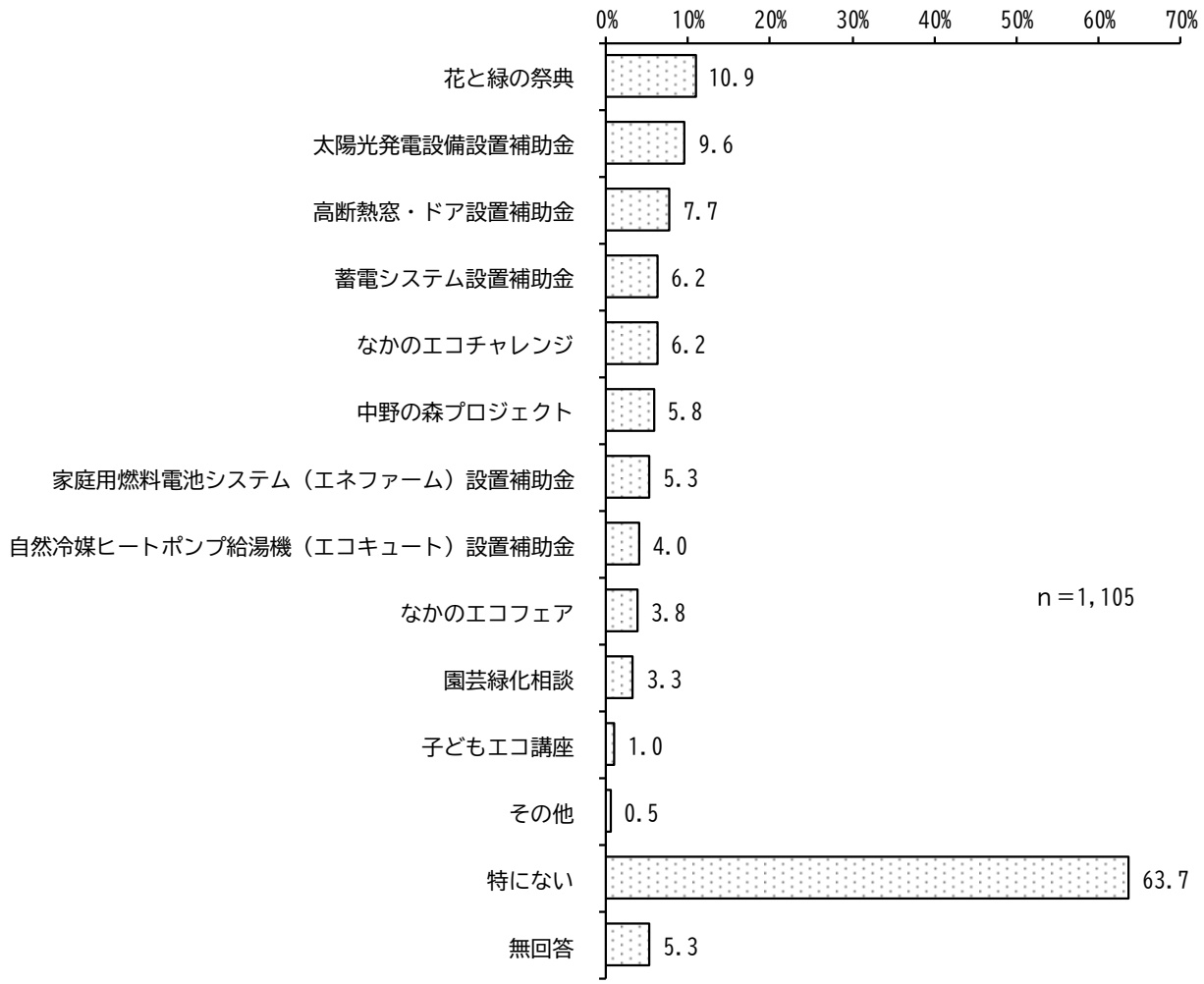
		食べ物を無駄にしないようにしている（食べ残しを減らす、食材を使い切るなど）	ごみの減量に取り組んでいる（ごみの分別、マイバッグの持参など）	なるべく徒歩、自転車、公共交通機関を使用している	省エネ性能の高い機器の使用（照明のＬＥＤ化や省エネ性能の高い家電など）	住宅や事業所の省エネ化（高断熱設備の導入など）	再生可能エネルギー電力、設備の導入	環境イベントへの参加（なかのエコフェアなど）	その他	取り組んでいない	無回答
全体（n=1,105）		66.3	59.9	56.7	27.9	9.7	4.1	1.7	1.2	6.9	2.7
居住地域別	南台（n=70）	72.9	61.4	52.9	17.1	2.9	1.4	1.4	0.0	2.9	4.3
	弥生町（n=60）	75.0	60.0	58.3	30.0	10.0	0.0	1.7	3.3	8.3	1.7
	本町（n=107）	65.4	55.1	57.0	21.5	8.4	4.7	1.9	0.0	10.3	1.9
	中央（n=103）	61.2	53.4	54.4	24.3	7.8	2.9	0.0	0.0	6.8	2.9
	東中野（n=87）	59.8	52.9	54.0	29.9	10.3	1.1	2.3	2.3	9.2	1.1
	中野（n=97）	67.0	64.9	57.7	26.8	8.2	3.1	5.2	0.0	4.1	3.1
	上高田（n=58）	65.5	55.2	56.9	39.7	8.6	5.2	0.0	1.7	8.6	1.7
	新井（n=66）	60.6	59.1	62.1	28.8	9.1	1.5	1.5	3.0	4.5	4.5
	沼袋（n=50）	66.0	48.0	56.0	32.0	8.0	6.0	0.0	0.0	12.0	0.0
	松が丘（n=24）	75.0	62.5	62.5	37.5	25.0	12.5	4.2	0.0	0.0	0.0
	江原町（n=27）	51.9	66.7	55.6	33.3	7.4	7.4	7.4	3.7	7.4	3.7
	江古田（n=35）	65.7	57.1	48.6	28.6	5.7	2.9	2.9	2.9	5.7	11.4
	丸山（n=13）	61.5	61.5	53.8	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
	野方（n=61）	65.6	63.9	67.2	32.8	11.5	6.6	0.0	1.6	8.2	0.0
	大和町（n=45）	68.9	73.3	46.7	31.1	11.1	2.2	2.2	0.0	6.7	2.2
	若宮（n=42）	83.3	59.5	54.8	26.2	11.9	7.1	4.8	0.0	9.5	0.0
	白鷺（n=32）	62.5	75.0	59.4	37.5	9.4	6.3	0.0	0.0	6.3	3.1
	鷺宮（n=59）	64.4	59.3	62.7	22.0	22.0	8.5	0.0	3.4	5.1	3.4
	上鷺宮（n=50）	78.0	76.0	54.0	30.0	10.0	8.0	0.0	2.0	2.0	0.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（６）知っている（参加したことがある）環境事業

「特にない」が６割前半

問３６　区が実施している環境事業について、あなたが、知っているまたは参加したことがある事業について教えてください。（○はいくつでも）



区が実施している環境事業について、知っているまたは参加したことがある事業（複数回答）を聞いたところ、「花と緑の祭典」（10.9%）が約１割で最も高く、次いで「太陽光発電設備設置補助金」（9.6%）、「高断熱窓・ドア設置補助金」（7.7%）となっている。一方、「特にない」（63.7%）は６割前半となっている。

性別でみると、「花と緑の祭典」は男性に比べ女性で、「特にない」は女性に比べ男性で、それぞれやや高くなっている。

年代別でみると、「花と緑の祭典」、「園芸緑化相談」は70歳代以上で、「太陽光発電設備設置補助金」は50歳代で、「なかのエコチャレンジ」は40歳代で、それぞれやや高くなっている。一方、「特にない」は20歳代以下と30歳代で7割前半を超えて高くなっている。

		花と緑の祭典	太陽光発電設備設置補助金	高断熱窓・ドア設置補助金	蓄電システム設置補助金	なかのエコチャレンジ	中野の森プロジェクト	家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置補助金	自然冷媒ヒートポンプ給湯機（エコキュート）設置補助金	なかのエコフェア	園芸緑化相談	子どもエコ講座	その他	特にない	無回答
全体（n=1,105）		10.9	9.6	7.7	6.2	6.2	5.8	5.3	4.0	3.8	3.3	1.0	0.5	63.7	5.3
性別	男性（n=562）	6.8	9.1	6.2	6.2	4.8	5.7	6.4	3.7	3.6	2.8	0.7	0.2	67.1	5.3
	女性（n=524）	15.1	10.1	9.2	6.3	7.4	6.1	4.2	4.2	4.2	3.6	1.3	0.8	60.5	5.0
年代別	20歳代以下（n=138）	1.4	4.3	5.1	5.1	3.6	3.6	3.6	2.2	0.7	0.0	0.0	0.0	77.5	5.1
	30歳代（n=204）	3.9	7.4	4.4	5.9	4.4	5.4	3.9	2.0	3.9	0.5	0.0	0.0	74.0	5.9
	40歳代（n=187）	11.2	8.6	7.5	3.7	14.4	4.8	4.3	5.3	3.7	1.1	2.1	0.5	61.5	2.1
	50歳代（n=200）	12.5	15.0	11.0	9.5	8.0	5.5	6.5	6.0	4.5	3.5	0.5	0.0	64.5	2.0
	60歳代（n=161）	15.5	14.3	9.9	9.3	4.3	9.3	8.7	6.2	4.3	5.0	3.1	1.2	52.8	6.8
	70歳代以上（n=203）	17.7	7.4	8.4	4.4	1.0	6.4	4.9	2.0	4.9	8.4	0.5	1.0	55.7	8.4

居住地域別でみると、「花と緑の祭典」は野方で、「太陽光発電設備設置補助金」は若宮で、「中野の森プロジェクト」は江古田で、それぞれ高くなっている。一方、「特にない」は本町、沼袋で高くなっている。

		花と緑の祭典	太陽光発電設備設置補助金	高断熱窓・ドア設置補助金	蓄電システム設置補助金	なかのエコチャレンジ	中野の森プロジェクト	家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置補助金	自然冷媒ヒートポンプ給湯機（エコキュート）設置補助金	なかのエコフェア	園芸緑化相談	子どもエコ講座	その他	特にない	無回答
全体（n=1,105）		10.9	9.6	7.7	6.2	6.2	5.8	5.3	4.0	3.8	3.3	1.0	0.5	63.7	5.3
居住地域別	南台（n=70）	8.6	4.3	4.3	1.4	4.3	4.3	4.3	2.9	4.3	2.9	2.9	0.0	65.7	7.1
	弥生町（n=60）	6.7	5.0	6.7	3.3	3.3	10.0	5.0	1.7	5.0	6.7	0.0	0.0	65.0	10.0
	本町（n=107）	4.7	3.7	5.6	1.9	6.5	4.7	2.8	2.8	1.9	1.9	0.9	1.9	75.7	1.9
	中央（n=103）	5.8	8.7	7.8	2.9	4.9	6.8	2.9	1.9	2.9	1.9	0.0	0.0	66.0	4.9
	東中野（n=87）	9.2	4.6	6.9	3.4	3.4	5.7	1.1	1.1	1.1	3.4	0.0	0.0	71.3	4.6
	中野（n=97）	11.3	8.2	6.2	4.1	9.3	4.1	6.2	4.1	5.2	3.1	2.1	0.0	61.9	7.2
	上高田（n=58）	10.3	17.2	8.6	12.1	6.9	6.9	6.9	3.4	5.2	5.2	0.0	0.0	67.2	0.0
	新井（n=66）	16.7	13.6	6.1	7.6	6.1	1.5	3.0	3.0	1.5	1.5	3.0	1.5	54.5	7.6
	沼袋（n=50）	8.0	8.0	6.0	6.0	6.0	4.0	6.0	4.0	4.0	2.0	0.0	0.0	76.0	0.0
	松が丘（n=24）	8.3	20.8	16.7	16.7	4.2	4.2	20.8	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	12.5
	江原町（n=27）	14.8	18.5	14.8	14.8	3.7	14.8	11.1	14.8	3.7	0.0	0.0	3.7	55.6	3.7
	江古田（n=35）	14.3	11.4	11.4	8.6	2.9	17.1	11.4	5.7	11.4	5.7	2.9	0.0	57.1	11.4
	丸山（n=13）	15.4	15.4	7.7	7.7	30.8	7.7	7.7	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	38.5	0.0
	野方（n=61）	21.3	8.2	8.2	9.8	9.8	8.2	4.9	3.3	6.6	6.6	1.6	0.0	52.5	1.6
	大和町（n=45）	6.7	17.8	11.1	8.9	6.7	2.2	4.4	2.2	4.4	0.0	0.0	0.0	66.7	2.2
	若宮（n=42）	14.3	21.4	9.5	14.3	4.8	4.8	4.8	9.5	2.4	4.8	4.8	0.0	61.9	4.8
	白鷺（n=32）	18.8	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	6.3	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0	68.8	3.1
	鷺宮（n=59）	13.6	11.9	13.6	13.6	3.4	6.8	6.8	5.1	5.1	3.4	0.0	1.7	55.9	6.8
	上鷺宮（n=50）	12.0	8.0	6.0	2.0	12.0	6.0	8.0	2.0	4.0	4.0	0.0	0.0	64.0	4.0

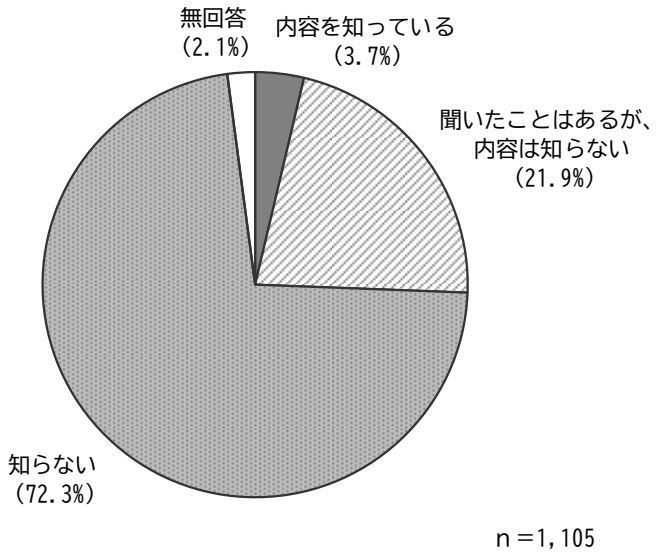
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

１９　人権・男女共同参画について

（１）「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度

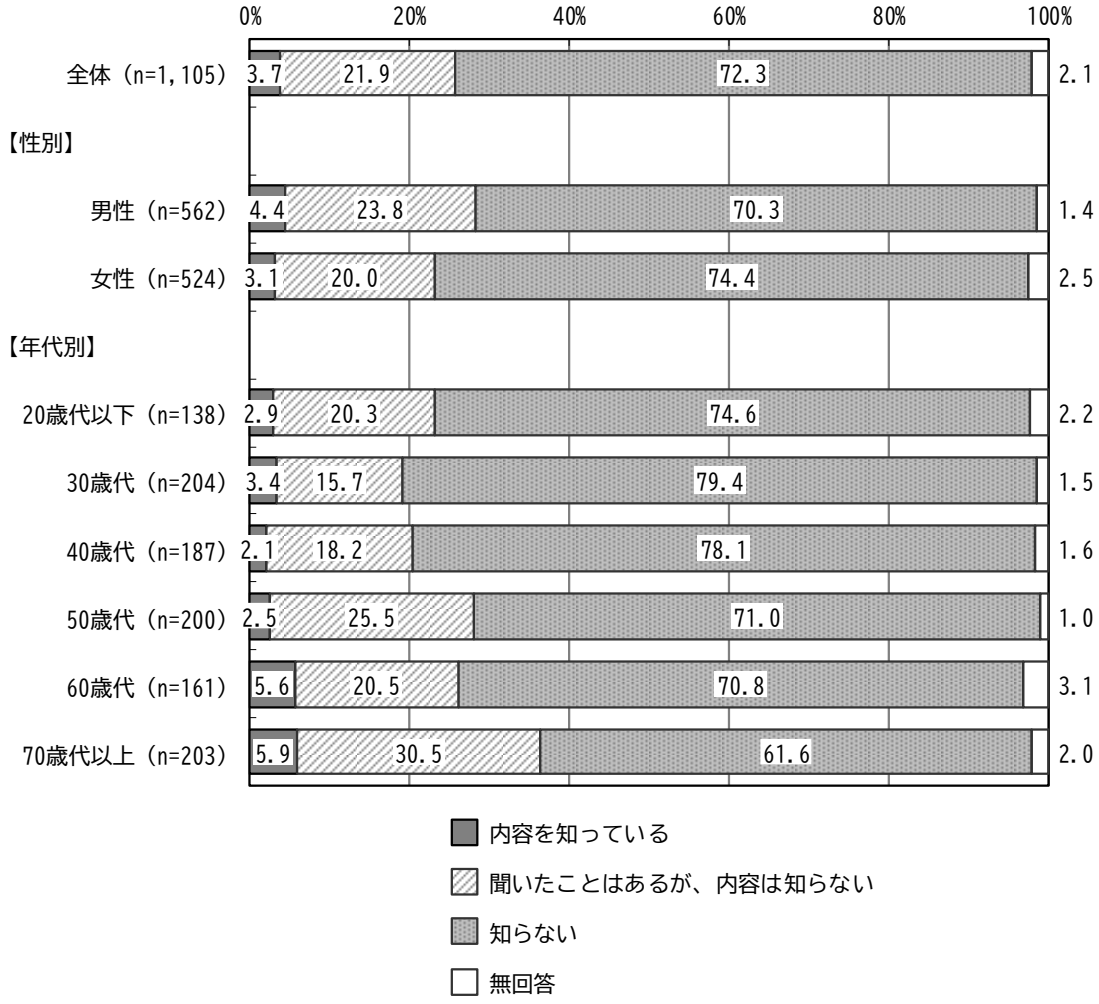
「知らない」が７割前半

問３７　中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例を知っていますか。（○は１つ）

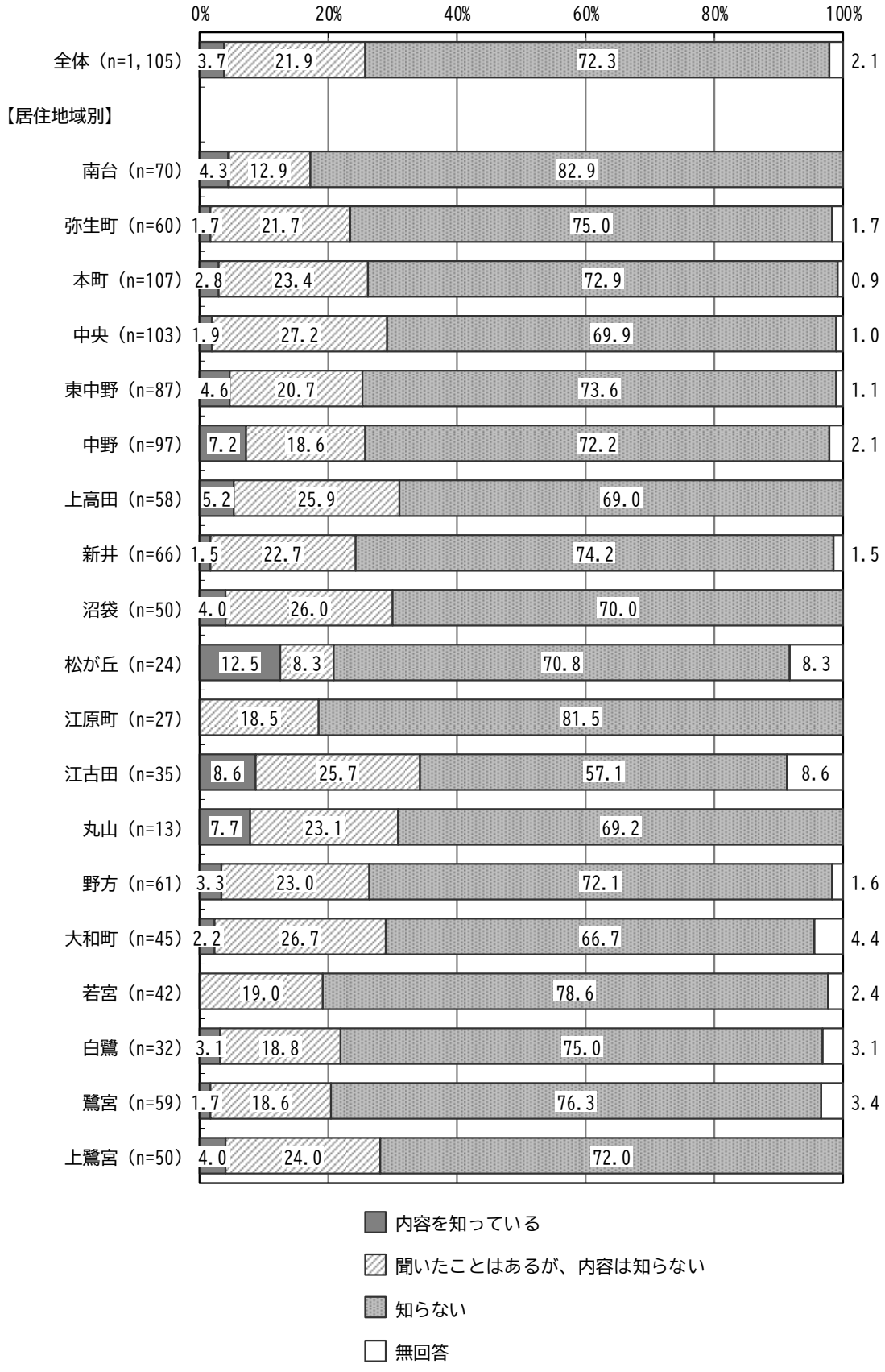


「中野区人権及び多様性を尊重するまちづくり条例」の認知度を聞いたところ、「知らない」（72.3%）が７割前半で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」（21.9%）、「内容を知っている」（3.7%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。
年代別でみると、「知らない」は 30 歳代で約８割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知らない」は江古田で５割後半と低くなっている。

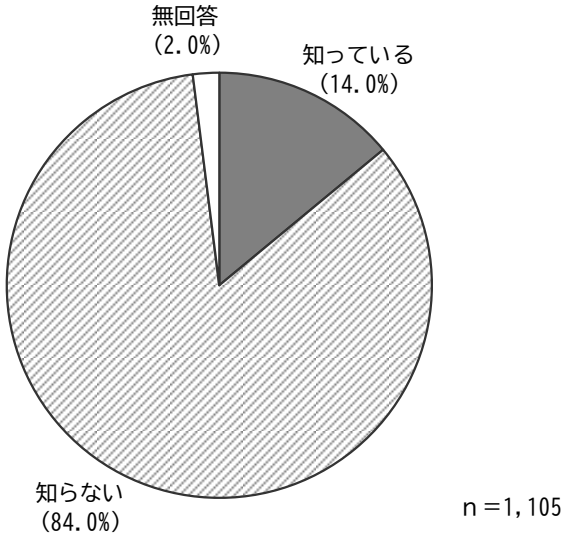


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）人権侵害に関する相談体制の認知度

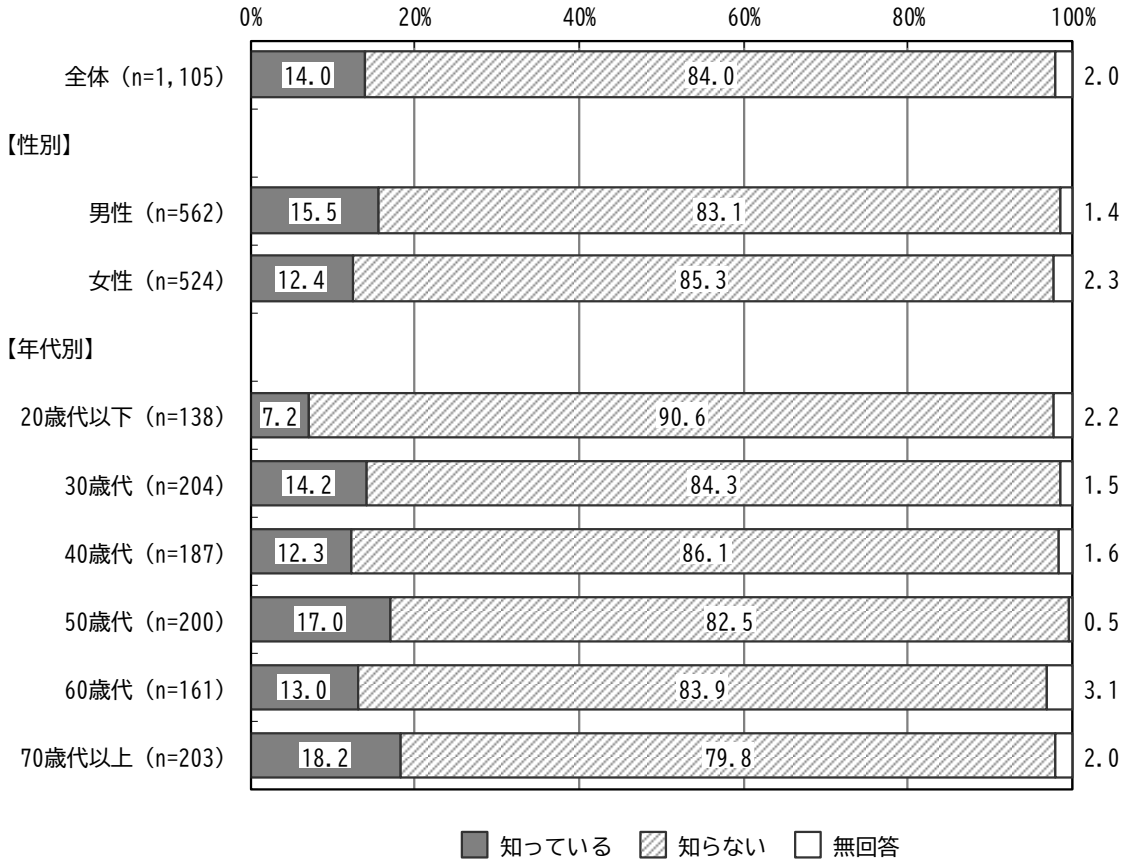
「知っている」は１割半ば、「知らない」が８割半ば

問３８　人権侵害に関する相談体制があることを知っていますか。（○は１つ）

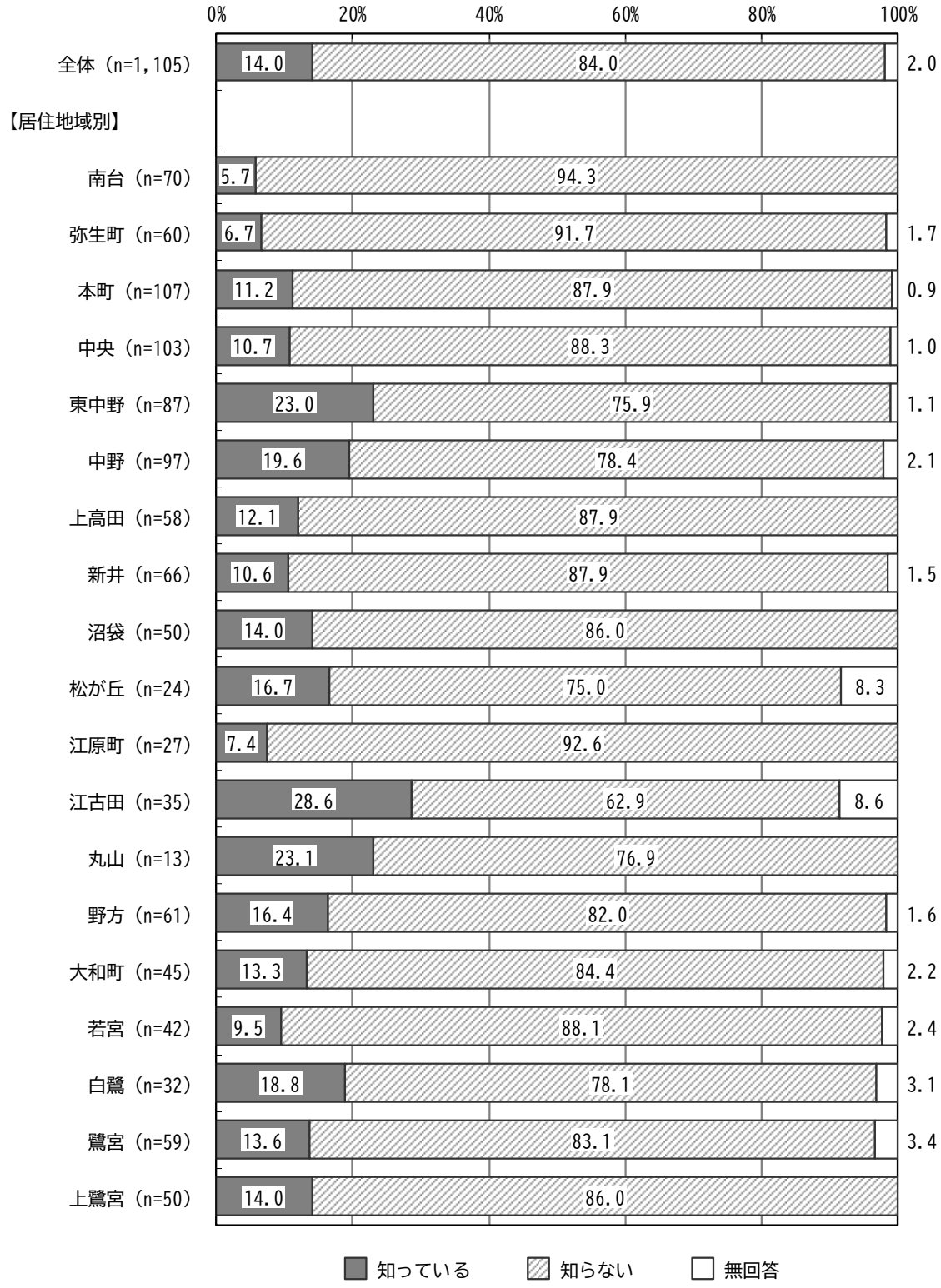


人権侵害に関する相談体制の認知度を聞いたところ、「知っている」（14.0%）が１割半ば、「知らない」（84.0%）が８割半ばとなっている。

性別、特徴的な差はみられない。
年齢別でみると、「知らない」は 20 歳代以下で約９割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知っている」は江古田で２割後半と高くなっている。

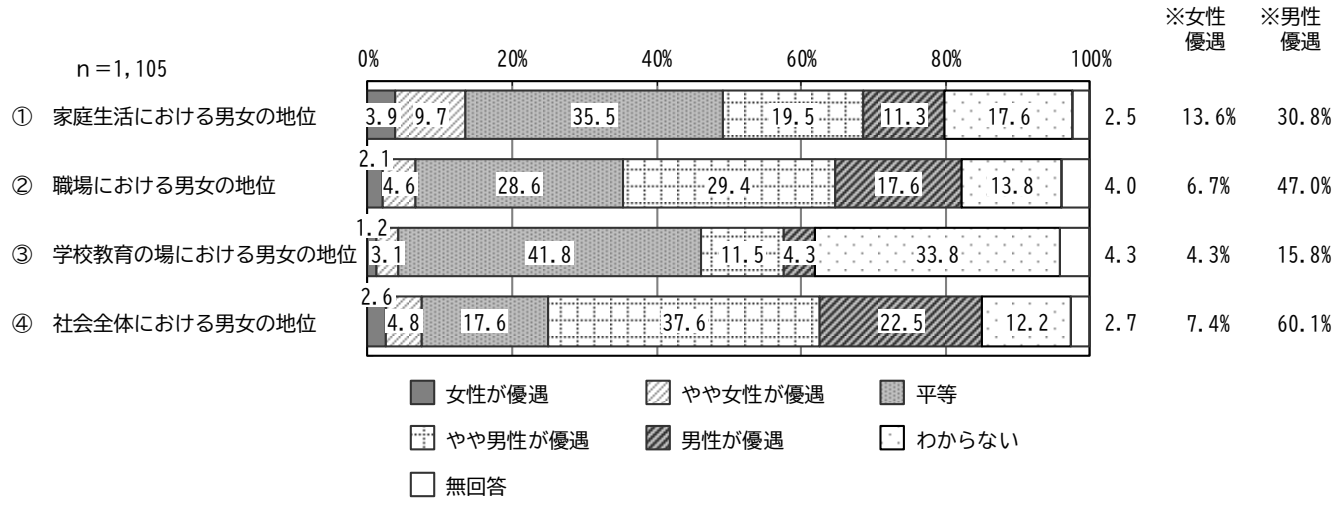


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（３）男女の地位の平等感

『学校教育の場における男女の地位』で「平等」が約４割

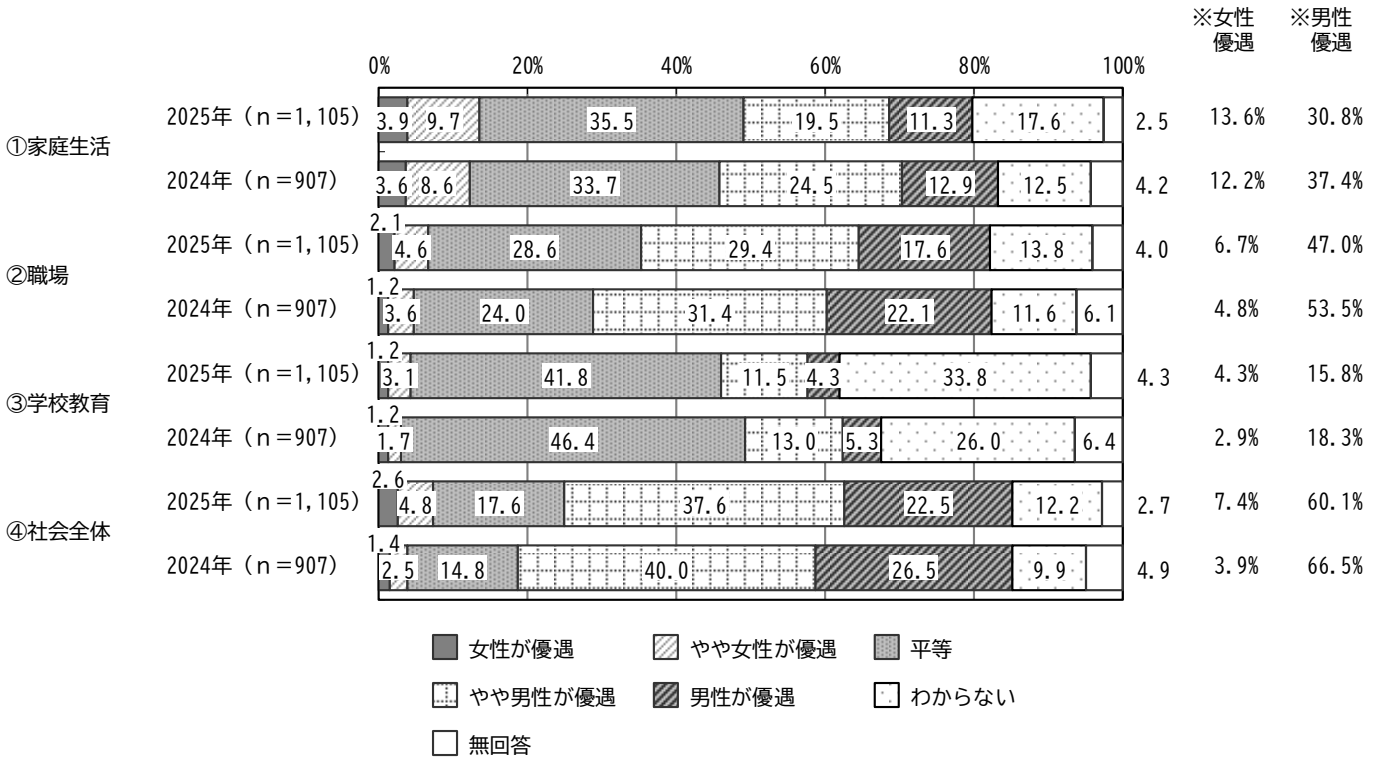
問３９　次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。（○はそれぞれ１つ）



４つの分野において、男女の地位は平等だと思うか聞いたところ、「平等」が最も高かったのは『③学校教育の場における男女の地位』（41.8％）であり、次いで『①家庭生活における男女の地位』（35.5％）、『②職場における男女の地位』（28.6％）、『④社会全体における男女の地位』（17.6％）となっている。

４つの分野はいずれも、「男性が優遇」と「やや男性が優遇」を合わせた≪男性優遇≫が、「女性が優遇」と「やや女性が優遇」を合わせた≪女性優遇≫を上回っている。『④社会全体における男女の地位』では、≪男性優遇≫（60.1％）と≪女性優遇≫（7.4％）の格差が 52.7 ポイントと最も大きくなっている。

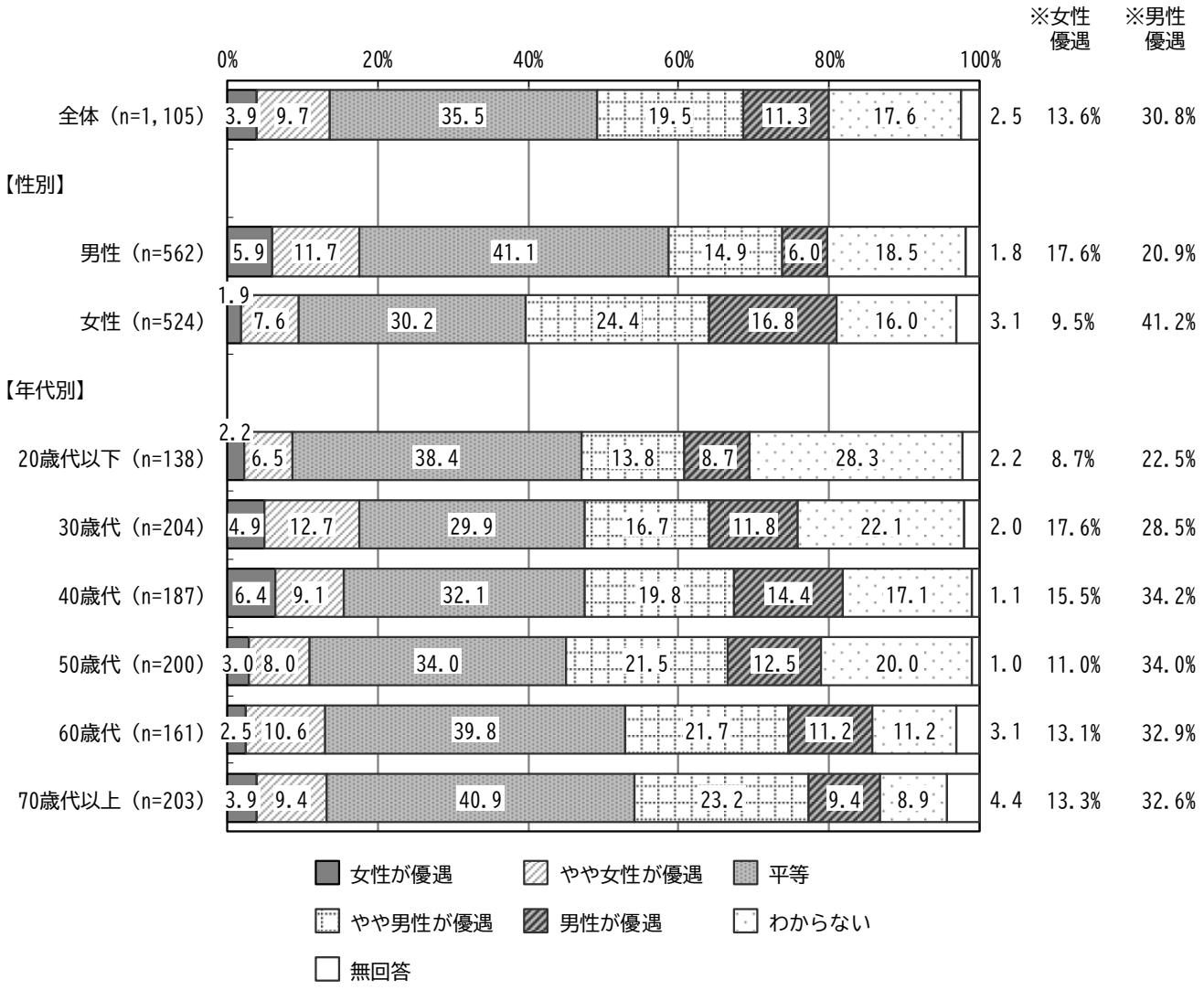
男女の地位の平等感について、前回（2024 年）と比較した結果は、以下のとおりである。



① 家庭生活における男女の地位

性別でみると、「平等」は女性に比べ男性で高く、≪男性優遇≫は男性に比べ女性で高くなっている。

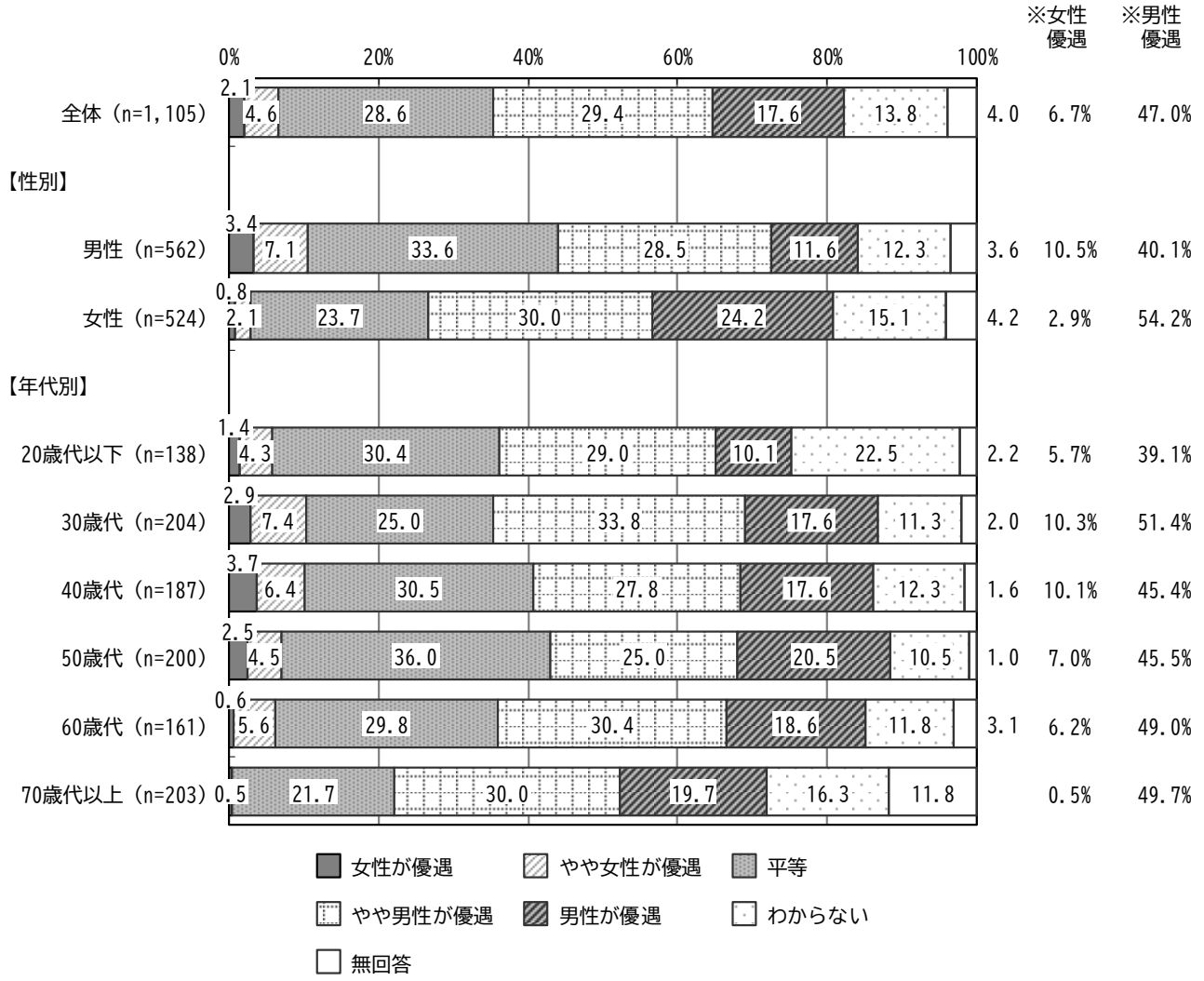
年代別でみると、「平等」は 70 歳代以上で約４割と、やや高くなっている。



② 職場における男女の地位

性別でみると、「平等」は女性に比べ男性でやや高く、≪男性優遇≫は男性に比べ女性で高くなっている。

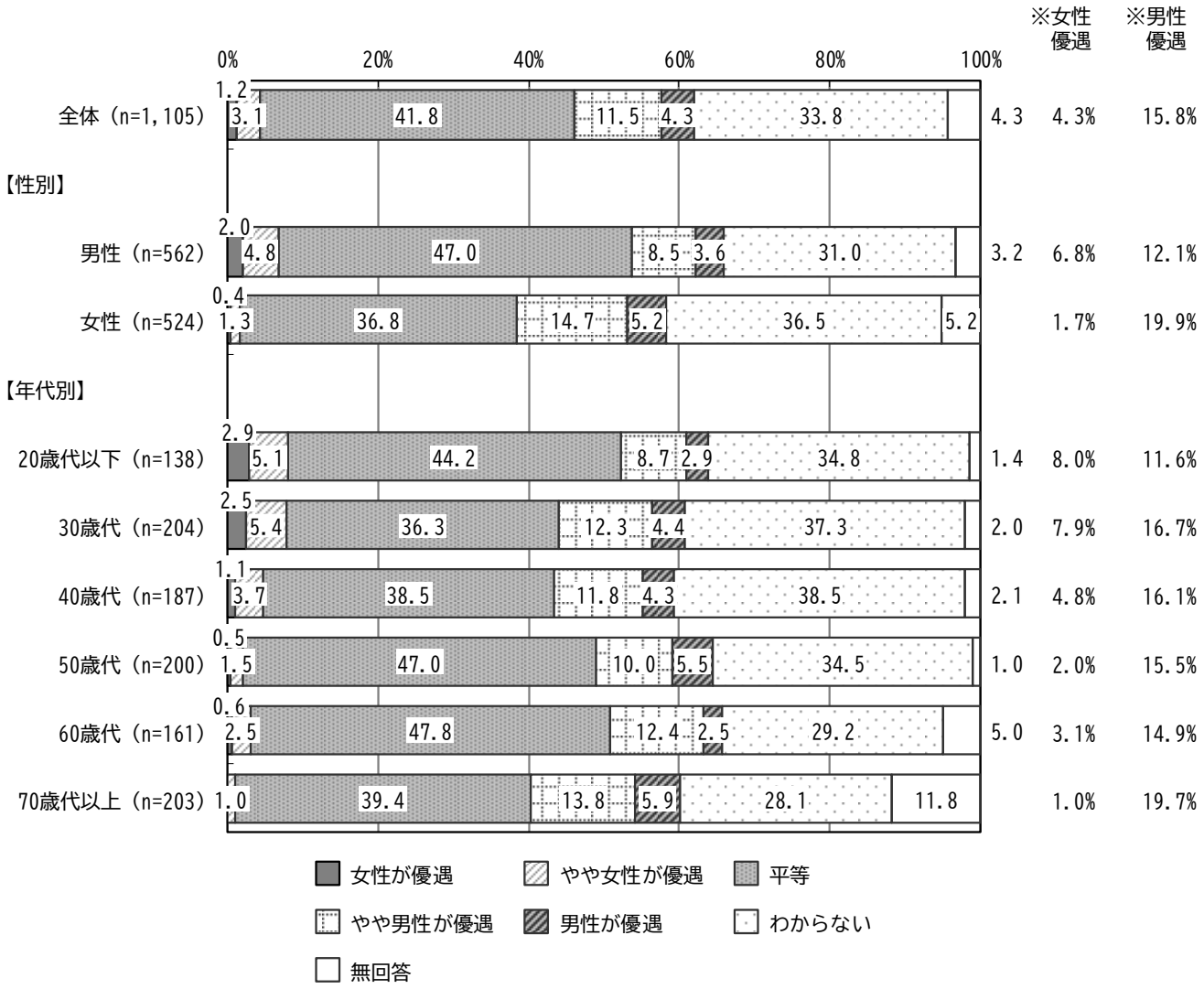
年代別でみると、「平等」は 50 歳代で３割半ばと、やや高くなっている。



③　学校教育の場における男女の地位

性別でみると、「平等」は女性に比べ男性で高く、≪男性優遇≫は男性に比べ女性でやや高くなっている。

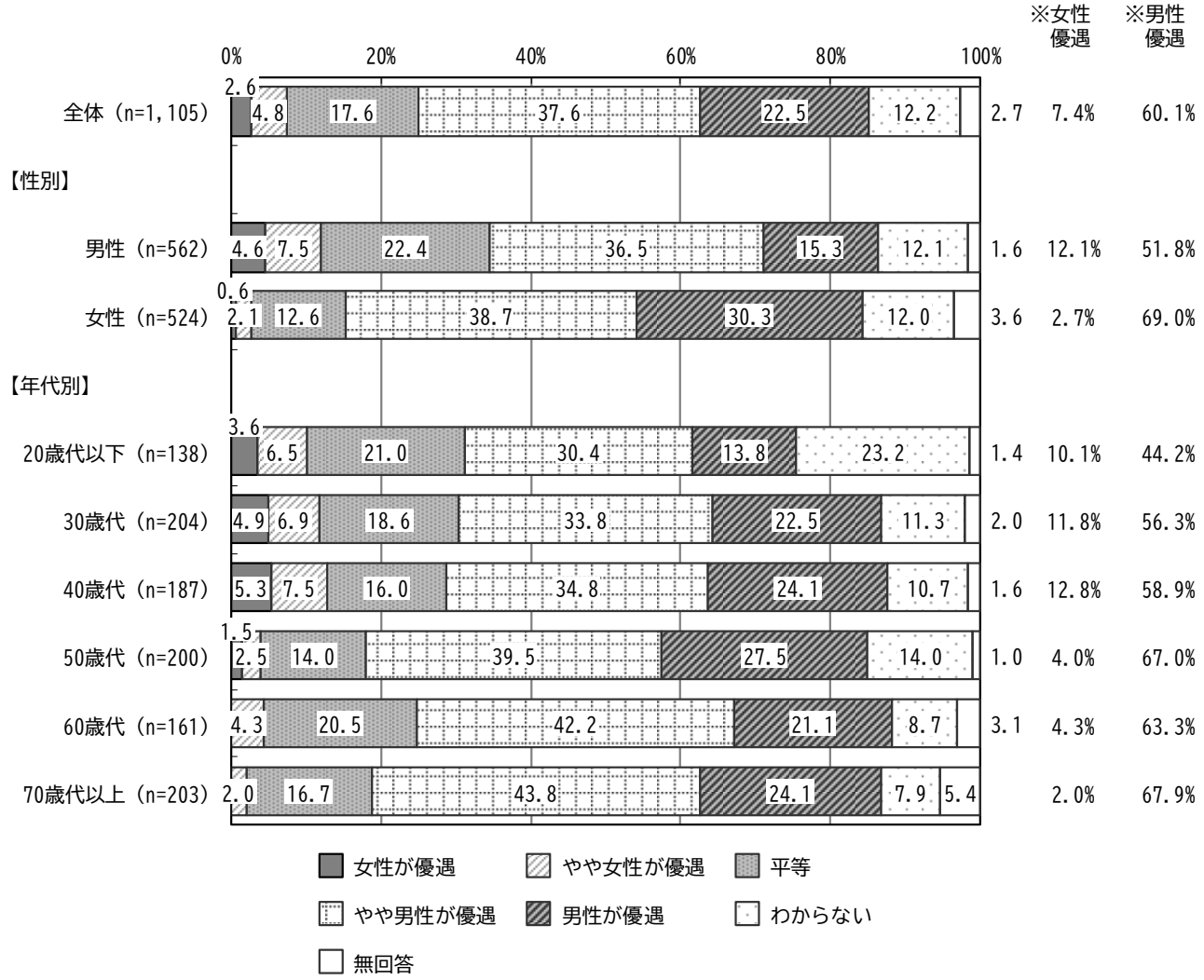
年代別でみると、「平等」は 50 歳代、60 歳代で４割後半とやや高くなっている。



④　社会全体における男女の地位

性別でみると、「平等」は女性に比べ男性でやや高く、≪男性優遇≫は男性に比べ女性で高くなっている。

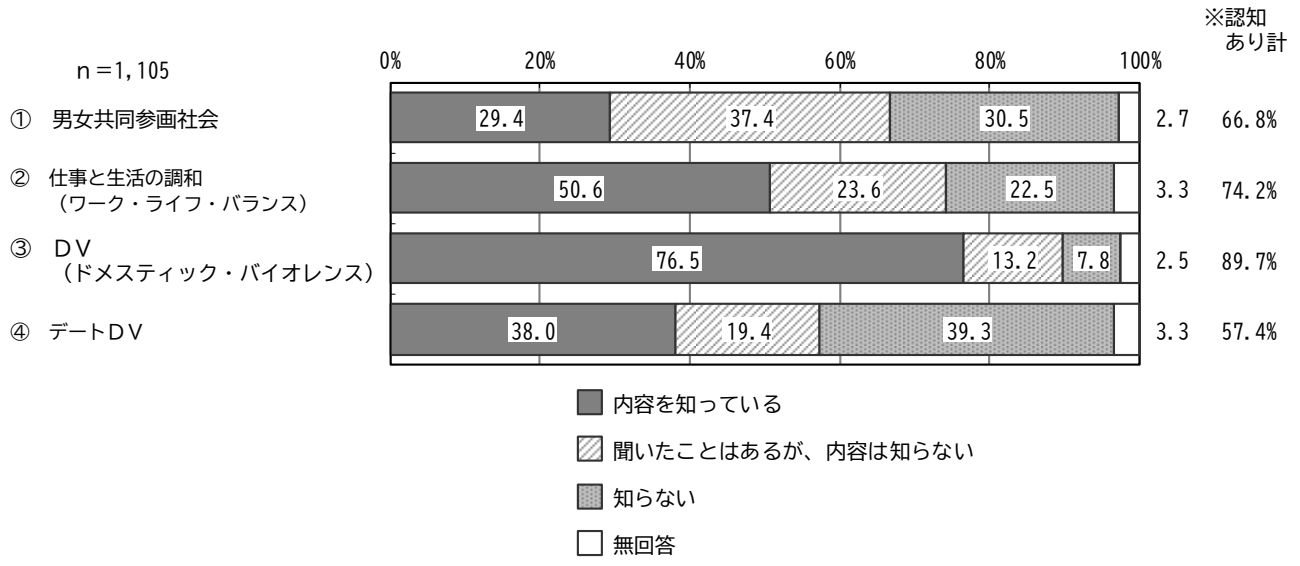
年代別でみると、≪男性優遇≫は 50 歳代、70 歳代以上で６割後半とやや高くなっている。



（４）男女共同参画関連用語の認知度

『ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス)』の「内容を知っている」が７割半ば

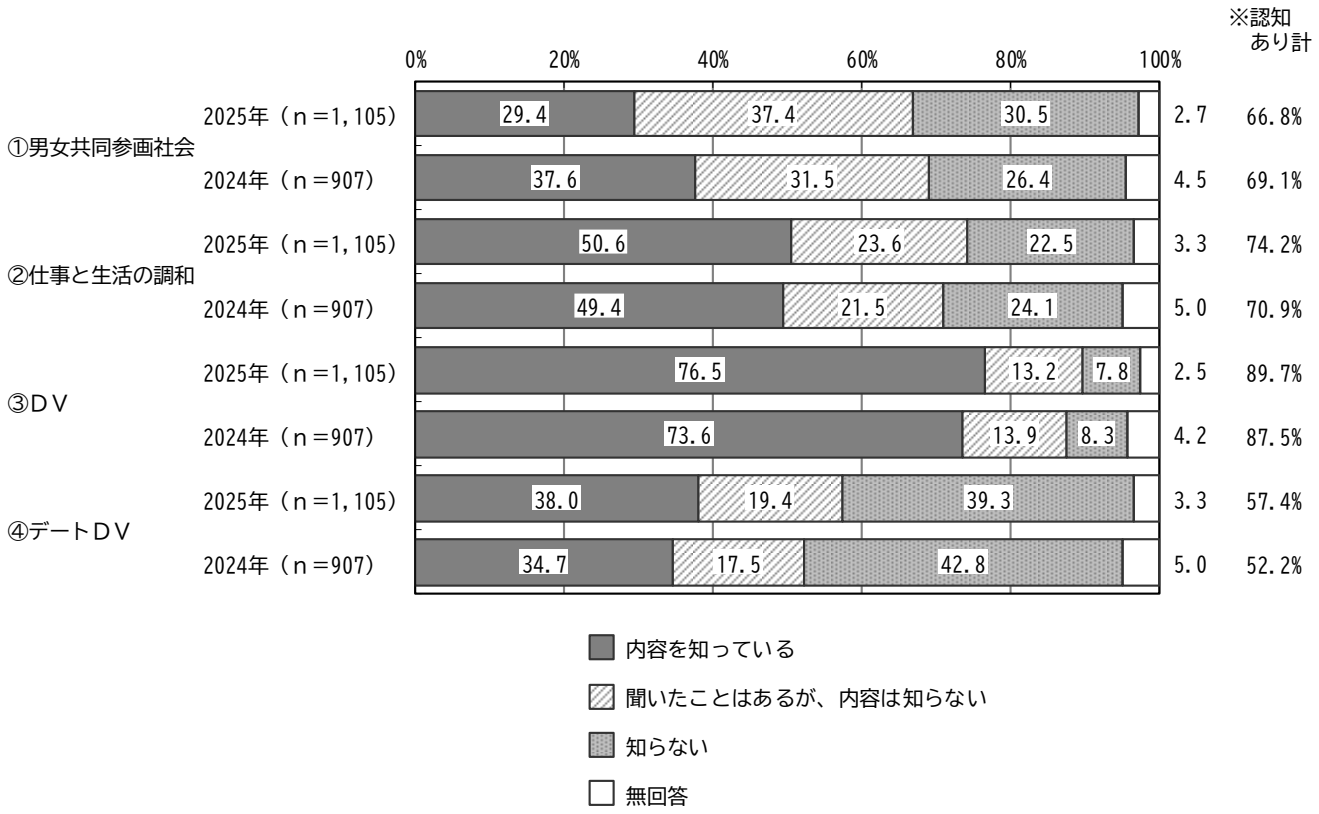
問４０　次の男女共同参画社会に関連する用語について、見たり聞いたりしたことはありますか。（○はそれぞれ１つ）



男女共同参画関連用語の認知度を聞いたところ、「内容を知っている」は『③ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス)』(76.5%）で７割半ばと最も高く、次いで『②仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス)』(50.6%)、「④デートＤＶ」(38.0%)、『①男女共同参画社会』(29.4%）となっている。

「内容を知っている」と「聞いたことはあるが、内容は知らない」を合わせた≪認知あり≫は、『④デートＤＶ』(57.4%）で５割後半となっている。

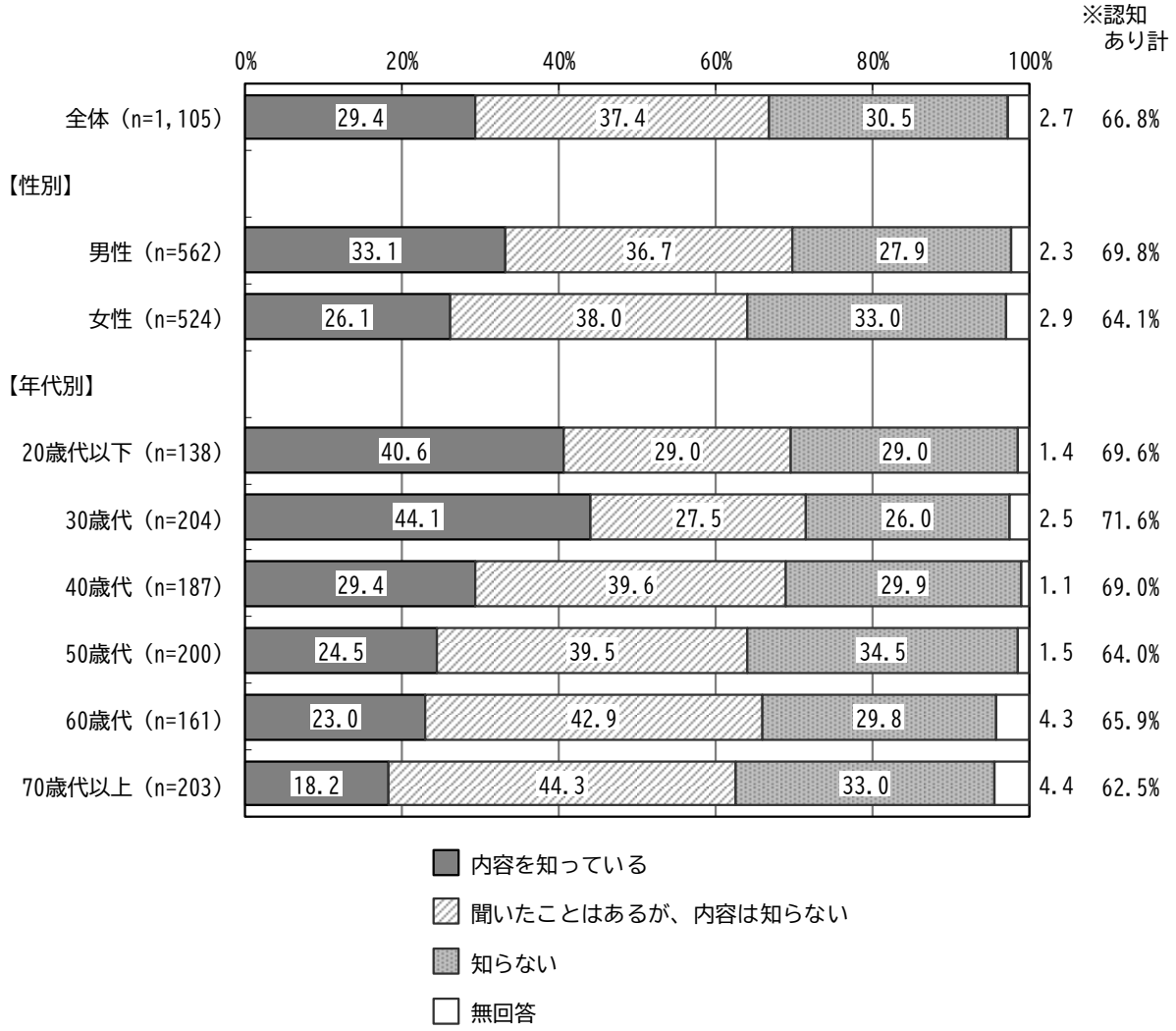
男女の地位の平等感について、前回（2024 年）と比較した結果は、以下のとおりである。



① 男女共同参画社会

性別でみると、≪認知あり≫は女性に比べ男性で約７割とやや高くなっている。

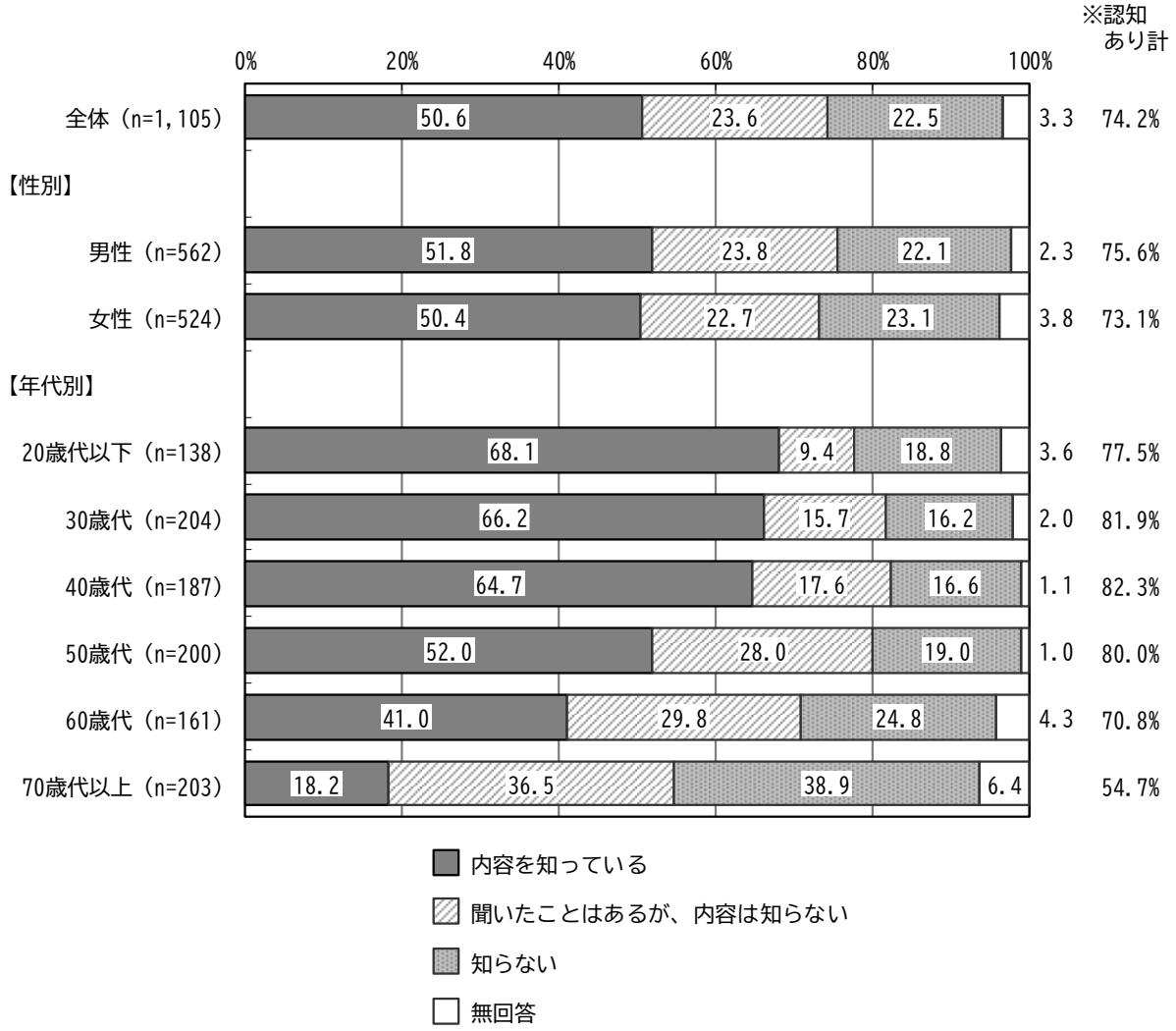
年代別でみると、「内容を知っている」は、30 歳代を除き、年代が高くなるにつれ低くなる傾向がみられ、30 歳代で４割半ばと最も高く、70 歳代以上で１割後半と最も低くなっている。



② 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

性別でみると、特徴的な差はみられない。

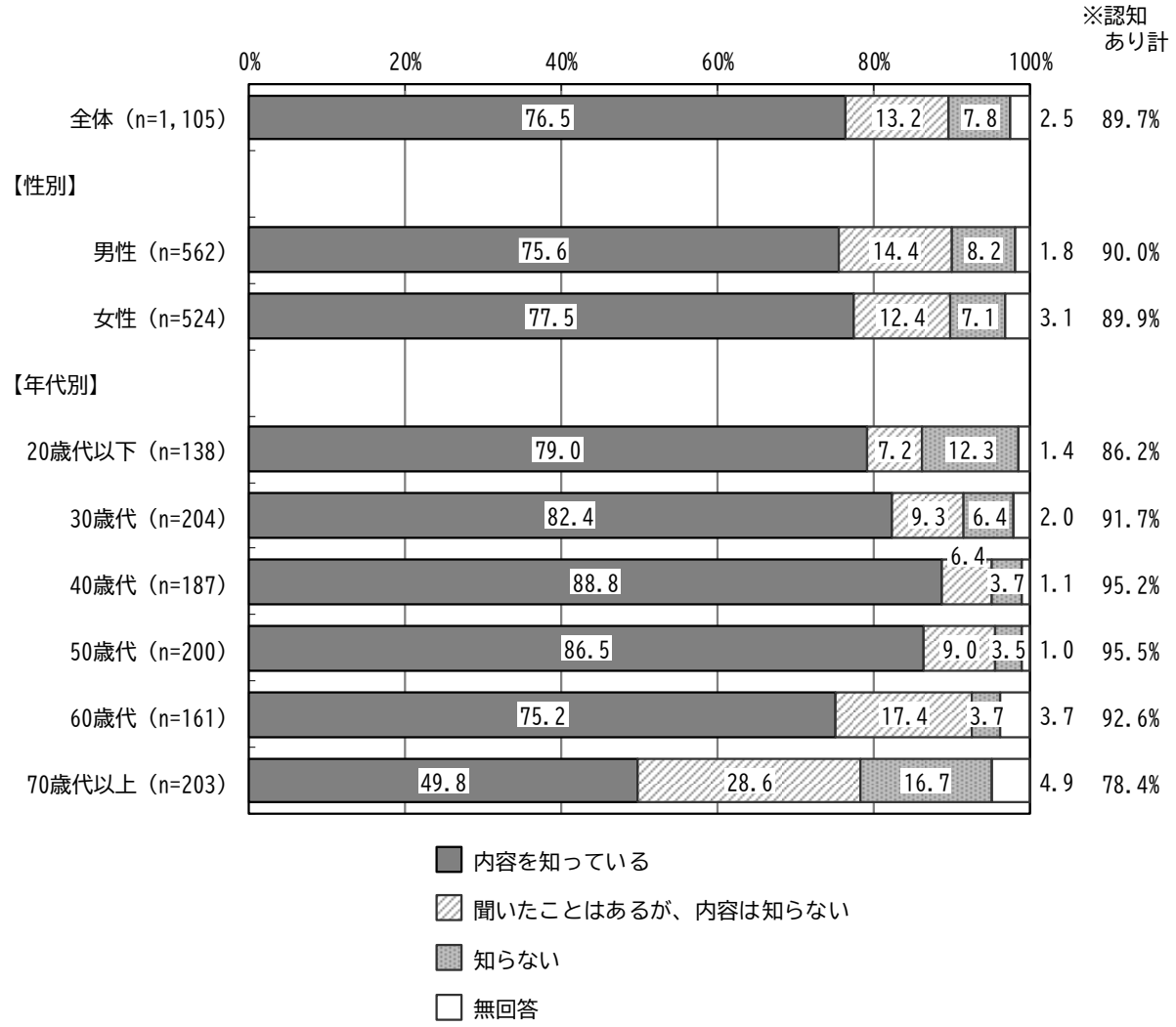
年代別でみると、「内容を知っている」は年代が高くなるにつれ低くなる傾向がみられ、20 歳代以下で６割後半と高く、70 歳代以上で１割後半と最も低くなっている。



③　ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）

性別でみると、特徴的な差はみられない。

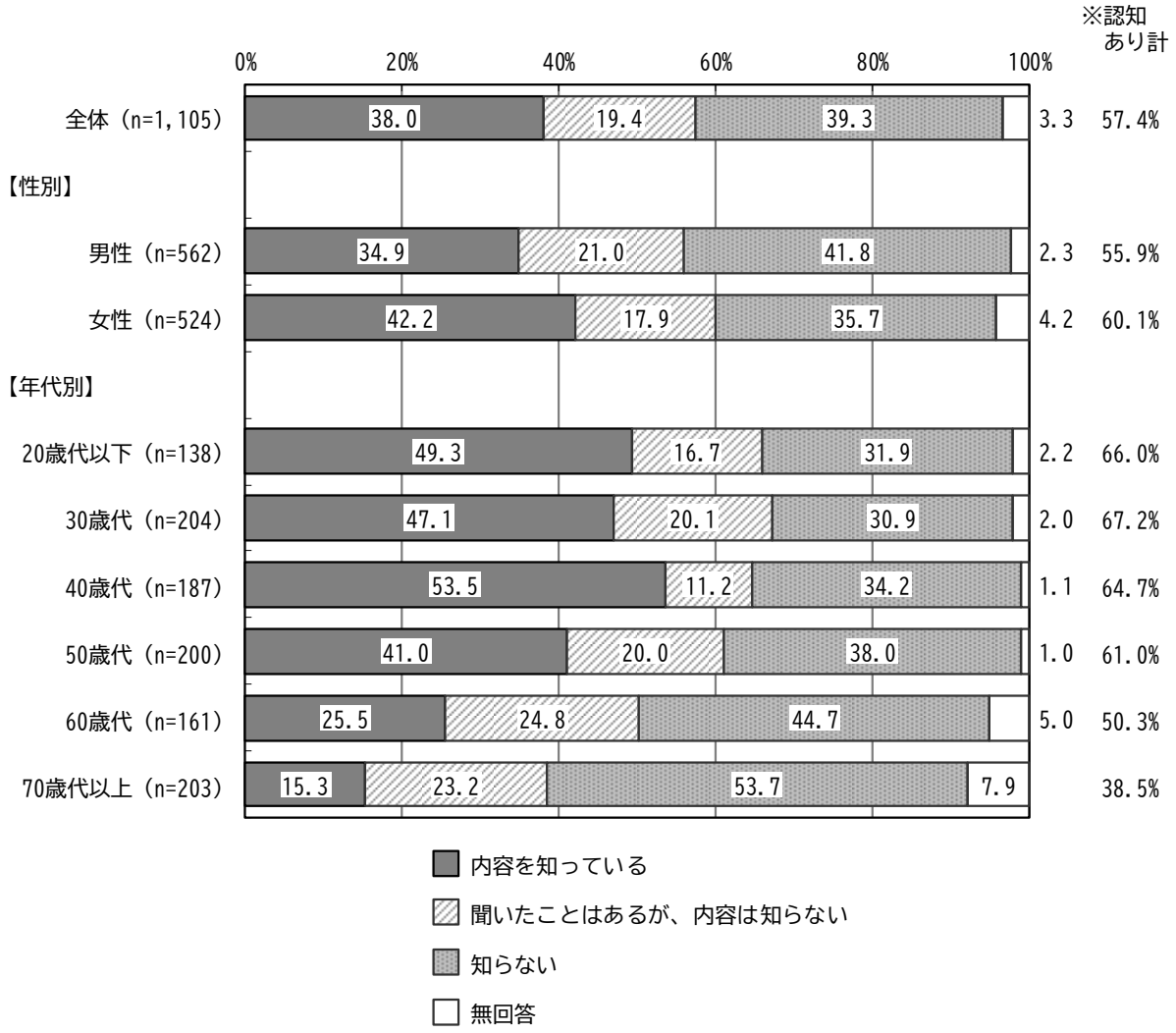
年代別でみると、「内容を知っている」は 40 歳代で８割後半と高く、70 歳代以上で約５割と最も低くなっている。



④　デートＤＶ

性別でみると、「内容を知っている」は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、「内容を知っている」は 40 歳代で５割前半と最も高く、70 歳代以上で１割半ばと最も低くなっている。

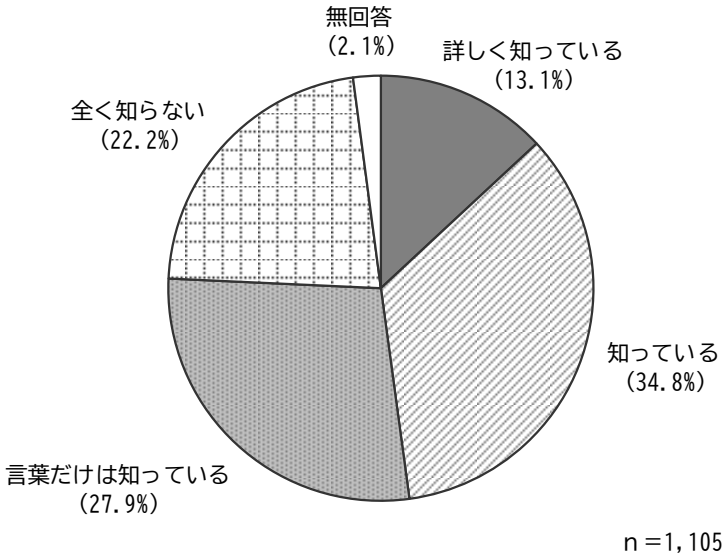


２０　ユニバーサルデザインについて

（１）「ユニバーサルデザイン」の認知度

≪知っている≫（「詳しく知っている」と「知っている」と「言葉だけは知っている」）が７割半ば

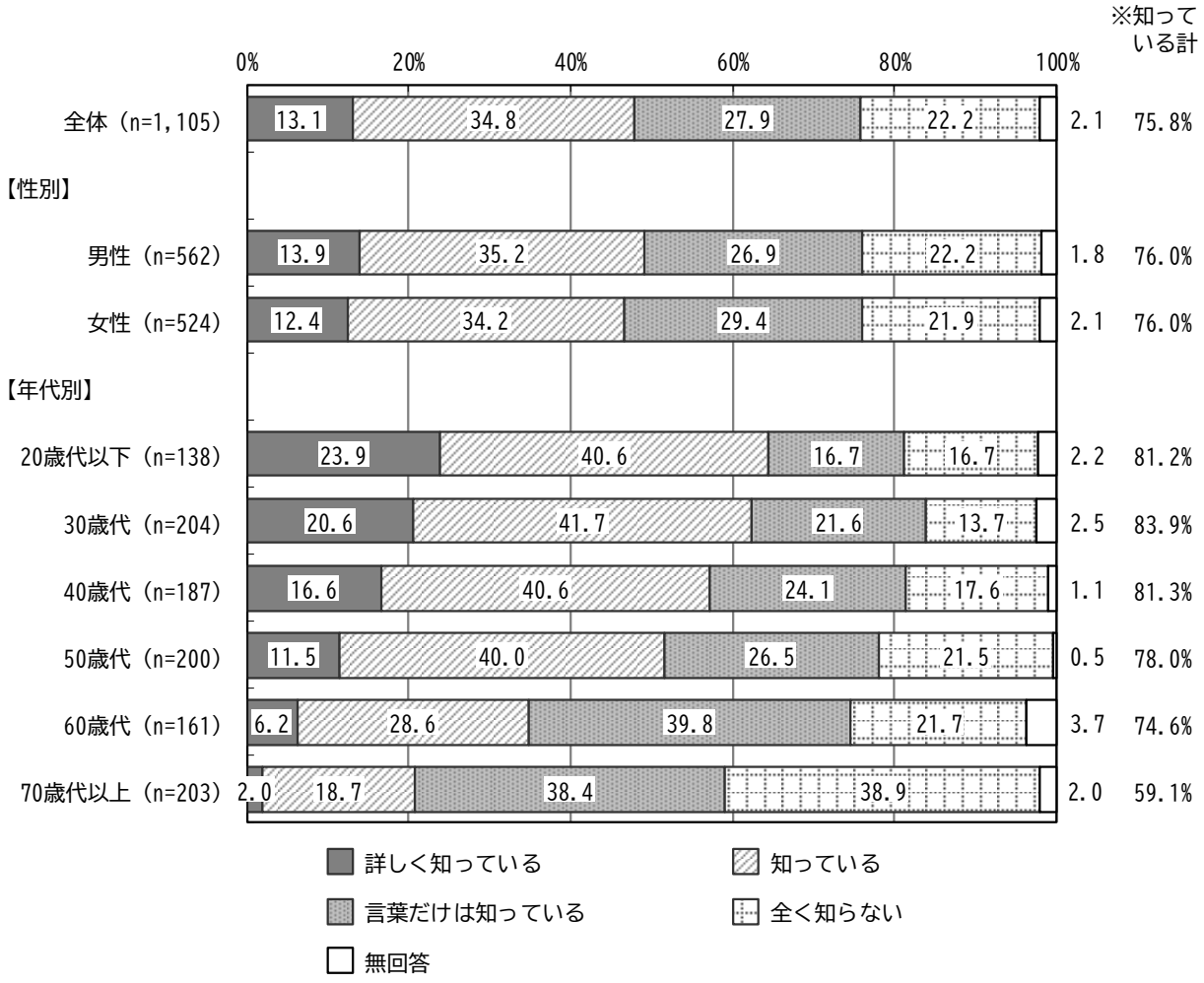
問４１　「ユニバーサルデザイン」という言葉をどの程度知っていますか。（○は１つ）



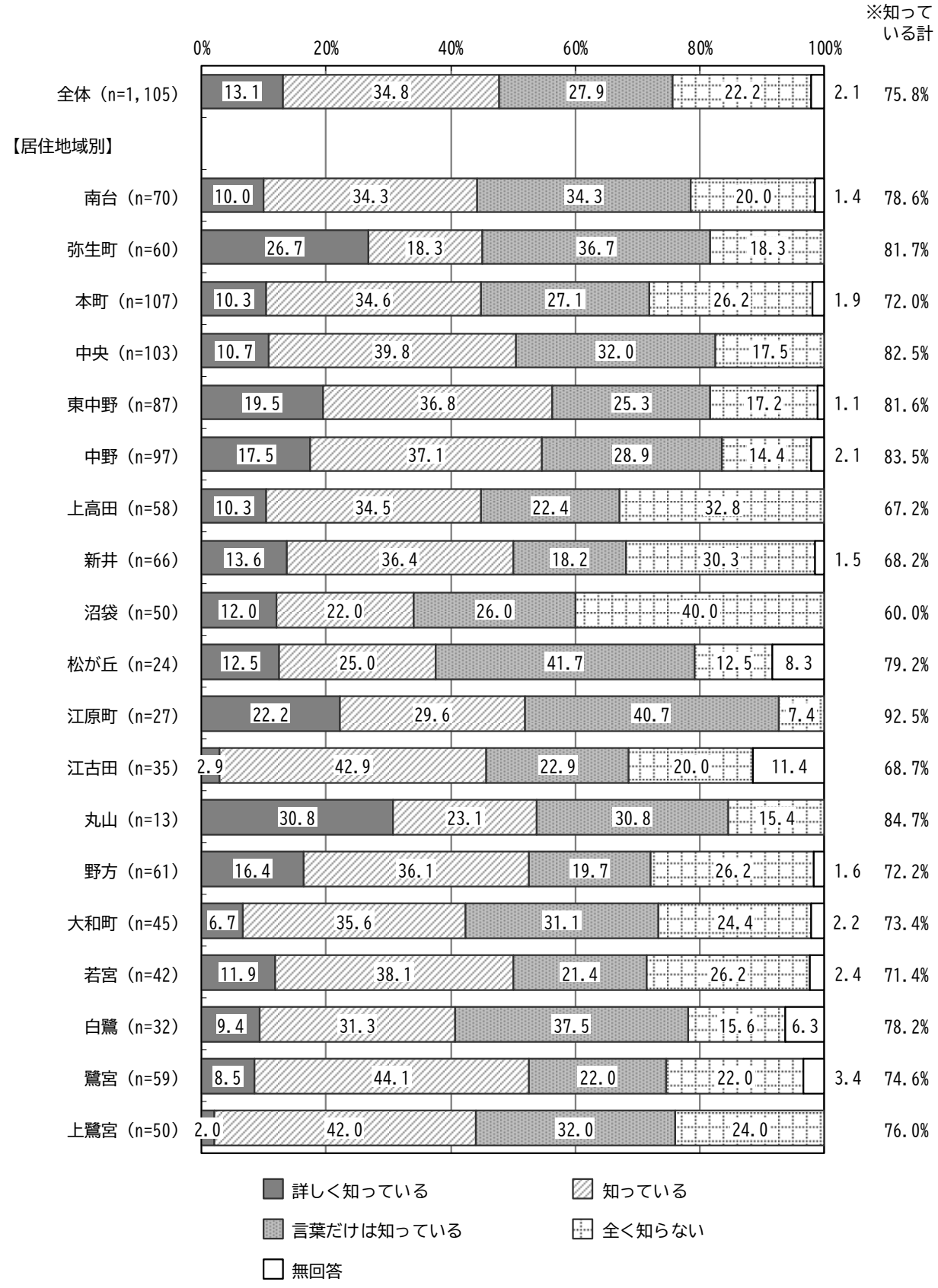
「ユニバーサルデザイン」の認知度を聞いたところ、「詳しく知っている」（13.1%）、「知っている」（34.8%）、「言葉だけは知っている」（27.9%）を合わせた≪知っている≫（75.8%）が７割半ば、「全く知らない」（22.2%）が２割前半となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、≪知っている≫は 30 歳代で８割前半とやや高くなっている。一方、「全く知らない」は 70 歳代以上で３割後半と高くなっている。



居住地域別でみると、≪知っている≫は中央、中野で８割前半とやや高くなっている。

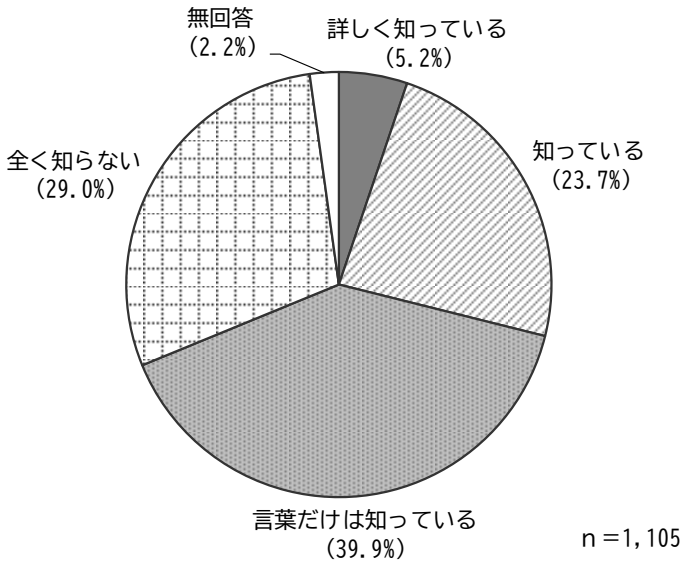


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）「心のバリアフリー」の認知度

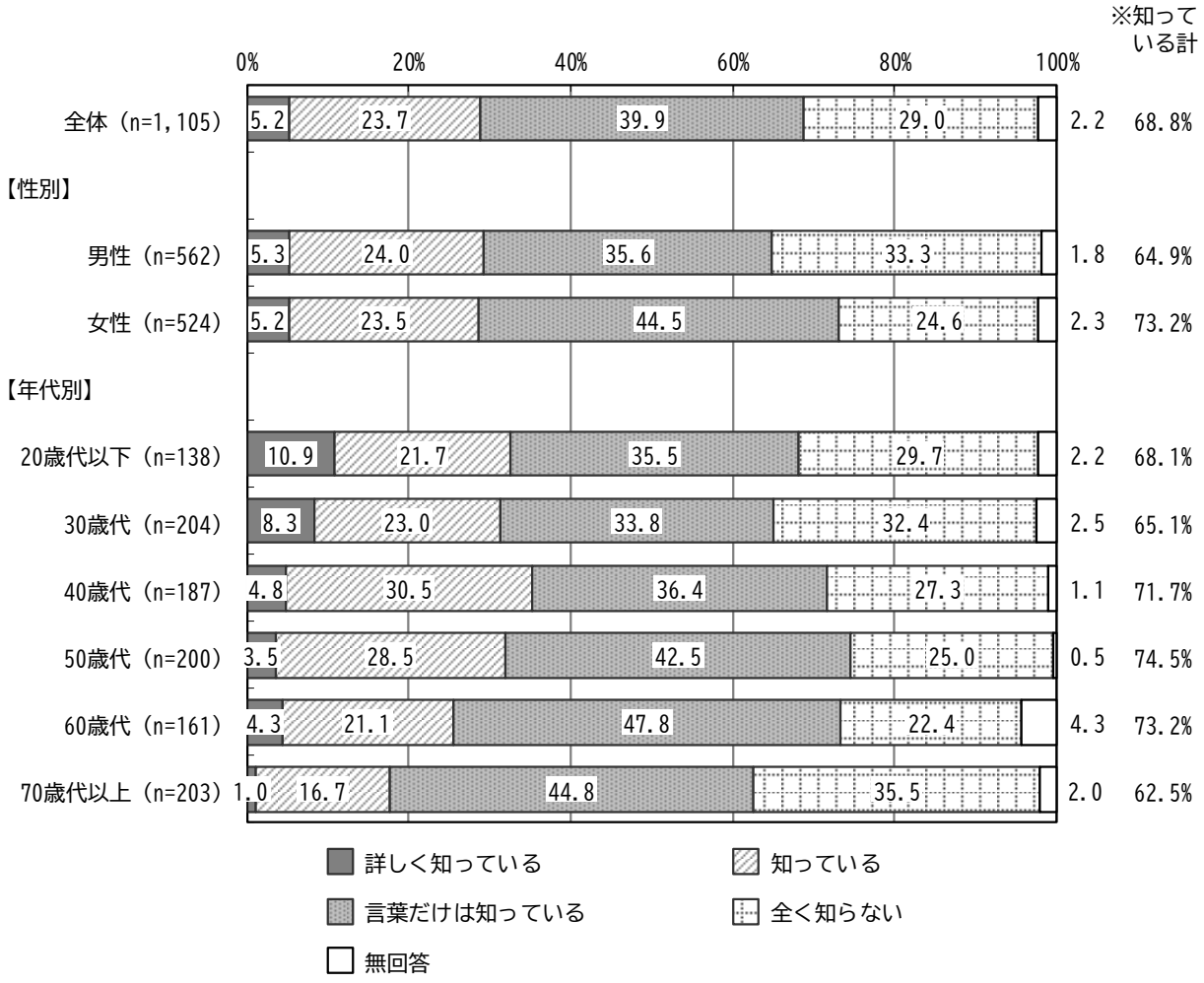
≪知っている≫（「詳しく知っている」と「知っている」と「言葉だけは知っている」）が６割後半

問４２　「心のバリアフリー」という言葉をどの程度知っていますか。（○は１つ）

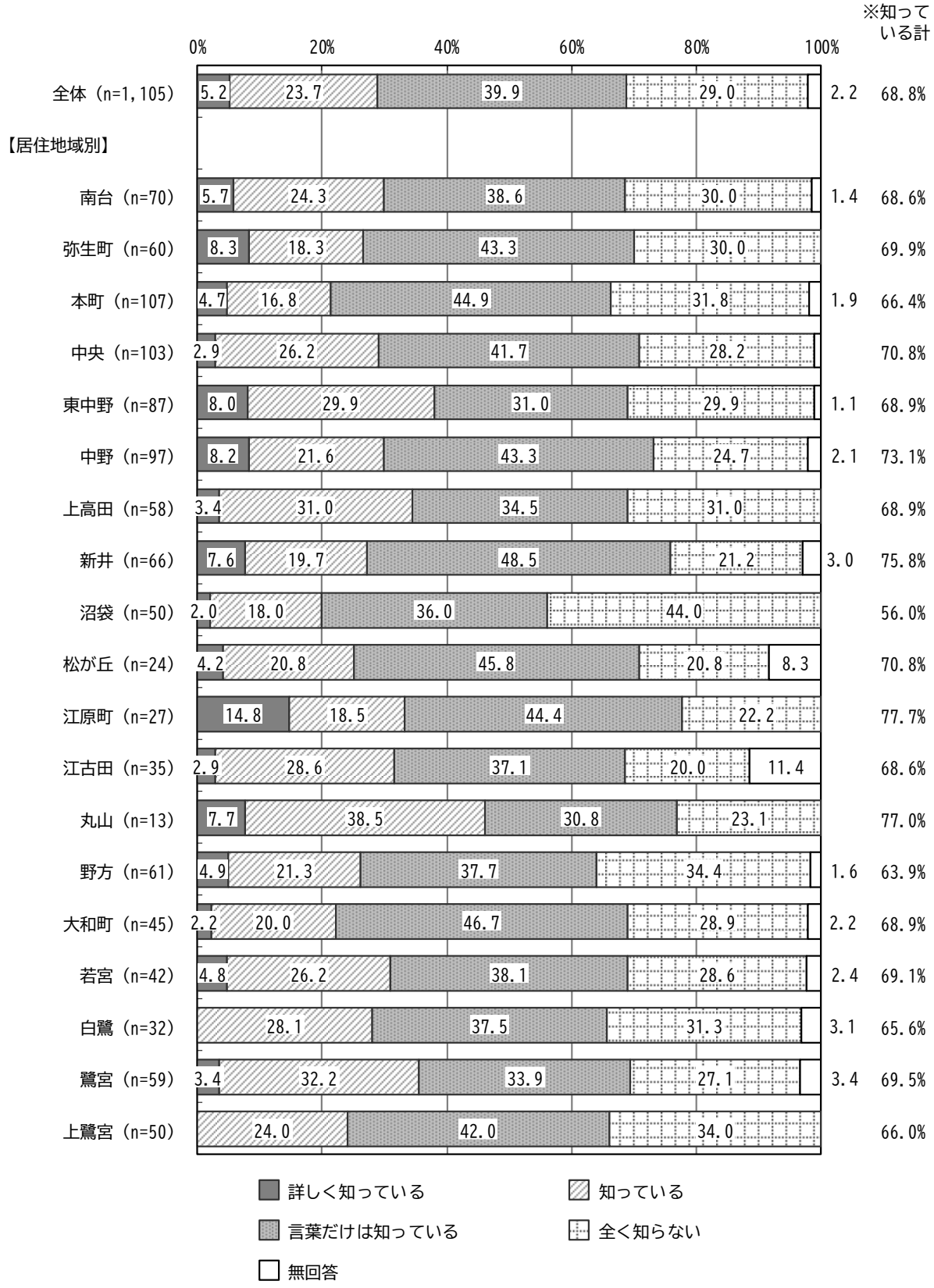


「心のバリアフリー」の認知度を聞いたところ、「詳しく知っている」（5.2%）、「知っている」（23.7%）、「言葉だけは知っている」（39.9%）を合わせた≪知っている≫（68.8%）が６割後半、「全く知らない」（29.0%）が約３割となっている。

性別でみると、「全く知らない」は女性に比べ男性で３割前半とやや高くなっている。
年代別でみると、≪知っている≫は 50 歳代で７割半ばと高くなっている。



居住地域別でみると、≪知っている≫は新井で７割半ばとやや高くなっている。

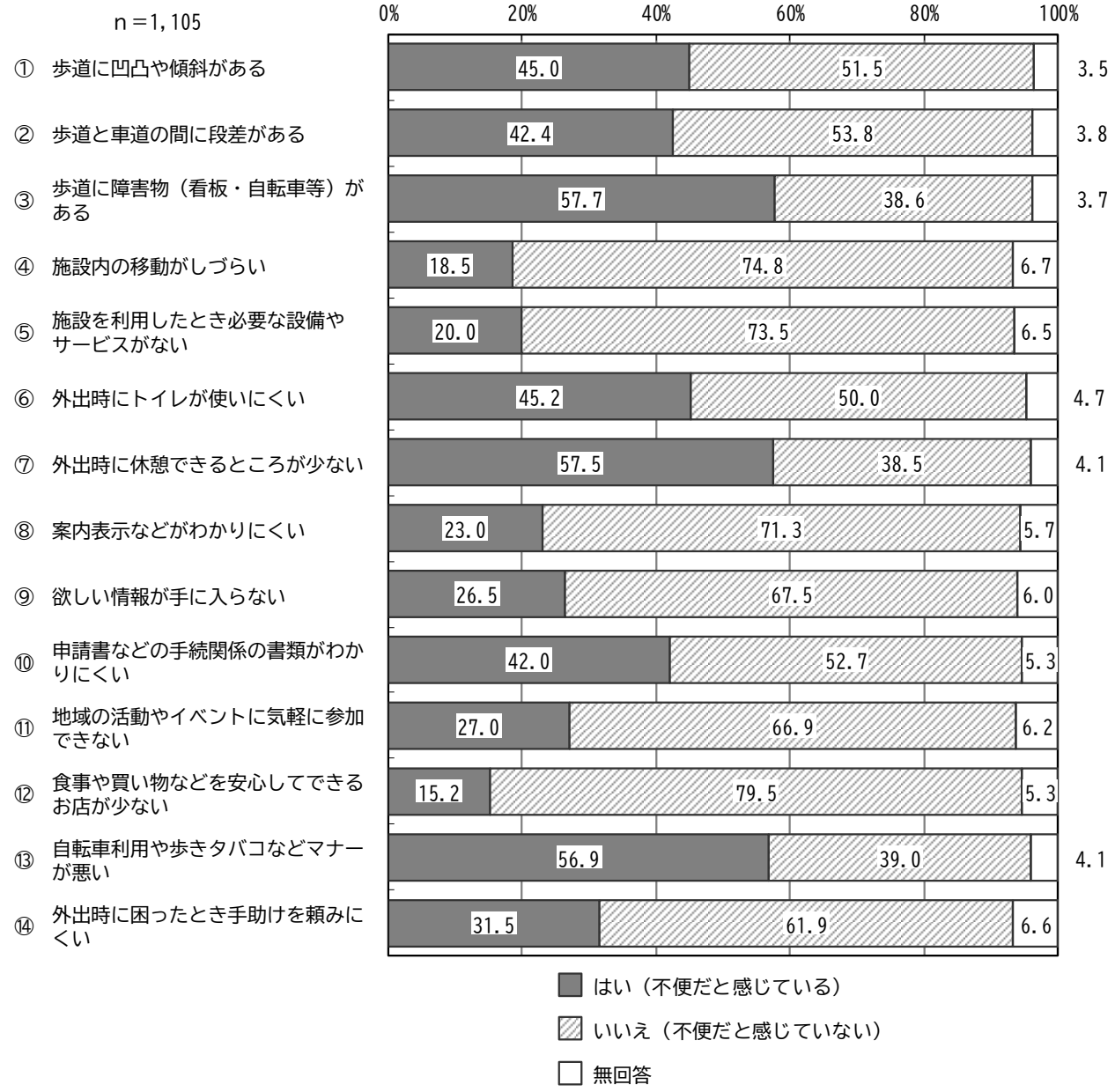


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（３）普段の生活で感じる不便

『歩道に障害物（看板・自転車等）がある』『外出時に休憩できるところが少ない』が５割後半

問４３　あなたが普段の生活の中で、中野区内において不便だと感じている場合は「はい」、不便だと感じていない場合は「いいえ」でお答えください。（○はそれぞれ１つ）



普段の生活で感じる不便について、「はい（不便だと感じている）」は、「③歩道に障害物（看板・自転車等）がある」（57.7%）が５割後半で最も高く、次いで「⑦外出時に休憩できるところが少ない」（57.5%）、「⑬自転車利用や歩きタバコなどマナーが悪い」（56.9%）となっており、３項目で５割を超えている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、『⑧案内表示などがわかりにくい』は 70 歳代以上で高くなっている。

		①歩道に凹凸や傾斜がある	②歩道と車道の間に段差がある	③歩道に障害物（看板・自転車等）がある	④施設内の移動がしづらい	⑤施設を利用したとき必要な設備やサービスがない	⑥外出時にトイレが使いにくい	⑦外出時に休憩できるところが少ない	⑧案内表示などがわかりにくい	⑨欲しい情報が手に入らない	⑩申請書などの手続関係の書類がわかりにくい	⑪地域の活動やイベントに気軽に参加できない	⑫食事や買い物などを安心してできるお店が少ない	⑬自転車利用や歩きタバコなどマナーが悪い	⑭外出時に困ったとき手助けを頼みにくい
全体（n=1,105）		45.0	42.4	57.7	18.5	20.0	45.2	57.5	23.0	26.5	42.0	27.0	15.2	56.9	31.5
性別	男性（n=562）	40.6	38.8	54.4	14.9	16.5	42.9	53.7	19.4	22.8	37.9	24.0	12.8	53.7	27.8
	女性（n=524）	49.2	45.8	61.8	22.3	23.9	47.5	61.6	26.5	30.2	46.4	30.3	17.7	60.5	35.9
年代別	20歳代以下（n=138）	26.8	23.2	42.0	17.4	21.0	47.8	52.2	19.6	27.5	35.5	23.9	10.9	43.5	26.1
	30歳代（n=204）	46.1	37.7	52.0	24.5	22.5	48.5	57.4	18.1	22.5	44.6	25.5	20.1	61.8	32.4
	40歳代（n=187）	38.5	46.0	55.1	21.4	20.9	47.1	57.2	17.1	27.3	46.5	26.2	19.8	51.9	34.2
	50歳代（n=200）	51.5	44.5	62.5	17.5	21.5	48.0	57.5	22.0	25.0	42.0	27.0	11.5	60.5	29.0
	60歳代（n=161）	45.3	47.2	64.6	16.8	19.9	44.1	60.2	25.5	28.6	41.0	34.8	13.0	63.4	33.5
	70歳代以上（n=203）	54.7	50.2	67.0	13.3	15.3	36.9	60.1	34.5	29.6	40.9	26.6	14.8	57.6	34.0

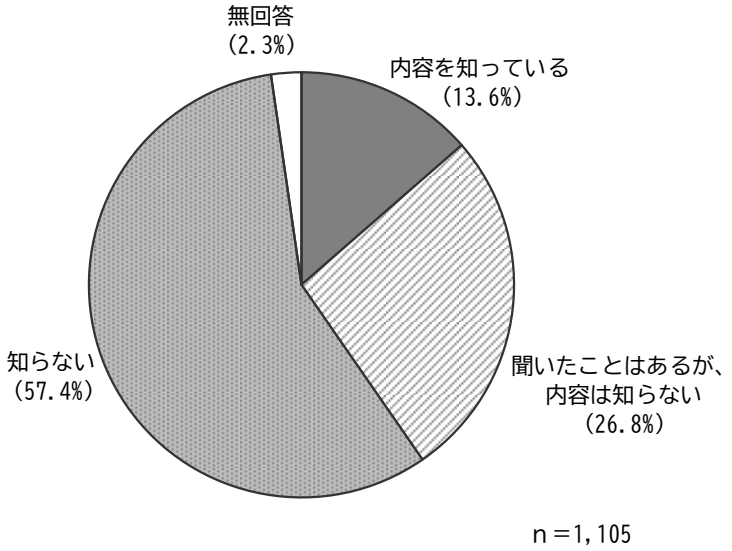
※上記表は「はい（不便だと感じている）」の割合を示したものである。

２１　パートナーシップ宣誓について

「知らない」が５割後半

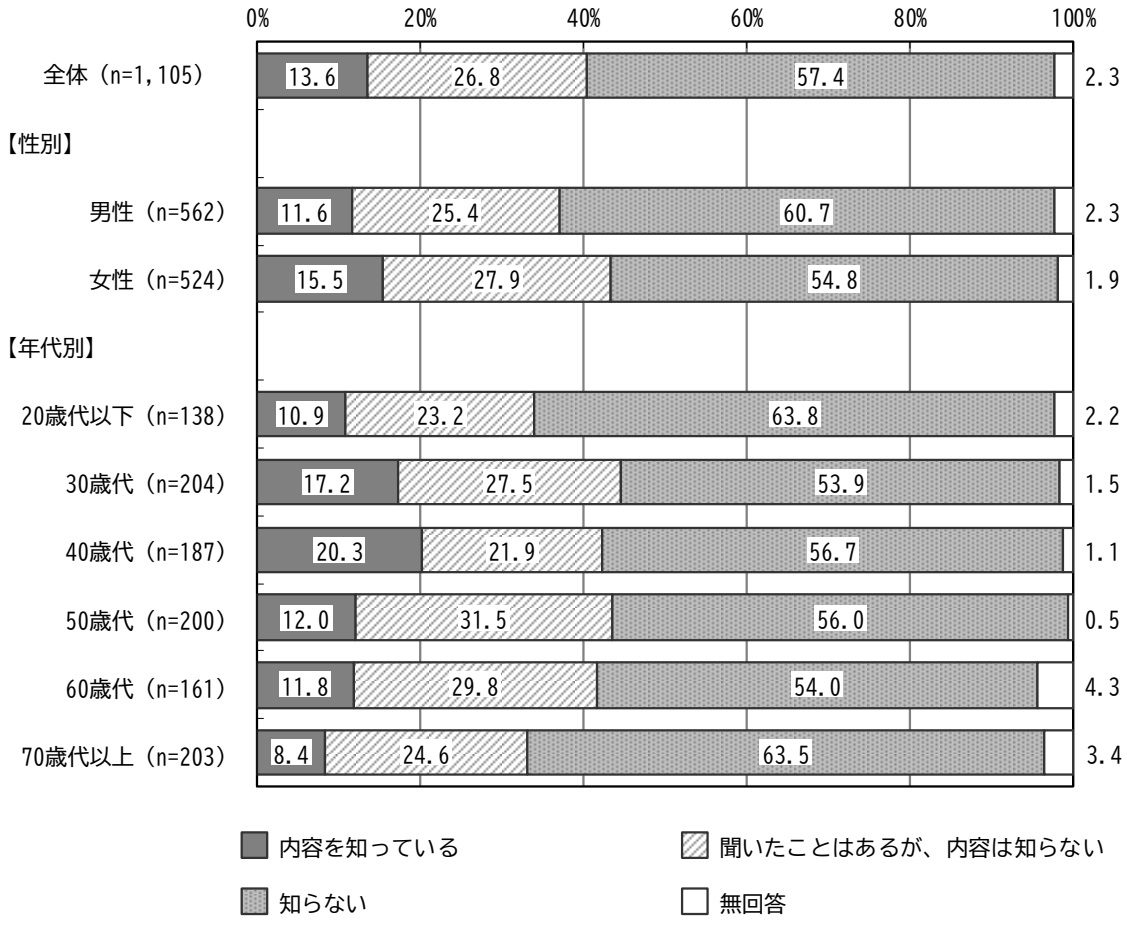
問４４　中野区パートナーシップ宣誓※を知っていますか。（○は１つ）

※パートナーシップ関係にあるお二人が宣誓書等を区に提出し、区が宣誓書等受領証を交付する取組

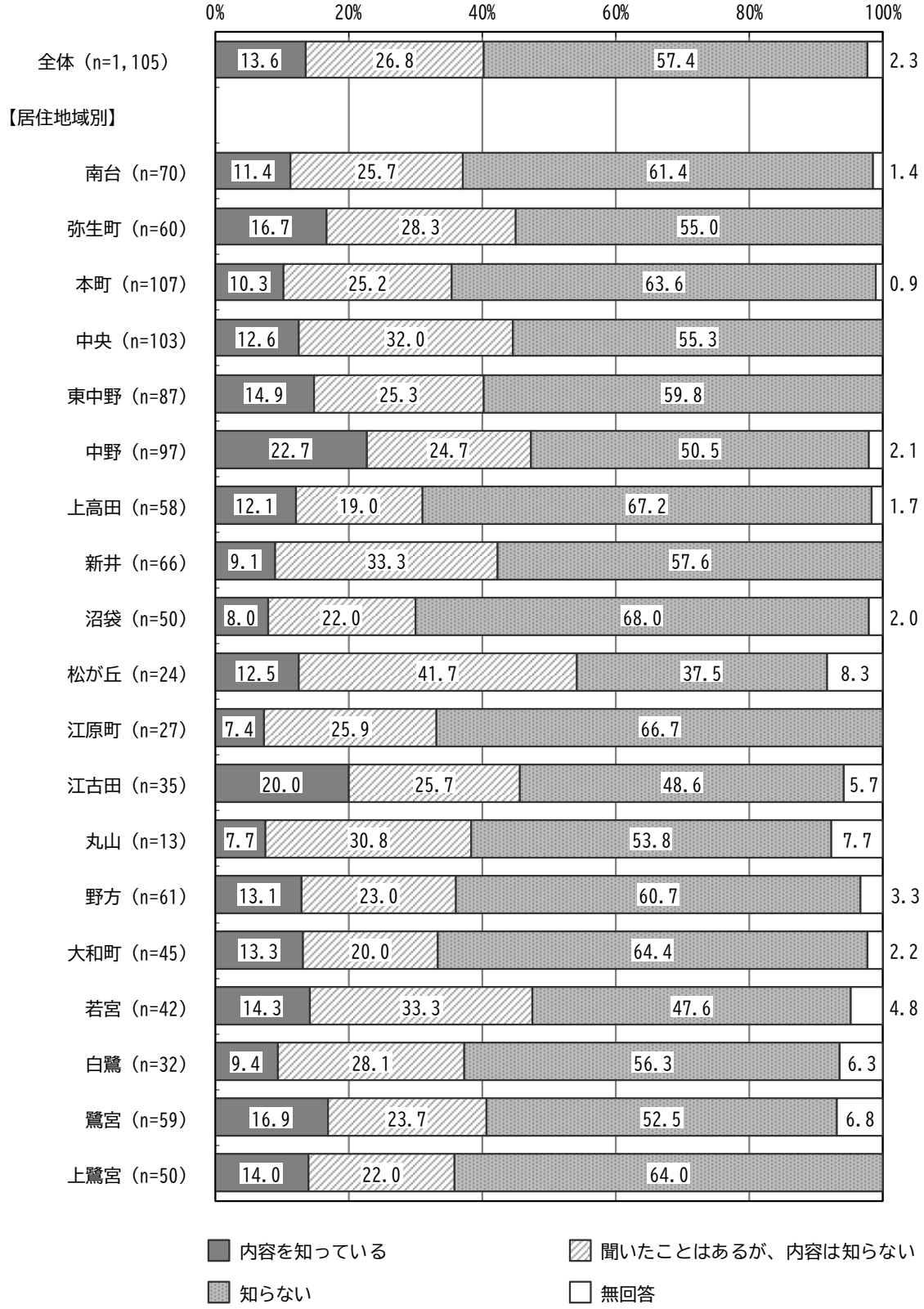


中野区パートナーシップ宣誓の認知度を聞いたところ、「知らない」（57.4%）が５割後半と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」（26.8%）、「内容を知っている」（13.6%）となっている。

性別でみると、「知らない」は女性に比べ男性で約６割とやや高くなっている。
年代別でみると、「知らない」は 20 歳代以下、70 歳代以上で６割前半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知らない」は、上高田、沼袋で６割後半と高くなっている。



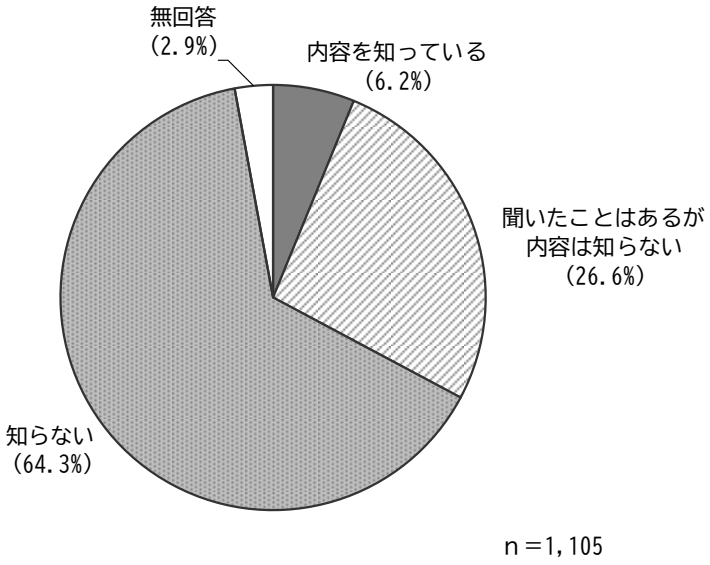
※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

２２　子どもの権利について

（１）「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度

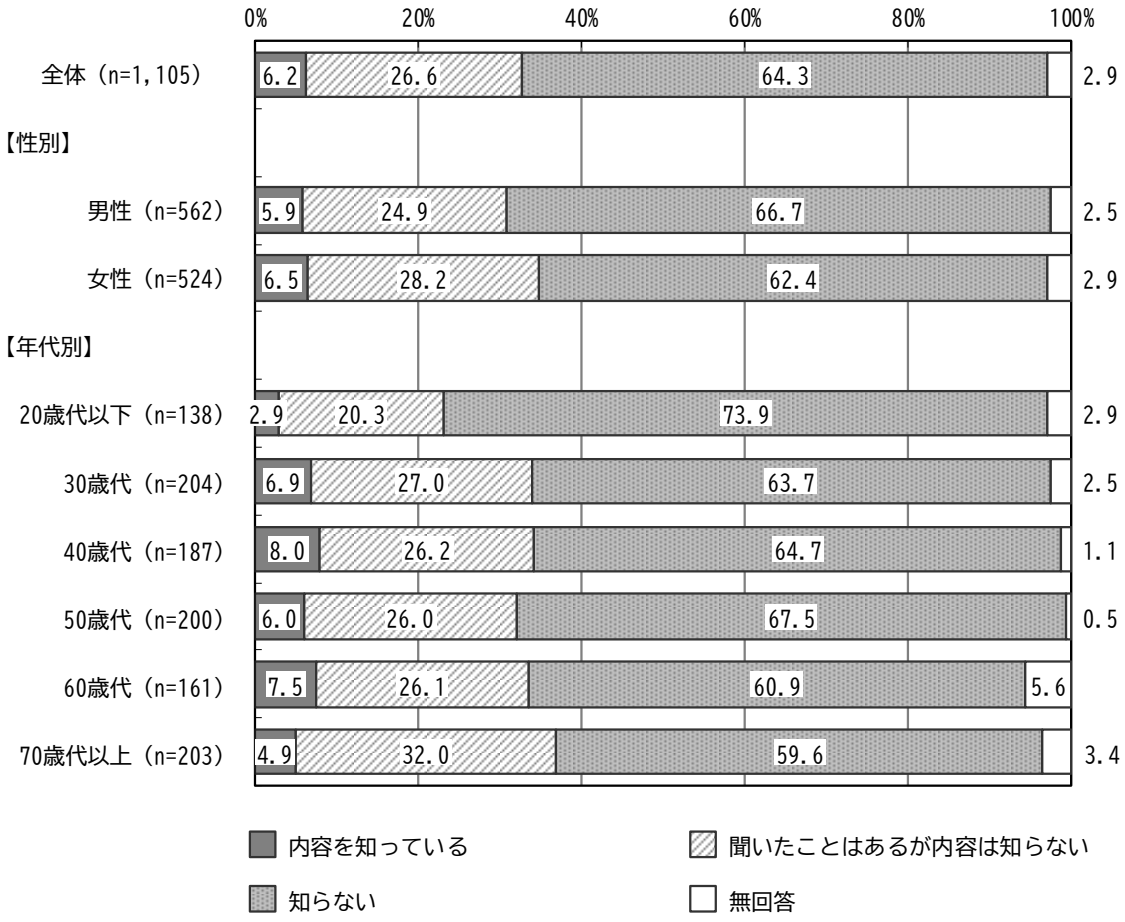
「知らない」が６割半ば

問４５　子どもの権利を保障し、子どもにやさしいまちづくりを推進することを目的とした「中野区子どもの権利に関する条例」があることを知っていますか。（○は１つ）

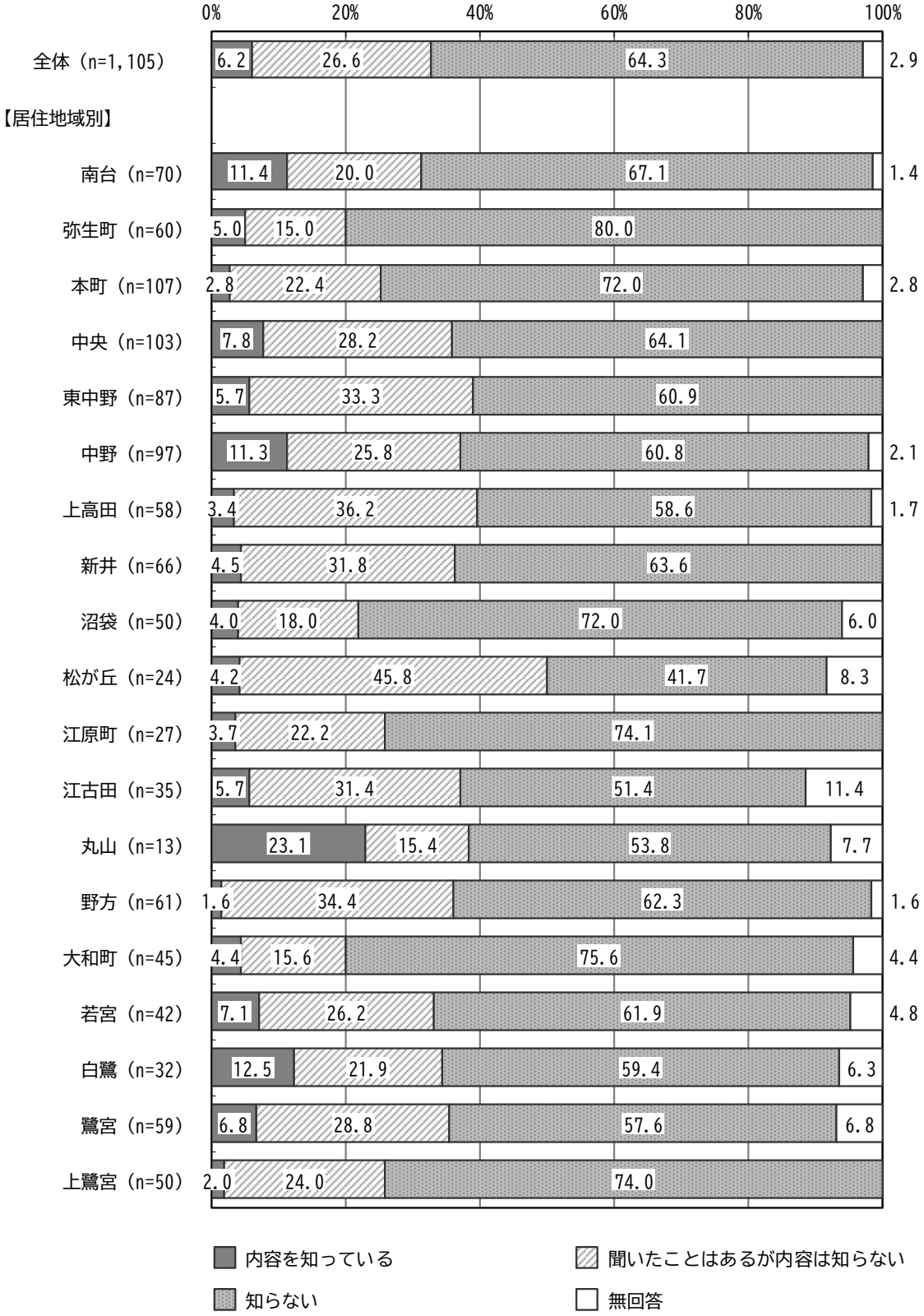


「中野区子どもの権利に関する条例」の認知度を聞くと、「知らない」（64.3%）が６割半ばで最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」（26.6%）、「内容を知っている」（6.2%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。
年代別でみると、「知らない」は 20 歳代以下で７割前半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「知らない」は弥生町で８割と高くなっている。

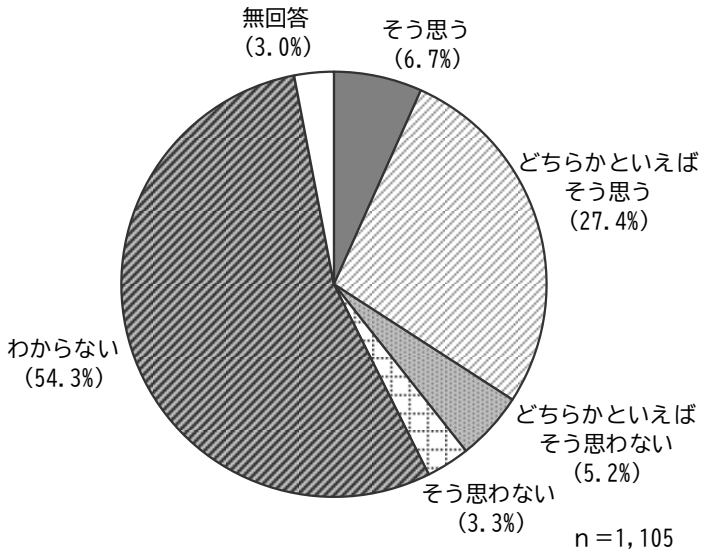


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）子どもの権利

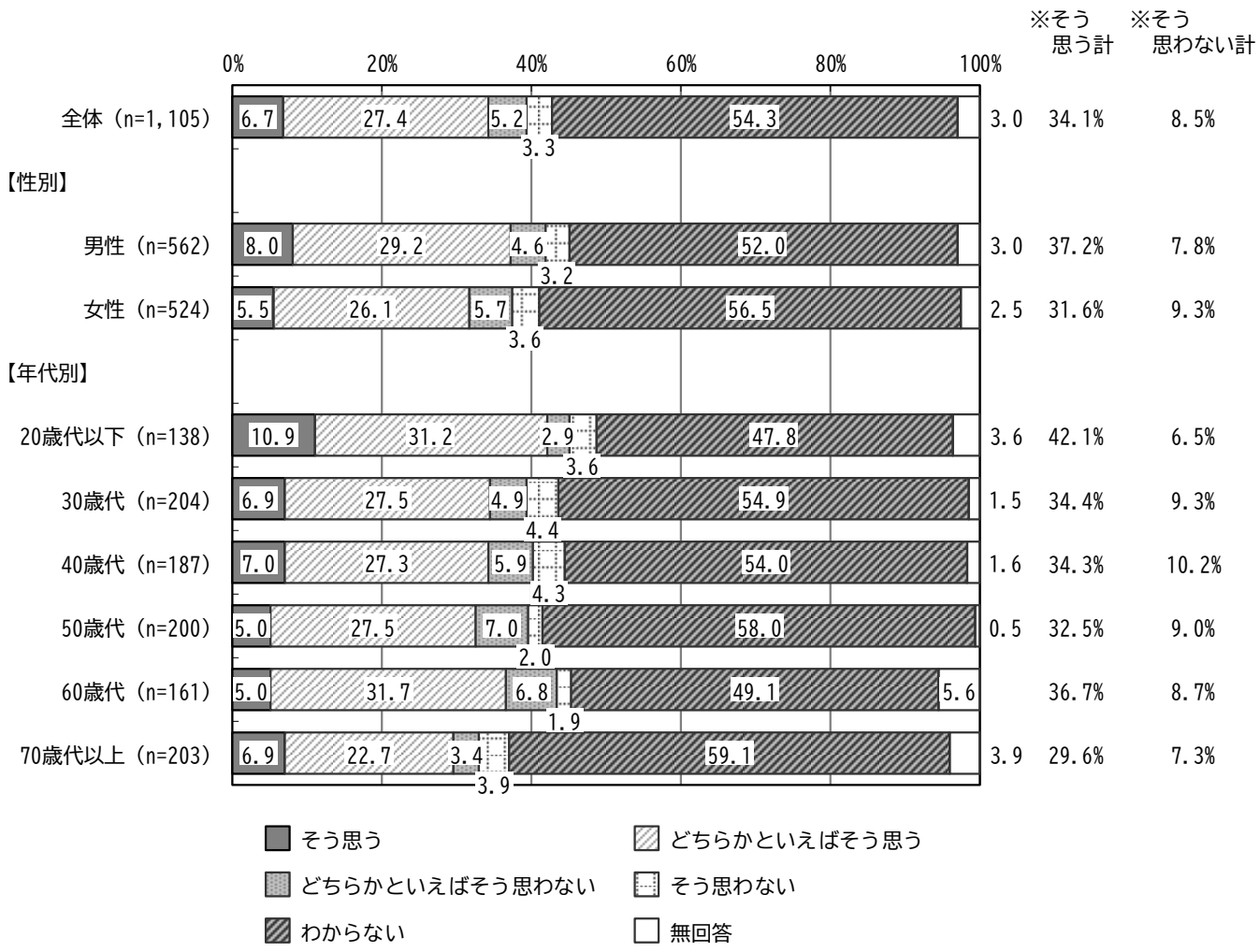
≪そう思う≫（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）が３割半ば

問４６　中野区において、子どもの権利（生命・生存・発達の権利、意見表明権、子どもの最善の利益、差別の禁止など）が守られていると思いますか。（○は１つ）

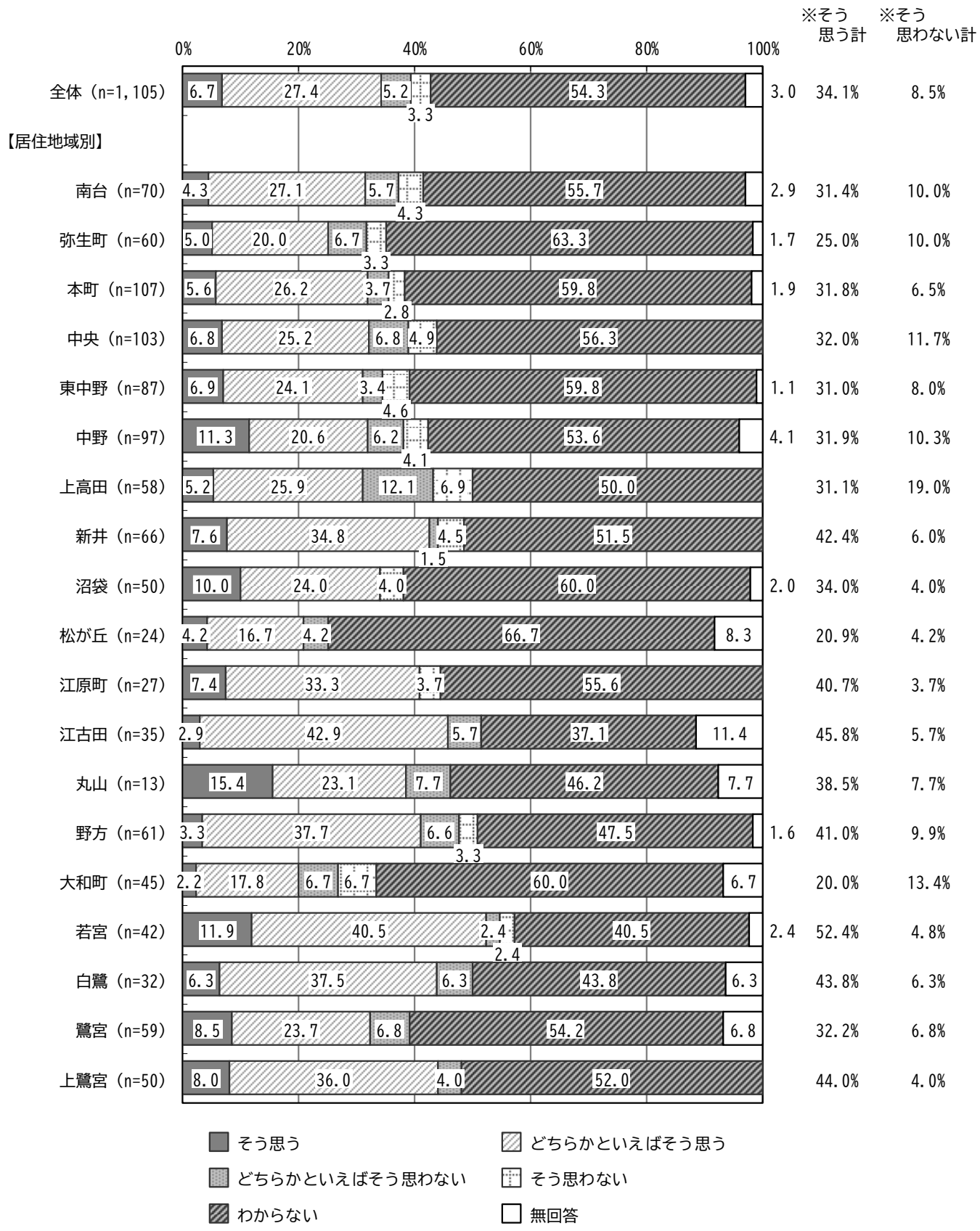


子どもの権利が守られていると思うか聞いたところ、「そう思う」（6.7%）と「どちらかといえばそう思う」（27.4%）を合わせた≪そう思う≫（34.1%）は３割半ばとなっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」（5.2%）と「そう思わない」（3.3%）を合わせた≪そう思わない≫（8.5%）は１割未満となっている。

性別でみると、≪そう思う≫は女性に比べ男性で３割後半とやや高くなっている。
年代別でみると、≪そう思う≫は 20 歳代以下で４割前半とやや高くなっている。



居住地域別でみると、≪そう思う≫は若宮で５割前半と高くなっている。

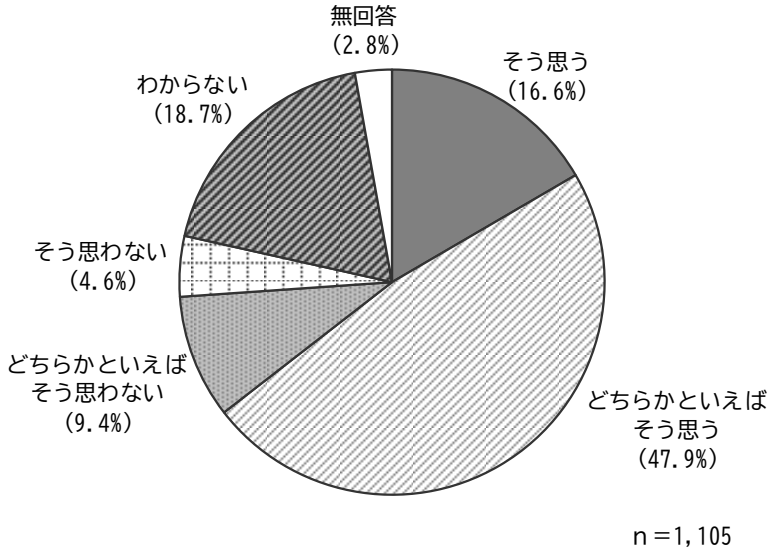


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

２３　次世代に渡る定住意向について

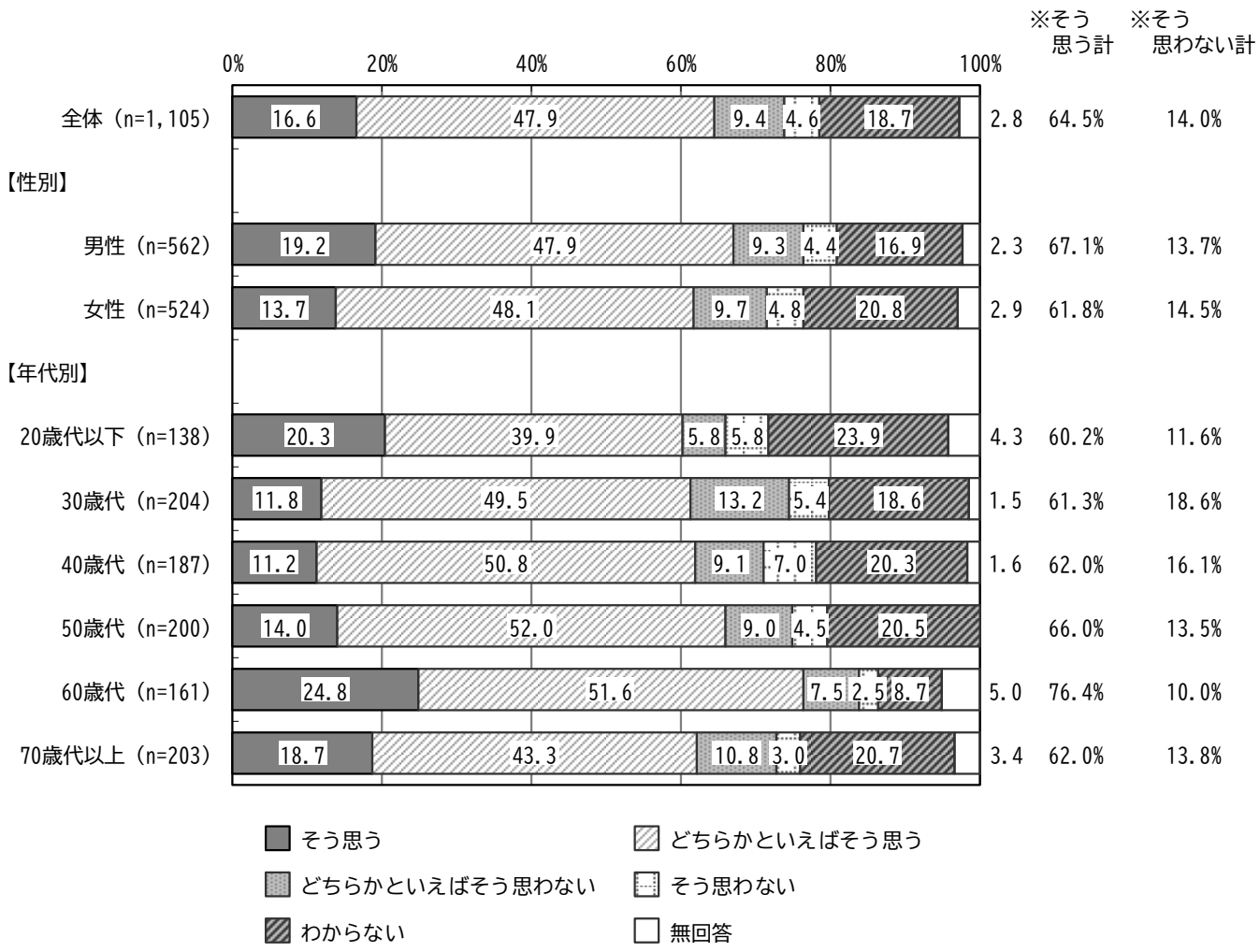
≪そう思う≫（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）が６割半ば

問４７　中野区のまちは、次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思いますか。（○は１つ）

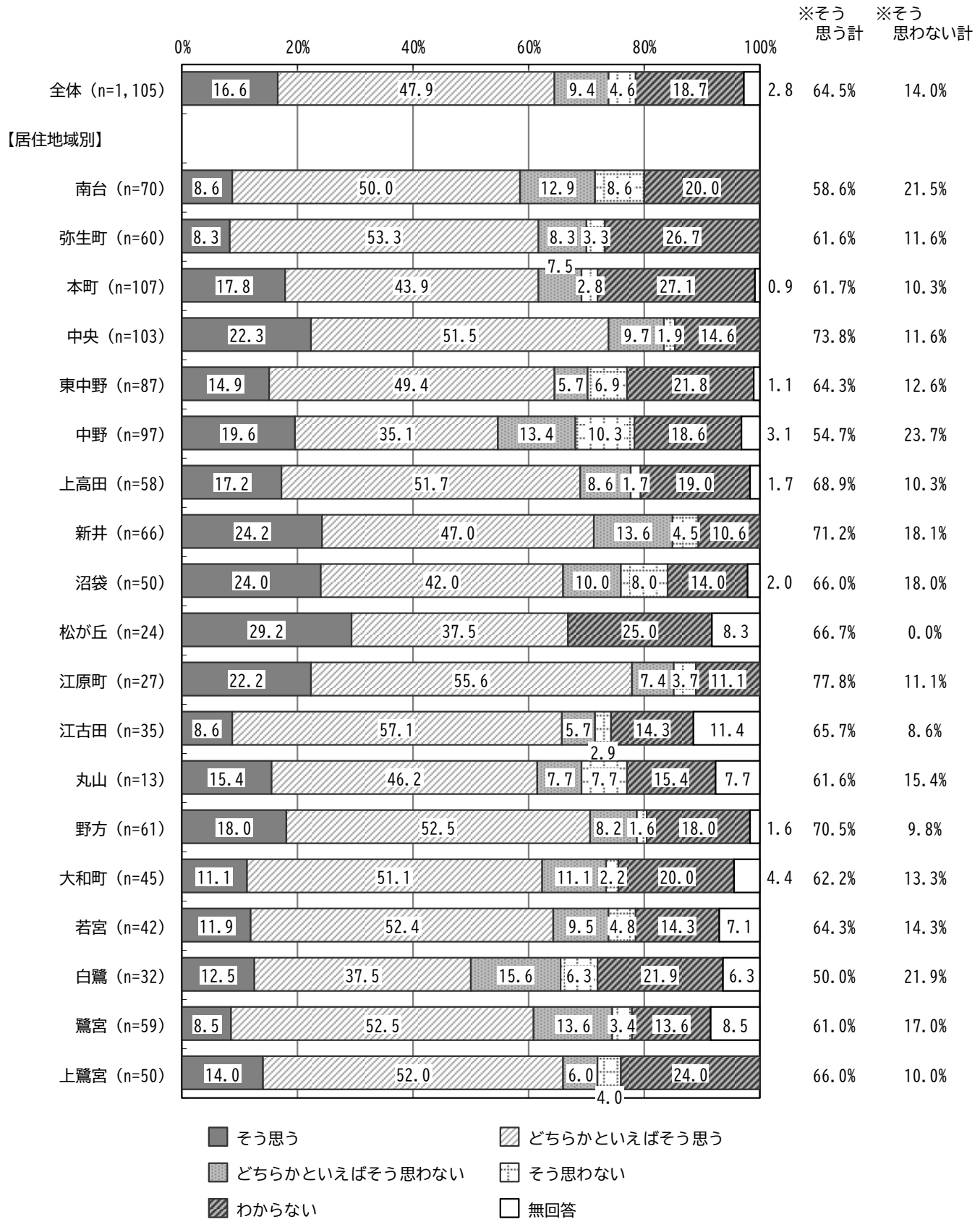


中野区のまちは次世代を担う子どもたちに住んでもらいたいまちだと思うかを聞いたところ、「そう思う」（16.6%）と「どちらかといえばそう思う」（47.9%）を合わせた≪そう思う≫（64.5%）は６割半ばとなっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」（9.4%）と「そう思わない」（4.6%）を合わせた≪そう思わない≫（14.0%）は１割半ばとなっている。

性別でみると、「そう思う」は女性に比べ男性で約２割とやや高くなっている。
年代別でみると、≪そう思う≫は 60 歳代で７割半ばと高くなっている。



居住地域別でみると、≪そう思う≫は中央、野方で７割前半とやや高くなっている。一方、≪そう思わない≫は中野で２割前半とやや高くなっている。

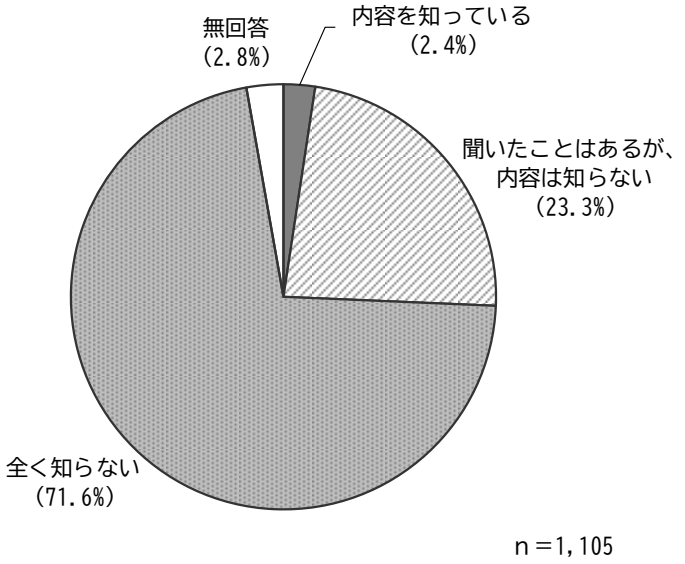


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

２４　基本構想について

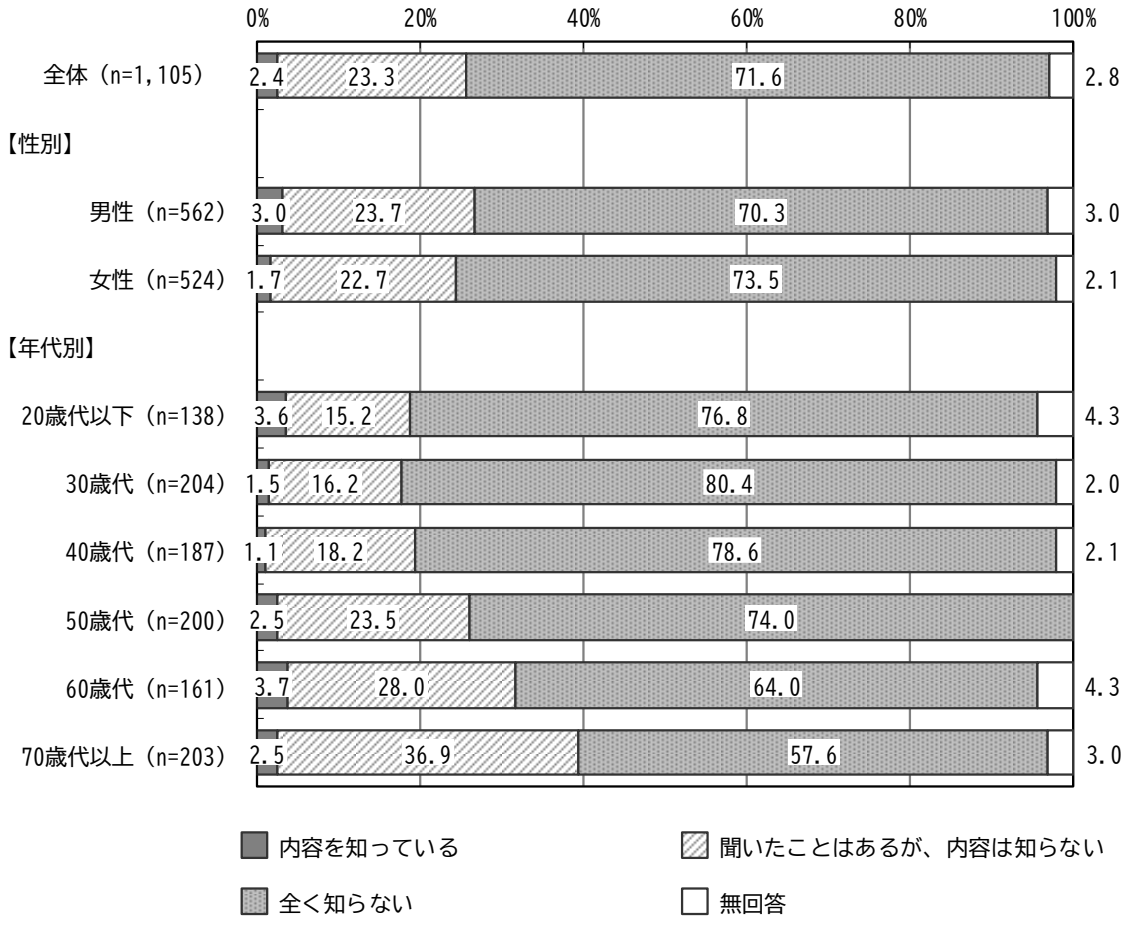
「全く知らない」が約７割

問４８　区は２０２１年３月に、中野区基本構想を改定しました。
基本構想は、中野区に住む人々や、このまちで働き、学び、活動する全ての人々にとっての共通目標であり、最も基本的な区政運営の指針となるものです。現在の基本構想を知っていますか。（○は１つ）

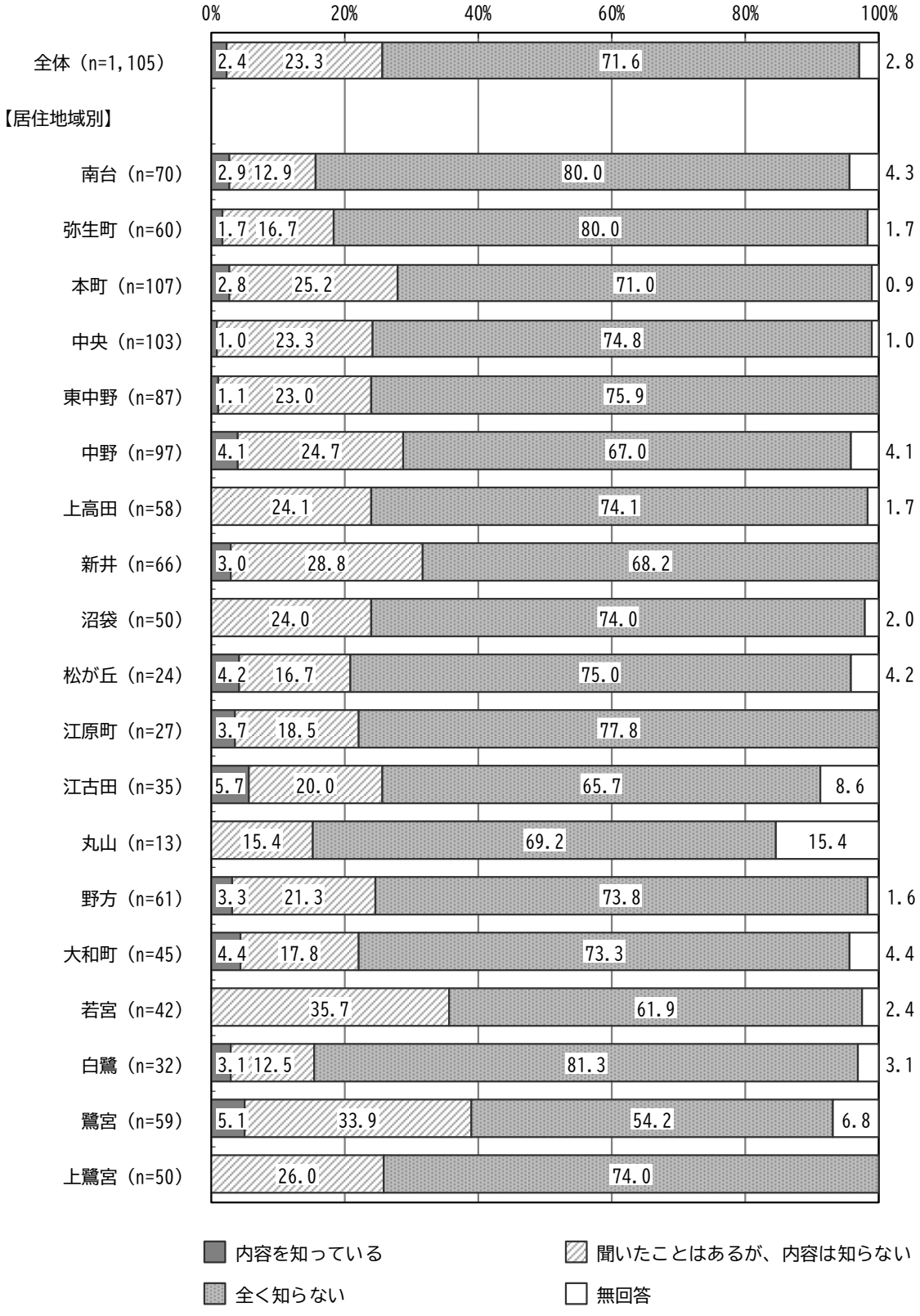


中野区基本構想の認知度を聞いたところ、「全く知らない」(71.6%) が約７割で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(23.3%)、「内容を知っている」(2.4%) となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。
年代別でみると、「全く知らない」は 30 歳代で約８割とやや高くなっている。



居住地域別でみると、「全く知らない」は南台、弥生町、白鷺で約８割とやや高くなっている。

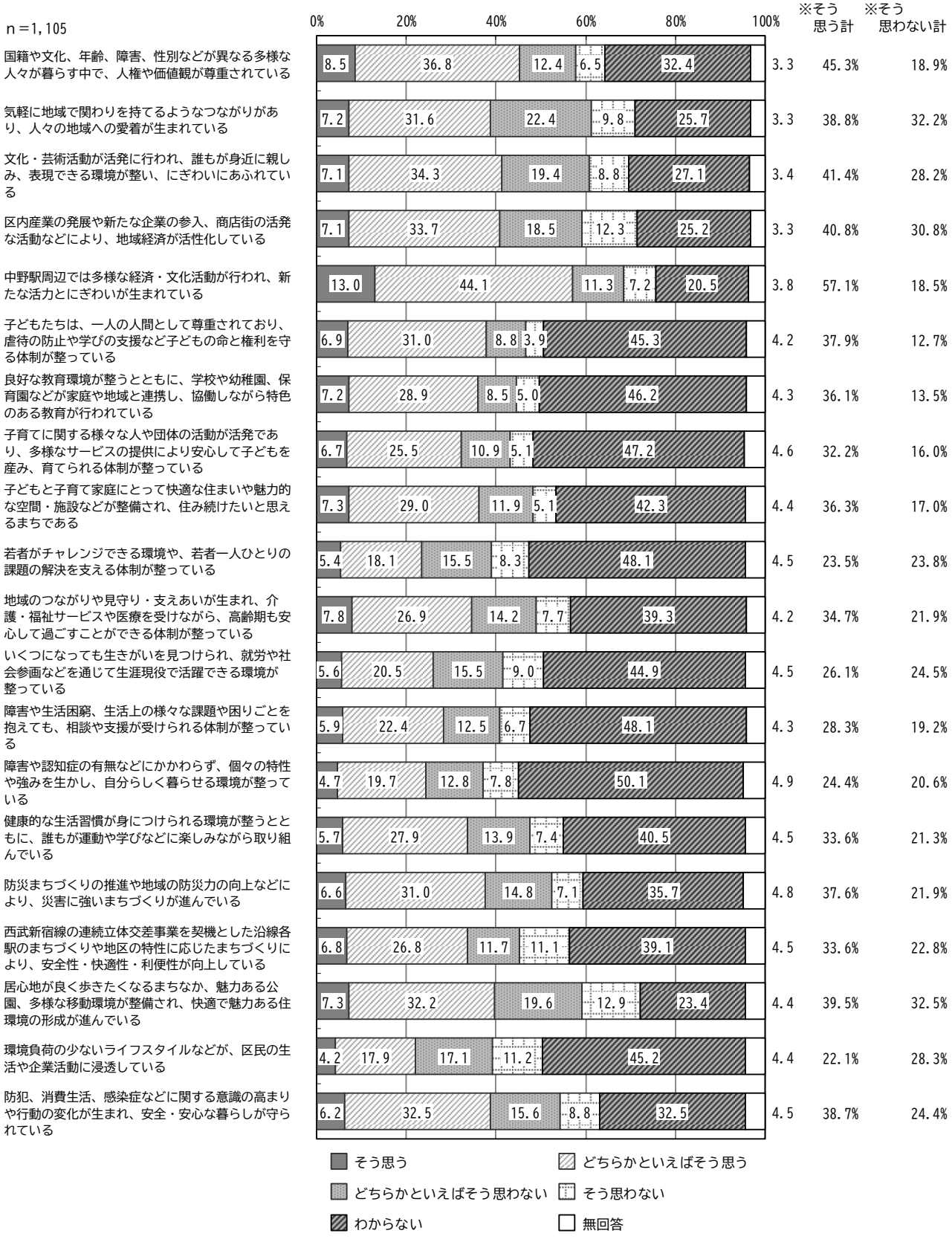


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

２５　中野区のまちの姿について

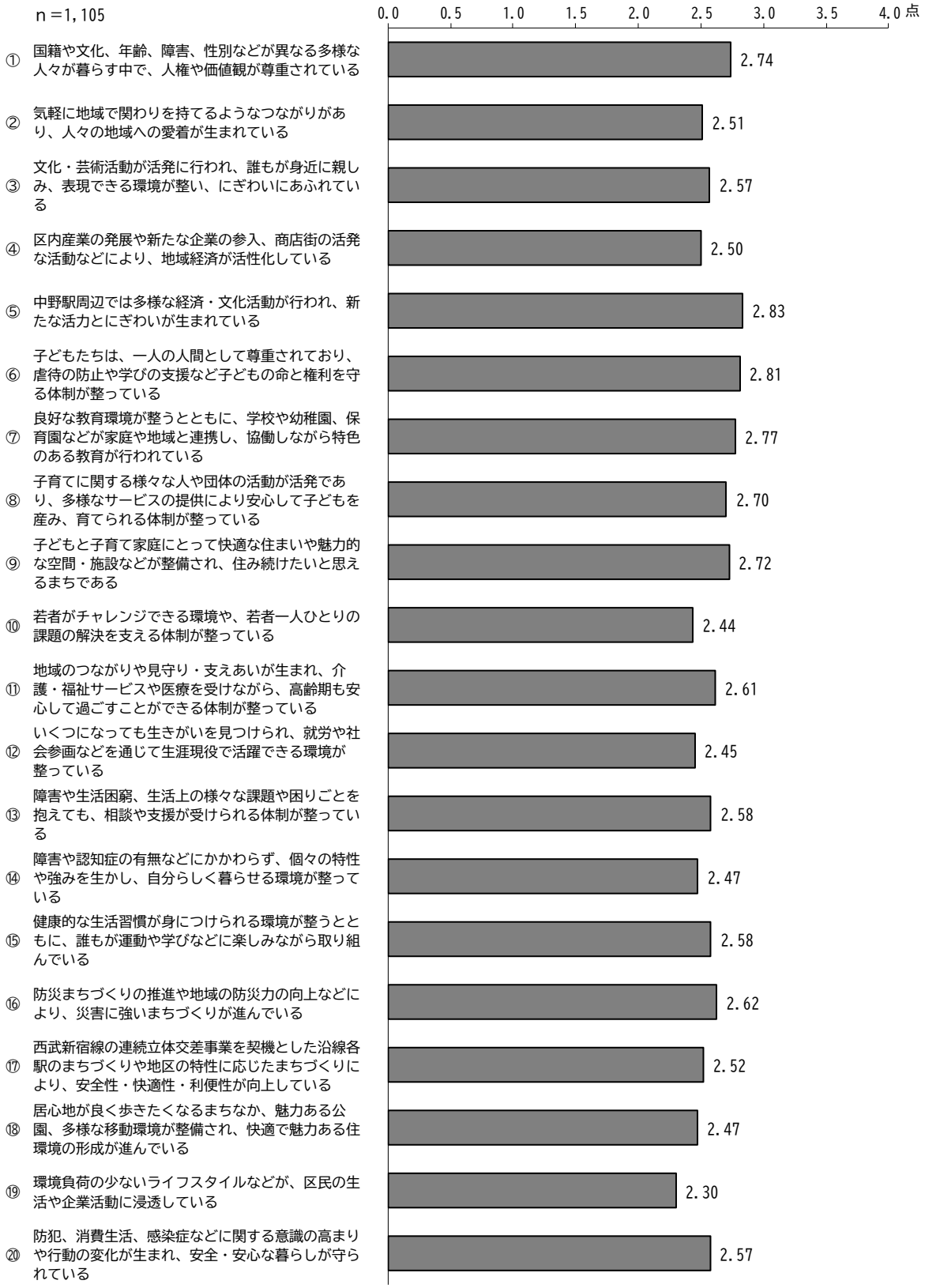
≪そう思う≫（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）は「⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている」で５割後半

問４９　次の項目は、基本構想において描く「１０年後に目指すまちの姿」の概要を表しています。
１０年後に目指すまちの姿の実現に向けて、「現在の中野区に対する、あなたの生活における実感」をお答えください。（○はそれぞれ１つ）



中野区のまちの姿について、「現在の中野区に対する、あなたの生活における実感」を聞いたところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた≪そう思う≫は、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』(57.1%）で５割後半と最も高く、次いで『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』(45.3%)、『③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている』(41.4%)、となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた≪そう思わない≫は、『⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』(32.5%）で３割前半と最も高く、次いで『②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている』(32.2%)、『④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している』(30.8%)、となっている。

各項目の平均値を比較すると、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』（2.83Ｐ）で最も高く、次いで『⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている』（2.81Ｐ）、『⑦良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている 』（2.77Ｐ）となっている。



※「そう思う」を4点、「どちらかといえばそう思う」を3点、「どちらかといえばそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点として、「わからない」、「無回答」を除いた母数で割り算出している。

「そう思う」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、『⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』は 20 歳代以下で高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが	⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		8.5	7.2	7.1	7.1	13.0	6.9	7.2	6.7	7.3	5.4	7.8	5.6	5.9	4.7	5.7	6.6	6.8	7.3	4.2	6.2
性別	男性（n=562）	10.1	8.7	8.5	7.7	14.6	8.4	8.5	7.5	8.9	6.4	9.4	6.2	6.8	5.7	7.1	8.2	8.4	8.5	5.0	6.9
	女性（n=524）	7.1	5.7	5.7	6.9	11.6	5.5	6.1	6.1	5.9	4.6	6.3	5.2	5.2	3.8	4.4	5.0	5.3	6.3	3.4	5.5
年代別	20歳代以下（n=138）	13.8	11.6	16.7	15.2	21.0	13.0	14.5	12.3	14.5	10.1	14.5	8.7	10.9	8.0	10.9	11.6	8.7	17.4	9.4	11.6
	30歳代（n=204）	8.8	7.4	8.3	9.8	14.7	11.3	10.3	9.8	9.8	9.8	10.3	10.3	8.8	8.3	10.3	9.8	9.8	10.3	6.9	9.3
	40歳代（n=187）	5.9	4.8	4.8	6.4	10.2	4.3	4.8	3.7	3.2	2.1	2.1	1.6	3.7	2.1	2.7	4.3	1.6	2.7	1.6	2.7
	50歳代（n=200）	8.5	9.0	9.0	8.0	13.0	5.5	5.0	7.0	7.5	6.5	7.5	7.0	7.0	6.0	6.5	8.0	6.5	8.0	5.0	5.5
	60歳代（n=161）	8.1	4.3	2.5	1.2	10.6	4.3	6.2	5.0	5.0	1.9	6.2	3.1	2.5	2.5	3.1	3.1	8.1	4.3	1.2	3.1
	70歳代以上（n=203）	7.9	6.9	3.4	3.9	10.8	4.4	4.9	3.9	5.9	3.0	7.9	3.4	3.4	2.0	2.0	3.4	6.9	3.9	2.0	5.9

※上記表は「そう思う」の割合を示したものである。

「そう思う」の割合を居住地域別でみると、『②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている』、『④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している』、『⑦良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている』、『⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである』は沼袋で、それぞれ高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などがサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		8.5	7.2	7.1	7.1	13.0	6.9	7.2	6.7	7.3	5.4	7.8	5.6	5.9	4.7	5.7	6.6	6.8	7.3	4.2	6.2
居住地域別	南台（n=70）	7.1	1.4	4.3	2.9	11.4	5.7	4.3	5.7	5.7	2.9	4.3	5.7	2.9	2.9	5.7	2.9	4.3	5.7	2.9	7.1
	弥生町（n=60）	8.3	6.7	5.0	6.7	11.7	1.7	3.3	1.7	0.0	0.0	6.7	0.0	3.3	1.7	1.7	8.3	1.7	1.7	1.7	0.0
	本町（n=107）	13.1	7.5	8.4	9.3	13.1	10.3	11.2	8.4	10.3	6.5	11.2	5.6	9.3	3.7	5.6	5.6	4.7	10.3	4.7	5.6
	中央（n=103）	10.7	7.8	8.7	7.8	11.7	6.8	6.8	10.7	7.8	9.7	9.7	6.8	6.8	4.9	6.8	6.8	9.7	7.8	4.9	7.8
	東中野（n=87）	4.6	3.4	1.1	3.4	5.7	4.6	4.6	4.6	4.6	3.4	5.7	4.6	4.6	4.6	2.3	4.6	6.9	4.6	4.6	4.6
	中野（n=97）	14.4	15.5	15.5	15.5	20.6	9.3	11.3	10.3	13.4	10.3	16.5	15.5	10.3	12.4	11.3	12.4	10.3	13.4	9.3	9.3
	上高田（n=58）	10.3	10.3	6.9	13.8	17.2	12.1	12.1	13.8	13.8	8.6	8.6	8.6	6.9	5.2	8.6	12.1	13.8	10.3	8.6	12.1
	新井（n=66）	6.1	10.6	6.1	7.6	10.6	6.1	6.1	4.5	7.6	4.5	3.0	3.0	3.0	3.0	4.5	3.0	4.5	3.0	3.0	6.1
	沼袋（n=50）	16.0	18.0	16.0	20.0	22.0	16.0	18.0	16.0	20.0	10.0	10.0	8.0	12.0	6.0	12.0	12.0	16.0	16.0	6.0	10.0
	松が丘（n=24）	12.5	12.5	12.5	12.5	20.8	12.5	8.3	8.3	8.3	12.5	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	16.7	8.3	8.3	8.3
	江原町（n=27）	3.7	0.0	3.7	0.0	11.1	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0	3.7	3.7	3.7	3.7	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
	江古田（n=35）	2.9	2.9	8.6	0.0	11.4	2.9	5.7	2.9	2.9	0.0	2.9	2.9	0.0	2.9	2.9	0.0	5.7	2.9	0.0	5.7
	丸山（n=13）	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方（n=61）	8.2	6.6	6.6	6.6	11.5	4.9	8.2	3.3	4.9	1.6	4.9	3.3	6.6	3.3	8.2	6.6	4.9	9.8	3.3	4.9
	大和町（n=45）	2.2	2.2	6.7	2.2	11.1	2.2	4.4	2.2	4.4	2.2	4.4	2.2	2.2	2.2	2.2	4.4	0.0	6.7	0.0	4.4
	若宮（n=42）	9.5	9.5	2.4	4.8	19.0	11.9	9.5	9.5	7.1	7.1	11.9	7.1	7.1	9.5	7.1	11.9	7.1	9.5	7.1	9.5
	白鷺（n=32）	3.1	6.3	9.4	3.1	21.9	6.3	6.3	6.3	3.1	6.3	9.4	6.3	6.3	6.3	9.4	6.3	3.1	6.3	3.1	6.3
	鷺宮（n=59）	10.2	3.4	3.4	1.7	8.5	6.8	3.4	5.1	6.8	5.1	5.1	3.4	3.4	3.4	5.1	8.5	10.2	6.8	3.4	5.1
	上鷺宮（n=50）	2.0	2.0	4.0	4.0	8.0	2.0	0.0	0.0	2.0	4.0	6.0	2.0	4.0	2.0	0.0	2.0	2.0	4.0	0.0	4.0

※上記表は「そう思う」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「どちらかといえばそう思う」の割合を性別でみると、『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』は男性に比べ女性で約４割とやや高くなっている。

年代別でみると、『③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている』は 30 歳代、40 歳代で、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』は 40 歳代、60 歳代で、『⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている』、『⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている』、『⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している』は 20 歳代以下で、『⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている』、『⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる』、『⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』は 60 歳代で、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』は 40 歳代で、それぞれやや高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが	⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		36.8	31.6	34.3	33.7	44.1	31.0	28.9	25.5	29.0	18.1	26.9	20.5	22.4	19.7	27.9	31.0	26.8	32.2	17.9	32.5
性別	男性（n=562）	34.5	32.0	33.3	33.1	42.3	31.3	28.3	26.0	30.4	18.5	27.2	22.2	24.2	21.5	28.5	29.0	29.2	32.9	20.6	32.4
	女性（n=524）	39.7	31.3	35.5	34.5	46.4	30.9	30.0	25.4	27.7	17.9	26.7	18.7	20.4	18.3	27.1	33.8	24.2	31.5	15.1	33.2
年代別	20歳代以下（n=138）	37.0	28.3	33.3	36.2	36.2	27.5	26.1	27.5	29.7	26.1	29.7	27.5	21.7	23.9	29.0	31.2	29.7	31.9	23.9	36.2
	30歳代（n=204）	41.7	33.3	40.7	37.7	45.6	29.9	28.4	27.9	29.4	16.7	24.5	21.6	19.6	21.6	30.9	29.9	23.0	33.3	19.1	28.4
	40歳代（n=187）	37.4	31.6	40.1	37.4	49.7	32.6	26.7	24.6	25.7	18.7	25.7	20.9	19.8	16.0	27.8	33.2	32.1	36.9	17.1	33.7
	50歳代（n=200）	36.0	30.5	28.0	27.0	46.0	29.5	28.5	24.0	31.0	18.0	27.0	18.5	26.0	18.0	25.5	28.0	27.0	29.5	16.5	36.0
	60歳代（n=161）	39.8	36.0	34.8	34.8	50.3	33.5	29.2	22.4	31.7	19.9	31.7	21.1	28.6	24.2	28.6	38.5	27.3	38.5	19.9	36.0
	70歳代以上（n=203）	31.0	30.5	30.0	30.0	36.9	32.5	33.5	27.1	27.1	12.3	24.6	15.8	19.2	17.2	25.6	28.1	23.2	25.1	12.8	27.6

※上記表は「どちらかといえばそう思う」の割合を示したものである。

「どちらかといえばそう思う」の割合を居住地域別でみると、『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』は若宮で、『③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている』は野方で、『⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている』は新井で、『⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである』は大和町で、『⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている』は江古田で、『⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている』は本町で、『⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる』は白鷺で、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』は沼袋で、それぞれ高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などがサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間、施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		36.8	31.6	34.3	33.7	44.1	31.0	28.9	25.5	29.0	18.1	26.9	20.5	22.4	19.7	27.9	31.0	26.8	32.2	17.9	32.5
居住地域別	南台（n=70）	35.7	28.6	25.7	27.1	34.3	30.0	31.4	28.6	28.6	10.0	24.3	12.9	11.4	11.4	15.7	27.1	17.1	22.9	15.7	22.9
	弥生町（n=60）	36.7	28.3	30.0	30.0	48.3	33.3	21.7	25.0	28.3	23.3	33.3	25.0	28.3	28.3	25.0	31.7	23.3	45.0	16.7	46.7
	本町（n=107）	32.7	33.6	35.5	33.6	43.9	23.4	21.5	26.2	35.5	24.3	29.9	29.0	26.2	29.9	33.6	42.1	28.0	36.4	18.7	34.6
	中央（n=103）	36.9	37.9	37.9	37.9	54.4	37.9	36.9	31.1	32.0	18.4	26.2	27.2	30.1	26.2	30.1	33.0	21.4	32.0	18.4	36.9
	東中野（n=87）	32.2	25.3	28.7	28.7	49.4	20.7	19.5	18.4	19.5	9.2	20.7	11.5	14.9	11.5	23.0	21.8	24.1	25.3	11.5	20.7
	中野（n=97）	32.0	29.9	29.9	38.1	36.1	24.7	24.7	16.5	14.4	15.5	14.4	16.5	22.7	15.5	23.7	21.6	24.7	25.8	14.4	24.7
	上高田（n=58）	29.3	19.0	29.3	34.5	37.9	24.1	27.6	17.2	24.1	15.5	15.5	8.6	13.8	17.2	24.1	19.0	20.7	32.8	6.9	19.0
	新井（n=66）	43.9	31.8	40.9	47.0	57.6	43.9	45.5	34.8	34.8	27.3	33.3	27.3	30.3	25.8	30.3	43.9	34.8	43.9	27.3	47.0
	沼袋（n=50）	44.0	34.0	34.0	32.0	34.0	28.0	22.0	18.0	20.0	16.0	32.0	22.0	26.0	22.0	32.0	30.0	42.0	44.0	24.0	32.0
	松が丘（n=24）	20.8	29.2	25.0	20.8	37.5	25.0	12.5	12.5	16.7	8.3	20.8	25.0	12.5	12.5	20.8	16.7	16.7	25.0	12.5	20.8
	江原町（n=27）	48.1	48.1	33.3	37.0	48.1	37.0	29.6	44.4	55.6	18.5	63.0	11.1	11.1	14.8	37.0	33.3	33.3	37.0	29.6	48.1
	江古田（n=35）	45.7	37.1	42.9	31.4	37.1	40.0	28.6	20.0	31.4	22.9	28.6	17.1	34.3	17.1	31.4	45.7	25.7	37.1	22.9	34.3
	丸山（n=13）	53.8	23.1	30.8	38.5	69.2	46.2	53.8	38.5	46.2	15.4	23.1	7.7	15.4	7.7	15.4	46.2	46.2	38.5	15.4	46.2
	野方（n=61）	42.6	27.9	47.5	45.9	57.4	34.4	29.5	31.1	31.1	19.7	32.8	21.3	18.0	18.0	31.1	27.9	36.1	36.1	23.0	32.8
	大和町（n=45）	37.8	33.3	40.0	35.6	48.9	37.8	24.4	31.1	42.2	24.4	28.9	22.2	22.2	15.6	26.7	31.1	35.6	26.7	17.8	31.1
	若宮（n=42）	52.4	33.3	42.9	40.5	47.6	33.3	33.3	31.0	28.6	26.2	33.3	21.4	21.4	21.4	28.6	35.7	31.0	28.6	11.9	33.3
	白鷺（n=32）	43.8	37.5	37.5	25.0	31.3	34.4	34.4	28.1	28.1	15.6	25.0	21.9	21.9	18.8	40.6	43.8	18.8	12.5	15.6	31.3
	鷺宮（n=59）	25.4	28.8	32.2	18.6	32.2	27.1	28.8	23.7	27.1	13.6	23.7	20.3	25.4	18.6	25.4	25.4	18.6	28.8	18.6	37.3
	上鷺宮（n=50）	36.0	40.0	34.0	28.0	38.0	40.0	44.0	30.0	36.0	16.0	28.0	22.0	20.0	20.0	32.0	32.0	34.0	34.0	22.0	40.0

※上記表は「どちらかといえばそう思う」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「どちらかといえばそう思わない」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、『③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている』、『④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している』、『⑦良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている』などの 12 項目は 60 歳代で、それぞれやや高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが	⑧サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様な	⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		12.4	22.4	19.4	18.5	11.3	8.8	8.5	10.9	11.9	15.5	14.2	15.5	12.5	12.8	13.9	14.8	11.7	19.6	17.1	15.6
性別	男性（n=562）	12.3	21.7	20.3	18.3	10.1	7.1	6.8	9.6	9.8	16.0	11.9	15.1	11.9	12.1	13.9	15.1	11.4	17.8	17.1	15.5
	女性（n=524）	12.8	23.3	18.5	18.7	12.4	10.5	10.3	12.4	14.5	15.1	16.2	15.8	13.4	13.2	14.5	14.7	12.0	21.8	17.4	15.6
年代別	20歳代以下（n=138）	7.2	14.5	10.9	10.9	5.8	5.8	2.9	2.9	2.2	12.3	8.0	8.0	9.4	5.1	8.0	8.0	7.2	12.3	9.4	10.1
	30歳代（n=204）	13.2	24.5	15.2	17.6	10.3	5.9	6.9	8.8	11.3	15.2	9.8	13.2	9.8	7.8	9.8	12.3	11.3	18.1	15.2	13.7
	40歳代（n=187）	16.6	25.7	20.9	16.6	14.4	10.2	11.8	12.3	17.6	15.0	17.6	16.0	13.9	13.9	12.8	13.9	12.8	23.0	21.4	23.5
	50歳代（n=200）	13.5	21.0	19.5	22.5	10.0	11.0	8.5	12.0	11.5	13.0	10.0	15.0	9.0	14.0	13.0	17.5	12.0	18.5	14.0	10.5
	60歳代（n=161）	12.4	26.1	25.5	24.8	12.4	9.3	13.7	16.8	14.9	22.4	21.7	24.8	19.3	20.5	22.4	16.1	9.9	21.1	22.4	21.1
	70歳代以上（n=203）	10.3	21.7	22.7	17.7	13.3	9.9	6.9	11.3	12.3	14.8	17.2	15.8	13.8	13.8	18.2	18.7	14.8	22.2	19.2	13.8

※上記表は「どちらかといえばそう思わない」の割合を示したものである。

「どちらかといえばそう思わない」の割合を居住地域別でみると、『②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている』は上高田で、『⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている』は江古田で、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』は若宮、白鷺、鷺宮で、『⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる』は白鷺で、それぞれ高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが整っている	⑨子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制	⑩子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑪若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑫地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑬いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑭障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑮障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑯健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑰防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑱西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑲居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑳環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	㉑防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		12.4	22.4	19.4	18.5	11.3	8.8	8.5	10.9	11.9	15.5	14.2	15.5	12.5	12.8	13.9	14.8	11.7	19.6	17.1	15.6
居住地域別	南台（n=70）	10.0	24.3	18.6	24.3	10.0	5.7	11.4	12.9	15.7	18.6	11.4	12.9	17.1	14.3	17.1	17.1	10.0	17.1	12.9	12.9
	弥生町（n=60）	10.0	20.0	23.3	15.0	8.3	5.0	5.0	10.0	13.3	18.3	8.3	13.3	11.7	8.3	16.7	13.3	6.7	21.7	23.3	15.0
	本町（n=107）	14.0	17.8	18.7	18.7	13.1	9.3	8.4	12.1	5.6	16.8	13.1	12.1	10.3	11.2	14.0	13.1	5.6	15.0	15.0	10.3
	中央（n=103）	9.7	15.5	20.4	18.4	9.7	8.7	7.8	9.7	11.7	10.7	16.5	17.5	14.6	14.6	20.4	14.6	11.7	19.4	14.6	17.5
	東中野（n=87）	12.6	26.4	20.7	13.8	5.7	8.0	11.5	8.0	13.8	9.2	9.2	12.6	8.0	6.9	11.5	16.1	6.9	21.8	16.1	16.1
	中野（n=97）	16.5	16.5	17.5	12.4	15.5	9.3	4.1	10.3	9.3	9.3	14.4	11.3	11.3	10.3	14.4	15.5	5.2	18.6	13.4	21.6
	上高田（n=58）	13.8	32.8	20.7	17.2	8.6	6.9	8.6	12.1	8.6	15.5	13.8	13.8	5.2	6.9	3.4	13.8	6.9	13.8	19.0	13.8
	新井（n=66）	16.7	30.3	21.2	18.2	10.6	7.6	7.6	19.7	21.2	18.2	16.7	22.7	10.6	16.7	16.7	15.2	19.7	22.7	18.2	12.1
	沼袋（n=50）	12.0	22.0	22.0	20.0	18.0	8.0	8.0	10.0	14.0	20.0	12.0	14.0	12.0	8.0	12.0	18.0	8.0	8.0	20.0	18.0
	松が丘（n=24）	4.2	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	4.2	4.2	4.2	12.5	16.7	8.3	8.3	12.5	12.5	12.5	12.5	4.2	0.0
	江原町（n=27）	14.8	25.9	37.0	33.3	11.1	7.4	14.8	7.4	3.7	22.2	11.1	22.2	18.5	18.5	14.8	7.4	3.7	25.9	14.8	14.8
	江古田（n=35）	8.6	28.6	8.6	25.7	25.7	5.7	2.9	8.6	5.7	17.1	17.1	22.9	14.3	20.0	8.6	8.6	20.0	20.0	20.0	14.3
	丸山（n=13）	0.0	30.8	23.1	38.5	15.4	23.1	7.7	0.0	7.7	23.1	30.8	30.8	23.1	15.4	15.4	23.1	7.7	30.8	15.4	23.1
	野方（n=61）	11.5	23.0	14.8	19.7	13.1	9.8	9.8	9.8	16.4	14.8	16.4	19.7	16.4	14.8	14.8	23.0	13.1	21.3	21.3	19.7
	大和町（n=45）	13.3	22.2	13.3	13.3	11.1	8.9	13.3	13.3	8.9	24.4	17.8	11.1	20.0	20.0	17.8	17.8	13.3	26.7	17.8	20.0
	若宮（n=42）	11.9	28.6	16.7	19.0	4.8	11.9	9.5	7.1	19.0	14.3	11.9	14.3	9.5	11.9	14.3	7.1	23.8	19.0	19.0	14.3
	白鷺（n=32）	6.3	18.8	18.8	18.8	6.3	9.4	9.4	6.3	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	15.6	3.1	9.4	21.9	34.4	25.0	12.5
	鷺宮（n=59）	18.6	23.7	16.9	23.7	20.3	11.9	10.2	16.9	15.3	18.6	20.3	18.6	18.6	18.6	13.6	18.6	23.7	23.7	16.9	18.6
	上鷺宮（n=50）	16.0	24.0	26.0	16.0	4.0	12.0	4.0	8.0	12.0	16.0	12.0	16.0	6.0	10.0	14.0	10.0	14.0	16.0	20.0	14.0

※上記表は「どちらかといえばそう思わない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「そう思わない」の割合を性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、『⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている』、『⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている』、『⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている』、『⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている』は70歳代以上で、それぞれやや高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業により、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている	⑧良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などがサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様な子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		6.5	9.8	8.8	12.3	7.2	3.9	5.0	5.1	5.1	8.3	7.7	9.0	6.7	7.8	7.4	7.1	11.1	12.9	11.2	8.8
性別	男性（n=562）	7.1	9.1	7.7	12.8	8.4	4.4	5.9	5.5	5.7	9.1	8.7	8.9	7.1	7.7	7.1	8.5	10.9	13.5	10.7	8.2
	女性（n=524）	5.7	10.5	9.9	11.6	5.9	3.1	4.0	4.6	4.4	7.4	6.9	9.2	6.3	8.0	7.8	5.3	11.6	12.4	11.8	9.4
年代別	20歳代以下（n=138）	5.8	9.4	4.3	6.5	5.8	2.2	5.8	2.2	3.6	8.7	1.4	5.8	2.2	2.9	6.5	2.9	8.7	7.2	8.0	3.6
	30歳代（n=204）	6.9	12.3	12.3	12.3	9.3	4.4	5.4	6.9	7.4	11.3	6.4	4.9	7.4	6.9	7.8	3.9	10.3	14.7	10.8	12.3
	40歳代（n=187）	8.6	12.3	9.1	13.4	5.9	2.7	3.7	6.4	5.3	8.6	5.9	6.4	7.5	7.5	8.0	8.6	11.8	10.2	9.1	6.4
	50歳代（n=200）	5.0	10.5	9.5	15.5	8.0	5.0	5.5	3.5	4.5	6.5	8.5	9.5	4.5	6.0	7.0	7.5	11.0	17.5	15.5	10.5
	60歳代（n=161）	5.6	5.0	6.2	8.7	8.1	4.3	5.0	5.6	4.3	6.2	8.1	11.2	5.0	6.8	5.6	8.7	12.4	10.6	8.7	5.0
	70歳代以上（n=203）	7.4	8.4	8.9	14.8	5.9	4.4	4.9	5.4	4.9	8.4	13.8	14.8	12.3	14.8	8.4	10.3	12.8	15.8	13.3	12.3

※上記表は「そう思わない」の割合を示したものである。

「そう思わない」の割合を居住地域別でみると、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』、は白鷺、鷺宮で、それぞれ高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが	⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		6.5	9.8	8.8	12.3	7.2	3.9	5.0	5.1	5.1	8.3	7.7	9.0	6.7	7.8	7.4	7.1	11.1	12.9	11.2	8.8
居住地域別	南台（n=70）	4.3	10.0	11.4	17.1	4.3	5.7	5.7	4.3	4.3	10.0	8.6	5.7	4.3	4.3	5.7	5.7	5.7	12.9	8.6	11.4
	弥生町（n=60）	1.7	6.7	8.3	10.0	1.7	0.0	1.7	1.7	0.0	3.3	1.7	5.0	0.0	1.7	3.3	1.7	3.3	1.7	8.3	3.3
	本町（n=107）	5.6	7.5	6.5	11.2	9.3	3.7	4.7	5.6	4.7	8.4	8.4	9.3	3.7	4.7	4.7	4.7	3.7	13.1	10.3	9.3
	中央（n=103）	10.7	16.5	10.7	14.6	10.7	3.9	1.9	3.9	3.9	8.7	7.8	8.7	3.9	7.8	5.8	8.7	2.9	14.6	12.6	9.7
	東中野（n=87）	8.0	12.6	11.5	19.5	10.3	6.9	6.9	6.9	5.7	13.8	8.0	13.8	10.3	12.6	5.7	5.7	8.0	9.2	10.3	13.8
	中野（n=97）	7.2	9.3	11.3	13.4	9.3	6.2	8.2	7.2	11.3	11.3	7.2	10.3	5.2	8.2	9.3	11.3	11.3	18.6	18.6	11.3
	上高田（n=58）	10.3	10.3	6.9	6.9	10.3	5.2	10.3	8.6	5.2	8.6	10.3	10.3	15.5	8.6	6.9	12.1	19.0	10.3	13.8	12.1
	新井（n=66）	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	4.5	9.1	4.5	6.1	9.1	12.1	9.1	12.1	10.6	10.6	9.1	19.7	13.6	15.2	10.6
	沼袋（n=50）	10.0	6.0	10.0	10.0	6.0	4.0	6.0	4.0	4.0	6.0	10.0	12.0	10.0	10.0	8.0	4.0	16.0	14.0	8.0	8.0
	松が丘（n=24）	0.0	4.2	4.2	4.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	4.2	4.2	8.3	4.2	0.0	12.5	4.2	8.3	4.2
	江原町（n=27）	7.4	11.1	7.4	11.1	7.4	0.0	0.0	0.0	7.4	14.8	7.4	11.1	11.1	11.1	18.5	14.8	11.1	22.2	18.5	3.7
	江古田（n=35）	5.7	2.9	5.7	8.6	0.0	2.9	2.9	2.9	5.7	2.9	5.7	5.7	2.9	5.7	5.7	5.7	8.6	2.9	2.9	0.0
	丸山（n=13）	0.0	15.4	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0
	野方（n=61）	4.9	11.5	9.8	9.8	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	8.2	8.2	6.6	4.9	11.5	4.9	6.6	6.6	13.1	8.2	9.8
	大和町（n=45）	4.4	8.9	2.2	4.4	0.0	0.0	2.2	2.2	2.2	4.4	4.4	8.9	8.9	8.9	8.9	8.9	0.0	6.7	6.7	4.4
	若宮（n=42）	2.4	7.1	4.8	11.9	7.1	4.8	4.8	4.8	7.1	9.5	9.5	9.5	9.5	7.1	11.9	9.5	19.0	19.0	14.3	4.8
	白鷺（n=32）	6.3	12.5	6.3	15.6	6.3	6.3	3.1	9.4	6.3	6.3	9.4	6.3	3.1	6.3	6.3	6.3	31.3	18.8	9.4	9.4
	鷺宮（n=59）	1.7	5.1	5.1	13.6	10.2	5.1	8.5	8.5	6.8	10.2	6.8	10.2	5.1	5.1	8.5	3.4	23.7	16.9	11.9	6.8
	上鷺宮（n=50）	14.0	14.0	14.0	22.0	12.0	2.0	6.0	8.0	4.0	4.0	10.0	12.0	12.0	14.0	12.0	12.0	20.0	22.0	12.0	10.0

※上記表は「そう思わない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

「わからない」の割合を性別でみると、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』、『⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している』は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、『①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている』は 70 歳代以上で、『②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている』、『⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている』、『⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる』は 20 歳代以下で、『③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている』は 50 歳代で、『⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている』は 40 歳代で、それぞれやや高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが	⑧子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様なサービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている	⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		32.4	25.7	27.1	25.2	20.5	45.3	46.2	47.2	42.3	48.1	39.3	44.9	48.1	50.1	40.5	35.7	39.1	23.4	45.2	32.5
性別	男性（n=562）	32.4	24.9	26.9	24.9	21.2	44.8	46.8	47.2	41.1	45.9	38.8	43.4	46.1	48.9	39.5	34.7	35.9	23.1	42.7	32.9
	女性（n=524）	32.1	26.7	27.5	25.6	20.0	46.2	45.4	47.1	43.3	50.6	40.1	46.9	50.6	51.5	41.6	36.6	42.6	23.9	47.9	31.9
年代別	20歳代以下（n=138）	33.3	31.9	31.2	28.3	27.5	48.6	46.4	52.2	47.1	39.1	43.5	46.4	52.2	56.5	42.0	42.8	41.3	27.5	45.7	34.8
	30歳代（n=204）	26.5	19.6	20.1	19.6	17.2	45.1	45.6	42.6	38.7	43.6	45.1	46.1	50.5	51.5	37.3	39.7	41.2	19.1	44.1	32.4
	40歳代（n=187）	31.0	25.1	24.6	25.7	17.6	47.6	50.3	49.2	44.4	52.9	46.0	52.4	52.4	57.8	46.0	37.4	39.6	24.1	48.1	31.0
	50歳代（n=200）	36.0	28.0	32.5	25.5	21.0	47.0	50.5	51.0	43.0	54.0	45.0	48.0	51.5	54.0	45.5	37.0	41.0	24.5	47.0	35.0
	60歳代（n=161）	28.6	23.0	25.5	24.8	14.3	44.1	41.6	45.3	39.1	44.7	27.3	34.8	39.8	40.4	35.4	28.6	37.3	20.5	42.9	29.2
	70歳代以上（n=203）	37.9	28.6	30.5	29.1	27.1	41.4	42.9	44.8	42.9	53.2	30.0	42.9	44.3	42.9	38.4	30.5	35.5	26.6	45.3	33.5

※上記表は「わからない」の割合を示したものである。

「わからない」の割合を居住地域別でみると、『⑦良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている』、『⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している』は弥生町で、それぞれ高くなっている。

		①国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されている	②気軽に地域で関わりを持てるようなつながりがあり、人々の地域への愛着が生まれている	③文化・芸術活動が活発に行われ、誰もが身近に親しみ、表現できる環境が整い、にぎわいにあふれている	④区内産業の発展や新たな企業の参入、商店街の活発な活動などにより、地域経済が活性化している	⑤中野駅周辺では多様な経済・文化活動が行われ、新たな活力とにぎわいが生まれている	⑥子どもたちは、一人の人間として尊重されており、虐待の防止や学びの支援など子どもの命と権利を守る体制が整っている	⑦家庭や地域と連携し、協働しながら特色のある教育が行われている良好な教育環境が整うとともに、学校や幼稚園、保育園などが	⑧サービスの提供により安心して子どもを産み、育てられる体制が整っている子育てに関する様々な人や団体の活動が活発であり、多様な	⑨子どもと子育て家庭にとって快適な住まいや魅力的な空間・施設などが整備され、住み続けたいと思えるまちである	⑩若者がチャレンジできる環境や、若者一人ひとりの課題の解決を支える体制が整っている	⑪地域のつながりや見守り・支えあいが生まれ、介護・福祉サービスや医療を受けながら、高齢期も安心して過ごすことができる体制が整っている	⑫いくつになっても生きがいを見つけられ、就労や社会参画などを通じて生涯現役で活躍できる環境が整っている	⑬障害や生活困窮、生活上の様々な課題や困りごとを抱えても、相談や支援が受けられる体制が整っている	⑭障害や認知症の有無などにかかわらず、個々の特性や強みを生かし、自分らしく暮らせる環境が整っている	⑮健康的な生活習慣が身につけられる環境が整うとともに、誰もが運動や学びなどに楽しみながら取り組んでいる	⑯防災まちづくりの推進や地域の防災力の向上などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる	⑰西武新宿線の連続立体交差事業を契機とした沿線各駅のまちづくりや地区の特性に応じたまちづくりにより、安全性・快適性・利便性が向上している	⑱居心地が良く歩きたくなるまちなか、魅力ある公園、多様な移動環境が整備され、快適で魅力ある住環境の形成が進んでいる	⑲環境負荷の少ないライフスタイルなどが、区民の生活や企業活動に浸透している	⑳防犯、消費生活、感染症などに関する意識の高まりや行動の変化が生まれ、安全・安心な暮らしが守られている
全体（n=1,105）		32.4	25.7	27.1	25.2	20.5	45.3	46.2	47.2	42.3	48.1	39.3	44.9	48.1	50.1	40.5	35.7	39.1	23.4	45.2	32.5
居住地域別	南台（n=70）	40.0	31.4	37.1	25.7	37.1	50.0	44.3	45.7	42.9	55.7	47.1	58.6	60.0	62.9	51.4	42.9	58.6	37.1	55.7	41.4
	弥生町（n=60）	43.3	38.3	33.3	38.3	28.3	58.3	66.7	60.0	56.7	51.7	48.3	55.0	55.0	56.7	51.7	41.7	63.3	28.3	48.3	33.3
	本町（n=107）	32.7	31.8	29.0	25.2	18.7	51.4	51.4	44.9	42.1	42.1	35.5	42.1	48.6	47.7	40.2	31.8	56.1	23.4	48.6	36.4
	中央（n=103）	30.1	20.4	20.4	20.4	12.6	40.8	44.7	42.7	41.7	50.5	37.9	37.9	42.7	44.7	35.0	35.0	51.5	24.3	47.6	26.2
	東中野（n=87）	41.4	29.9	36.8	34.5	27.6	59.8	57.5	62.1	56.3	63.2	56.3	56.3	60.9	63.2	56.3	50.6	52.9	37.9	56.3	42.5
	中野（n=97）	25.8	24.7	21.6	16.5	12.4	44.3	45.4	48.5	45.4	47.4	41.2	40.2	43.3	45.4	34.0	32.0	42.3	17.5	38.1	26.8
	上高田（n=58）	34.5	27.6	34.5	25.9	22.4	48.3	37.9	43.1	43.1	44.8	46.6	53.4	53.4	56.9	51.7	36.2	34.5	27.6	46.6	37.9
	新井（n=66）	22.7	18.2	21.2	16.7	10.6	34.8	28.8	31.8	27.3	36.4	33.3	34.8	42.4	40.9	34.8	25.8	18.2	13.6	33.3	22.7
	沼袋（n=50）	16.0	16.0	14.0	14.0	18.0	40.0	44.0	50.0	40.0	46.0	34.0	42.0	38.0	52.0	34.0	34.0	14.0	16.0	40.0	30.0
	松が丘（n=24）	50.0	29.2	33.3	37.5	20.8	50.0	66.7	58.3	54.2	58.3	37.5	29.2	50.0	45.8	33.3	45.8	25.0	29.2	50.0	50.0
	江原町（n=27）	22.2	14.8	18.5	18.5	22.2	55.6	48.1	48.1	29.6	44.4	14.8	51.9	55.6	51.9	29.6	44.4	48.1	14.8	37.0	33.3
	江古田（n=35）	25.7	17.1	22.9	22.9	14.3	37.1	48.6	54.3	42.9	45.7	34.3	40.0	37.1	42.9	40.0	28.6	28.6	25.7	42.9	34.3
	丸山（n=13）	38.5	23.1	23.1	7.7	7.7	30.8	38.5	46.2	38.5	53.8	46.2	53.8	53.8	76.9	61.5	30.8	30.8	23.1	69.2	30.8
	野方（n=61）	31.1	29.5	19.7	16.4	13.1	45.9	47.5	50.8	44.3	52.5	34.4	45.9	50.8	49.2	37.7	32.8	36.1	16.4	41.0	29.5
	大和町（n=45）	37.8	28.9	33.3	40.0	22.2	44.4	48.9	44.4	33.3	37.8	37.8	48.9	40.0	46.7	37.8	31.1	44.4	26.7	51.1	33.3
	若宮（n=42）	21.4	19.0	31.0	21.4	19.0	31.0	38.1	42.9	33.3	40.5	31.0	45.2	50.0	47.6	35.7	33.3	16.7	21.4	45.2	35.7
	白鷺（n=32）	37.5	25.0	25.0	34.4	25.0	34.4	37.5	40.6	40.6	50.0	34.4	43.8	46.9	40.6	31.3	25.0	15.6	18.8	37.5	31.3
	鷺宮（n=59）	35.6	30.5	33.9	33.9	23.7	44.1	42.4	39.0	37.3	45.8	37.3	40.7	40.7	47.5	40.7	37.3	16.9	16.9	42.4	25.4
	上鷺宮（n=50）	32.0	20.0	22.0	30.0	36.0	42.0	44.0	52.0	44.0	58.0	42.0	46.0	56.0	52.0	40.0	42.0	28.0	22.0	44.0	30.0

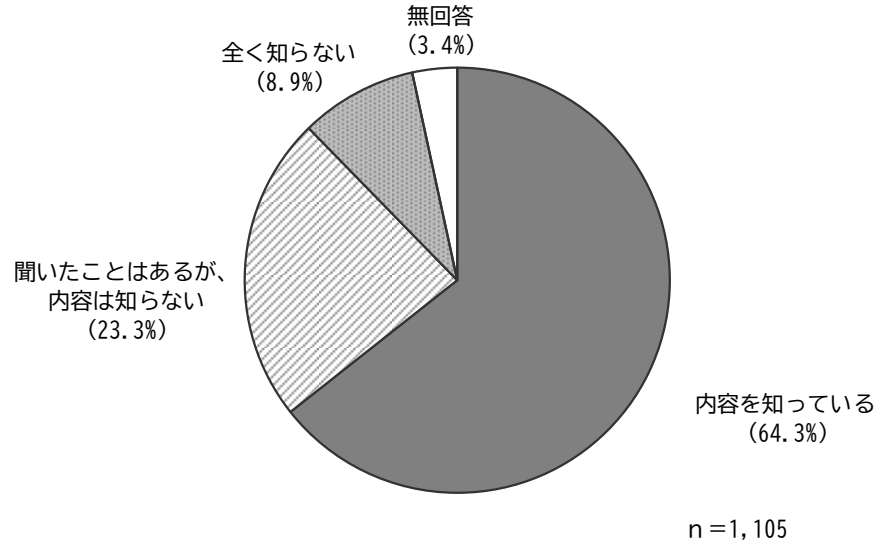
※上記表は「わからない」の割合を示したものである。

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

２６　ＳＤＧｓについて

「内容を知っている」が６割半ば

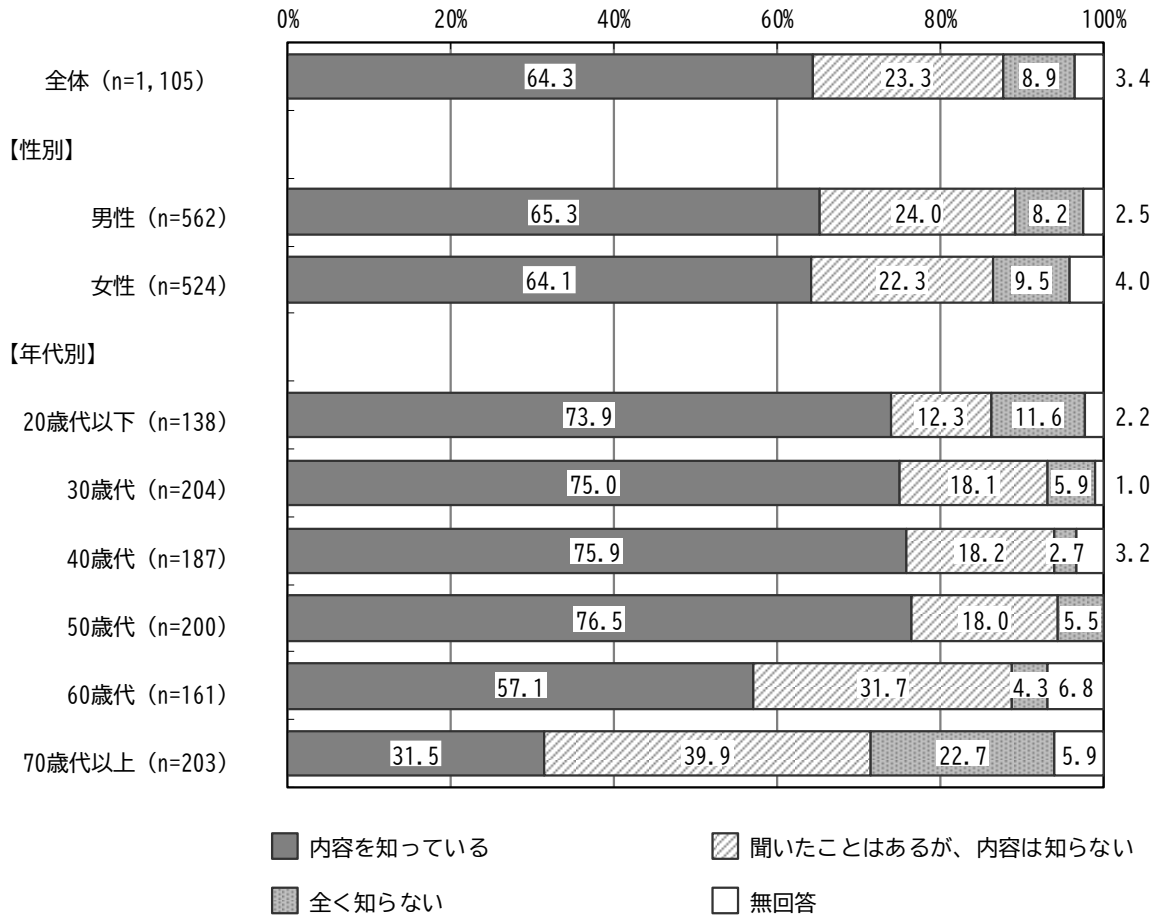
問５０　あなたはＳＤＧｓを知っていますか。（○は１つ）



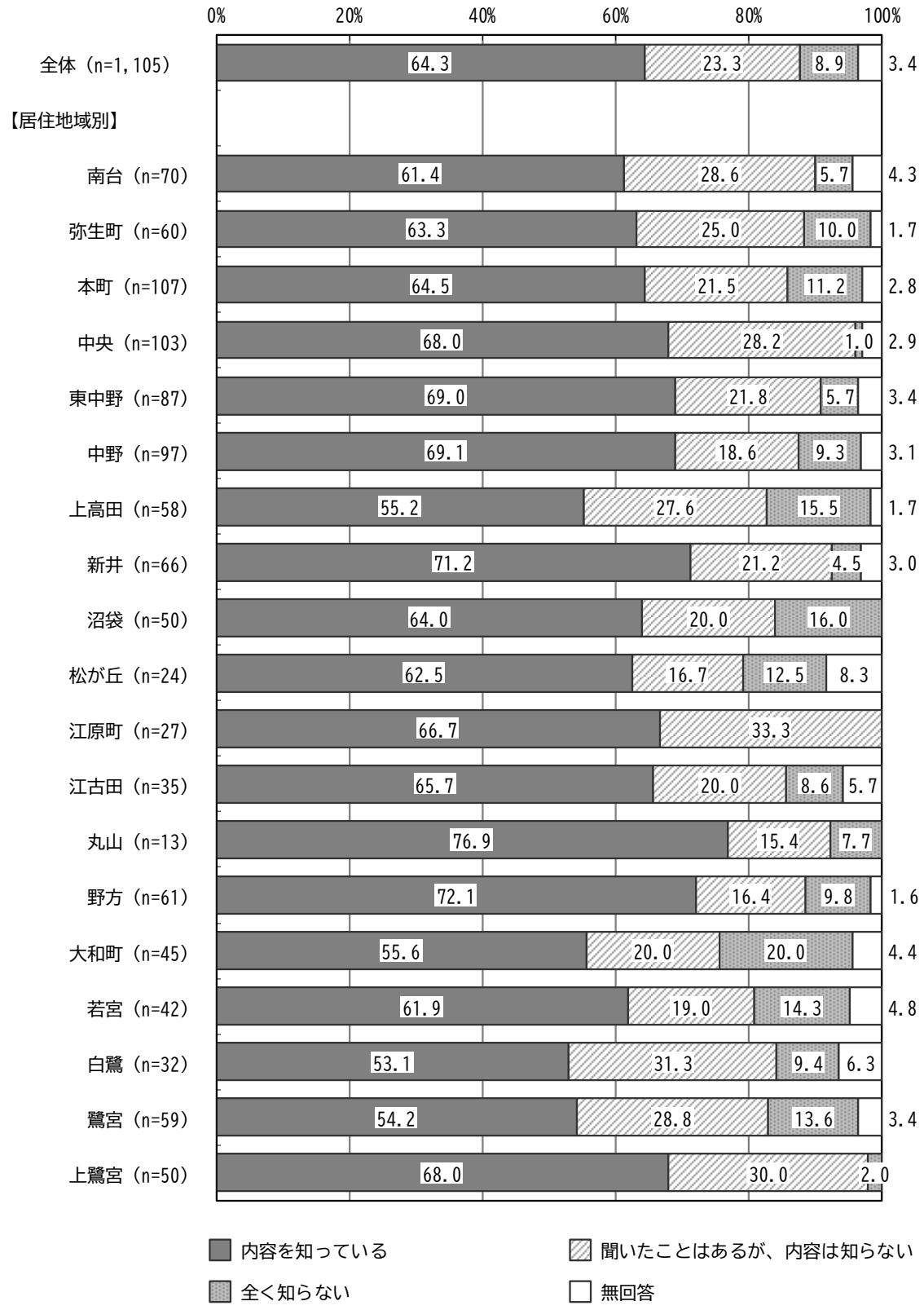
ＳＤＧｓの認知度を聞いたところ、「内容を知っている」(64.3%)が６割半ばで最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(23.3%)、「全く知らない」(8.9%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「内容を知っている」は 20 歳代以下から 50 歳代の各世代で７割前半から７割半ばと高く、70 歳代以上で約３割と低くなっている。



居住地域別でみると、「内容を知っている」は新井、野方で約７割前半とやや高くなっている。

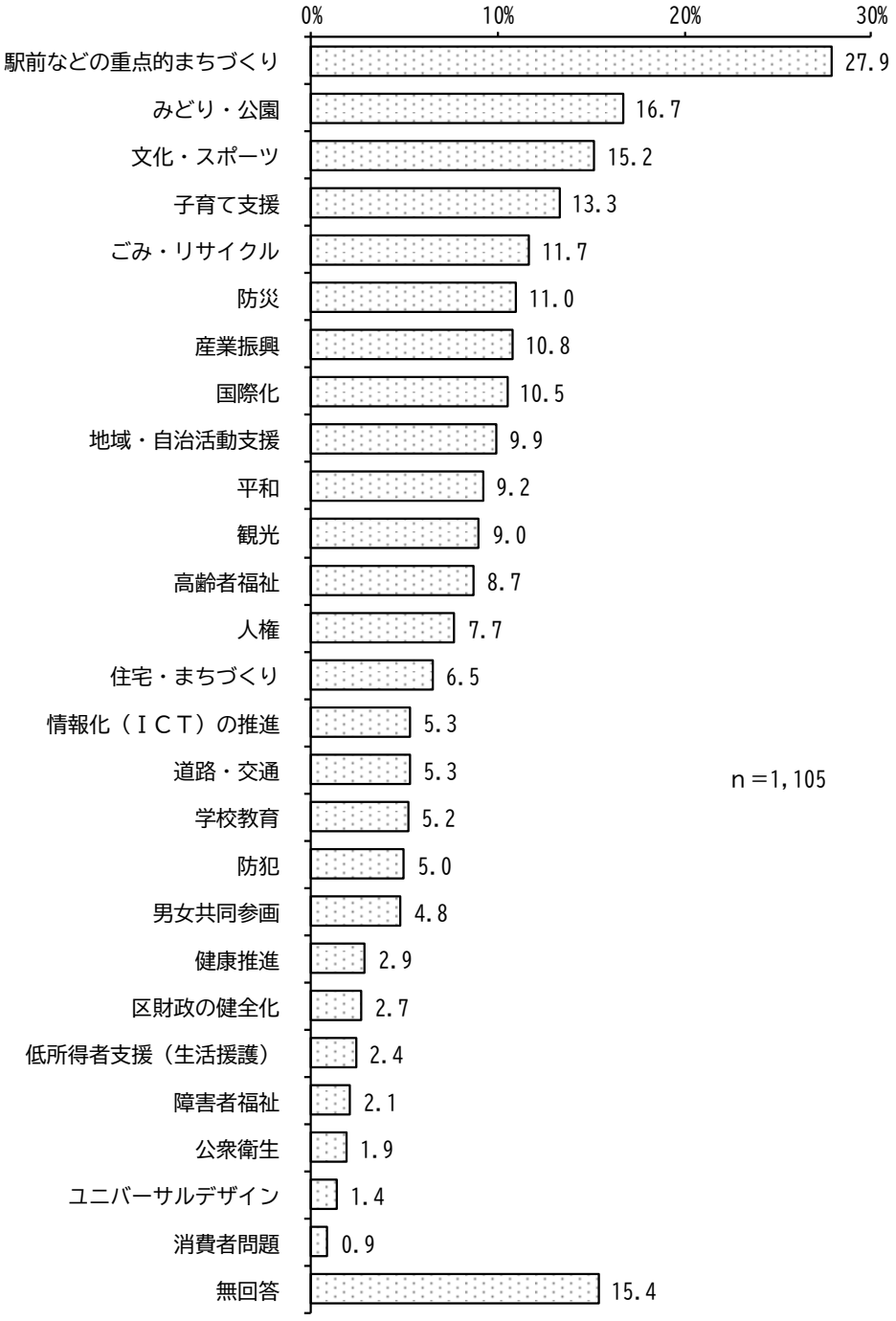


※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

２７　施策への評価・要望について
（１）区の施策への評価

「駅前などの重点的まちづくり」が２割後半で最も高い

問５１　①中野区が特に力を入れていると感じる施策を以下の選択肢から３つ以内で選び、番号を記入してください。



区が特に力を入れていると評価できる施策（３つまで回答）を聞いたところ、「駅前などの重点的まちづくり」（27.9%）が２割後半で最も高く、次いで「みどり・公園」（16.7%）、「文化・スポーツ」（15.2%）となっている。

性別でみると、特徴的な差はみられない。

年代別でみると、「みどり・公園」は 50 歳代で、「ごみ・リサイクル」は 60 歳代で、それぞれ高くなっている。

		駅前などの重点的まちづくり	みどり・公園	文化・スポーツ	子育て支援	ごみ・リサイクル	防災	産業振興	国際化	地域・自治活動支援	平和	観光	高齢者福祉	人権	住宅・まちづくり	情報化（ＩＣＴ）の推進	道路・交通	学校教育	防犯	男女共同参画	健康推進	区財政の健全化	低所得者支援（生活援護）	障害者福祉	公衆衛生	ユニバーサルデザイン	消費者問題	無回答
全体（n=1,105）		27.9	16.7	15.2	13.3	11.7	11.0	10.8	10.5	9.9	9.2	9.0	8.7	7.7	6.5	5.3	5.3	5.2	5.0	4.8	2.9	2.7	2.4	2.1	1.9	1.4	0.9	15.4
性別	男性（n=562）	26.3	16.4	14.4	13.2	11.6	11.2	10.5	10.7	8.5	10.3	9.6	8.5	8.0	6.0	6.9	5.5	5.2	6.4	5.5	2.7	3.0	3.2	2.0	1.6	1.6	1.2	13.9
	女性（n=524）	29.6	17.0	15.8	13.7	12.0	10.9	11.1	10.1	11.6	7.8	8.6	8.8	7.4	7.1	3.8	5.2	5.3	3.6	4.2	3.2	2.5	1.7	2.3	2.3	1.1	0.6	16.2
年代別	20歳代以下（n=138）	16.7	18.8	17.4	10.1	8.7	8.0	8.0	13.0	8.7	12.3	13.8	11.6	8.0	13.8	3.6	6.5	7.2	5.1	5.1	1.4	0.7	2.9	1.4	3.6	2.9	0.0	10.1
	30歳代（n=204）	24.5	18.1	21.1	19.6	6.9	11.8	10.8	10.3	14.7	6.9	11.8	4.9	6.9	8.3	4.9	5.9	3.9	2.5	6.4	2.5	1.5	2.5	1.0	2.0	2.5	1.5	10.3
	40歳代（n=187）	33.7	15.5	21.4	15.5	8.6	9.1	15.5	12.3	9.6	5.3	16.0	6.4	3.2	3.2	5.9	4.8	3.2	3.2	5.3	2.1	1.6	3.7	3.2	2.7	0.0	0.5	11.2
	50歳代（n=200）	33.5	27.0	17.0	12.0	11.5	12.5	11.0	13.5	10.5	8.0	8.0	9.5	10.5	3.5	5.0	4.0	5.5	5.0	4.0	2.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.5	0.5	9.0
	60歳代（n=161）	29.2	13.0	9.9	13.0	22.4	13.7	8.7	8.7	8.7	10.6	3.7	9.3	7.5	8.7	5.0	6.2	3.7	6.2	3.1	3.7	4.3	1.9	1.9	1.2	1.2	0.6	18.0
	70歳代以上（n=203）	27.1	6.9	5.4	8.9	13.3	10.8	10.3	5.9	6.9	13.3	2.0	11.3	10.3	4.4	6.9	4.9	7.9	8.4	4.9	5.4	6.9	2.0	3.0	1.5	0.5	2.0	30.0

居住地域別でみると、「駅前などの重点的まちづくり」、「ごみ・リサイクル」は江古田で、「みどり・公園」は沼袋、野方で、「文化・スポーツ」は野方で、「防災」は大和町で、「国際化」は白鷺で、「情報化（ＩＣＴ）の推進」は鷺宮で、それぞれ高くなっている。

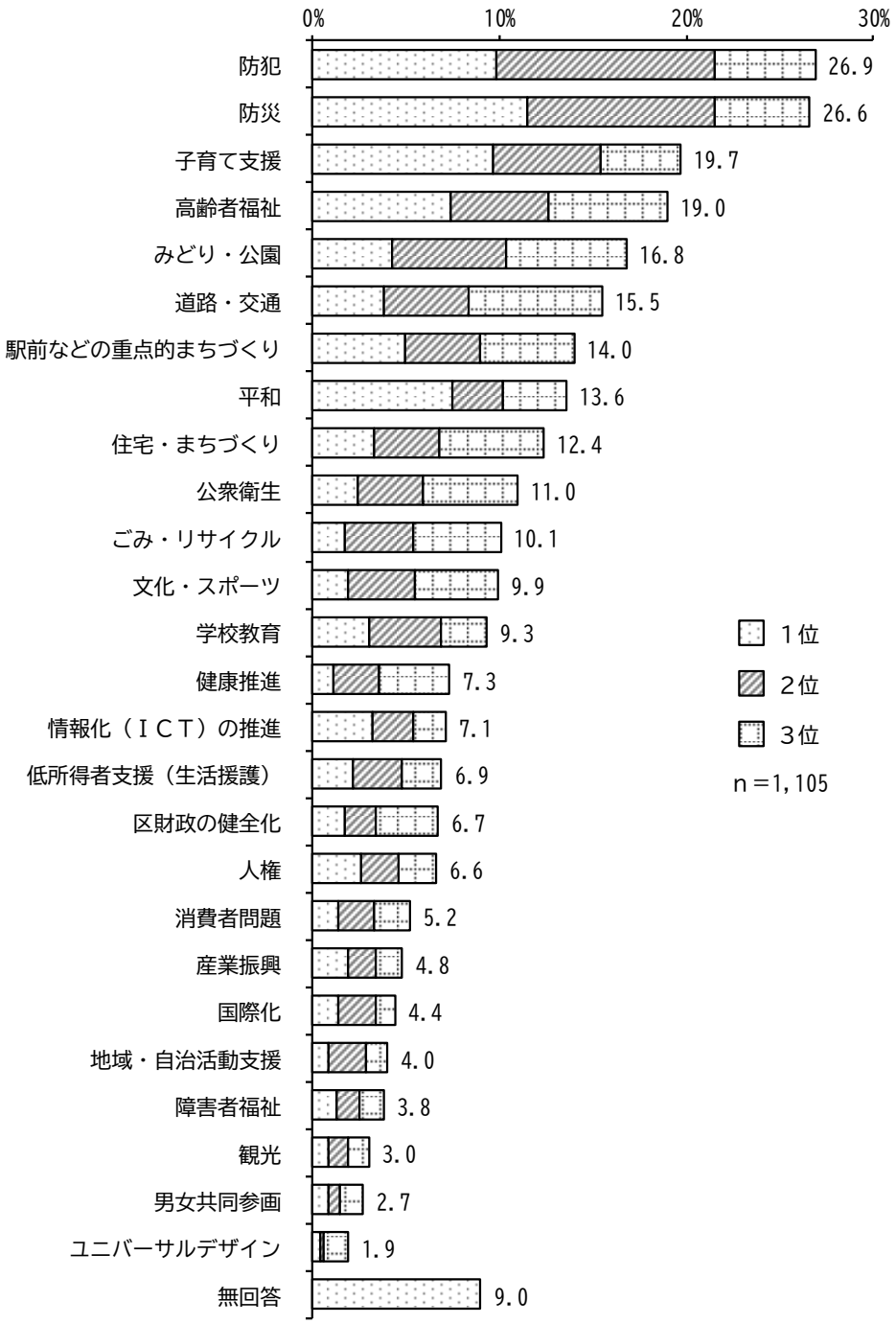
		駅前などの重点的まちづくり	みどり・公園	文化・スポーツ	子育て支援	ごみ・リサイクル	防災	産業振興	国際化	地域・自治活動支援	平和	観光	高齢者福祉	人権	住宅・まちづくり	情報化（ＩＣＴ）の推進	道路・交通	学校教育	防犯	男女共同参画	健康推進	区財政の健全化	低所得者支援（生活援護）	障害者福祉	公衆衛生	ユニバーサルデザイン	消費者問題	無回答
全体（n=1,105）		27.9	16.7	15.2	13.3	11.7	11.0	10.8	10.5	9.9	9.2	9.0	8.7	7.7	6.5	5.3	5.3	5.2	5.0	4.8	2.9	2.7	2.4	2.1	1.9	1.4	0.9	15.4
居住地域別	南台（n=70）	22.9	20.0	7.1	14.3	7.1	10.0	10.0	7.1	11.4	14.3	4.3	7.1	4.3	4.3	2.9	4.3	12.9	4.3	5.7	0.0	2.9	0.0	0.0	5.7	4.3	1.4	21.4
	弥生町（n=60）	18.3	18.3	16.7	11.7	8.3	11.7	8.3	5.0	10.0	11.7	6.7	15.0	6.7	10.0	6.7	5.0	8.3	6.7	5.0	3.3	0.0	1.7	5.0	1.7	0.0	0.0	16.7
	本町（n=107）	29.0	13.1	15.9	12.1	15.0	15.0	8.4	4.7	12.1	6.5	8.4	3.7	8.4	4.7	0.9	2.8	5.6	7.5	6.5	3.7	3.7	2.8	2.8	0.9	0.9	1.9	17.8
	中央（n=103）	35.0	13.6	13.6	15.5	9.7	7.8	14.6	12.6	12.6	10.7	8.7	9.7	6.8	7.8	7.8	8.7	6.8	6.8	3.9	1.9	5.8	1.9	1.0	1.0	2.9	0.0	5.8
	東中野（n=87）	34.5	11.5	13.8	12.6	13.8	11.5	10.3	12.6	6.9	9.2	8.0	5.7	9.2	3.4	2.3	3.4	4.6	4.6	4.6	1.1	2.3	1.1	0.0	3.4	0.0	2.3	14.9
	中野（n=97）	24.7	16.5	17.5	9.3	8.2	11.3	15.5	16.5	9.3	13.4	12.4	8.2	8.2	7.2	6.2	8.2	1.0	5.2	2.1	3.1	7.2	4.1	3.1	1.0	0.0	0.0	11.3
	上高田（n=58）	36.2	17.2	24.1	10.3	13.8	5.2	10.3	6.9	13.8	6.9	13.8	5.2	3.4	13.8	8.6	5.2	6.9	3.4	1.7	5.2	6.9	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	13.8
	新井（n=66）	33.3	24.2	10.6	16.7	9.1	9.1	15.2	18.2	10.6	3.0	18.2	10.6	6.1	4.5	1.5	6.1	1.5	1.5	3.0	4.5	1.5	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	13.6
	沼袋（n=50）	18.0	34.0	6.0	14.0	10.0	12.0	6.0	12.0	4.0	8.0	12.0	16.0	12.0	6.0	8.0	6.0	4.0	2.0	6.0	4.0	0.0	8.0	6.0	4.0	0.0	4.0	12.0
	松が丘（n=24）	25.0	4.2	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	16.7	12.5	4.2	4.2	12.5	12.5	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	4.2	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	33.3
	江原町（n=27）	18.5	18.5	14.8	18.5	18.5	18.5	3.7	0.0	7.4	7.4	3.7	25.9	0.0	7.4	3.7	0.0	7.4	3.7	7.4	3.7	0.0	3.7	7.4	0.0	7.4	0.0	14.8
	江古田（n=35）	45.7	17.1	14.3	22.9	22.9	11.4	14.3	8.6	8.6	2.9	5.7	11.4	8.6	11.4	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	0.0	2.9	2.9	2.9	0.0	2.9	14.3
	丸山（n=13）	61.5	15.4	23.1	15.4	7.7	23.1	7.7	0.0	7.7	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0
	野方（n=61）	34.4	32.8	26.2	19.7	14.8	11.5	9.8	9.8	3.3	8.2	9.8	8.2	8.2	4.9	0.0	8.2	1.6	6.6	4.9	3.3	0.0	1.6	1.6	1.6	3.3	0.0	9.8
	大和町（n=45）	26.7	15.6	24.4	8.9	11.1	22.2	6.7	4.4	2.2	11.1	13.3	6.7	2.2	4.4	2.2	6.7	0.0	8.9	4.4	2.2	0.0	4.4	2.2	0.0	0.0	0.0	22.2
	若宮（n=42）	11.9	9.5	14.3	7.1	4.8	7.1	16.7	11.9	14.3	9.5	9.5	11.9	16.7	9.5	11.9	4.8	2.4	0.0	2.4	7.1	4.8	0.0	2.4	2.4	0.0	2.4	16.7
	白鷺（n=32）	31.3	12.5	15.6	12.5	9.4	12.5	6.3	21.9	9.4	3.1	6.3	6.3	6.3	0.0	3.1	3.1	9.4	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	25.0
	鷺宮（n=59）	22.0	5.1	11.9	11.9	16.9	10.2	6.8	11.9	13.6	15.3	6.8	5.1	10.2	8.5	15.3	3.4	13.6	6.8	6.8	3.4	0.0	8.5	1.7	0.0	0.0	1.7	16.9
	上鷺宮（n=50）	18.0	14.0	14.0	14.0	14.0	10.0	14.0	12.0	14.0	10.0	4.0	4.0	12.0	10.0	12.0	8.0	4.0	6.0	10.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0

※属性毎のサンプル数が 30 を下回る場合は参考値とみなし比較対象としない。

（２）区の施策への要望

「防犯」、「防災」が２割を超える

問５１　②今後、特に力を入れてほしい施策を以下の選択肢から３つ以内で選び、第１位から第３位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。



今後特に力を入れてほしい施策について第１位から第３位までの順位を聞いたところ、合計では「防犯」（26.9%）が２割半ばで最も高く、次いで「防災」（26.6%）、「子育て支援」（19.7%）、「高齢者福祉」（19.0%）となっている。

過去９年間および今回の施策要望の上位 10 位までの推移をみると、「防犯」は今回初めて第 1 位となっている。また、「防災」、「高齢者福祉」、「子育て支援」は 2016 年以降、一貫して上位に位置している。

上段は施策、下段は回答割合（％）
同率の場合は、同順位とする

	第１位	第２位	第３位	第４位	第５位	第６位	第７位	第８位	第９位	第１０位
2016	防災	防犯	高齢者福祉	子育て支援	住宅・まちづくり	みどり・公園	道路・交通	駅前などの重点的まちづくり	区財政の健全化	学校教育
(n=1,228)	27.8	22.5	22.4	21.2	17.0	15.9	14.3	13.3	11.1	11.0
2017	防災	高齢者福祉	子育て支援	みどり・公園	防犯	道路・交通	住宅・まちづくり	学校教育	駅前などの重点的まちづくり	ごみ・リサイクル/区財政の健全化
(n=1,167)	24.7	23.1	21.2	18.6	17.5	17.3	16.4	13.1	12.3	9.8
2018	防災	高齢者福祉	子育て支援	道路・交通	防犯	みどり・公園	住宅・まちづくり	駅前などの重点的まちづくり	区財政の健全化	学校教育
(n=1,145)	28.1	26.6	21.1	18.2	17.9	15.1	14.7	14.0	11.8	10.1
2019	防災	子育て支援	高齢者福祉	道路・交通	防犯	みどり・公園	住宅・まちづくり	駅前などの重点的まちづくり	学校教育	区財政の健全化
(n=1,060)	23.4	20.9	20.8	18.5	17.7	16.7	13.1	10.8	10.7	10.0
2020	防災	高齢者福祉	みどり・公園	道路・交通	子育て支援	防犯	駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり	ごみ・リサイクル	学校教育
(n=1,148)	20.6	19.8	19.3	19.2	18.9	18.1	16.4	13.7	11.8	10.1
2021	防災	道路・交通	みどり・公園	防犯	高齢者福祉	子育て支援	住宅・まちづくり	駅前などの重点的まちづくり	区財政の健全化	公衆衛生
(n=1,084)	23.5	21.8	20.3	19.8	19.5	16.9	13.8	11.7	11.1	11.0
2022	高齢者福祉	防災	道路・交通	子育て支援	みどり・公園	防犯	住宅・まちづくり	学校教育	ごみ・リサイクル 駅前などの重点的まちづくり	
(n=1,016)	24.4	21.8	18.9	17.0	16.8	15.6	14.7	10.8	10.1	
2023	子育て支援	高齢者福祉	みどり・公園	道路・交通	防災	防犯	学校教育	住宅・まちづくり	駅前などの重点的まちづくり	ごみ・リサイクル
(n=872)	24.0	21.6	20.2	19.3	18.9	17.1	13.4	13.2	11.6	10.2
2024	防災	子育て支援	防犯	高齢者福祉	道路・交通	みどり・公園	住宅・まちづくり	駅前などの重点的まちづくり	ごみ・リサイクル	学校教育
(n=907)	28.3	22.4	22.2	21.7	17.9	16.4	15.4	14.1	11.6	11.4
2025	防犯	防災	子育て支援	高齢者福祉	みどり・公園	道路・交通	駅前などの重点的まちづくり	平和	住宅・まちづくり	公衆衛生
(n=1,105)	26.9	26.6	19.7	19.0	16.8	15.5	14.0	13.6	12.4	11.0

施策要望の上位 10 位を性別でみると、男性では「防災」、女性では「防犯」が第 1 位となっている。

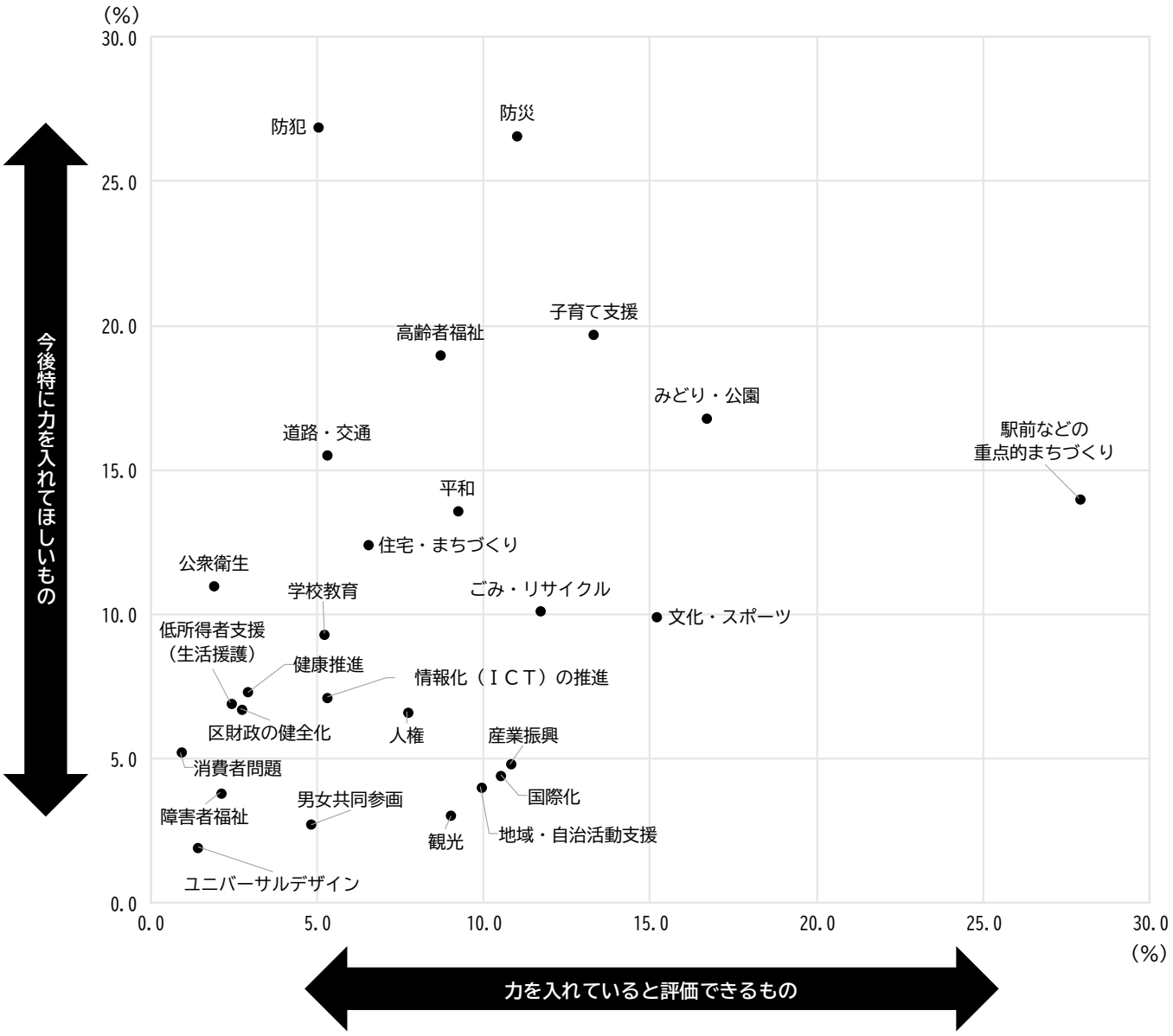
年代別でみると、20 歳代以下、40 歳代で「防犯」が、30 歳代で「子育て支援」が、50 歳代、60 歳代で「防災」が、70 歳代以上で「高齢者福祉」がそれぞれ第 1 位となっている。「子育て支援」は 30 歳代で３割半ばと高くなっている。

上段は施策、下段は回答割合（%）
同率の場合は、同順位とする

		第１位	第２位	第３位	第４位	第５位	第６位	第７位	第８位	第９位	第１０位
全体		防犯	防災	子育て支援	高齢者福祉	みどり・公園	道路・交通	駅前などの重点的まちづくり	平和	住宅・まちづくり	公衆衛生
(n=1,105)		26.9	26.6	19.7	19.0	16.8	15.5	14.0	13.6	12.4	11.0
性別	男性	防災	防犯	子育て支援	高齢者福祉	みどり・公園	道路・交通	住宅・まちづくり	駅前などの重点的まちづくり	平和	文化・スポーツ
	(n=562)	25.6	25.0	19.0	18.8	16.2	14.5	13.8	13.3	12.9	12.5
	女性	防犯	防災	子育て支援	高齢者福祉	みどり・公園	道路・交通	駅前などの重点的まちづくり	平和	公衆衛生	住宅・まちづくり
	(n=524)	29.0	27.3	21.0	19.1	17.2	16.8	14.9	14.3	11.3	11.1
年代別	20歳代以下	防犯	平和	子育て支援	公衆衛生	みどり・公園/住宅・まちづくり		駅前などの重点的まちづくり	道路・交通	国際化	防災
	(n=138)	26.7	25.3	23.9	16.0	15.9		15.3	15.1	13.7	13.0
	30歳代	子育て支援	みどり・公園	防犯	学校教育	道路・交通/防災		駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり/公衆衛生		平和
	(n=204)	36.3	22.1	22.0	17.1	16.6		16.2	14.7		14.2
	40歳代	防犯	防災	子育て支援	みどり・公園	駅前などの重点的まちづくり	公衆衛生	学校教育/道路・交通		ごみ・リサイクル	住宅・まちづくり
	(n=187)	32.7	31.0	25.1	20.4	16.6	14.4	13.3		12.9	11.8
	50歳代	防災	防犯	高齢者福祉	道路・交通	駅前などの重点的まちづくり	みどり・公園	平和	子育て支援	住宅・まちづくり	ごみ・リサイクル
	(n=200)	35.0	32.0	22.5	21.0	19.0	16.0	14.0	13.0	12.0	10.5
	60歳代	防災	高齢者福祉	防犯	道路・交通	みどり・公園	子育て支援/区財政の健全化		駅前などの重点的まちづくり/ごみ・リサイクル		文化・スポーツ
	(n=161)	36.7	34.2	26.1	16.2	14.9	10.5		10.0		9.9
	70歳代以上	高齢者福祉	防災	防犯	ごみ・リサイクル/健康推進		住宅・まちづくり	平和	みどり・公園	道路・交通	子育て支援
	(n=203)	37.5	25.1	22.2	12.8		12.8	12.4	11.3	10.4	10.3

区の施策への評価と要望の関係をみるために、「力を入れていると評価できるもの」を横軸、「今後特に力を入れてほしいもの」を縦軸にとり、26 項目の位置をあらわしたのが下の図である。この図では、左下に位置するほど「評価」も「要望」も低い施策、反対に図の右上に位置するほど「評価」も「要望」も高い施策であることを意味している。さらに、左上に位置するほど、「評価」は低いが「要望」が高い施策であることを、反対に右下に位置するほど「評価」は高いが「要望」が低いことを意味している。

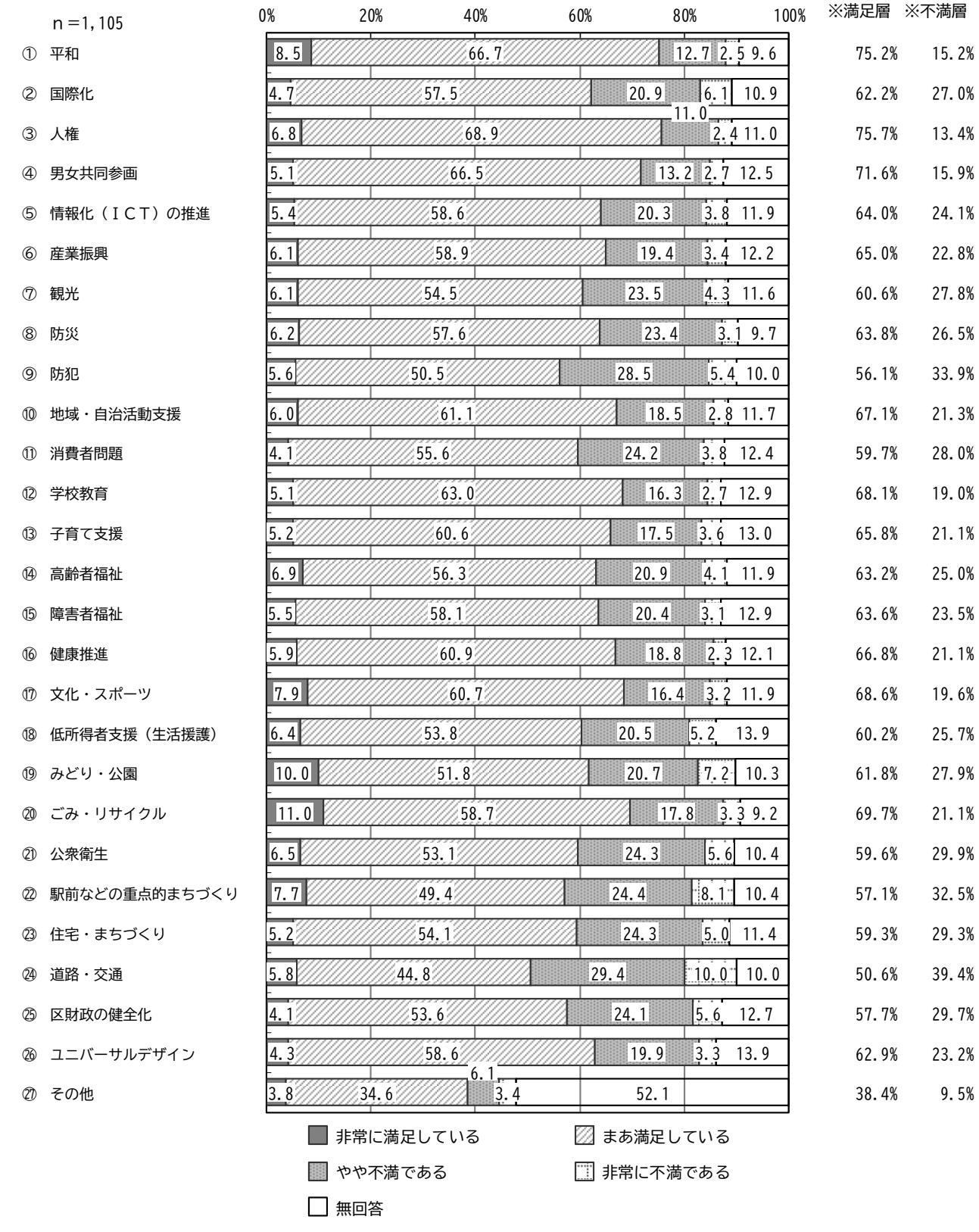
それぞれのカテゴリー別でみると、左上（「評価」は低いが「要望」が高い施策）には、「防犯」、「防災」、「高齢者福祉」などが位置付けられている。左下（「評価」も「要望」も低い施策）には、「ユニバーサルデザイン」、「消費者問題」、「男女共同参画」、「障害者福祉」などが含まれている。



（３）行政サービスの満足度

満足度は『人権』が最も高く、『道路・交通』が最も低い

問５２　中野区の行政サービスに満足していますか（過去１年間）。（○はそれぞれ１つ）



行政サービスの満足度について項目別に聞いたところ、「非常に満足している」と「まあ満足している」を合わせた≪満足層≫では、『③人権』(75.7%)が７割半ばで最も高く、次いで『①平和』(75.2%)、『④男女共同参画』(71.6%)となっている。

一方、「やや不満である」と「非常に不満である」を合わせた≪不満層≫では、『㉔道路・交通』(39.4%)が約４割と最も高く、次いで『⑨防犯』(33.9%)、『㉒駅前などの重点的まちづくり』(32.5%)となっている。

「非常に満足している」の割合を性別でみると、「⑭高齢者福祉」、「⑳ごみ・リサイクル」は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別でみると、「③人権」、「⑤情報化（ＩＣＴ）の推進」、「⑥産業振興」、「⑧防災」、「⑭高齢者福祉」、「⑮障害者福祉」、「⑯健康推進」、「⑰文化・スポーツ」、「⑲みどり・公園」、「㉑公衆衛生」、「㉒駅前などの重点的まちづくり」、「㉓住宅・まちづくり」、「㉔道路・交通」、「㉕区財政の健全化」で、20 歳代以下でやや高くなっている。

		①平和	②国際化	③人権	④男女共同参画	⑤情報化（ＩＣＴ）の推進	⑥産業振興	⑦観光	⑧防災	⑨防犯	⑩地域・自治活動支援	⑪消費者問題	⑫学校教育	⑬子育て支援	⑭高齢者福祉	⑮障害者福祉	⑯健康推進	⑰文化・スポーツ	⑱低所得者支援（生活援護）	⑲みどり・公園	⑳ごみ・リサイクル	㉑公衆衛生	㉒駅前などの重点的まちづくり	㉓住宅・まちづくり	㉔道路・交通	㉕区財政の健全化	㉖ユニバーサルデザイン	㉗その他
全体（n=1,105）		8.5	4.7	6.8	5.1	5.4	6.1	6.1	6.2	5.6	6.0	4.1	5.1	5.2	6.9	5.5	5.9	7.9	6.4	10.0	11.0	6.5	7.7	5.2	5.8	4.1	4.3	3.8
性別	男性（n=562）	10.5	6.0	8.4	7.1	6.9	7.8	8.4	8.2	7.3	6.9	6.0	6.4	6.2	9.6	7.7	8.0	9.6	8.5	11.0	13.7	7.8	9.4	6.0	6.8	5.3	5.7	5.3
	女性（n=524）	6.5	3.4	5.3	3.1	3.8	4.4	3.8	4.4	4.0	5.2	2.1	3.8	4.4	4.2	3.4	3.8	6.1	4.4	9.2	8.4	5.3	6.1	4.4	5.0	2.9	2.9	2.1
年代別	20歳代以下（n=138）	13.0	5.8	14.5	8.0	10.9	12.3	10.9	11.6	8.7	9.4	8.7	8.0	9.4	13.8	10.9	12.3	15.2	10.9	18.1	15.9	12.3	15.9	15.2	13.0	10.1	8.0	10.9
	30歳代（n=204）	10.8	4.4	6.4	4.9	5.9	7.4	8.8	7.4	6.4	8.8	5.4	4.9	5.9	6.4	6.4	5.9	11.8	10.3	11.8	15.7	8.3	8.8	6.4	8.3	4.4	6.4	4.4
	40歳代（n=187）	6.4	5.3	5.9	5.9	4.8	7.0	7.0	6.4	3.7	4.8	4.3	5.3	5.9	7.5	5.3	6.4	5.9	6.4	8.0	6.4	4.3	6.4	3.7	6.4	4.3	3.2	3.2
	50歳代（n=200）	9.5	6.0	7.5	6.5	6.5	6.0	8.5	5.5	6.5	6.0	5.0	7.5	7.0	7.0	6.5	5.0	8.5	6.0	11.5	9.5	6.0	8.0	5.0	4.5	5.0	5.5	5.0
	60歳代（n=161）	9.3	6.8	8.1	4.3	5.0	6.2	2.5	5.6	6.2	4.3	2.5	3.7	3.1	6.2	3.1	5.6	6.2	4.3	8.7	11.2	7.5	6.8	3.7	3.7	1.9	2.5	1.2
	70歳代以上（n=203）	3.9	1.0	1.5	2.0	1.5	0.0	0.0	3.0	3.4	3.4	0.0	2.0	1.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.0	4.4	8.9	3.0	3.0	0.0	1.0	0.5	1.0	0.0

※上記表は「非常に満足している」の割合を示したものである。

「まあ満足している」の割合を性別でみると、『⑨防犯』、『㉔道路・交通』、『㉕区財政の健全化』は女性に比べ男性でやや高くなっている。

年代別でみると、『①平和』、『③人権』、『④男女共同参画』、『⑤情報化（ＩＣＴ）の推進』、『⑥産業振興』、『⑯健康推進』、『⑰文化・スポーツ』、『⑳ごみ・リサイクル』は 50 歳代で、『②国際化』は 40 歳代で、『⑨防犯』、『⑩地域・自治活動支援』、『⑫学校教育』、『㉓住宅・まちづくり』、『㉔道路・交通』、『㉕区財政の健全化』、『㉖ユニバーサルデザイン』は 20 歳代以下で、それぞれやや高くなっている。

		①平和	②国際化	③人権	④男女共同参画	⑤情報化（ＩＣＴ）の推進	⑥産業振興	⑦観光	⑧防災	⑨防犯	⑩地域・自治活動支援	⑪消費者問題	⑫学校教育	⑬子育て支援	⑭高齢者福祉	⑮障害者福祉	⑯健康推進	⑰文化・スポーツ	⑱低所得者支援（生活援護）	⑲みどり・公園	⑳ごみ・リサイクル	㉑公衆衛生	㉒駅前などの重点的まちづくり	㉓住宅・まちづくり	㉔道路・交通	㉕区財政の健全化	㉖ユニバーサルデザイン	㉗その他
全体（n=1,105）		66.7	57.5	68.9	66.5	58.6	58.9	54.5	57.6	50.5	61.1	55.6	63.0	60.6	56.3	58.1	60.9	60.7	53.8	51.8	58.7	53.1	49.4	54.1	44.8	53.6	58.6	34.6
性別	男性（n=562）	67.1	57.5	69.4	67.6	60.3	60.5	54.6	58.7	54.8	62.6	57.1	63.7	63.0	56.2	57.7	63.0	62.3	55.2	52.1	58.2	55.3	48.9	53.4	47.5	56.9	60.7	36.1
	女性（n=524）	67.4	58.8	69.7	66.8	57.8	58.2	55.0	57.3	46.6	60.5	54.8	63.2	59.2	57.3	59.4	59.5	60.1	53.2	52.5	60.3	51.5	50.8	55.9	42.4	50.4	57.3	33.4
年代別	20歳代以下（n=138）	66.7	58.7	64.5	65.2	62.3	58.7	55.8	64.5	58.0	68.1	59.4	68.1	61.6	58.7	55.1	62.3	59.4	51.4	48.6	54.3	47.1	52.2	60.9	52.9	60.1	65.9	50.0
	30歳代（n=204）	65.7	60.3	75.0	70.6	59.8	63.7	61.8	66.7	50.0	65.2	60.3	63.7	58.3	66.2	63.7	63.7	60.8	61.8	52.5	56.9	51.0	52.5	58.3	48.5	58.8	63.2	46.6
	40歳代（n=187）	71.1	62.6	72.7	72.7	59.4	63.6	60.4	56.7	52.4	63.6	57.8	67.4	62.6	63.6	64.7	61.5	62.6	57.8	52.4	61.5	54.5	52.4	57.2	43.3	54.0	63.1	47.6
	50歳代（n=200）	73.0	60.5	75.5	73.5	64.0	64.5	56.0	58.0	47.0	63.5	58.5	64.5	66.5	59.5	64.5	68.5	68.0	60.5	55.5	66.0	57.0	47.5	56.5	40.0	54.5	64.0	35.0
	60歳代（n=161）	65.8	54.7	67.1	66.5	60.9	55.9	54.0	50.9	49.7	59.6	52.2	62.1	66.5	47.8	57.8	60.2	58.4	52.2	53.4	58.4	57.8	49.7	52.8	45.3	52.2	57.8	23.6
	70歳代以上（n=203）	61.6	51.7	60.6	54.7	50.2	50.2	42.9	52.7	51.2	52.2	48.8	57.1	53.2	44.8	45.8	53.2	58.1	41.4	50.2	56.7	53.2	46.3	44.3	43.8	46.3	43.8	10.3

※上記表は「まあ満足している」の割合を示したものである。

「やや不満である」の割合を性別でみると、『⑨防犯』、『㉔道路・交通』、『㉕区財政の健全化』は男性に比べ女性でやや高くなっている。

年代別でみると、『⑧防災』は 60 歳代で、『⑨防犯』、『㉔道路・交通』は 50 歳代で、『⑫学校教育』、『⑬子育て支援』は 30 歳代で、『⑳ごみ・リサイクル』、『㉑公衆衛生』は 40 歳代で、それぞれやや高くなっている。

		①平和	②国際化	③人権	④男女共同参画	⑤情報化（ＩＣＴ）の推進	⑥産業振興	⑦観光	⑧防災	⑨防犯	⑩地域・自治活動支援	⑪消費者問題	⑫学校教育	⑬子育て支援	⑭高齢者福祉	⑮障害者福祉	⑯健康推進	⑰文化・スポーツ	⑱低所得者支援（生活援護）	⑲みどり・公園	⑳ごみ・リサイクル	㉑公衆衛生	㉒駅前などの重点的まちづくり	㉓住宅・まちづくり	㉔道路・交通	㉕区財政の健全化	㉖ユニバーサルデザイン	㉗その他
全体（n=1,105）		12.7	20.9	11.0	13.2	20.3	19.4	23.5	23.4	28.5	18.5	24.2	16.3	17.5	20.9	20.4	18.8	16.4	20.5	20.7	17.8	24.3	24.4	24.3	29.4	24.1	19.9	6.1
性別	男性（n=562）	11.6	20.6	9.8	12.1	18.7	18.7	22.2	23.0	24.7	18.9	23.8	16.2	16.2	21.2	21.9	17.1	16.2	20.8	19.8	16.5	23.0	22.8	25.3	27.2	21.2	19.4	6.9
	女性（n=524）	13.9	20.8	11.8	13.9	21.9	20.0	25.4	24.2	33.0	18.1	25.0	16.6	18.9	21.0	19.3	21.2	16.8	20.6	21.8	19.3	26.1	26.5	23.5	32.3	27.9	21.0	5.3
年代別	20歳代以下（n=138）	8.7	18.1	8.7	12.3	15.2	12.3	21.7	13.8	19.6	13.0	20.3	12.3	15.2	13.8	21.7	14.5	13.0	21.0	18.8	18.8	26.1	18.1	11.6	17.4	15.9	12.3	7.2
	30歳代（n=204）	16.2	25.5	12.7	16.7	23.5	19.6	20.1	20.1	31.9	17.6	25.0	22.5	23.0	19.1	20.1	21.6	17.2	15.7	21.6	20.1	25.5	24.0	22.5	26.0	24.0	22.1	8.8
	40歳代（n=187）	13.4	17.6	11.2	11.2	24.1	19.8	21.4	26.2	29.9	19.3	25.1	15.5	18.7	17.6	18.7	20.9	20.9	19.3	24.6	23.5	29.9	27.8	27.8	33.2	26.2	20.9	7.5
	50歳代（n=200）	11.5	21.5	9.0	11.0	20.5	19.5	26.0	27.0	35.0	20.0	25.0	16.5	15.5	20.0	18.5	17.5	14.0	21.5	20.0	14.0	25.0	29.0	27.0	39.0	27.5	19.5	6.5
	60歳代（n=161）	13.0	20.5	10.6	11.8	18.0	19.9	24.2	28.6	28.6	20.5	26.7	15.5	13.7	26.1	20.5	19.9	19.3	21.7	21.7	18.0	20.5	23.6	26.7	29.8	27.3	20.5	3.1
	70歳代以上（n=203）	12.8	21.7	13.3	15.8	19.2	23.2	27.6	23.6	24.1	19.2	23.6	14.8	18.2	27.6	23.2	18.7	14.8	25.1	18.7	14.3	20.2	22.7	27.6	29.6	23.2	22.2	3.4

※上記表は「やや不満である」の割合を示したものである。

「非常に不満である」の割合を性別、年代別でみると、特徴的な差はみられない。

		①平和	②国際化	③人権	④男女共同参画	⑤情報化（ＩＣＴ）の推進	⑥産業振興	⑦観光	⑧防災	⑨防犯	⑩地域・自治活動支援	⑪消費者問題	⑫学校教育	⑬子育て支援	⑭高齢者福祉	⑮障害者福祉	⑯健康推進	⑰文化・スポーツ	⑱低所得者支援（生活援護）	⑲みどり・公園	⑳ごみ・リサイクル	㉑公衆衛生	㉒駅前などの重点的まちづくり	㉓住宅・まちづくり	㉔道路・交通	㉕区財政の健全化	㉖ユニバーサルデザイン	㉗その他
全体（n=1,105）		2.5	6.1	2.4	2.7	3.8	3.4	4.3	3.1	5.4	2.8	3.8	2.7	3.6	4.1	3.1	2.3	3.2	5.2	7.2	3.3	5.6	8.1	5.0	10.0	5.6	3.3	3.4
性別	男性（n=562）	3.2	6.6	3.0	3.6	4.8	3.9	5.7	3.2	5.7	3.0	3.4	3.2	4.4	4.3	3.2	3.2	3.6	5.9	8.5	4.6	5.7	10.3	6.4	11.2	6.4	3.4	5.0
	女性（n=524）	1.9	5.7	1.7	1.9	2.9	3.1	2.9	2.9	5.2	2.5	4.2	2.3	2.9	3.8	2.9	1.1	2.7	4.6	5.7	1.7	5.5	5.5	3.4	8.8	4.8	3.1	1.9
年代別	20歳代以下（n=138）	4.3	10.1	5.1	5.1	4.3	8.0	3.6	2.2	6.5	2.2	2.9	4.3	5.8	2.9	1.4	2.2	3.6	6.5	8.0	4.3	6.5	6.5	5.1	8.7	6.5	5.1	5.1
	30歳代（n=204）	3.4	5.9	2.0	3.4	5.9	3.4	4.4	1.5	7.4	2.9	3.9	2.9	6.9	1.5	2.5	2.5	4.4	4.4	9.3	2.5	9.3	9.3	6.9	12.7	5.4	2.0	2.0
	40歳代（n=187）	3.2	8.0	2.7	2.1	4.8	2.1	3.7	3.2	6.4	3.7	4.3	2.1	2.7	2.1	2.7	2.1	2.1	7.5	7.5	2.7	5.3	7.5	3.7	10.2	5.9	3.2	4.8
	50歳代（n=200）	2.0	6.5	3.0	2.5	3.5	4.0	4.5	4.0	6.0	4.5	5.0	4.0	3.5	6.0	3.5	2.0	3.5	3.5	7.5	4.5	6.0	8.5	5.5	10.5	7.0	4.0	4.0
	60歳代（n=161）	0.6	4.3	0.6	1.2	1.2	2.5	4.3	4.3	4.3	0.0	3.7	1.9	0.6	6.2	3.7	1.9	2.5	5.0	6.2	2.5	2.5	8.1	3.1	9.9	5.0	3.7	3.1
	70歳代以上（n=203）	2.0	3.0	1.5	2.5	3.0	2.0	5.4	3.4	2.5	3.0	2.5	1.5	2.5	5.9	4.4	2.5	2.5	5.4	5.4	3.4	3.9	8.4	5.4	6.9	3.9	2.5	2.5

※上記表は「非常に不満である」の割合を示したものである。